

大東市立住道北小学校長寿命化改良工事

(機械設備工事)

令和7年10月

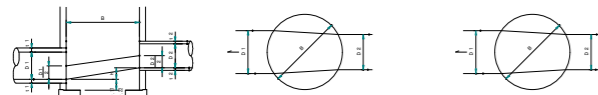
備考	月日	月日	株式会社青木茂建築工房 Shigeru Aoki Architect & Associates	作成	2025/03/26	担当	佐藤 信	名称	大東市立住道北小学校長寿命化改良工事 (機械設備工事)	図番	M	001
	月日	月日	一級建築士 佐藤 信 第362177号 一級建築士事務所 第1-60097号	設計	佐藤 信	担当	伊藤 高基	備考	表紙	備考		—

機械設備M

図面番号	図面名 (機械設備M)	図面番号	図面名 (機械設備M)	図面番号	図面名 (機械設備M)	図面番号	図面名 (機械設備M)	図面番号	図面名 (機械設備M)	図面番号	図面名 (機械設備M)
M 001	表紙	M 049	空調設備 機器表 3	M 097	空調設備 機器表 2 (撤去)						
M 002	図面リスト	M 050	空調設備 系統図	M 098	空調設備 1階配管平面図 (撤去)						
M 003	機械設備 特記仕様書1	M 051	空調設備 1階配管平面図 1	M 099	空調設備 2階配管平面図 (撤去)						
M 004	機械設備 特記仕様書2	M 052	空調設備 1階配管平面図 2	M 100	空調設備 3階配管平面図 (撤去)						
M 005	全体配置図・附近見取図・工事概要	M 053	空調設備 2階配管平面図 1	M 101	空調設備 4階配管平面図 (撤去)						
M 006	衛生・ガス設備 機器表・樹表・凡例	M 054	空調設備 2階配管平面図 2	M 102	空調設備 R階配管平面図 (撤去)						
M 007	衛生設備 器具表	M 055	空調設備 3階配管平面図 1	M 103	換気設備 機器表 (撤去)						
M 008	衛生設備 系統図 1 (給排水系統)	M 056	空調設備 3階配管平面図 2	M 104	換気設備 1階平面図 (撤去)						
M 009	衛生設備 系統図 2 (消火系統)	M 057	空調設備 4階配管平面図	M 105	換気設備 2階平面図 (撤去)						
M 010	衛生設備 配置図	M 058	換気設備 機器表 1	M 106	換気設備 3階平面図 (撤去)						
M 011	衛生設備 1階平面図 1	M 059	換気設備 機器表 2	M 107	換気設備 4階平面図 (撤去)						
M 012	衛生設備 1階平面図 2	M 060	換気設備 機器表 3	M 108	空調設備 1階配線平面図 (撤去)						
M 013	衛生設備 2階平面図 1	M 061	換気設備 1階平面図	M 109	給水設備 ローリング計画図 1						
M 014	衛生設備 2階平面図 2	M 062	換気設備 2階平面図	M 110	給水設備 ローリング計画図 2						
M 015	衛生設備 3階平面図 1	M 063	換気設備 3階平面図	M 111	排水設備 ローリング計画図 1						
M 016	衛生設備 3階平面図 2	M 064	換気設備 4階平面図	M 112	排水設備 ローリング計画図 2						
M 017	衛生設備 4階平面図 1	M 065	換気設備 給食室ダクト平面詳細図	M 113	ガス設備 ローリング計画図 1						
M 018	衛生設備 4階平面図 2	M 066	空調設備 1階配線平面図	M 114	ガス設備 ローリング計画図 2						
M 019	衛生設備 屋上平面図	M 067	空調設備 2階配線平面図	M 115	空調設備 仮設計画図 1 (本館仮設工事)						
M 020	衛生設備 平面詳細図 1 (増築棟 1階児童クラブ 1)	M 068	空調設備 3階配線平面図	M 116	空調設備 仮設計画図 2 (本館仮設工事)						
M 021	衛生設備 平面詳細図 2 (増築棟 1階児童クラブ 2)	M 069	空調設備 4階配線平面図	M 117	空調設備 仮設計画図 3 (1期仮設工事)						
M 022	衛生設備 平面詳細図 3 (増築棟-本館南棟 1階給食室)	M 070	空調設備 屋内運動場 1階平面図	M 118	空調設備 仮設計画図 4 (1期仮設工事)						
M 023	衛生設備 平面詳細図 4 (本館南棟 1階職員トイレ・校長室)	M 071	衛生・ガス設備 機器表・器具表・樹表 (撤去)	M 119	空調設備 仮設計画図 5 (2期仮設工事)						
M 024	衛生設備 平面詳細図 5 (本館南棟 2階児童トイレ)	M 072	衛生設備 系統図 1 (給排水系統) (撤去)	M 120	空調設備 仮設計画図 6 (2期仮設工事)						
M 025	衛生設備 平面詳細図 6 (本館南棟 3階児童トイレ)	M 073	衛生設備 系統図 2 (消火系統) (撤去)								
M 026	衛生設備 平面詳細図 7 (本館南棟 2・3階オープンスペース)	M 074	衛生設備 配置図 (撤去)								
M 027	衛生設備 平面詳細図 8 (本館南棟 2階特別支援教室 2)	M 075	衛生設備 1階平面図 (撤去)								
M 028	衛生設備 平面詳細図 9 (本館南棟 1階職員室)	M 076	衛生設備 2階平面図 (撤去)								
M 029	衛生設備 平面詳細図 10 (本館南棟 消火ポンプユニット廻り)	M 077	衛生設備 3階平面図 (撤去)								
M 030	衛生設備 平面詳細図 1 1 (本館南棟 消火補給水槽廻り)	M 078	衛生設備 4階平面図 (撤去)								
M 031	衛生設備 平面詳細図 1 2 (本館北棟 1階保健室)	M 079	衛生設備 屋上平面図 (撤去)								
M 032	衛生設備 平面詳細図 1 3 (新館 1階警備員室・校務員室)	M 080	衛生設備 平面詳細図 1 (本館南棟 1階職員室・校長室) (撤去)								
M 033	ガス設備 系統図	M 081	衛生設備 平面詳細図 2 (本館南棟 1階職員便所) (撤去)								
M 034	ガス設備 配置図	M 082	衛生設備 平面詳細図 3 (本館南棟 2階児童便所) (撤去)								
M 035	ガス設備 1階平面図	M 083	衛生設備 平面詳細図 4 (本館南棟 3階児童便所) (撤去)								
M 036	ガス設備 2階平面図	M 084	衛生設備 平面詳細図 5 (本館南棟 1階火災受信室・校務員室・保健室・屋外手洗) (撤去)								
M 037	ガス設備 平面詳細図 1 (増築棟-本館南棟 1階給食室)	M 085	衛生設備 平面詳細図 6 (本館南棟 1階会議室) (撤去)								
M 038	ガス設備 平面詳細図 2 (屋内運動場)	M 086	衛生設備 平面詳細図 7 (本館南棟 2階あおぞら 1) (撤去)								
M 039	衛生設備 1階はつり平面図 1	M 087	衛生設備 平面詳細図 8 (本館南棟 1階ポンプ室・消火水槽) (撤去)								
M 040	衛生設備 1階はつり平面図 2	M 088	衛生設備 平面詳細図 9 (本館南棟 消火補給水槽廻り) (撤去)								
M 041	衛生設備 2階はつり平面図 1	M 089	衛生設備 平面詳細図 10 (本館北棟 1階給食室) (撤去)								
M 042	衛生設備 2階はつり平面図 2	M 090	ガス設備 系統図 (撤去)								
M 043	衛生設備 3階はつり平面図 1	M 091	ガス設備 配置図 (撤去)								
M 044	衛生設備 3階はつり平面図 2	M 092	ガス設備 1階平面図 (撤去)								
M 045	衛生設備 4階はつり平面図	M 093	ガス設備 2階平面図 (撤去)								
M 046	衛生設備 給食室機器配置図・機器リスト	M 094	ガス設備 3階平面図 (撤去)								
M 047	空調設備 機器表 1	M 095	ガス設備 4階平面図 (撤去)								
M 048	空調設備 機器表 2	M 096	空調設備 機器表 1 (撤去)								

備考	月日		月日		株式会社青木茂建築工房 Shigeru Aoki Architect & Associates	作成	2025/03/26	担当	佐藤 信	大東市立住道北小学校長寿命化改良工事 (機械設備工事)	図面	M	002
	月日		月日			設計	佐藤 信	担当	伊藤 高基		図面		
	月日		月日			一級建築士 佐藤 信 第362177号 一級建築士事務所 第1-60097号						図面	

《インパート改修に伴う詳細図》(S-N:S)



インパートコンクリート

$$A1 = 0.393 D1^2$$

$$A2 = 0.393 D2^2$$

$$V(m^3) = 0.785 B^2 \left\{ \frac{D1 + D2}{2} + h \right\} + 0.17 - \frac{1}{3} B (A1 + \sqrt{A1 \cdot A2 + A2}) + 0.026$$

型 枠

$$F(m^2) = 0.785 \sqrt{B+h} \times (D1+D2)$$

仕上げモルタル

$$M(m^3) = 0.785 B^2 \frac{(D1+D2)B}{2} + F$$

インパートコンクリート

$$A1 = 0.393 D1^2$$

$$A2 = 0.393 D2^2$$

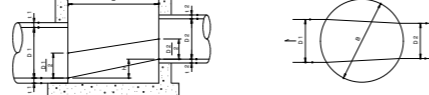
$$V(m^3) = 0.785 B^2 \left\{ \frac{D1 + D2}{2} + h \right\} + 0.22 - \frac{1}{3} B (A1 + \sqrt{A1 \cdot A2 + A2}) + 0.042$$

型 枠

$$F(m^2) = 0.785 \sqrt{B+h} \times (D1+D2)$$

仕上げモルタル

$$M(m^3) = 0.785 B^2 \frac{(D1+D2)B}{2} + F$$



インパートコンクリート

$$A1 = 0.393 D1^2$$

$$A2 = 0.393 D2^2$$

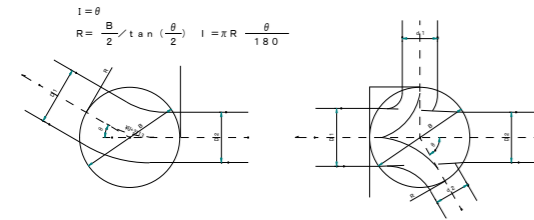
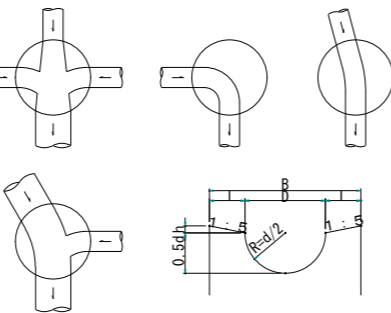
$$V(m^3) = 0.785 B^2 \left\{ \frac{D1 + t1}{2} + \left(\frac{D2}{2} + t1 + h \right) \right\} - \frac{1}{3} B (A1 + \sqrt{A1 \cdot A2 + A2})$$

型 枠

$$F(m^2) = 0.785 \sqrt{B+h} \times (D1+D2)$$

仕上げモルタル

$$M(m^3) = 0.785 B^2 \frac{(D1+D2)B}{2} + F$$



各材料 諸線部に準ず
但しB=1とする

$$R = \frac{B}{2} \tan \left(\frac{\theta}{2} \right) \quad l = \pi R \frac{\theta}{180}$$

流入管1ヶ所に対する

$$I1 = \frac{1}{2} \left(B - \frac{D1+D2}{2} \right) \sec 30^\circ$$

インパートコンクリート

$$V(m^3) = V_o - \left\{ A_o \cdot I1 \right\}$$

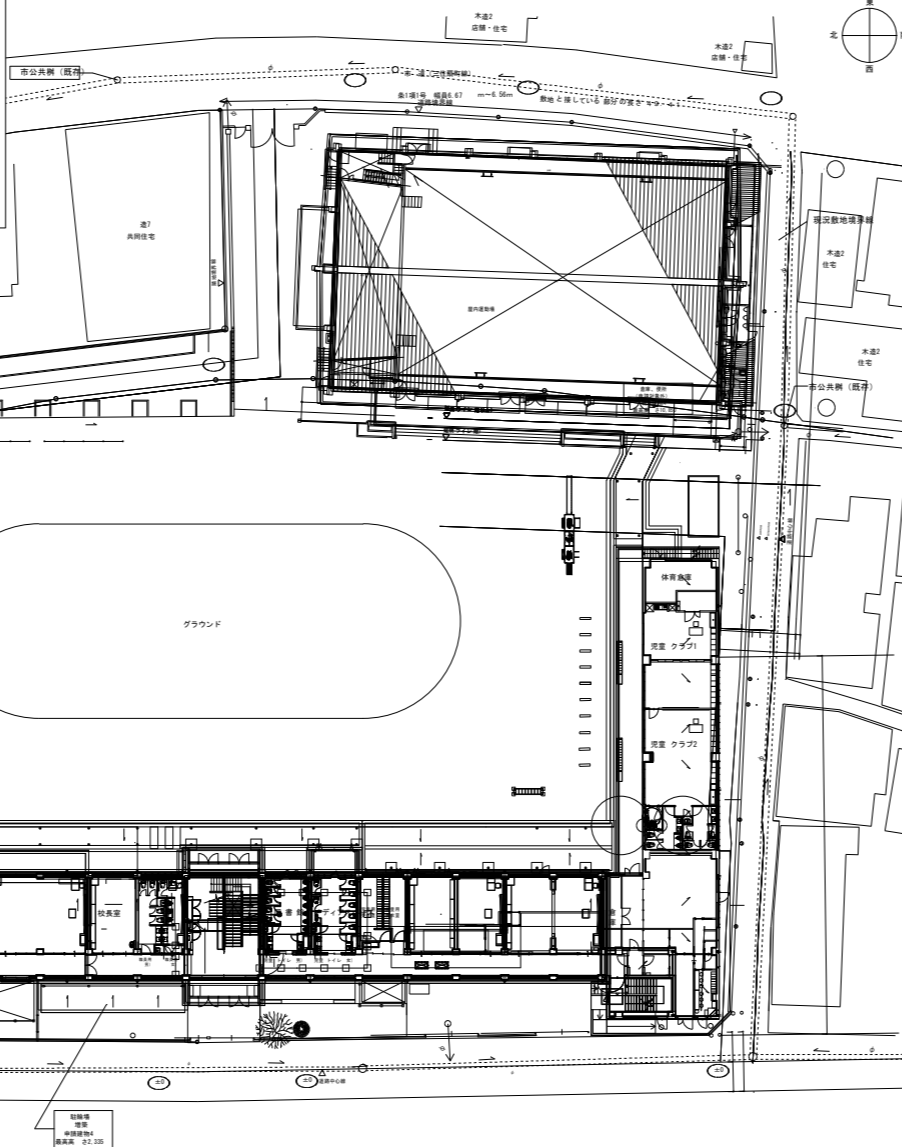
型 枠

$$F(m^2) = F_o - \left\{ A_o - \frac{\pi d_o}{2} I1 \right\}$$

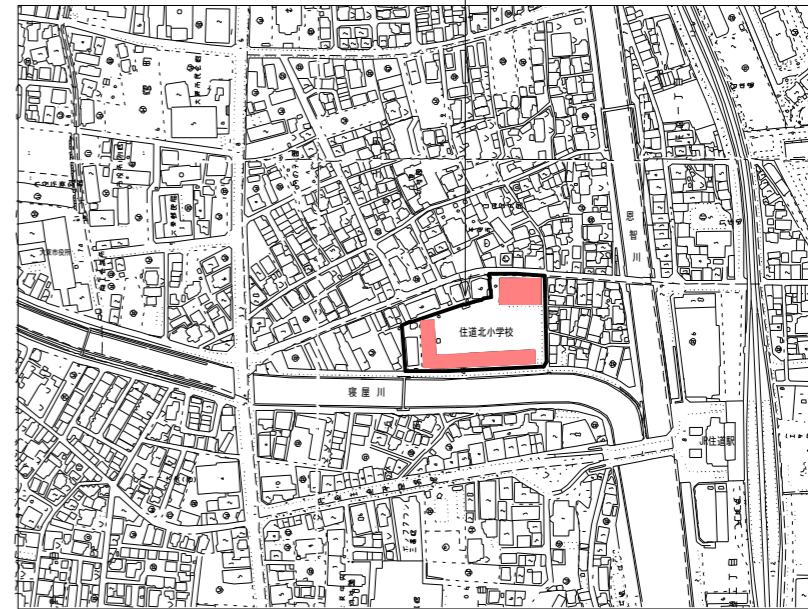
仕上げモルタル

$$M(m^3) = 0.785 B^2 \frac{(D1+D2)B}{2} - \left\{ d_o \cdot I1 - F \right\}$$

但し 内は流入管d1、d2一毎に加算



計画地：大東市立住道北小学校
大阪府大東市浜町23番地 (地番表示)
大阪府大東市浜町2番12号 (住居表示)



■ 凡例
■ : 工事対象を示す

3 工事概要

工事名称	大東市立住道北小学校長寿命化改良工事 (機械設備工事)		
施設名称	大東市立住道北小学校		
用途地域	近隣商業地域、第一種住居地域		
工事対象	増築棟・本館南棟・本館北棟・新館・屋内運動場・外構		
工事内容	<ul style="list-style-type: none"> ■ 防水改修工事 ■ 外壁改修工事 ■ 建具改修工事 ■ 内装改修工事 	<ul style="list-style-type: none"> — 長寿命化改良工事(南棟・北棟・新館) 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 児童クラブ棟増築工事 ■ 屋内運動場工事(空調設備工事、断熱工事等) ■ 外構工事
工事期間	令和6年10月 ~ 令和8年3月		

- 一般事項
- 工事に関する官公庁、その他に対する諸手続きについては、速やかに行うこと。
 - 安全対策については、現場の状況に十分配慮し、適切に行うこと。
 - 工事施工者は、腕章・名札・ヘルメット等により工事施工者であることを表示すること。
 - 騒音・振動が発生する作業については、事前に施設管理者への十分な説明・協議を行い、承諾を得ること。
 - 工事着手前に現場実測及び調査を行うこと。その結果、設計図書に従って工事を行うことが困難、または不適切である箇所が判明した場合、監督職員と変更内容を協議の上、工事を行うこと。
 - 各部材の仕上りについては、施設管理者と協議の上、決定すること。
 - 工事によるガラ等の発生材については、速やかに搬出し、場外処分すること。
 - 工事用の侵入経路・ヤードとして使用した部分及び工事による破損箇所については、工事完了までに原状回復を行うこと。

- 特記事項
- 本工事は学校を運営しながら行う工事であり、児童・職員等の安全には細心の注意を払って工事を行うこと。
 - 学校運営に支障がないよう十分に配慮の上、事前に施工計画書・工事工程表を作成し、施設管理者及び監督職員の承認を得て施工を行うこと。
 - 児童の登下校時間帯については、工事車両の入出場を避ける等して、十分に配慮を行うこと。
 - 工事範囲が児童・職員の利用範囲と重なる場合について
 - ・学校運営時間帯については、運営に支障がないよう配慮し、十分に安全対策を行うこと。
 - ・学校運営時間帯外に工事を行う場合についても、工事安全管理の徹底を図り、特に以下の点に留意すること。
 - ① 高所・天井への機器・配線・配管等の取付、仮留めについては、落下等しないよう確実に固定すること。
 - ② 仮囲い・出入口等については、工事関係者以外の者が侵入出来ないように設置し、施錠等を適切に行うこと。
 - ③ 工具・資機材を児童等の使用する範囲への置き忘れ等がないよう注意すること。
 - 工事範囲に接して電線がある場合の養生については、下表によること。

低圧用	交流の電圧が600V以下の電線を養生するにあたっては、耐電圧性能として3000Vの電圧に1分間耐えることが出来る絶縁物(ビニールシート・保護管等)によること。
高圧用	電圧が3500Vを超え7000V以下の電線を養生するにあたっては、耐電圧性能として20000Vの電圧に1分間耐えることが出来る絶縁物(ビニールシート・保護管等)によること。

※取付作業にあたっては、上表の絶縁物と同等の性能を有する保護具を着用すること。

衛生機器表(新設)

記号	名称	仕様	電気容量	台数	棟・階	設置場所	備考	記号	名称	仕様	電気容量	台数	棟・階	設置場所	備考							
GW-1	ガス給湯器 【調理室系統】	屋外型 マルチ給湯器 潜熱回収型 50号片側3台設置(150号)	1φ100V	1	増築棟・1階	屋外	参考型番：ノーリツ	TF-1	消火補給水槽	FRP製 有効容量：200L 耐震：1.5G	—	1	本館南棟・4階	屋上	参考メーカー：立売堀製作所							
		熱源：都市ガス 消費量：261.6kW 3連結1組	0.99kW				GQC5042WZ×3台			寸法：600×600×950H 総重量：約253kg(本体重量：45kg)	—			壁掛けブラケット								
		寸法：1964×614×1634H リモコン マルチ架台 マルチ架台カバー 排気カバー 他付属品一式					コンクリート基礎(建築工事)			点検口蓋 通気口 電極座 外タラップ 各種配管接続口 他付属品一式												
GW-2	ガス給湯器 【特別支援教室2系統】	業務用ガス給湯器 エコジョーズ 屋外壁掛形 20号	1φ100V	1	本館南棟・2階	屋外	参考型番：ノーリツ	HB-1A	屋内消火栓 (指定色塗装)	易操作性1号消火栓 併設型 埋込型 750×230×1350H	—	12	増築棟・1階	廊下	参考メーカー：立売堀製作所							
		熱源：都市ガス ガス消費量：36.7kW	0.15kW				GQC2034WZ-C			消火栓：30A×90° 30A可変噴霧ノズル ホース収納装置	—			増築棟・1階 児童クラブ2								
		リモコン及びコード 配管カバー 他付属品一式								保形ホース：30A×30m×1本 放水口：65A×90° 65A×180°				増築棟・2階 集会室								
EW-1	電気温水器	先止め式 据え置き型 12Lit 温度調節タイプ ステンレス製連結管	1φ100V	3	本館南棟・1階	職員室	参考型番：TOTO															
		ウィークリタイマー付 耐震用脚 開放式排水ホッパー 他付属品一式	1.1kW				REW12A1BKSCK															増築棟・1階 倉庫3
																						本館南棟・1階 職員・来賓玄関
EW-2	電気温水器	先止め式 据え置き型 6Lit 温度調節タイプ ステンレス製連結管	1φ100V	2	本館北棟・1階	保健室×2	参考型番：TOTO															
		ウィークリタイマー付 耐震用脚 開放式排水ホッパー 他付属品一式	1.1kW				REW06A1BKSCK															本館南棟・2階 オープンスペース
																						本館北棟・1階 廊下
GT-1	グリーストラップ	レジン補強型 地中埋設専用 FRP製 バイブ流入式 3槽式	—	1	本館南棟・1階	屋外	参考型番：ホーコス															
		許容流入流量：300.0L/min 標準阻集グリース量：99.6kg	—				RGR-NX300P															
		1530×640×600H カゴ吊上げフック×2 ステンレス製蓋 他付属品一式																				
PFU-1	ステンレス水槽一体型 消火ポンプユニット	50-40A × 300.0L/min × 65.0m × 5.5kW × 3φ200V	3φ200V	1	本館南棟・1階	設備スペース(屋外)	参考型番：川本製作所															
		水槽呼称容量：8m3 有効水量：5.2m3 2000×3500×2000H	5.5kW				ポンプ…KTK506CE5.5F															
		自動点検装置 逃がし配管 性能試験配管 FJ GV CV 自動起動盤(消火水槽・消火補助水槽満減端子付) オーバーフロー管 防火扉(旧乙種) その他ユニット付属品一式 ※(一財)日本消防設備安全センター認定品					タンク…MPU-8 コンクリート基礎(建築工事)															

樹表(新設)

番号	名称	寸法	管底(mm)	設計GL(mm)	蓋	備考	番号	名称	寸法	管底(mm)	設計GL(mm)	蓋	備考
①	小口径汚水樹	100A×200φ	450H	±0	塩ビ製蓋	90L	②②	小口径汚水樹	100A×200φ	760H	±0	鑄鉄製蓋	90L
②	小口径汚水樹	100A×200φ	460H	±0	塩ビ製蓋	90Y	②③	小口径汚水樹	100A×200φ	790H	±0	鑄鉄製蓋	90L
③	小口径汚水樹	100A×200φ	480H	±0	塩ビ製蓋	90Y	②④	小口径汚水樹	100A×200φ	600H	±0	鑄鉄製蓋	90L
④	小口径汚水樹	100A×200φ	490H	±0	塩ビ製蓋	90Y	②⑤	小口径汚水樹	100A×200φ	630H	±0	鑄鉄製蓋	90Y
⑤	小口径汚水樹	100A×200φ	500H	±0	塩ビ製蓋	15L	②⑥	小口径汚水樹	100A×200φ	650H	±0	鑄鉄製蓋	YW
⑥	小口径汚水樹	100A×200φ	520H	±0	塩ビ製蓋	15L	②⑦	小口径汚水樹	100A×200φ	710H	±0	鑄鉄製蓋	ST
⑦	小口径汚水樹	100A×200φ	600H	±0	塩ビ製蓋	90Y	②⑧	小口径汚水樹	100A×200φ	780H	±0	鑄鉄製蓋	YW
⑧	小口径汚水樹	100A×200φ	610H	±0	塩ビ製蓋	15L	②⑨	小口径汚水樹	100A×200φ	830H	±0	鑄鉄製蓋	YW
⑨	小口径汚水樹	100A×200φ	630H	±0	塩ビ製蓋	15L	③⑩	小口径汚水樹	100A×200φ	850H	±0	鑄鉄製蓋	90Y
⑩	小口径汚水樹	100A×200φ	650H	±0	塩ビ製蓋	90Y		既設汚水樹(イバ→改修)	600φ	1350H	±0	鑄鉄製蓋	—
⑪	小口径汚水樹	100A×200φ	670H	±0	塩ビ製蓋	90Y	③⑪	小口径汚水樹	100A×200φ	300H	±0	鑄鉄製蓋	90L
⑫	小口径汚水樹	100A×200φ	760H	±0	塩ビ製蓋	ST	③⑫	トリア付合流汚水樹	100A×200φ	410H	±0	鑄鉄製蓋	UT
⑬	小口径汚水樹	100A×200φ	850H	±0	塩ビ製蓋	90Y	③⑬	小口径汚水樹	100A×200φ	460H	±0	鑄鉄製蓋	90Y
⑭	小口径汚水樹	100A×200φ	860H	±0	塩ビ製蓋	90Y	③⑭	小口径汚水樹	100A×200φ	560H	±0	鑄鉄製蓋	90Y
⑮	小口径汚水樹	100A×200φ	940H	±0	塩ビ製蓋	ST		既設汚水樹(イバ→改修)	350φ	750H	±0	鑄鉄製蓋	—
⑯	小口径汚水樹	100A×200φ	1110H	±0	塩ビ製蓋	90L	③⑮	小口径汚水樹	100A×200φ	300H	±0	鑄鉄製蓋	90L
⑰	小口径汚水樹	100A×200φ	1130H	±0	塩ビ製蓋	90L	③⑯	小口径汚水樹	100A×200φ	390H	±0	鑄鉄製蓋	45L
	既設汚水樹(イバ→改修)	200φ	1250H	±0	鑄鉄製蓋	—							
⑱	小口径汚水樹	100A×200φ	600H	±0	鑄鉄製蓋	YW							
⑲	小口径汚水樹	100A×200φ	660H	±0	鑄鉄製蓋	90Y							
⑳	欠番												
㉑	小口径汚水樹	100A×200φ	720H	±0	鑄鉄製蓋	90Y							

注記1)小口径汚水樹は、排水樹協会規格を使用する。注記2)小口径汚水樹の立上り管はVU管とする。
注記3)小口径汚水樹の出入口でVP管との接続は変換ソケットを使用する。注記4)樹深さ(管底)、大きさは参考寸法とする。

<使用管材凡例>

表記	配管名	使用場所	管 材	表記	配管名	使用場所	管 材
---	給水管	埋設	JNWA K 144 水道配水用ポリエチレン管 ※50A以上	-----	通気管	土間・地下	JIS K 6741 硬質塩化ビニル管 (VP)
		埋設	JIS K 6761 水道用ポリエチレン二層管 ※40A以下			屋内	JIS K 6741 耐火被覆二層管 (FDVP)
		土間・地下	JNWA K 116 水道用硬質塩化ビニルライニング鋼管 (VD)			屋外露出	メーカー標準品+外装材
		屋内外	JNWA K 116 水道用硬質塩化ビニルライニング鋼管 (VA)			屋内	メーカー標準品
— I —	給湯管	屋内外	JIS K 6792 耐熱塩化ビニルライニング鋼管 (HTLP)	— R —	空調冷暖管	埋設・土間	JIS K 6741 硬質塩化ビニル管 (VP)
— X —	消火管	埋設	JIS G 3452 消火用硬質塩化ビニル外面被覆鋼管 (SGP-VS)			屋外露出	JIS K 6741 硬質塩化ビニル管 (カラーVP)
		屋内外	JIS G 3452 配管用炭素鋼管(白SGP)			屋内	JIS K 6741 硬質塩化ビニル管 (VP)
		埋設・土間・地下	JIS K 6741 硬質塩化ビニル管 (VP)			ダクト	屋内
→	排水管 (汚水・雑排水)	屋外露出	JIS K 6741 硬質塩化ビニル管 (カラーVP)	— G —	ガス管	埋設・土間	JIS G 3469 ガス用ポリエチレン外面被覆鋼管 (PLP)
		屋内露出	JIS K 6741 耐火被覆二層管 (FDVP)			屋内外	JIS G 3452 配管用炭素鋼管(白SGP)
		屋内	(耐火二層管は、屋管及び貫通部0.6m及び天井配管に使用)				

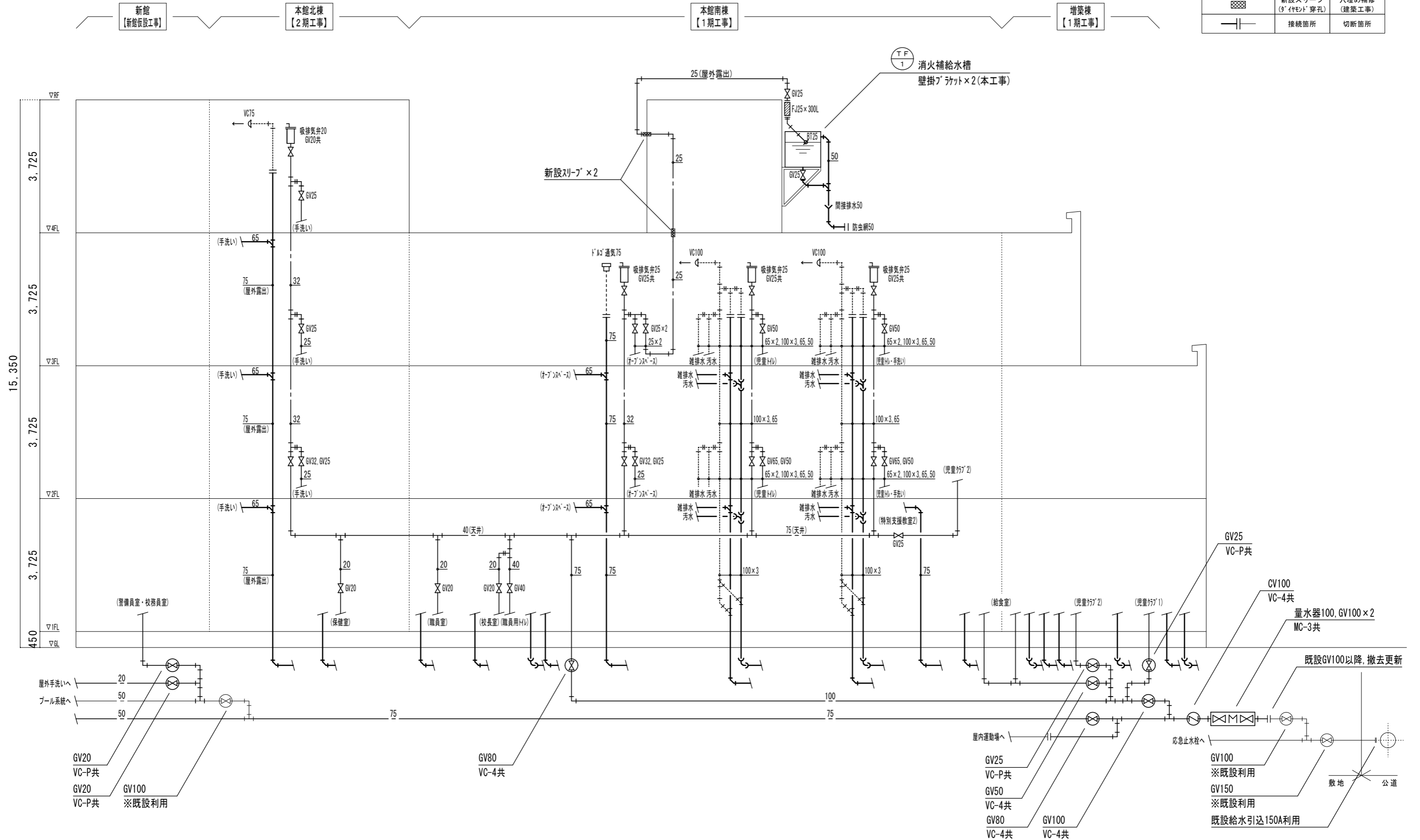
- 共通事項(全設備共通)
- 施工前に現場調査を必ず行い、既存の状況を把握すること。
 - 図示以外の既存機器・器具、配管・配線の撤去が生じた場合は監督員と協議を行うこと。
 - 撤去を行う際は必ず施工・管理者の了承を得ることとする。無断で撤去した場合の損失は全て請負者の負担とする。
 - 撤去又は残置の機器及び配管について、着工前に監督員と協議を行うこと。
 - 切断した配管(新設の配管に繋ぎこみがない場合)は、プラグ止め又はキャップ止めを行うこと。
 - 既存機器・器具、配管・配線等の有無や位置等が現地と相違している場合は現地を優先し、施工すること。
 - 埋設配管の土工事(掘削・埋戻し等)は本工事とする。
 - 建築物に設ける建築設備(昇降機を除く)の構造方法にあっては、構造耐力上安全なものとして第129条2の3第二号(建設省告示第1388号)による。
 - 配管設備は法第36条又は令第129条の2の4による。
 - 排水勾配は1/排水管径以上とする。
 - 排水量及び排水管の口径については、令第129条の2の4第3項による排水負荷単位法や定常流量法(SHASE S206-2000)により算定する。

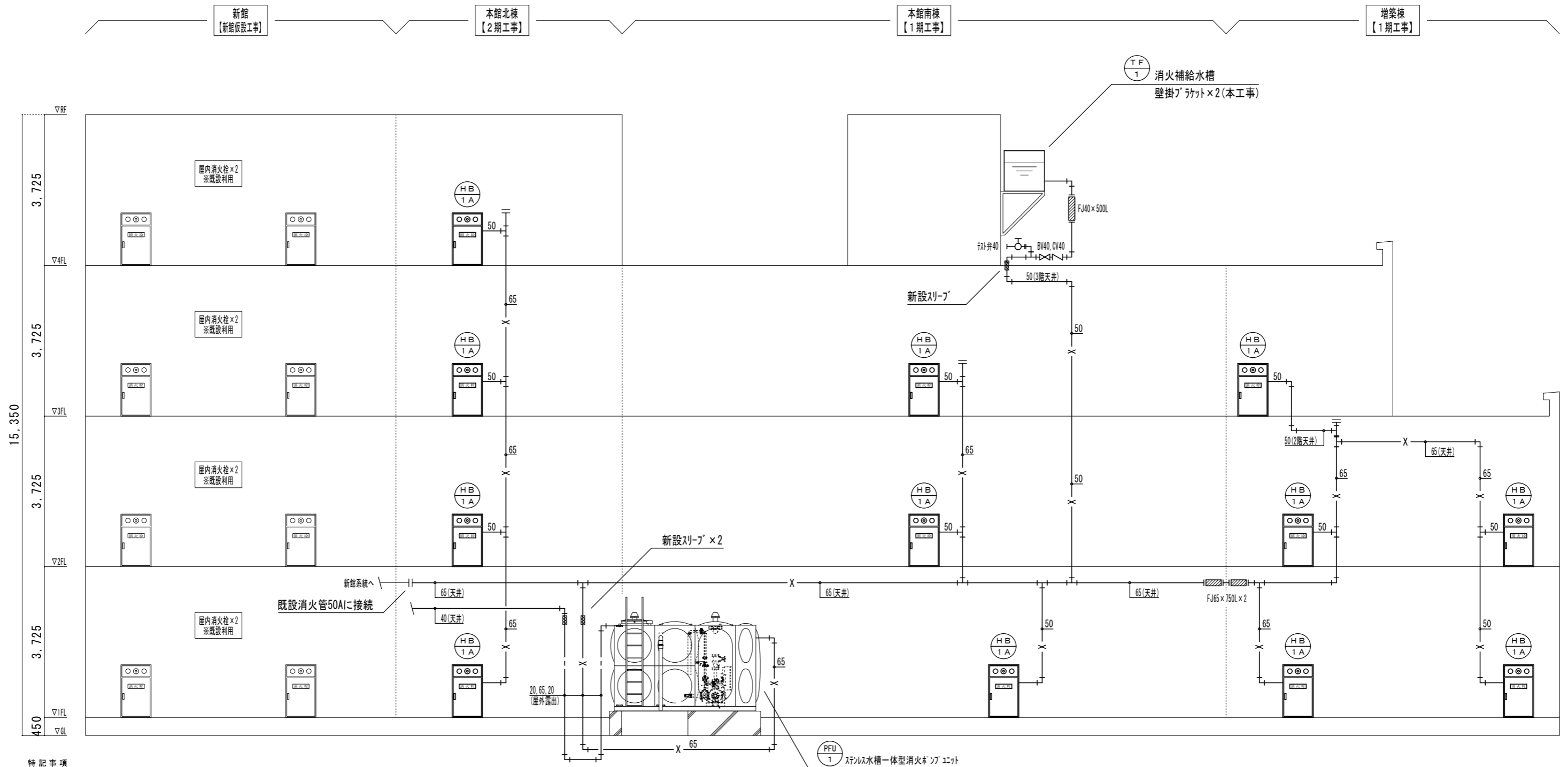
衛生設備 系統図1 (給排水系統) (改修後) N/S

※排水管の主管勾配は行政基準値を必ず確保すること。
 ※市下水道基準と排水負荷単位により排水量及び排水管サイズを算定する。
 ※排水立管最下階は大曲エルボ使用のこと。

表記(衛生設備)

凡例	新設図	撤去図
(太線)	新設配管	撤去配管
(細線)	既設配管(継続使用)	
斜線	土間はつり補修(コンクリート)	
格子	新設スリーブ(ダイヤモンド穿孔)	穴埋め補修(建築工事)
二重線	接続箇所	切断箇所





特記事項

- 建築工事
 - 消火水槽工事、機器基礎工事
- 電気設備工事
 - ポンプ起動盤への入力電源（非常電源）および接地工事
 - ポンプ制御盤内配線工事
 - ポンプ起動盤以降の移信、移報
 - 消火水槽の警報
 - 消火栓に付随する電気工事
- 給排水衛生工事
 - 消火水槽、呼水槽 への給水工事
- その他
 - 耐火壁（防火区画）を貫通する消火管と壁との隙間は耐火材で完全に埋めること。
 - 各機器類の最終位置は、消防署と協議・打合せの上決定する。
 - 工事中に未警戒となる範囲については10号消火器にて対応する。

凡例

記号	名称	詳細
	屋内消火栓	易操作性1号消火栓
	仕切弁	
	逆止弁	
	フレキシブル	SUS製
	ポンプ制御盤	
	屋内消火栓配管	JIS-G-3452
	屋内消火栓配管 埋設部	JIS-G-3452-VF
	工期範囲	

注記) 屋外露出配管はガルバリウムにて保温をおこなう。

PFU 1 ステンレス水槽一体型消火ポンプユニット

コンクリート基礎(建築工事)
1800×2300×600H
300×2300×600H

屋内消火栓設備 (易操作性1号消火栓)	
ポンプ揚水量	2.3 = 300 L/min
管路損失	1.2.06 m
放射圧力	1.7.0 m
実揚程	1.1.68 m
ホース損失	2.3.0 m
吸込全揚程	0.5.4 m
アラーム弁損失	
合計	6.4.27 m 約 6.5 m

表記(衛生設備)

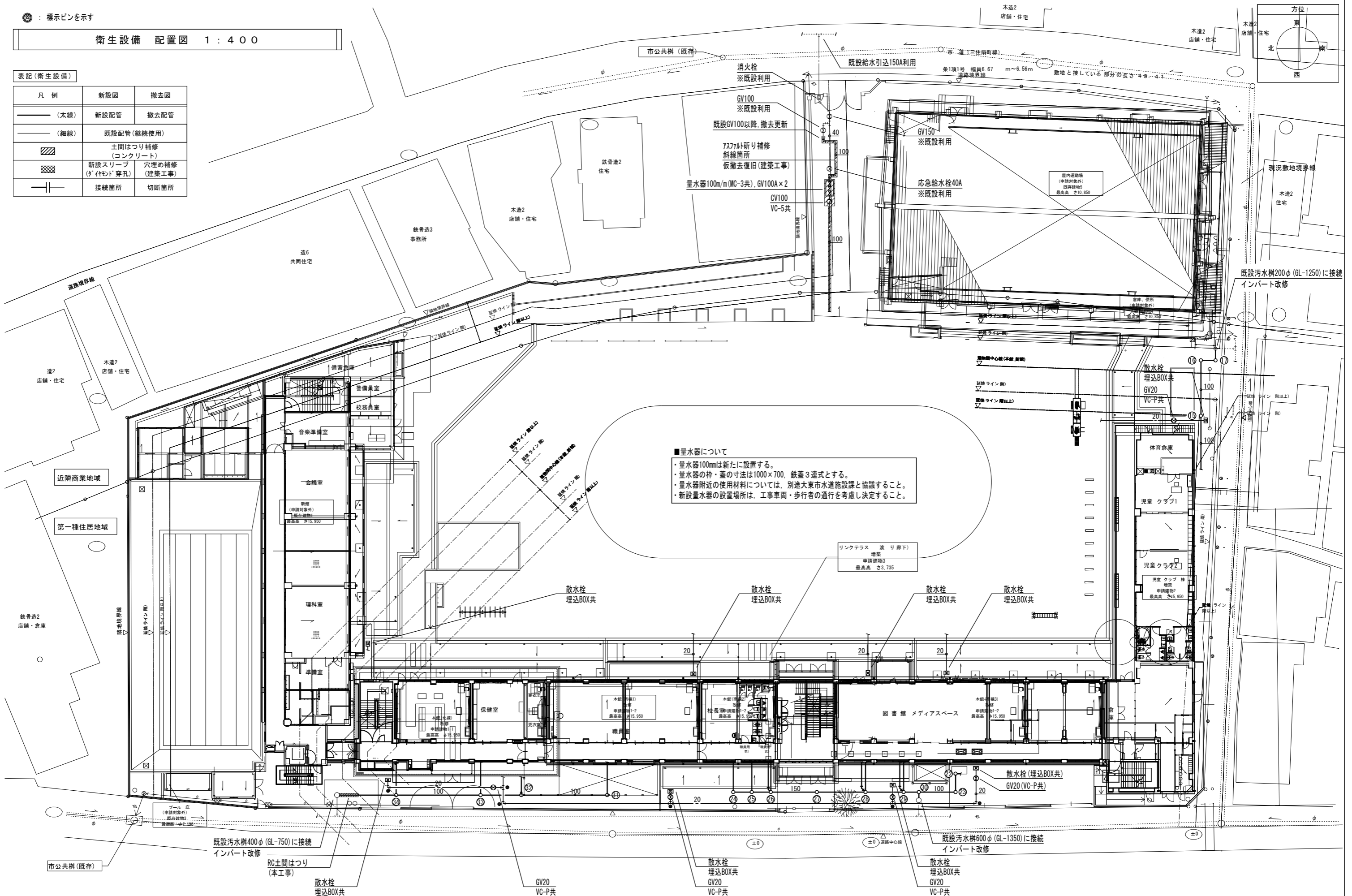
凡例	新設図	撤去図
	新設配管	撤去配管
	既設配管(継続使用)	
	土間はつり補修 (コンクリート)	
	新設スリーブ (ダイヤモンド穿孔)	穴埋め補修 (建築工事)
	接続箇所	切断箇所

◎ : 標示ピンを示す

衛生設備 配置図 1:400

表記(衛生設備)

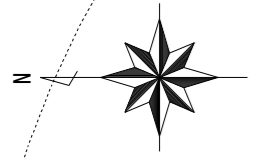
凡例	新設図	撤去図
(太線)	新設配管	撤去配管
(細線)	既設配管(継続使用)	
斜線	土間はつり補修(コンクリート)	
点線	新設スリーブ(‘イモト’穿孔)	穴埋め補修(建築工事)
二重線	接続箇所	切断箇所



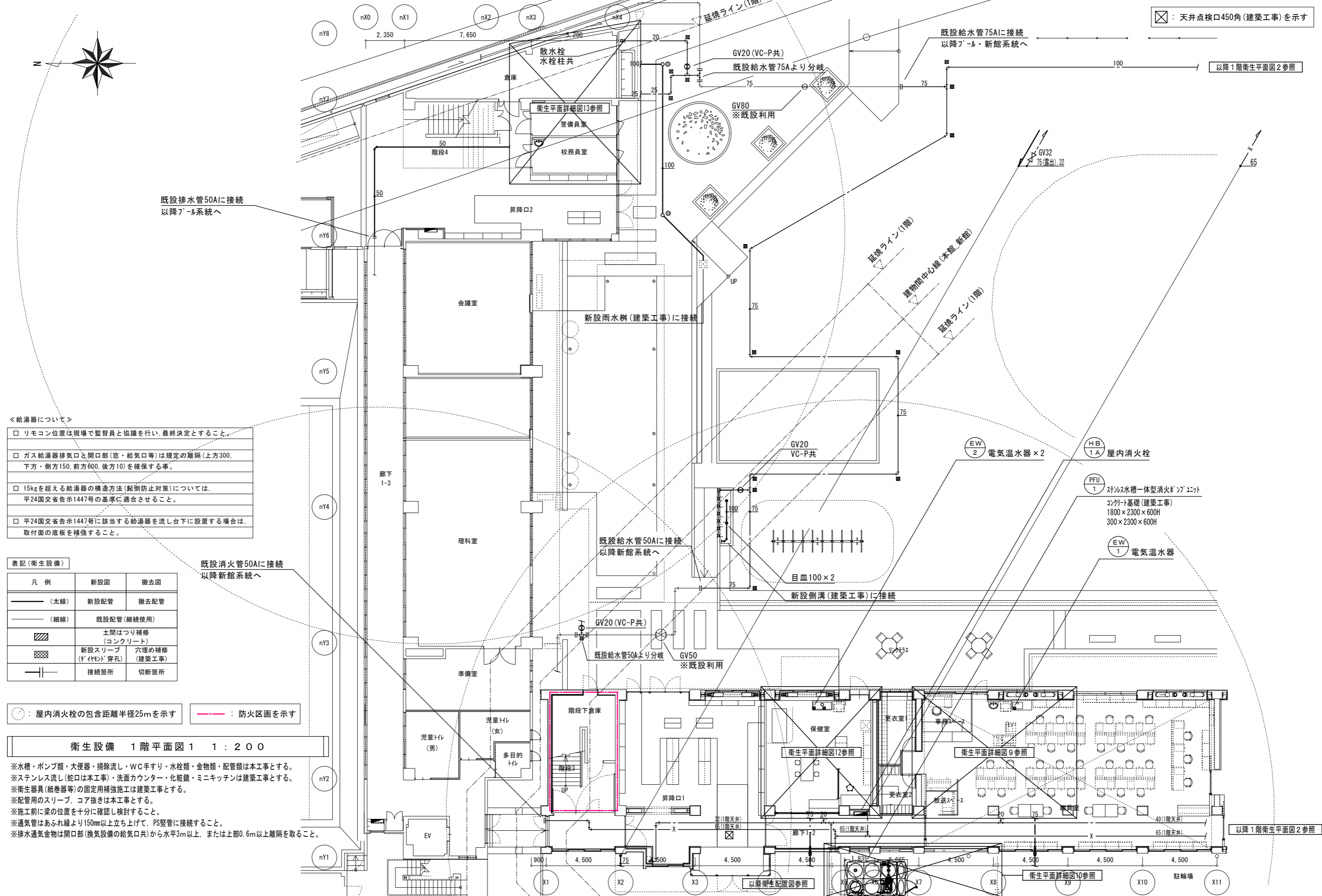
■量水器について

- ・量水器100mmは新たに設置する。
- ・量水器の枠・蓋の寸法は1000×700、鉄蓋3連式とする。
- ・量水器附近の使用材料については、別途大東市水道施設課と協議すること。
- ・新設量水器の設置場所は、工事車両・歩行者の通行を考慮し決定すること。

月日	月日	株式会社青木茂建築工房 Shigeru Aoki Architect & Associates	作成	2025/03/26	佐藤 信	大東市立住道北小学校長寿命化改良工事(機械設備工事)	図番	M 010
月日	月日	一級建築士 佐藤 信 第362177号 一級建築士事務所 第1-60097号	設計	佐藤 信	伊藤 高基	衛生設備 配置図	縮尺	1:200 (A1) 1:400 (A3)



☒ : 天井点検口450角 (建築工事) を示す



- 《給湯器について》
- ☐ リモコン位置は現場で監督員と協議を行い、最終決定とすること。
 - ☐ ガス給湯器排気口と開口部(窓・給気口等)は規定の離隔(上方300, 下方・側方150, 前方600, 後方10)を確保すること。
 - ☐ 15kgを超える給湯器の構造方法(転倒防止対策)については、平24国交省告示1447号の基準に適合させること。
 - ☐ 平24国交省告示1447号に該当する給湯器を流し台下に設置する場合は、取付面の底板を補強すること。

表記(衛生設備)

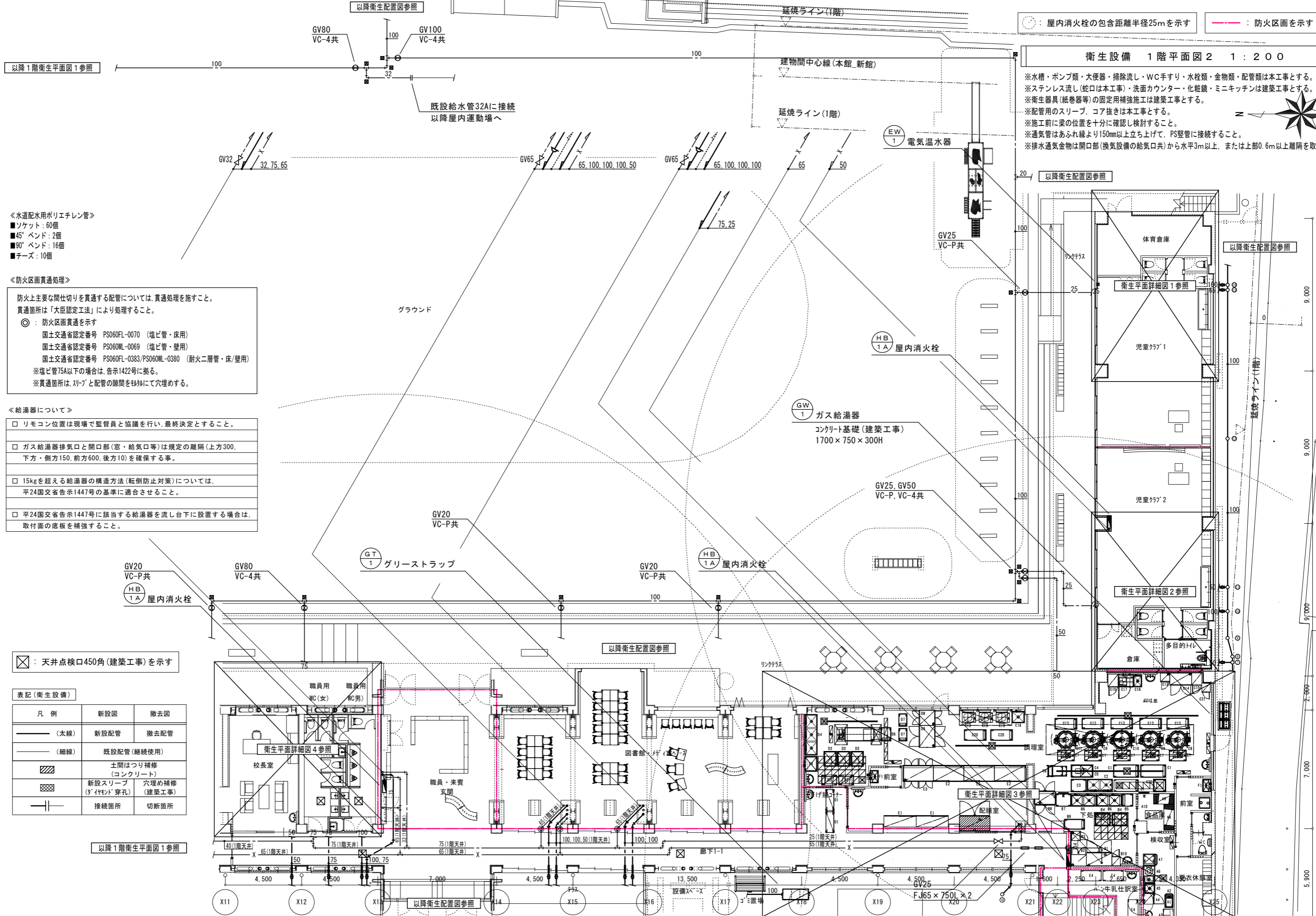
凡例	新設図	撤去図
—— (太線)	新設配管	撤去配管
—— (細線)	既設配管(継続使用)	
▨	土間はりり補修(コンクリート)	
▩	新設スリーブ(穴埋め補修(グイット)穿孔)	穴埋め補修(建築工事)
— — —	接続箇所	切断箇所

☉ : 屋内消火栓の包含距離半径25mを示す

—|—|— : 防火区画を示す

衛生設備 1階平面図 1 : 200

※水槽・ポンプ類・大便器・掃除流し・WC手すり・水栓類・金物類・配管類は本工事とする。
 ※ステンレス流し(蛇口は本工事)・洗面カウンター・化粧鏡・ミニキッチンが建築工事とする。
 ※衛生器具(紙巻器等)の固定用補強施工は建築工事とする。
 ※配管用のスリーブ、コア抜きは本工事とする。
 ※施工前に梁の位置を十分に確認し検討すること。
 ※通気管はあふれ縁より150mm以上立ち上げて、PS管に接続すること。
 ※排水通気金物は開口部(換気設備の給気口共)から水平3m以上、または上部0.6m以上離隔を取ること。



○ : 屋内消火栓の包含距離半径25mを示す
 --- : 防火区画を示す

衛生設備 1階平面図2 1:200

- ※水槽・ポンプ類・大便器・掃除機・WC手すり・水栓類・金物類・配管類は本工事とする。
- ※ステンレス流し(蛇口は本工事)・洗面カウンター・化粧鏡・ミニキッチンが建築工事とする。
- ※衛生器具(紙巻器等)の固定用補強工は建築工事とする。
- ※配管用のスリーブ、コア抜きは本工事とする。
- ※施工前に梁の位置を十分に確認し検討すること。
- ※通気管はあふれ縁より150mm以上立ち上げて、PS配管に接続すること。
- ※排水通気金物は開口部(換気設備の給気口共)から水平3m以上、または上部0.6m以上離隔を取ること。

- 《水道配水用ポリエチレン管》
- ソケット: 60個
 - 45° ベンド: 2個
 - 90° ベンド: 16個
 - チーズ: 10個

《防火区画貫通処理》

防火上主要な間仕切りを貫通する配管については、貫通処理を施すこと。貫通箇所は「大臣認定工法」により処理すること。

◎ : 防火区画貫通を示す

- 国土交通省認定番号 PS060FL-0070 (塩ビ管・床用)
- 国土交通省認定番号 PS060WL-0069 (塩ビ管・壁用)
- 国土交通省認定番号 PS060FL-0383/PS060WL-0380 (耐火二層管・床/壁用)

※塩ビ管75A以下の場合は、告示1422号に拠る。
 ※貫通箇所は、ｽﾘｰﾌと配管の隙間をむかしにて穴埋めする。

- 《給湯器について》
- リモコン位置は現場で監督員と協議を行い、最終決定とすること。
 - ガス給湯器排気口と開口部(窓・給気口等)は規定の離隔(上方300, 下方・側方150, 前方600, 後方10)を確保する事。
 - 15kgを超える給湯器の構造方法(転倒防止対策)については、平24国交省告示1447号の基準に適合させること。
 - 平24国交省告示1447号に該当する給湯器を流し台下に設置する場合は、取付面の底板を補強すること。

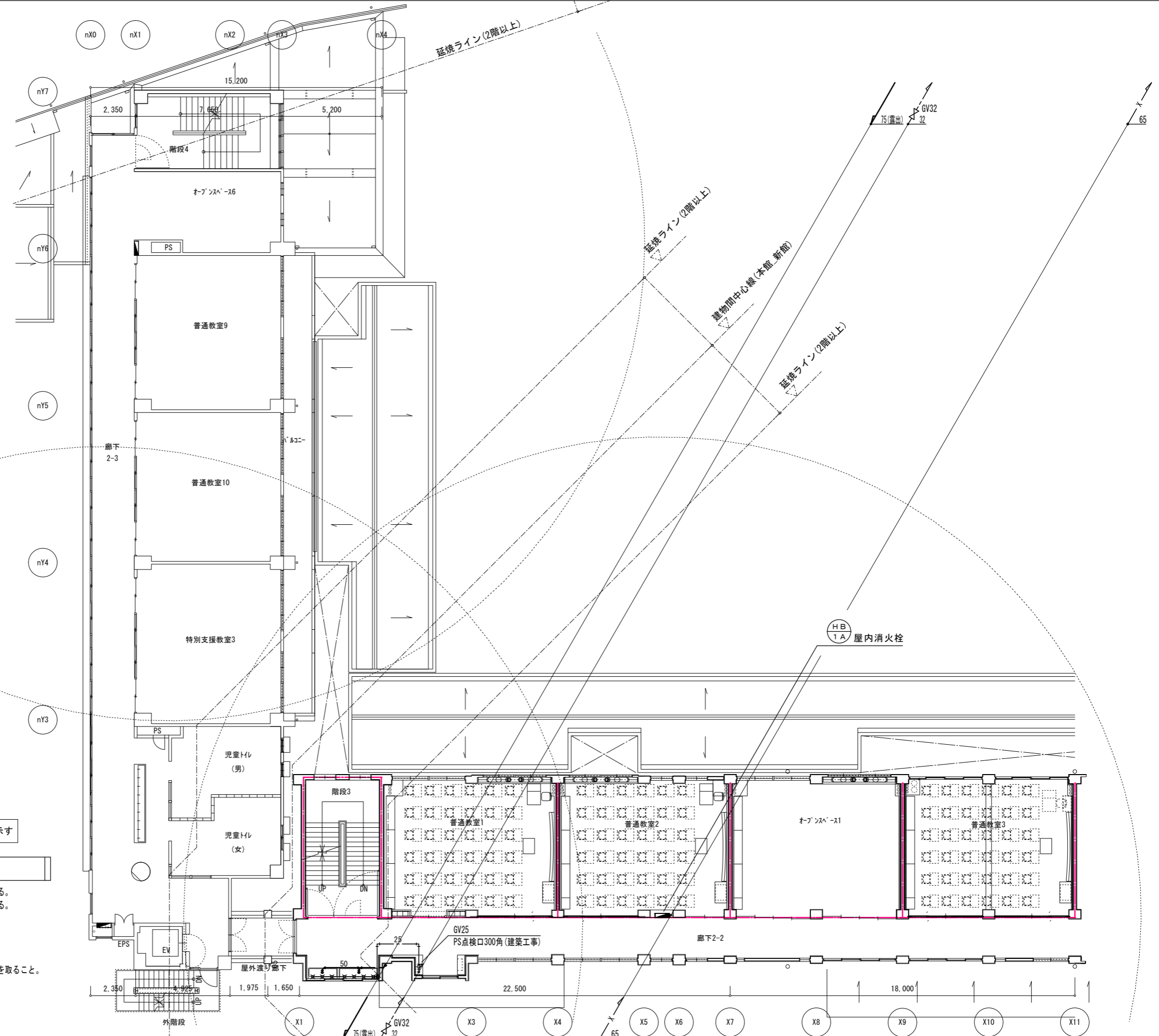
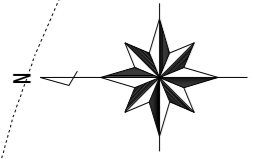
☒ : 天井点検口450角(建築工事)を示す

表記(衛生設備)

凡例	新設図	撤去図
(太線)	新設配管	撤去配管
(細線)	既設配管(継続使用)	
▨	土間はつり補修(コンクリート)	
▧	新設スリーブ(ヤマト穿孔)(建築工事)	穴埋め補修(建築工事)
— —	接続箇所	切断箇所

以降1階衛生平面図1参照

月日	月日	株式会社青木茂建築工房 Shigeru Aoki Architect & Associates	作成	2025/03/26	設計	佐藤 信	監理	大東市立住道北小学校校長寿命化改良工事(機械設備工事)	図番	M 012
月日	月日	一級建築士 佐藤 信 第382177号 一級建築士事務所 第1-60097号	設計	佐藤 信	設計	伊藤 高基	監理	衛生設備 1階平面図2	縮尺	1:100(A1) 1:200(A3)

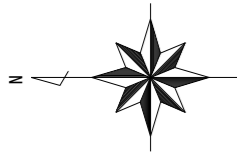


表記(衛生設備)		
凡例	新設図	撤去図
(太線)	新設配管	撤去配管
(細線)	既設配管(継続使用)	
■	土間はつり補修(コンクリート)	
■	新設スリーブ(ダクト穿孔)	穴埋め補修(建築工事)
— —	接続箇所	切断箇所

○ : 屋内消火栓の包含距離半径25mを示す
 —|— : 防火区画を示す

衛生設備 2階平面図 1 1:200

- ※水槽・ポンプ類・大便器・掃除流し・WC手すり・水栓類・金物類・配管類は本工事とする。
- ※ステンレス流し(蛇口は本工事)・洗面カウンター・化粧鏡・ミニキッチンが建築工事とする。
- ※衛生器具(紙巻器等)の固定用補強施工は建築工事とする。
- ※配管用のスリーブ、コア抜きは本工事とする。
- ※施工前に梁の位置を十分に確認し検討すること。
- ※通気管はあふれ縁より150mm以上立ち上げて、PS配管に接続すること。
- ※排水通気金物は開口部(換気設備の給気口共)から水平3m以上、または上部0.6m以上離隔を取ること。



建物間中心線(本館_新館)

○ : 屋内消火栓の包含距離半径25mを示す
— : 防火区画を示す

衛生設備 2階平面図2 1:200

※水槽・ポンプ類・大便器・掃除流し・WC手すり・水栓類・金物類・配管類は本工事とする。
※ステンレス流し(蛇口は本工事)・洗面カウンター・化粧鏡・ミニキッチンが建築工事とする。
※衛生器具(紙巻器等)の固定用補強施工は建築工事とする。
※配管用のスリーブ、コア抜きは本工事とする。
※施工前に梁の位置を十分に確認し検討すること。
※通気管はあふれ縁より150mm以上立ち上げて、PS堅管に接続すること。
※排水通気金物は開口部(換気設備の給気口共)から水平3m以上、または上部0.6m以上離隔を取ること。

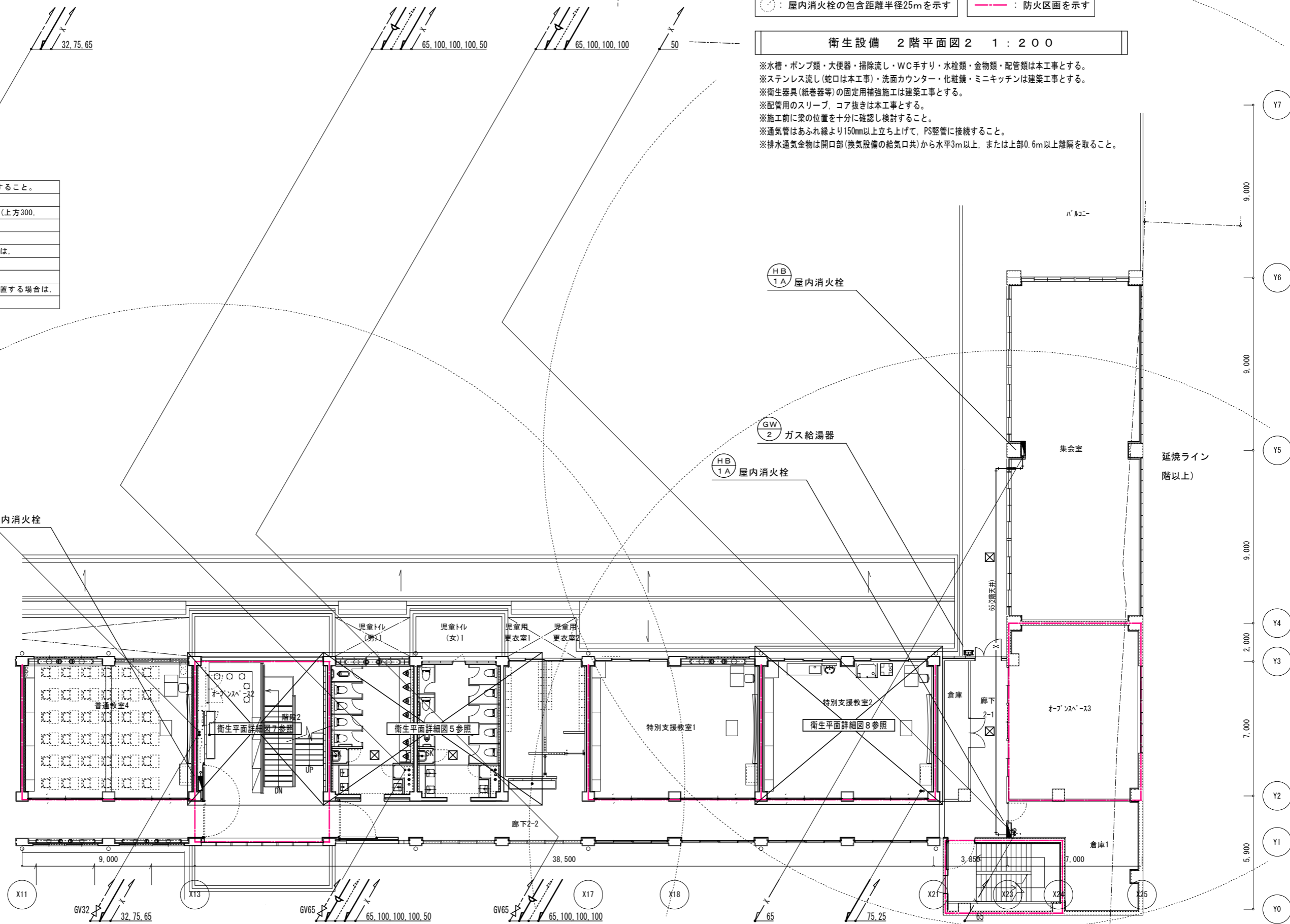
《給湯器について》

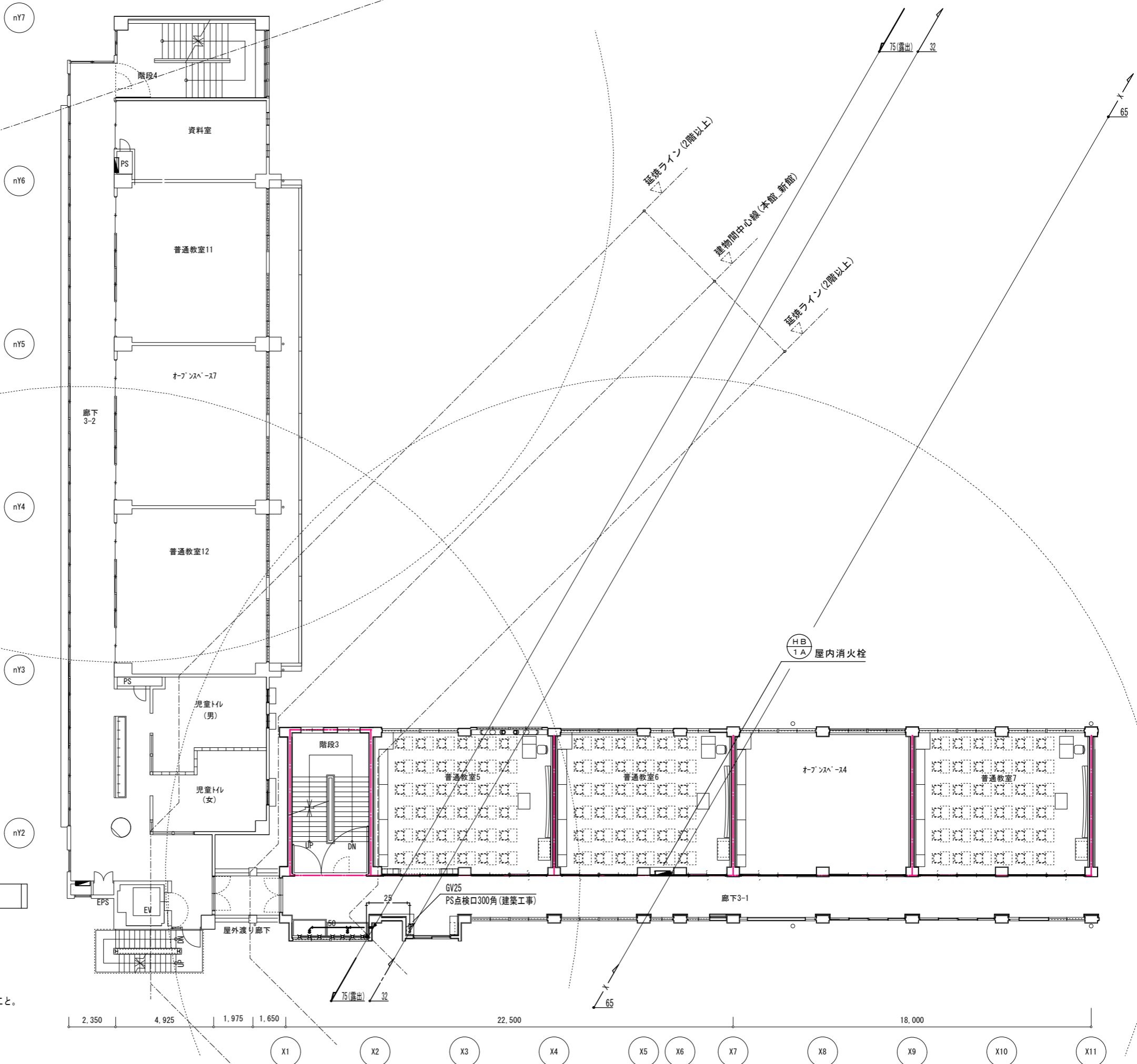
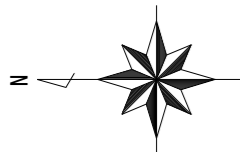
- リモコン位置は現場で監督員と協議を行い、最終決定とすること。
- ガス給湯器排気口と開口部(窓・給気口等)は規定の離隔(上方300、下方・側方150、前方600、後方10)を確保する事。
- 15kgを超える給湯器の構造方法(転倒防止対策)については、平24国交省告示1447号の基準に適合させること。
- 平24国交省告示1447号に該当する給湯器を流し台下に設置する場合は、取付面の底板を補強すること。

⊠ : 天井点検口450角(建築工事)を示す

表記(衛生設備)

凡例	新設図	撤去図
— (太線)	新設配管	撤去配管
— (細線)	既設配管(継続使用)	
▨	土間はつり補修(コンクリート)	
⊠	新設スリーブ(ダイヤモンド穿孔)	穴埋め補修(建築工事)
— —	接続箇所	切断箇所





表記(衛生設備)

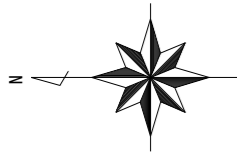
凡例	新設図	撤去図
(太線)	新設配管	撤去配管
(細線)	既設配管(継続使用)	
斜線	土間はつり補修(コンクリート)	
点線	新設スリーブ(ダクト穿孔)	穴埋め補修(建築工事)
短線	接続箇所	切断箇所

○ : 屋内消火栓の包含距離半径25mを示す
 〓 : 防火区画を示す

衛生設備 3階平面図 1 1:200

- ※水槽・ポンプ類・大便器・掃除流し・WC手すり・水栓類・金物類・配管類は本工事とする。
- ※ステンレス流し(蛇口は本工事)・洗面カウンター・化粧鏡・ミニキッチンが建築工事とする。
- ※衛生器具(紙巻器等)の固定用補強施工は建築工事とする。
- ※配管用のスリーブ、コア抜きは本工事とする。
- ※施工前に梁の位置を十分に確認し検討すること。
- ※通気管はあふれ縁より150mm以上立ち上げて、PS管に接続すること。
- ※排水通気金物は開口部(換気設備の給気口共)から水平3m以上、または上部0.6m以上離隔を取ること。

月日	月日	株式会社青木茂建築工房 Shigeru Aoki Architect & Associates	作成	2025/03/26	佐藤 信	大東市立住道北小学校長寿命化改良工事(機械設備工事)	図番	M 015
月日	月日	一級建築士 佐藤 信 第362177号 一級建築士事務所 第1-60097号	設計	佐藤 信	伊藤 高基	衛生設備 3階平面図 1	縮尺	1:100(A1) 1:200(A3)

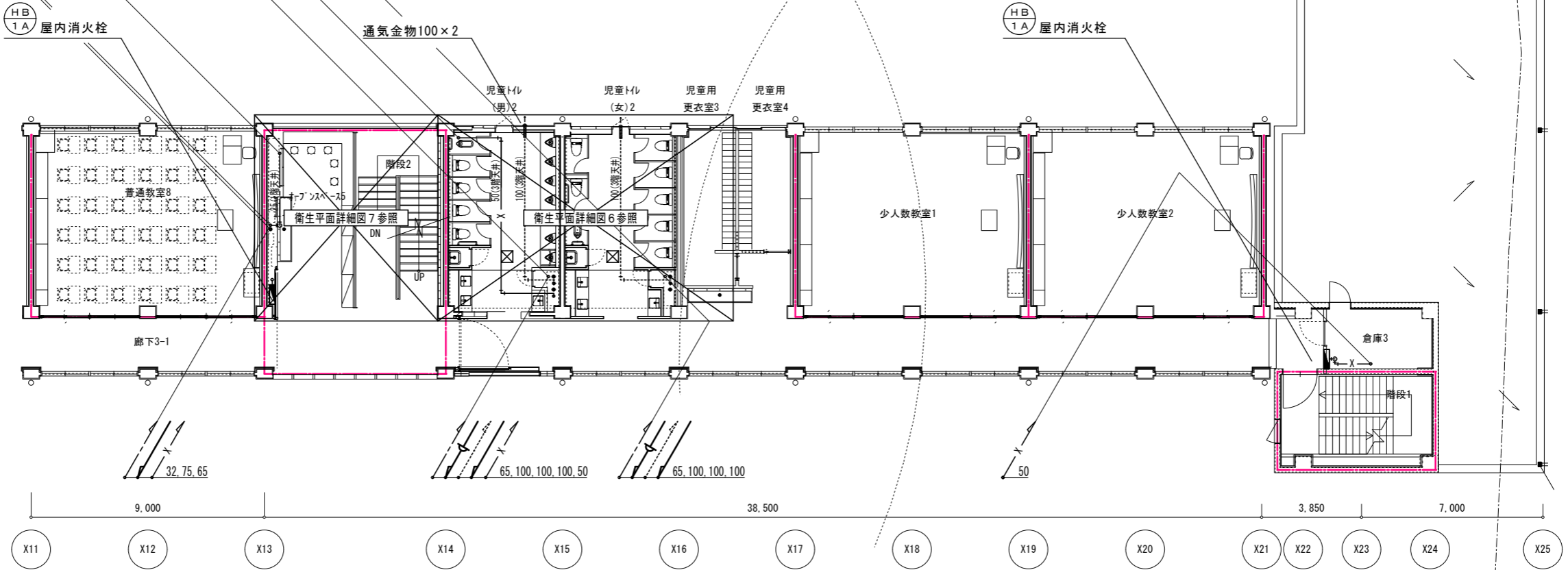


延焼ライン(2階以上)

○ : 屋内消火栓の包含距離半径25mを示す
 --- : 防火区画を示す

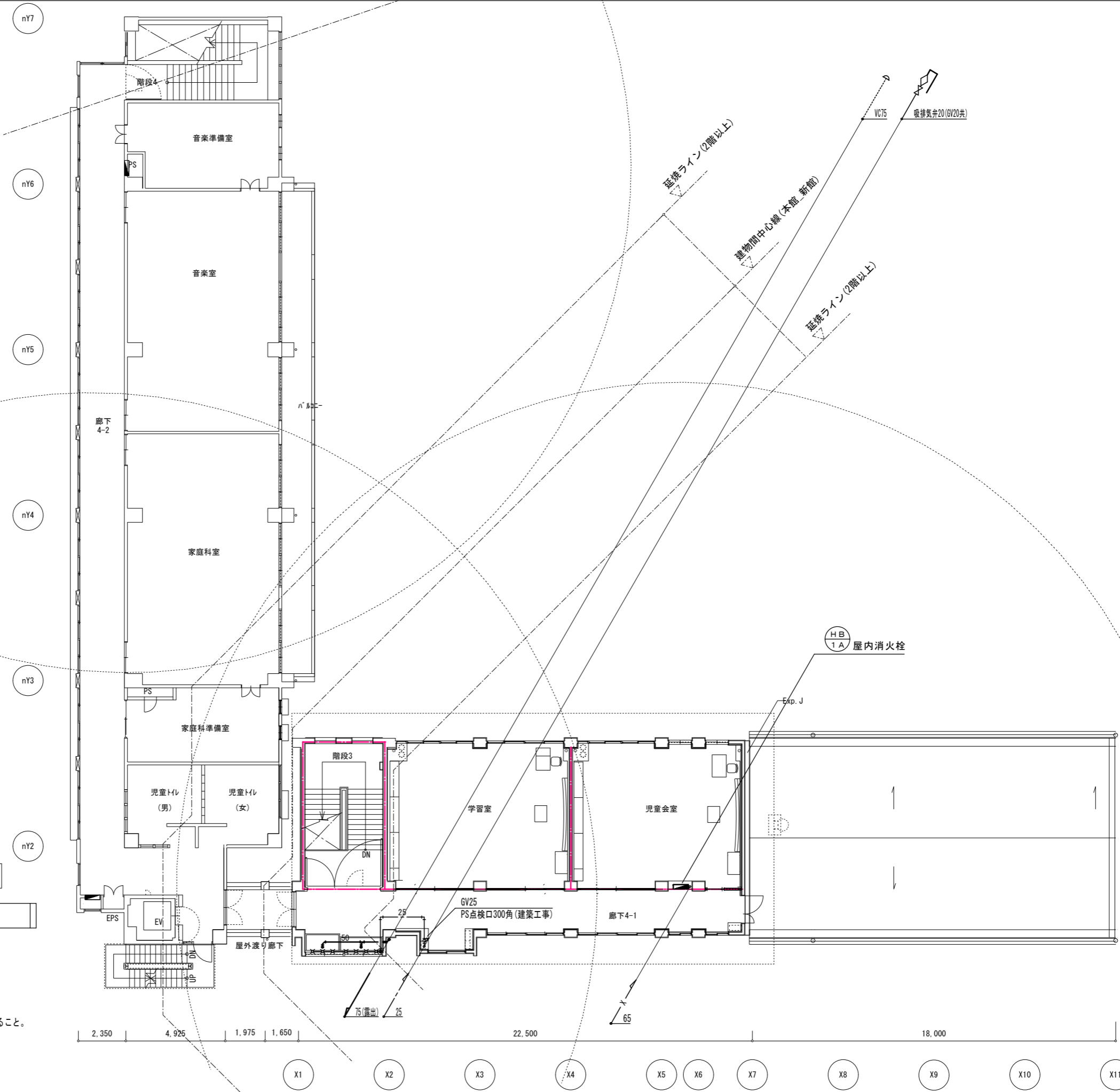
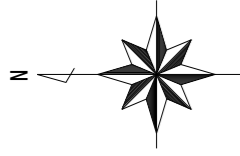
衛生設備 3階平面図2 1:200

- ※水槽・ポンプ類・大便器・掃除流し・WC手すり・水栓類・金物類・配管類は本工事とする。
- ※ステンレス流し(蛇口は本工事)・洗面カウンター・化粧鏡・ミニキッチンが建築工事とする。
- ※衛生器具(紙巻器等)の固定用補強施工は建築工事とする。
- ※配管用のスリーブ、コア抜きは本工事とする。
- ※施工前に梁の位置を十分に確認し検討すること。
- ※通気管はあふれ縁より150mm以上立ち上げて、PS配管に接続すること。
- ※排水通気金物は開口部(換気設備の給気口共)から水平3m以上、または上部0.6m以上離隔を取ること。



⊠ : 天井点検口450角(建築工事)を示す

表記(衛生設備)		
凡例	新設図	撤去図
(太線)	新設配管	撤去配管
(細線)	既設配管(継続使用)	
▨	土間はつり補修(コンクリート)	
⊠	新設スリーブ(ダイヤモンド穿孔)	穴埋め補修(建築工事)
— —	接続箇所	切断箇所



表記(衛生設備)

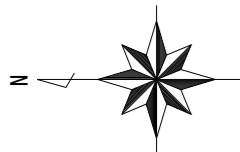
凡例	新設図	撤去図
(太線)	新設配管	撤去配管
(細線)	既設配管(継続使用)	
斜線	土間はつり補修(コンクリート)	
点線	新設スリーブ(ダクト)穿孔	穴埋め補修(建築工事)
短線	接続箇所	切断箇所

⊙ : 屋内消火栓の包含距離半径25mを示す
 --- : 防火区画を示す

衛生設備 4階平面図 1 1:200

- ※水槽・ポンプ類・大便器・掃除流し・WC手すり・水栓類・金物類・配管類は本工事とする。
- ※ステンレス流し(蛇口は本工事)・洗面カウンター・化粧鏡・ミニキッチンが建築工事とする。
- ※衛生器具(紙巻器等)の固定用補強施工は建築工事とする。
- ※配管用のスリーブ、コア抜きは本工事とする。
- ※施工前に梁の位置を十分に確認し検討すること。
- ※通気管はあふれ縁より150mm以上立ち上げて、PS縦管に接続すること。
- ※排水通気金物は開口部(換気設備の給気口共)から水平3m以上、または上部0.6m以上離隔を取ること。

月日	月日	株式会社青木茂建築工房 Shigeru Aoki Architect & Associates	作成	2025/03/26	担当	佐藤 信	名称	大東市立住道北小学校長寿命化改良工事(機械設備工事)	図番	M 017
月日	月日	一級建築士 佐藤 信 第36217号 一級建築士事務所 第1-60097号	設計	佐藤 信	担当	伊藤 高基	図名	衛生設備 4階平面図 1	縮尺	1:100 (A1) 1:200 (A3)

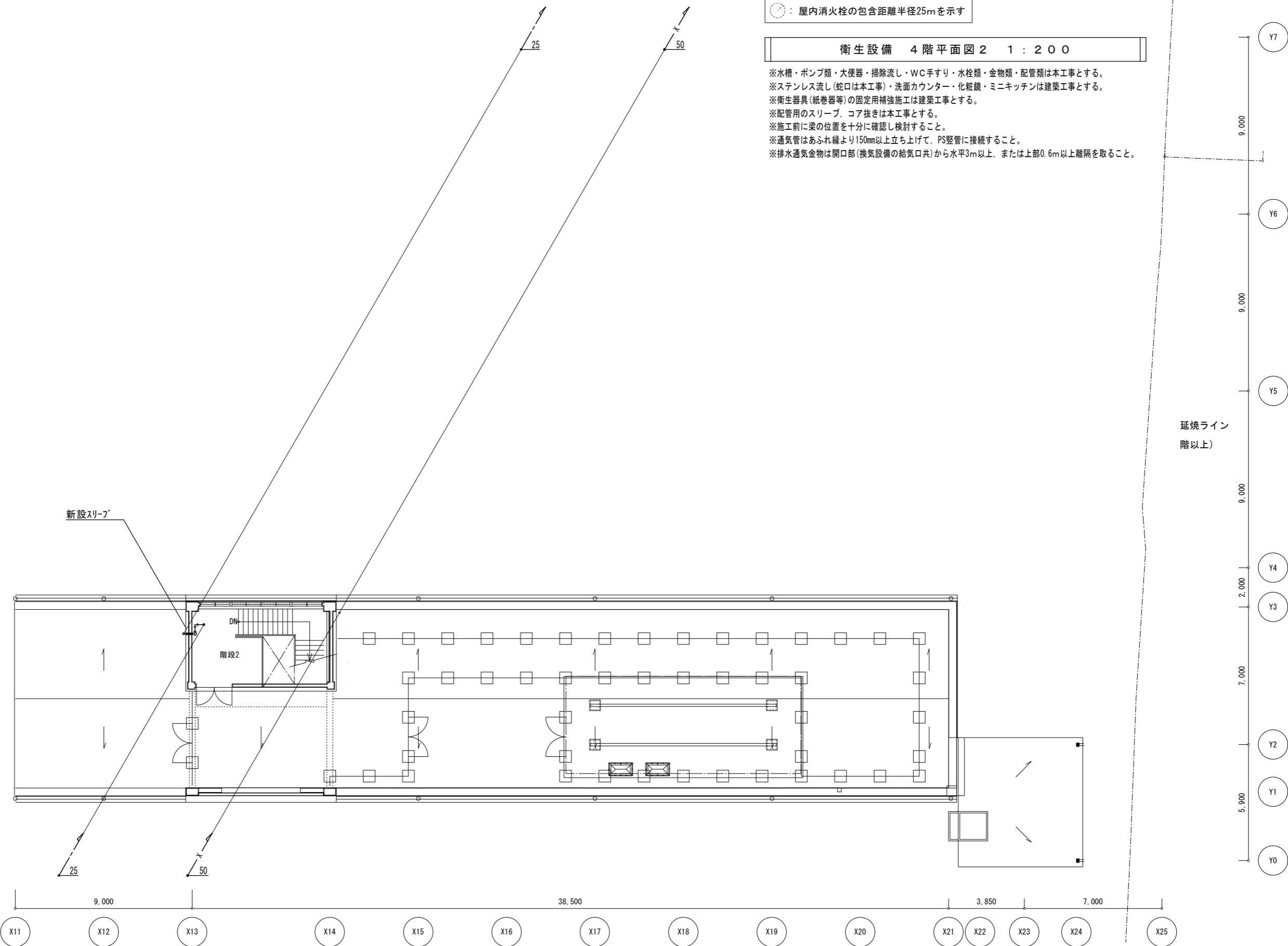


延焼ライン(2階以上)

○：屋内消火栓の包含距離半径25mを示す

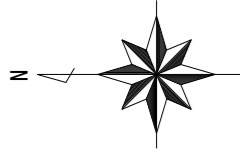
衛生設備 4階平面図2 1:200

- ※水槽・ポンプ類・大便器・掃除流し・WC手すり・水栓類・金物類・配管類は本工事とする。
- ※ステンレス流し(蛇口は本工事)・洗面カウンター・化粧鏡・ミニキッチンが建築工事とする。
- ※衛生器具(紙巻器等)の固定用補強施工は建築工事とする。
- ※配管用のスリーブ、コア抜きは本工事とする。
- ※施工前に梁の位置を十分に確認し検討すること。
- ※通気管はあふれ縁より150mm以上立ち上げて、PS壁管に接続すること。
- ※排水通気金物は開口部(換気設備の給気口共)から水平3m以上、または上部0.6m以上離隔を取ること。



表記(衛生設備)

凡例	新設図	撤去図
— (太線)	新設配管	撤去配管
— (細線)	既設配管(継続使用)	
▨	土間はつり補修(コンクリート)	
⊠	新設スリーブ(ダイヤモンド穿孔)	穴埋め補修(建築工事)
— —	接続箇所	切断箇所



延焼ライン(2階以上)

衛生設備 屋上平面図 1:200

- ※水槽・ポンプ類・大便器・掃除流し・WC手すり・水栓類・金物類・配管類は本工事とする。
- ※ステンレス流し(蛇口は本工事)・洗面カウンター・化粧鏡・ミニキッチンが建築工事とする。
- ※衛生器具(紙巻器等)の固定用補強施工は建築工事とする。
- ※配管用のスリーブ、コア抜きは本工事とする。
- ※施工前に梁の位置を十分に確認し検討すること。
- ※通気管はあふれ縁より150mm以上立ち上げて、PS堅管に接続すること。
- ※排水通気金物は開口部(換気設備の給気口共)から水平3m以上、または上部0.6m以上離隔を取ること。

道路中心線

Y7

Y6

Y5

Y4

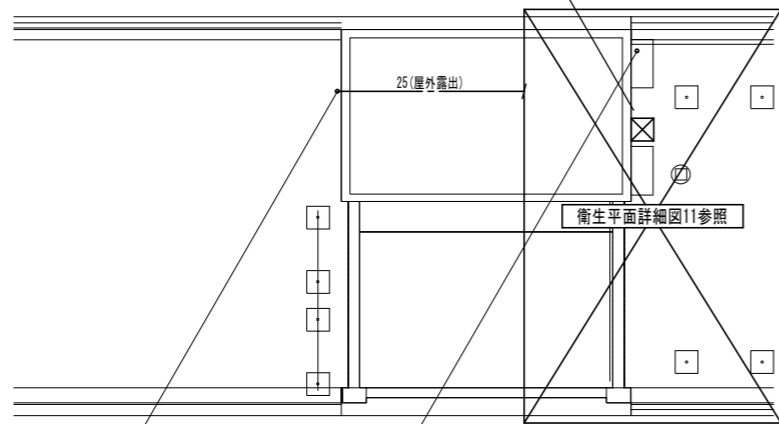
Y3

Y1

Y0

延焼ライン
階以上

TF
1 消火補給水槽
壁掛設置



表記(衛生設備)

凡例	新設図	撤去図
— (太線)	新設配管	撤去配管
— (細線)	既設配管(継続使用)	
▨	土間はつり補修 (コンクリート)	
⊠	新設スリーブ (ダイヤモンド穿孔)	穴埋め補修 (建築工事)
— —	接続箇所	切断箇所

X11

X12

X13

X14

X15

X16

X17

X18

X19

X20

X21

X22

X23

X24

X25

9,000

38,500

3,850

7,000

9,000

9,000

9,000

7,000

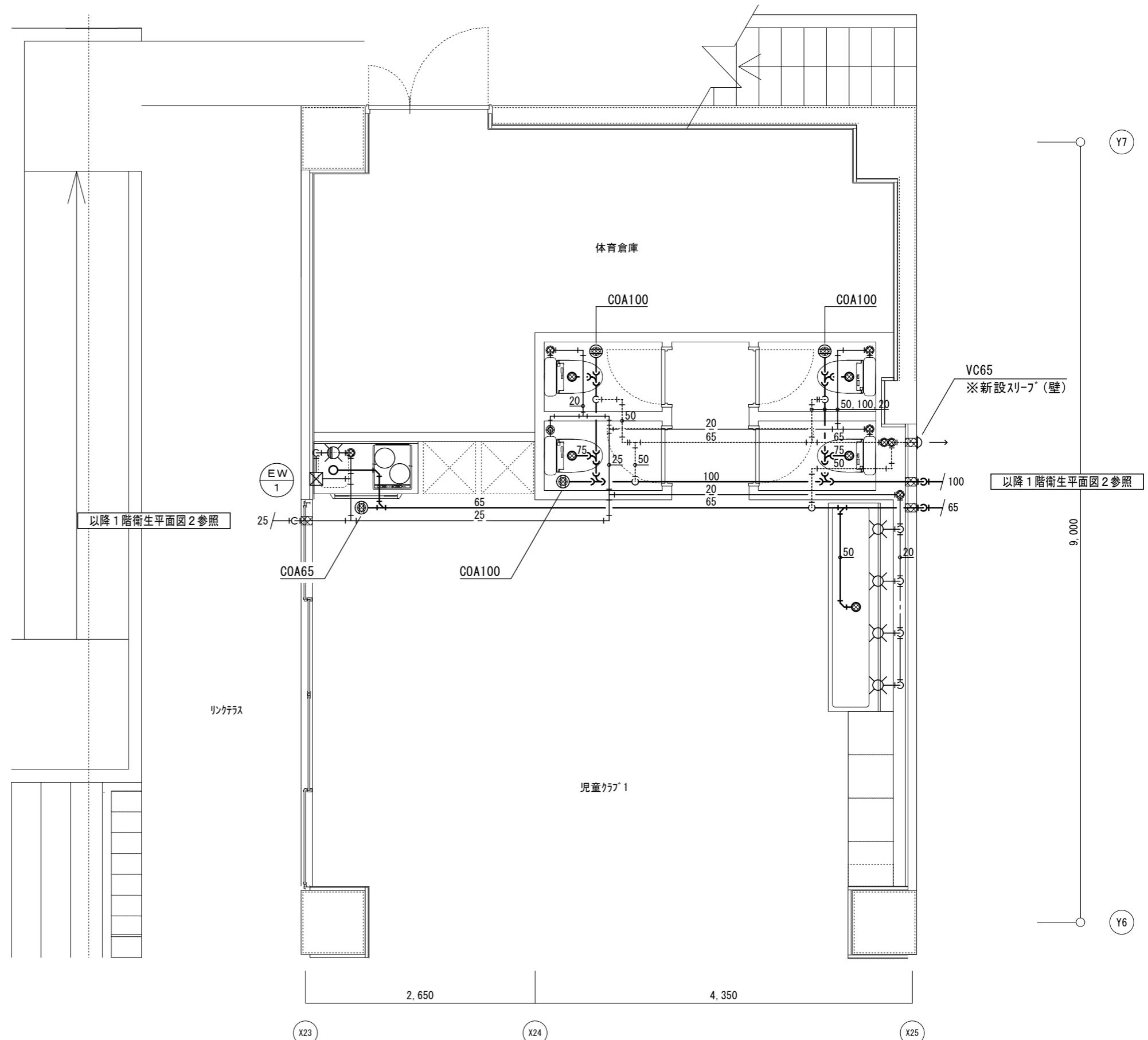
5,900

12,000

【1期工事】

衛生設備 平面詳細図1 (増築棟 1階児童クラブ1) 1:50

- ※水槽・ポンプ類・大便器・掃除流し・WC手すり・水栓類・金物類・配管類は本工事とする。
- ※ステンレス流し(蛇口は本工事)・洗面カウンター・化粧鏡・ミニキッチンが建築工事とする。
- ※衛生器具(紙巻器等)の固定用補強施工は建築工事とする。
- ※配管用のスリーブ、コア抜きは本工事とする。
- ※施工前に梁の位置を十分に確認し検討すること。
- ※通気管はあふれ縁より150mm以上立ち上げて、PS管に接続すること。
- ※排水通気金物は開口部(換気設備の給気口共)から水平3m以上、または上部0.6m以上離隔を取ること。



以降1階衛生平面図2参照

以降1階衛生平面図2参照

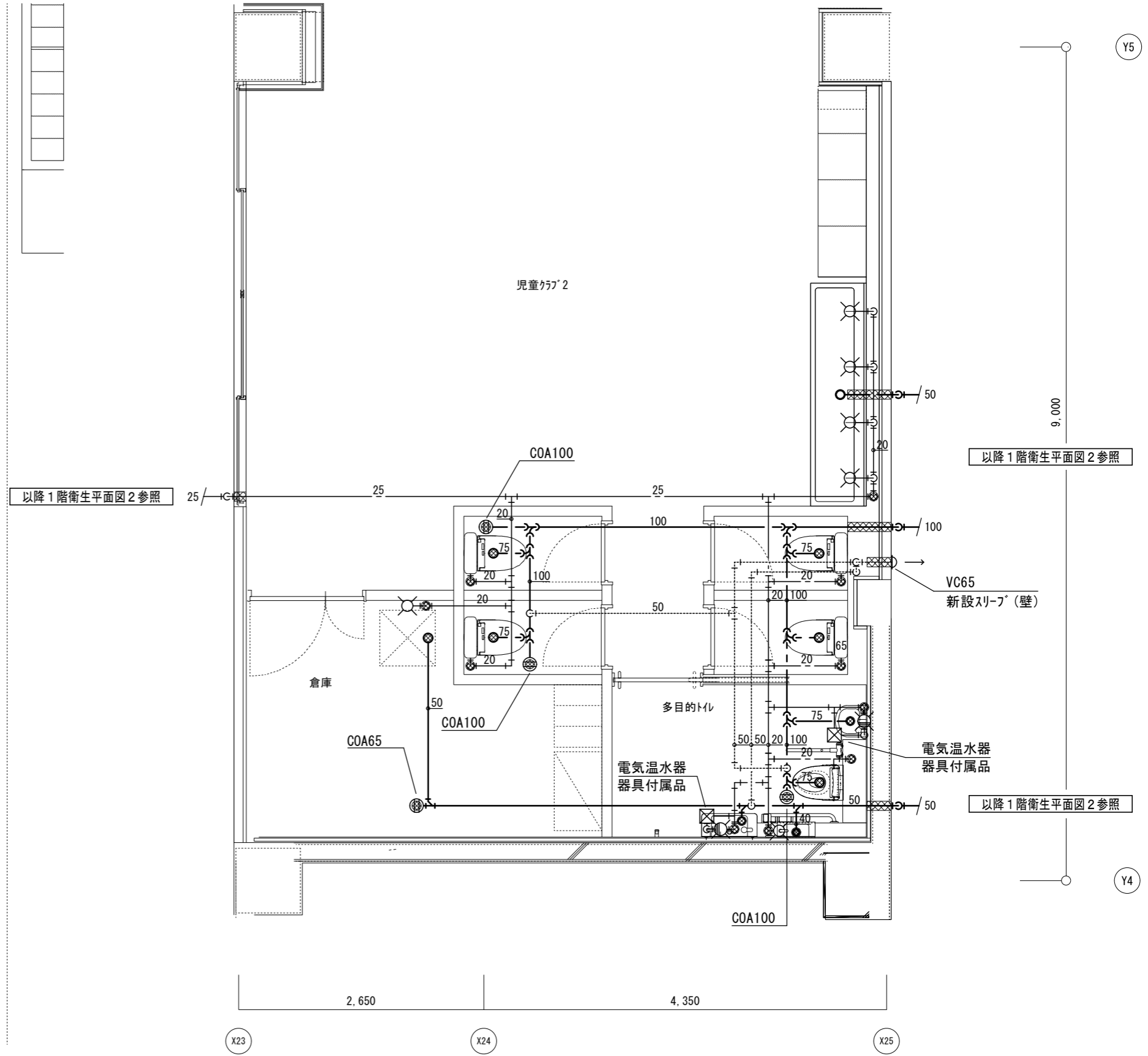
表記(衛生設備)

凡例	新設図	撤去図
—— (太線)	新設配管	撤去配管
—— (細線)	既設配管(継続使用)	
▨	土間はつり補修(コンクリート)	
▩	新設スリーブ(ガイヤード穿孔)	穴埋め補修(建築工事)
— —	接続箇所	切断箇所

【1期工事】

衛生設備 平面詳細図2 (増築棟 1階児童クラブ2) 1:50

- ※水槽・ポンプ類・大便器・掃除流し・WC手すり・水栓類・金物類・配管類は本工事とする。
- ※ステンレス流し(蛇口は本工事)・洗面カウンター・化粧鏡・ミニキッチンが建築工事とする。
- ※衛生器具(紙巻器等)の固定用補強施工は建築工事とする。
- ※配管用のスリーブ、コア抜きは本工事とする。
- ※施工前に梁の位置を十分に確認し検討すること。
- ※通気管はあふれ縁より150mm以上立ち上げて、PS配管に接続すること。
- ※排水通気金物は開口部(換気設備の給気口共)から水平3m以上、または上部0.6m以上離隔を取ること。



表記(衛生設備)

凡例	新設図	撤去図
— (太線)	新設配管	撤去配管
— (細線)	既設配管(継続使用)	
▨	土間はつり補修 (コンクリート)	
⊗	新設スリーブ (φ付モト穿孔)	穴埋め補修 (建築工事)
— —	接続箇所	切断箇所

備考	月日	月日	株式会社青木茂建築工房 Shigeru Aoki Architect & Associates	作成	2025/03/26	監	佐藤 信	名	大東市立住道北小学校長寿命化改良工事(機械設備工事)	図	M	021
	月日	月日	一級建築士 佐藤 信 第362177号 一級建築士事務所 第1-60097号	設計	佐藤 信	監	伊藤 高基	機	衛生設備 平面詳細図2 (増築棟 1階児童クラブ2)	縮	1:25 (A1)	
	月日	月日								縮	1:50 (A3)	

【1期工事】

衛生設備 平面詳細図3 (増築棟一本館南棟 1階給食室) 1:100

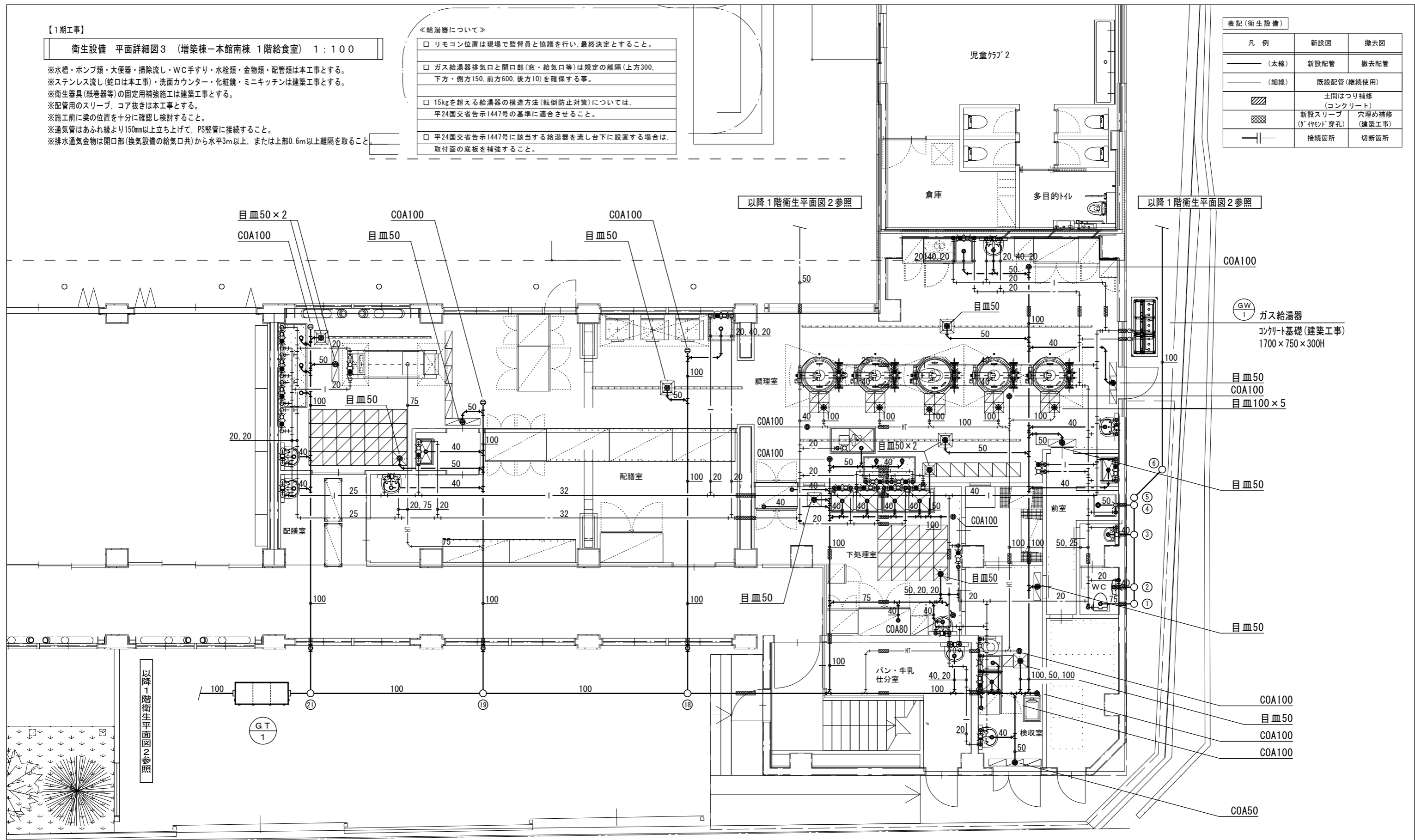
※水槽・ポンプ類・大便器・掃除機・WC手すり・水栓類・金物類・配管類は本工事とする。
 ※ステンレス流し(蛇口は本工事)・洗面カウンター・化粧鏡・ミニキッチン(建築工事とする)。
 ※衛生器具(紙巻器等)の固定用補強施工は建築工事とする。
 ※配管用のスリーブ、コア抜きは本工事とする。
 ※施工前に梁の位置を十分に確認し検討すること。
 ※通気管はあふれ縁より150mm以上立ち上げて、PS管に接続すること。
 ※排水通気金物は開口部(換気設備の給気口共)から水平3m以上、または上部0.6m以上離隔を取ること

《給湯器について》

- リモコン位置は現場で監督員と協議を行い、最終決定とすること。
- ガス給湯器排気口と開口部(窓・給気口等)は規定の離隔(上方300、下方・側方150、前方600、後方10)を確保する事。
- 15kgを超える給湯器の構造方法(転倒防止対策)については、平24国交省告示1447号の基準に適合させること。
- 平24国交省告示1447号に該当する給湯器を流し台下に設置する場合は、取付面の底板を補強すること。

表記(衛生設備)

凡例	新設図	撤去図
(太線)	新設配管	撤去配管
(細線)	既設配管(継続使用)	
斜線	土間はつり補修(コンクリート)	
点線	新設スリーブ(ダイヤモンド穿孔)	穴埋め補修(建築工事)
二線	接続箇所	切断箇所



以降1階衛生平面図2参照

以降1階衛生平面図2参照

以降1階衛生平面図2参照

GW1 ガス給湯器
 コンクリート基礎(建築工事)
 1700×750×300H

目皿50
 COA100
 目皿100×5

目皿50

目皿50

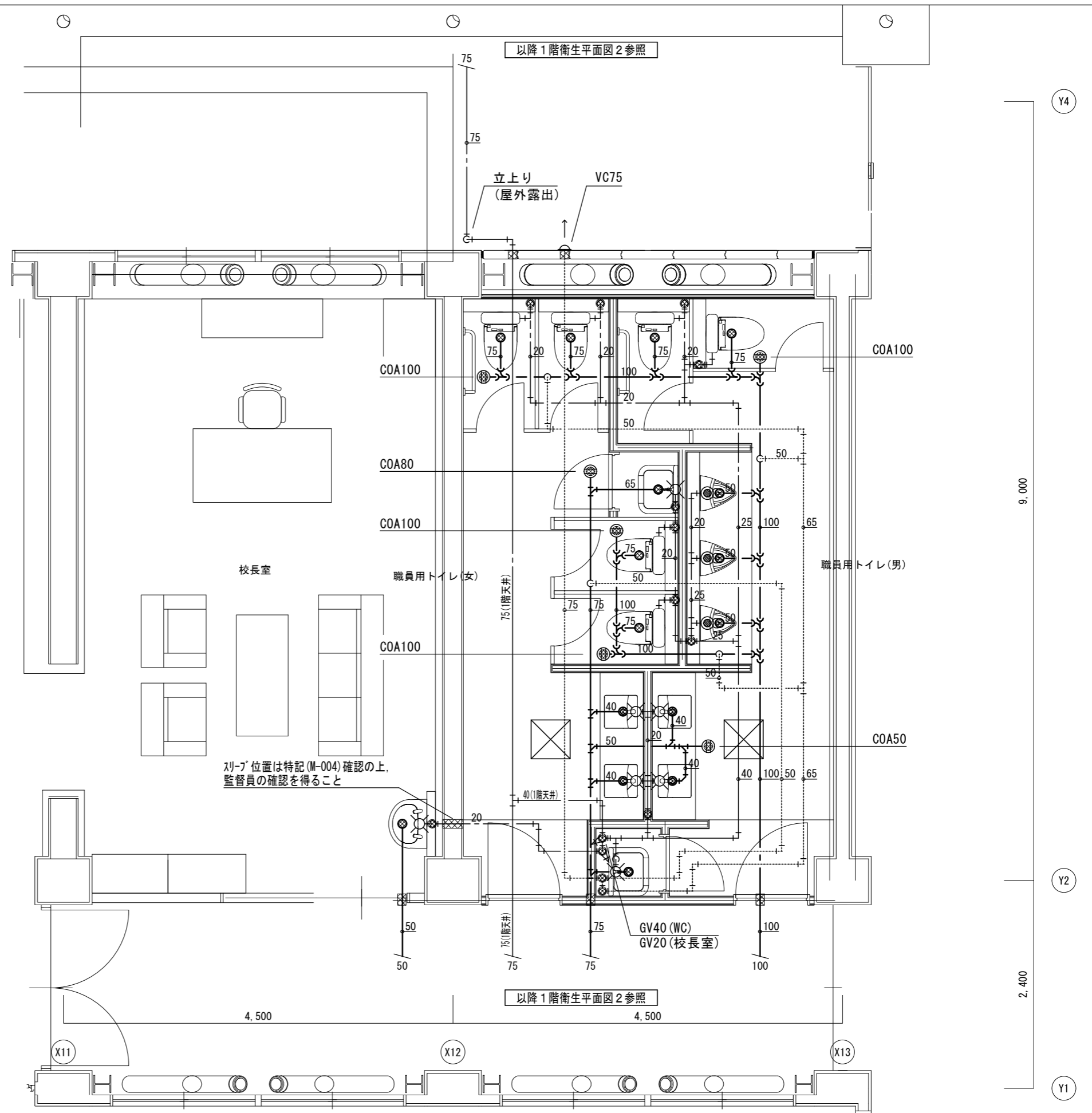
COA100
 目皿50
 COA100
 COA100

COA50

【2期工事】

衛生設備 平面詳細図4 (本館南棟 1階職員トイレ・校長室) 1:50

※水槽・ポンプ類・大便器・掃除流し・WC手すり・水栓類・金物類・配管類は本工事とする。
 ※ステンレス流し(蛇口は本工事)・洗面カウンター・化粧鏡・ミニキッチンが建築工事とする。
 ※衛生器具(紙巻器等)の固定用補強施工は建築工事とする。
 ※配管用のスリーブ、コア抜きは本工事とする。
 ※施工前に梁の位置を十分に確認し検討すること。
 ※通気管はあふれ縁より150mm以上立ち上げて、PS配管に接続すること。
 ※排水通気金物は開口部(換気設備の給気口共)から水平3m以上、または上部0.6m以上離隔を取ること。



スリーブ位置は特記(M-004)確認の上、
監督員の確認を得ること

表記(衛生設備)

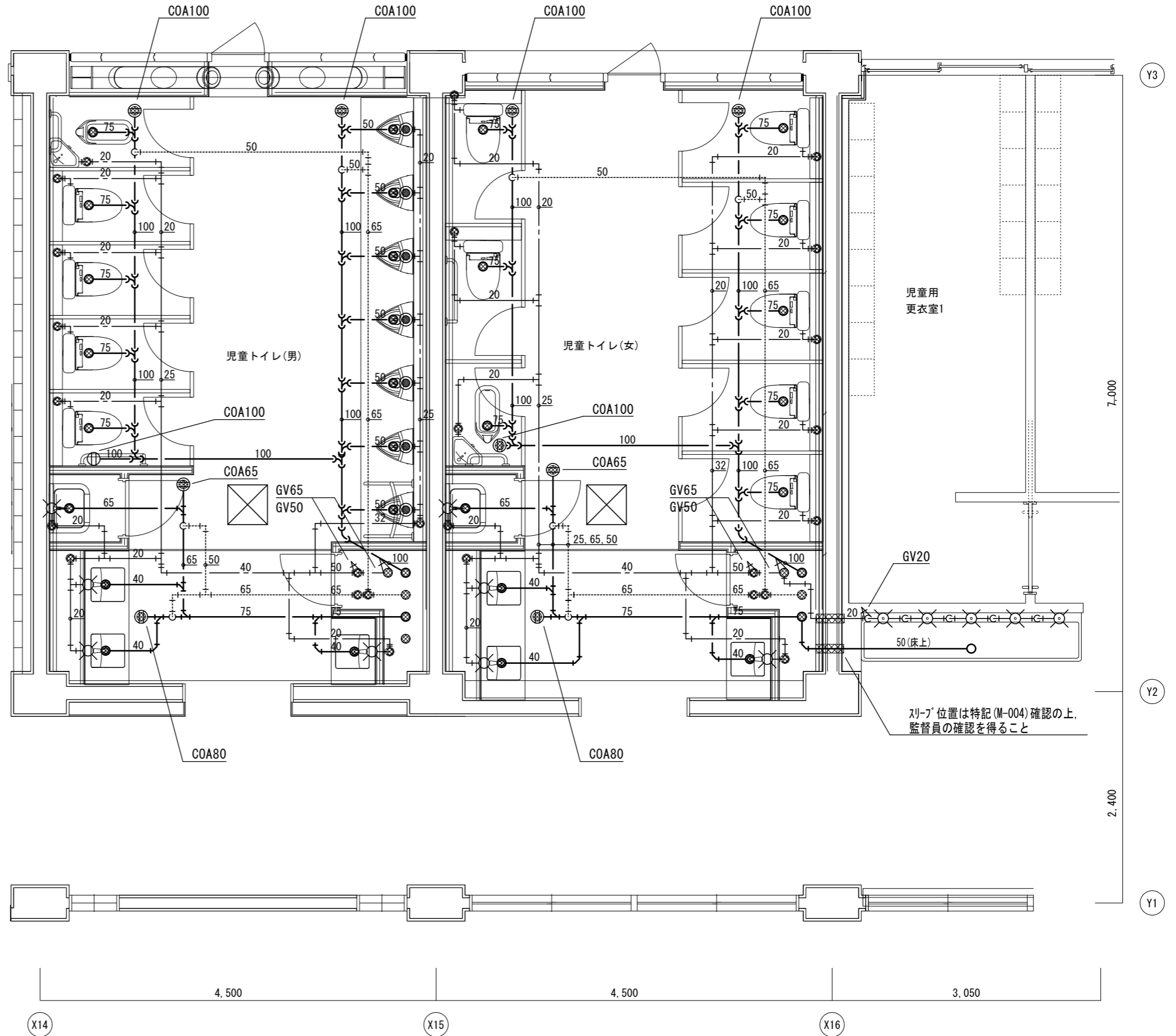
凡例	新設図	撤去図
(太線)	新設配管	撤去配管
(細線)	既設配管(継続使用)	
■	土間はつり補修(コンクリート)	
■	新設スリーブ(ガイヤード穿孔)	穴埋め補修(建築工事)
— —	接続箇所	切断箇所

備考	月日	月日	月日	株式会社青木茂建築工房 Shigeru Aoki Architect & Associates	作成	2025/03/26	監	佐藤 信	大東市立住道北小学校校長寿命化改良工事(機械設備工事)	図	M	023
	月日	月日	月日	一級建築士 佐藤 信 第362177号 一級建築士事務所 第1-60097号	設計	佐藤 信	監	伊藤 高基	衛生設備 平面詳細図4 (本館南棟 1階職員トイレ・校長室)	縮	1:25 (A1)	1:50 (A3)

【1期工事】

衛生設備 平面詳細図5 (本館南棟 2階児童トイレ) 1:50

- ※水槽・ポンプ類・大便器・掃除流し・WC手すり・水栓類・金物類・配管類は本工事とする。
- ※ステンレス流し(蛇口は本工事)・洗面カウンター・化粧鏡・ミニキッチン(ミニキッチンは建築工事とする)。
- ※衛生器具(紙巻器等)の固定用補強施工は建築工事とする。
- ※配管用のスリーブ、コア抜きは本工事とする。
- ※施工前に梁の位置を十分に確認し検討すること。
- ※通気管はあふれ縁より150mm以上立ち上げて、PS管に接続すること。
- ※排水通気金物は開口部(換気設備の給気口共)から水平3m以上、または上部0.6m以上離隔を取ること。



表記(衛生設備)

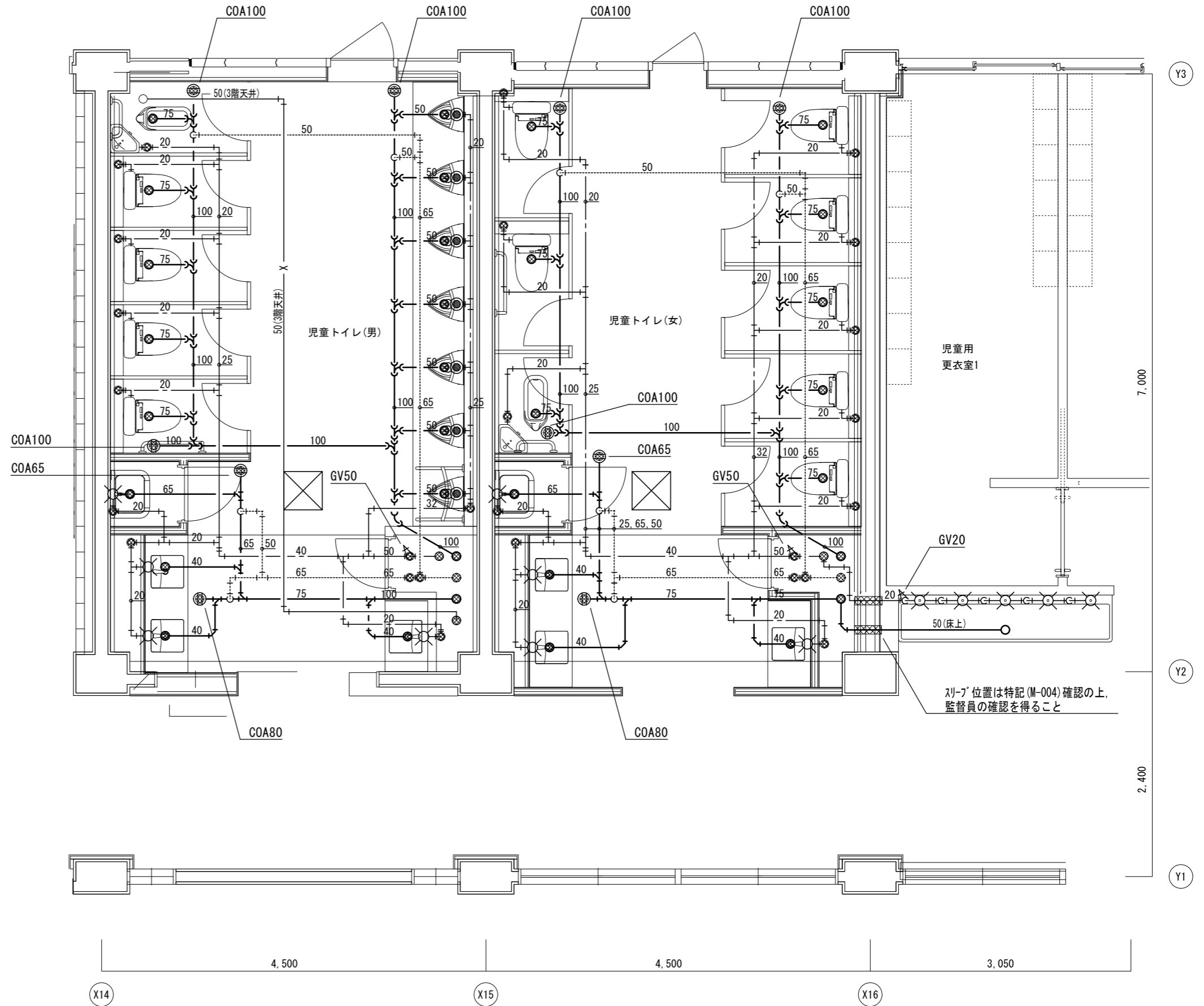
凡例	新設図	撤去図
(太線)	新設配管	撤去配管
(細線)	既設配管(継続使用)	
▨	土間はつり補修(コンクリート)	
⊗	新設スリーブ(付モト穿孔)	穴埋め補修(建築工事)
— —	接続箇所	切断箇所

月日		月日		株式会社青木茂建築工房 Shigeru Aoki Architect & Associates	作成	2025/03/26	監	佐藤 信	名	大東市立住道北小学校長寿命化改良工事(機械設備工事)	図番	M 024
備考	月日	月日		一級建築士 佐藤 信 第362177号 一級建築士事務所 第1-60097号	設計	佐藤 信	監	伊藤 高基	機	衛生設備 平面詳細図5 (本館南棟 2階児童トイレ)	縮尺	1:25 (A1) 1:50 (A3)

【1期工事】

衛生設備 平面詳細図6 (本館南棟 3階児童トイレ) 1:50

- ※水槽・ポンプ類・大便器・掃除流し・WC手すり・水栓類・金物類・配管類は本工事とする。
- ※ステンレス流し(蛇口は本工事)・洗面カウンター・化粧鏡・ミニキッチン(ミニキッチンは建築工事とする)。
- ※衛生器具(紙巻器等)の固定用補強施工は建築工事とする。
- ※配管用のスリーブ、コア抜きは本工事とする。
- ※施工前に梁の位置を十分に確認し検討すること。
- ※通気管はあふれ縁より150mm以上立ち上げて、PS管に接続すること。
- ※排水通気金物は開口部(換気設備の給気口共)から水平3m以上、または上部0.6m以上離隔を取ること。



表記(衛生設備)

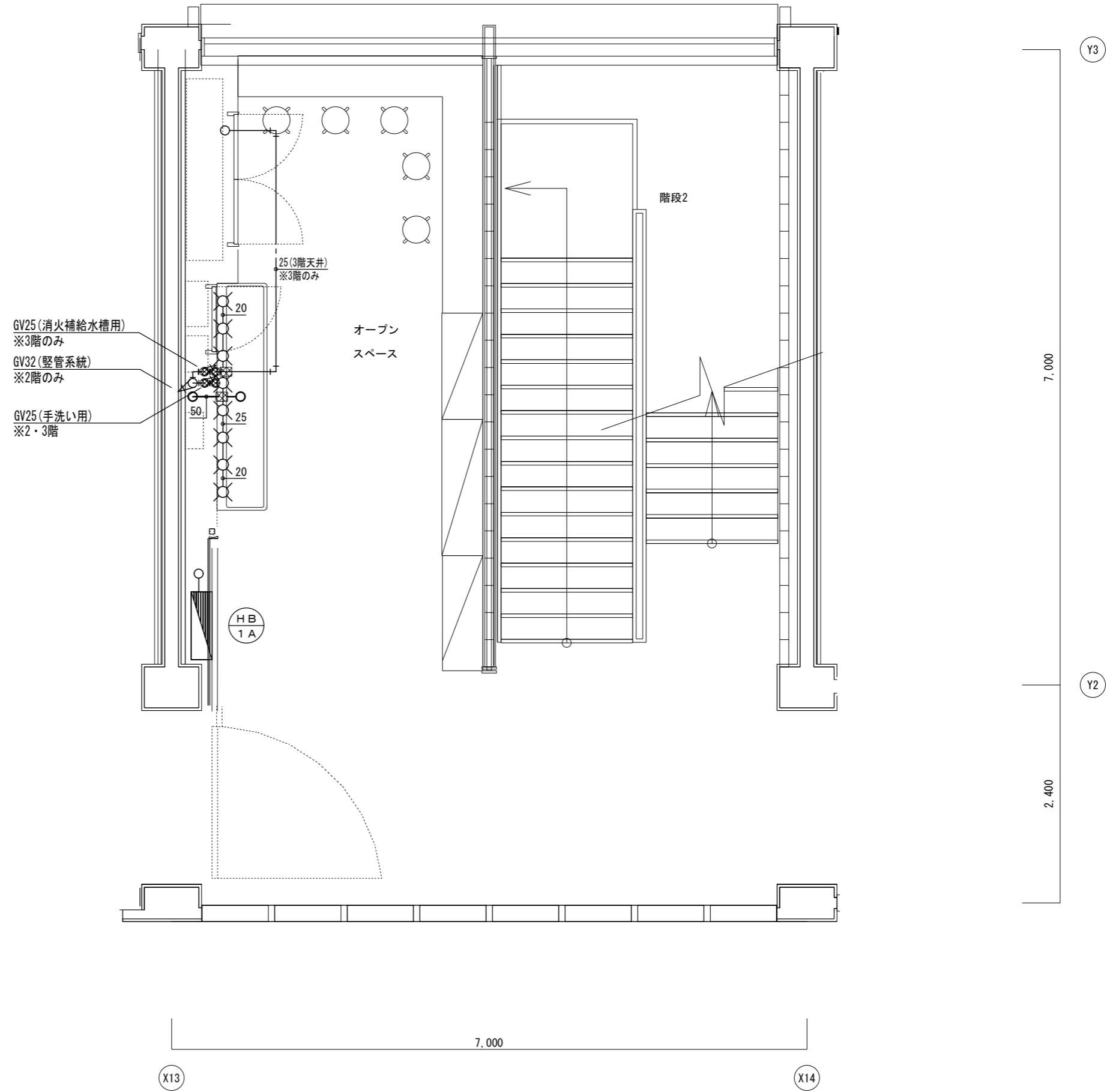
凡例	新設図	撤去図
—— (太線)	新設配管	撤去配管
—— (細線)	既設配管(継続使用)	
▨	土間はつり補修(コンクリート)	
⊗	新設スリーブ(ガ付モト穿孔)	穴埋め補修(建築工事)
— —	接続箇所	切断箇所

備考	月日	月日	株式会社青木茂建築工房 Shigeru Aoki Architect & Associates	作成	2025/03/26	監	佐藤 信	名	大東市立住道北小学校長寿命化改良工事(機械設備工事)	図	M	025
	月日	月日	一級建築士 佐藤 信 第382177号 一級建築士事務所 第1-60097号	設計	佐藤 信	監	伊藤 高基	機	衛生設備 平面詳細図6 (本館南棟 3階児童トイレ)	縮	1:25 (A1)	
	月日	月日						機		縮	1:50 (A3)	

【1期工事】

衛生設備 平面詳細図7 (本館南棟 2・3階オープンスペース) 1:50

- ※水槽・ポンプ類・大便器・掃除流し・WC手すり・水栓類・金物類・配管類は本工事とする。
- ※ステンレス流し(蛇口は本工事)・洗面カウンター・化粧鏡・ミニキッチンが建築工事とする。
- ※衛生器具(紙巻器等)の固定用補強施工は建築工事とする。
- ※配管用のスリーブ、コア抜きは本工事とする。
- ※施工前に梁の位置を十分に確認し検討すること。
- ※通気管はあふれ縁より150mm以上立ち上げて、PS配管に接続すること。
- ※排水通気金物は開口部(換気設備の給気口共)から水平3m以上、または上部0.6m以上離隔を取ること。



表記(衛生設備)

凡例	新設図	撤去図
—— (太線)	新設配管	撤去配管
—— (細線)	既設配管(継続使用)	
▨	土間はつり補修(コンクリート)	
▩	新設スリーブ(ガイヤード穿孔)	穴埋め補修(建築工事)
— —	接続箇所	切断箇所

備考	月日	月日	月日	月日	株式会社青木茂建築工房 Shigeru Aoki Architect & Associates	作成 2025/03/26	監理 佐藤 信	図名 大東市立住道北小学校長寿命化改良工事(機械設備工事)	図番 M 026
	月日	月日	月日	月日	一級建築士 佐藤 信 第362177号 一級建築士事務所 第1-60097号	設計 佐藤 信	監理 伊藤 高基	図名 衛生設備 平面詳細図7 (本館南棟 2・3階オープンスペース)	図尺 1:25 (A1) 1:50 (A3)

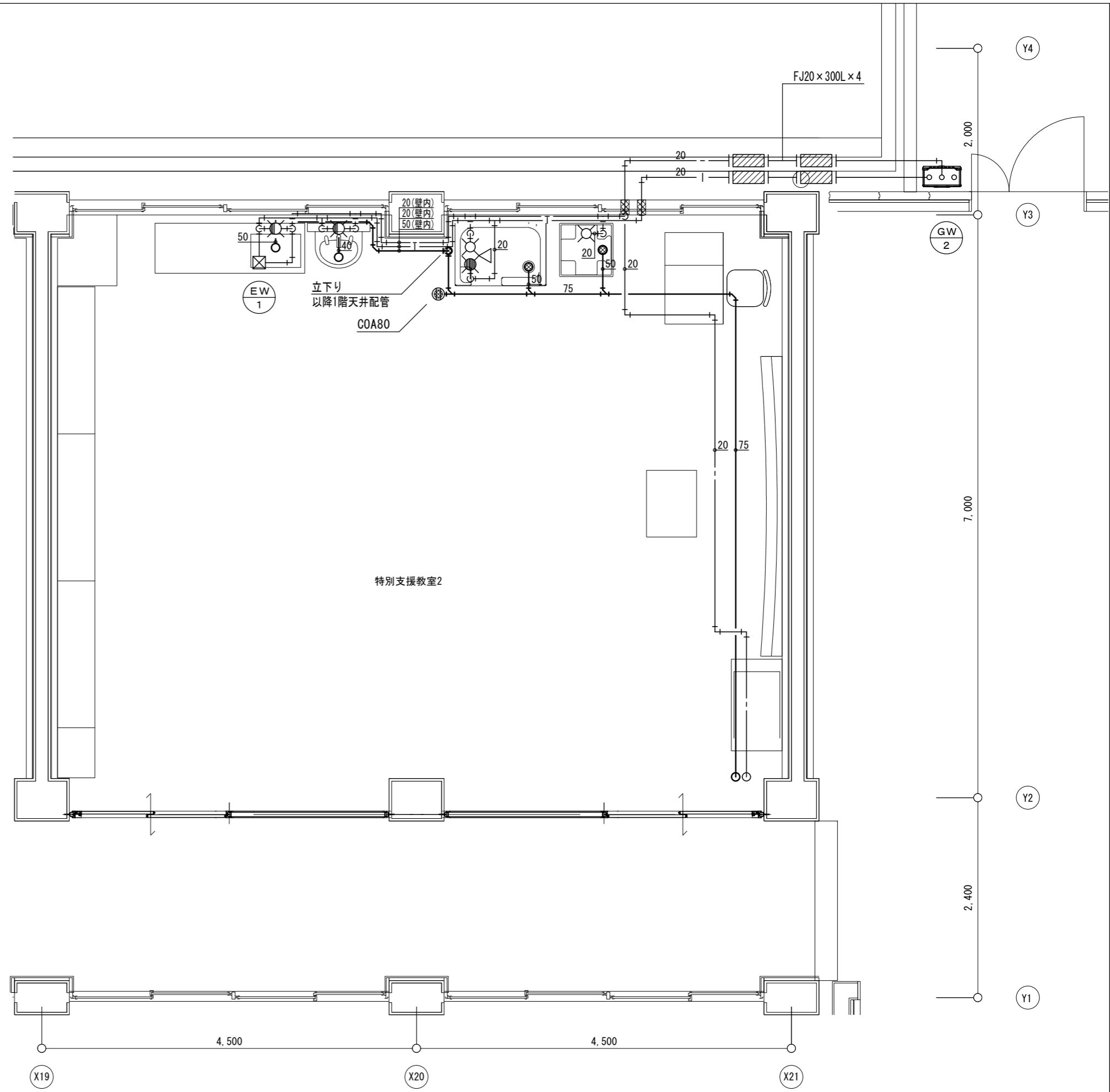
【1期工事】

衛生設備 平面詳細図8 (本館南棟 2階特別支援教室2) 1:50

- ※水槽・ポンプ類・大便器・掃除流し・WC手すり・水栓類・金物類・配管類は本工事とする。
- ※ステンレス流し(蛇口は本工事)・洗面カウンター・化粧鏡・ミニキッチン(ミニキッチン)は建築工事とする。
- ※衛生器具(紙巻器等)の固定用補強施工は建築工事とする。
- ※配管用のスリーブ、コア抜きは本工事とする。
- ※施工前に梁の位置を十分に確認し検討すること。
- ※通気管はあふれ縁より150mm以上立ち上げて、PS配管に接続すること。
- ※排水通気金物は開口部(換気設備の給気口共)から水平3m以上、または上部0.6m以上離隔を取ること。

《給湯器について》

- リモコン位置は現場で監督員と協議を行い、最終決定とすること。
- ガス給湯器排気口と開口部(窓・給気口等)は規定の離隔(上方300、下方・側方150、前方600、後方10)を確保する事。
- 15kgを超える給湯器の構造方法(転倒防止対策)については、平24国交省告示1447号の基準に適合させること。
- 平24国交省告示1447号に該当する給湯器を流し台下に設置する場合は、取付面の底板を補強すること。



表記(衛生設備)

凡例	新設図	撤去図
(太線)	新設配管	撤去配管
(細線)	既設配管(継続使用)	
▨	土間はつり補修(コンクリート)	
▩	新設スリーブ(ガ付モト穿孔)	穴埋め補修(建築工事)
— —	接続箇所	切断箇所

備考	月日	月日	株式会社青木茂建築工房 Shigeru Aoki Architect & Associates	作成	2025/03/26	監	佐藤 信	名称	大東市立住道北小学校長寿命化改良工事(機械設備工事)	図番	M 027
	月日	月日	一級建築士 佐藤 信 第362177号 一級建築士事務所 第1-60097号	設計	佐藤 信	監	伊藤 高基	図名	衛生設備 平面詳細図8 (本館南棟 2階特別支援教室2)	縮尺	1:25 (A1) 1:50 (A3)

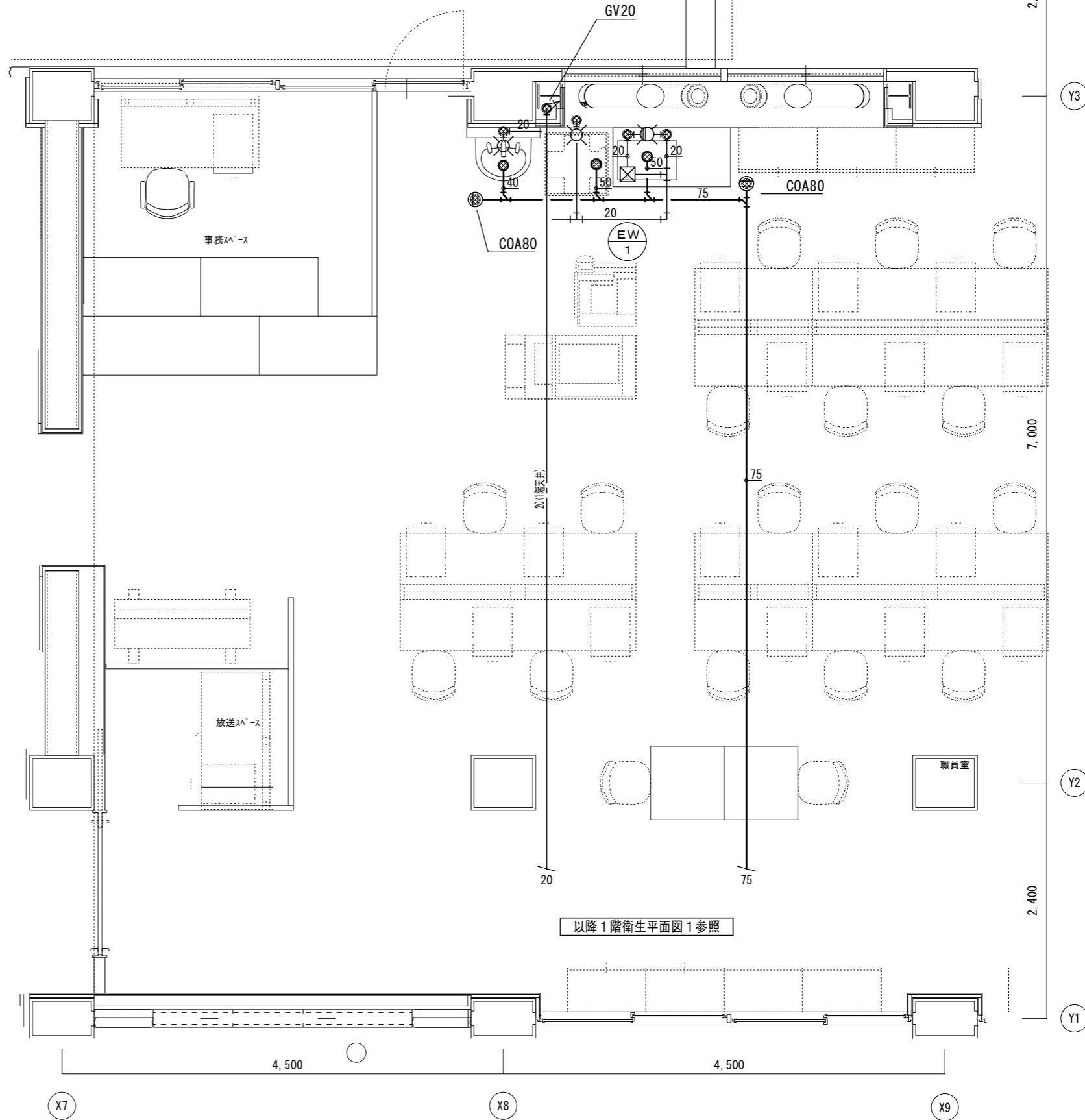
【2期工事】

衛生設備 平面詳細図9 (本館南棟 1階職員室) 1:50

- ※水槽・ポンプ類・大便器・掃除流し・WC手すり・水栓類・金物類・配管類は本工事とする。
- ※ステンレス流し(蛇口は本工事)・洗面カウンター・化粧鏡・ミニキッチンが建築工事とする。
- ※衛生器具(紙巻器等)の固定用補強施工は建築工事とする。
- ※配管用のスリーブ、コア抜きは本工事とする。
- ※施工前に梁の位置を十分に確認し検討すること。
- ※通気管はあふれ縁より150mm以上立ち上げて、PS配管に接続すること。
- ※排水通気金物は開口部(換気設備の給気口共)から水平3m以上、または上部0.6m以上離隔を取ること。

《給湯器について》

- リモコン位置は現場で監督員と協議を行い、最終決定とすること。
- ガス給湯器排気口と開口部(窓・給気口等)は規定の離隔(上方300、下方・側方150、前方600、後方10)を確保する事。
- 15kgを超える給湯器の構造方法(転倒防止対策)については、平24国交省告示1447号の基準に適合させること。
- 平24国交省告示1447号に該当する給湯器を流し台下に設置する場合は、取付面の底板を補強すること。



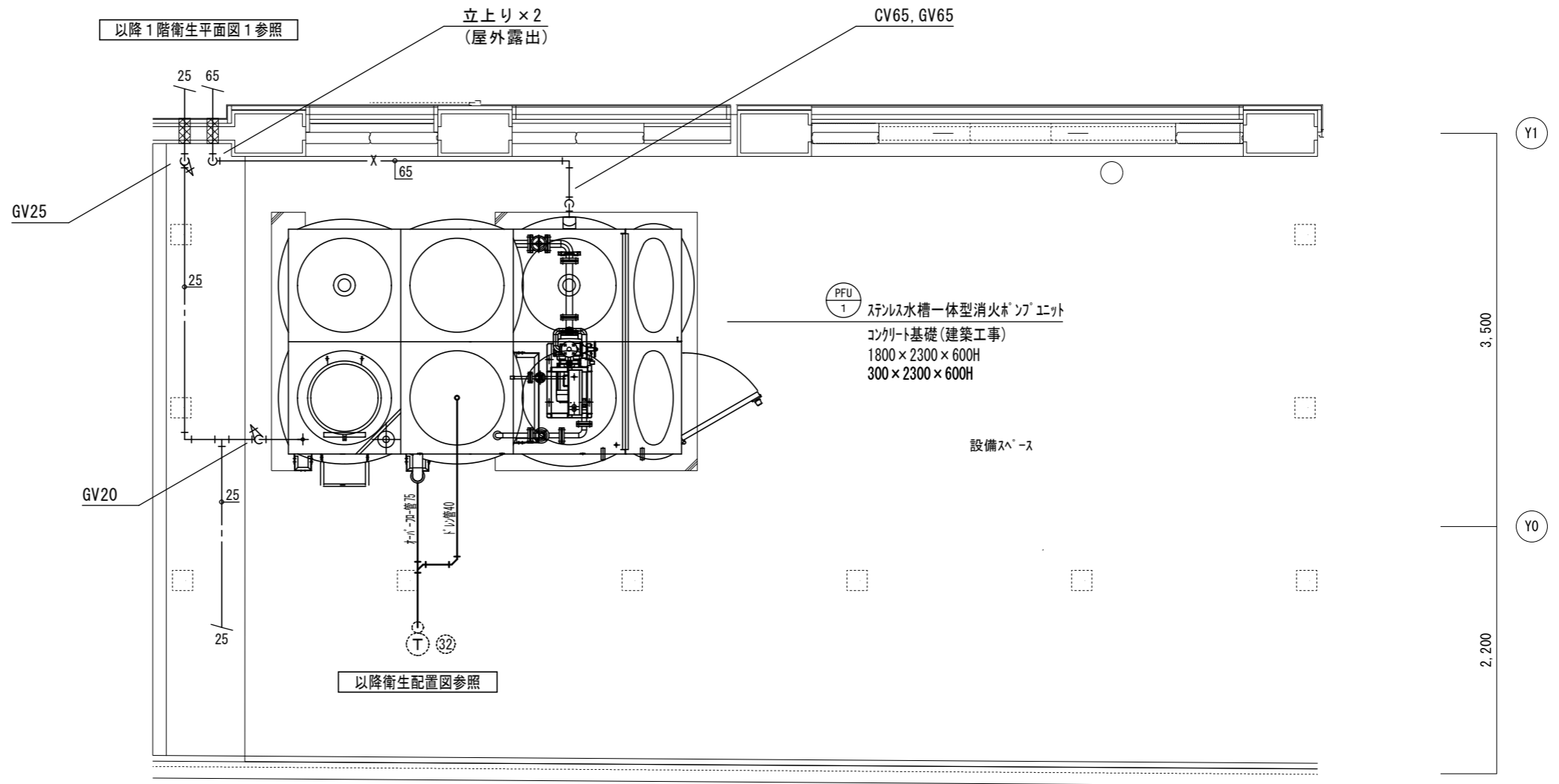
表記(衛生設備)

凡例	新設図	撤去図
—— (太線)	新設配管	撤去配管
—— (細線)	既設配管(継続使用)	
▨	土間はつり補修(コンクリート)	
▩	新設スリーブ(ガ'付モト'穿孔)	穴埋め補修(建築工事)
— — —	接続箇所	切断箇所

【2期工事】

衛生設備 平面詳細図10 (本館南棟 消火ポンプユニット廻り) 1:50

- ※水槽・ポンプ類・大便器・掃除流し・WC手すり・水栓類・金物類・配管類は本工事とする。
- ※ステンレス流し(蛇口は本工事)・洗面カウンター・化粧鏡・ミニキッチン(ミニキッチンは建築工事とする)。
- ※衛生器具(紙巻器等)の固定用補強施工は建築工事とする。
- ※配管用のスリーブ、コア抜きは本工事とする。
- ※施工前に梁の位置を十分に確認し検討すること。
- ※通気管はあふれ縁より150mm以上立ち上げて、PS配管に接続すること。
- ※排水通気金物は開口部(換気設備の給気口共)から水平3m以上、または上部0.6m以上離隔を取ること。



表記(衛生設備)

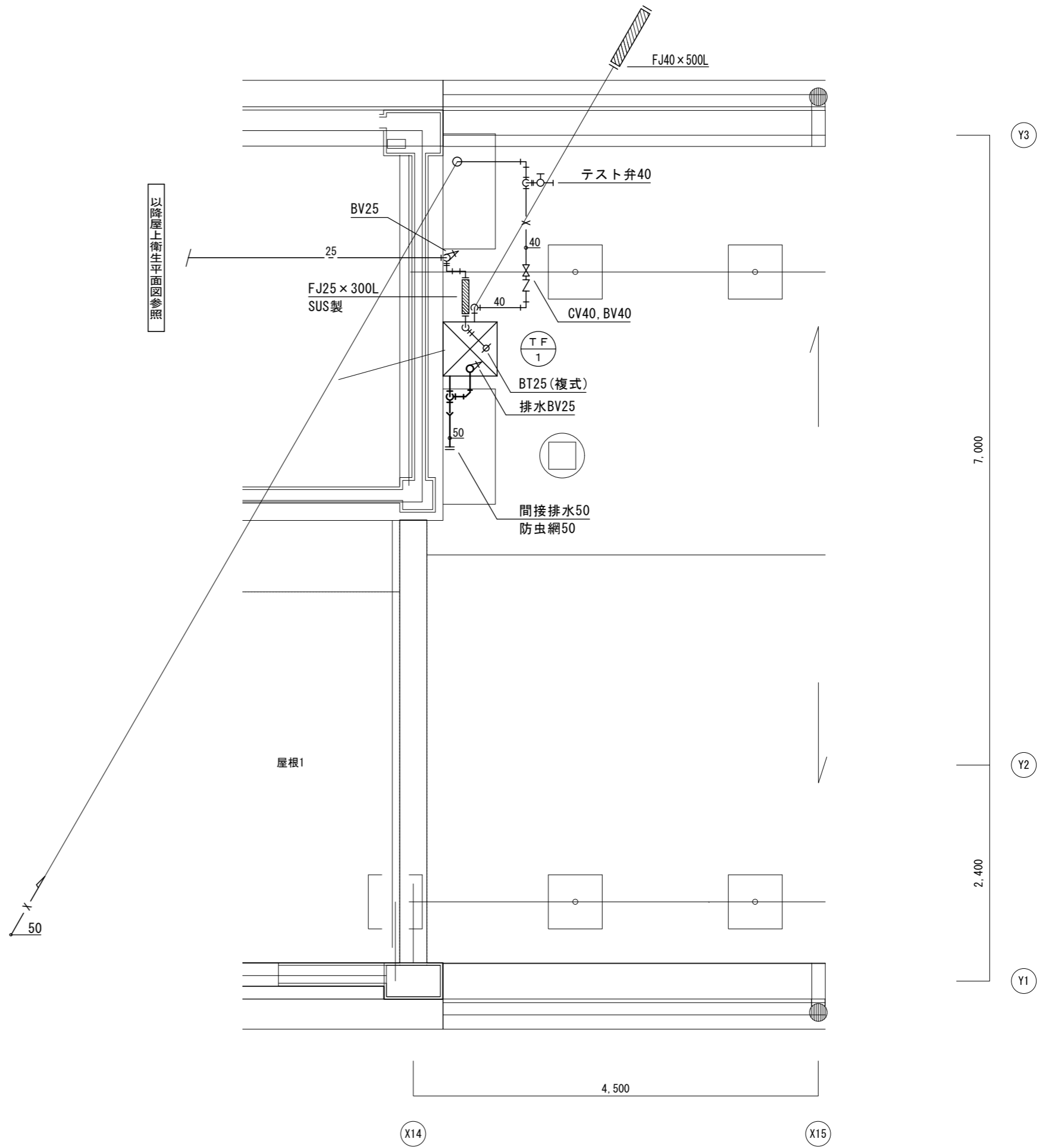
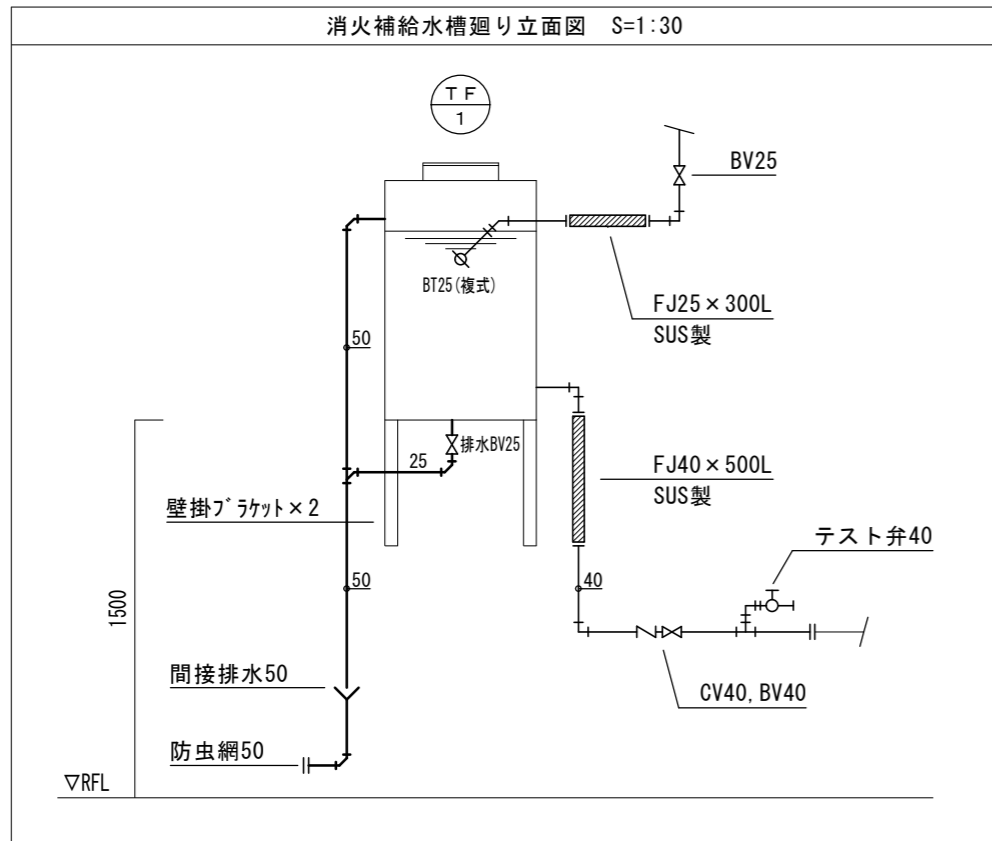
凡例	新設図	撤去図
— (太線)	新設配管	撤去配管
— (細線)	既設配管(継続使用)	
▨	土間はつり補修(コンクリート)	
⊠	新設スリーブ(パイロット穿孔)	穴埋め補修(建築工事)
— —	接続箇所	切断箇所

備考	月日	月日	株式会社青木茂建築工房 Shigeru Aoki Architect & Associates	作成	2025/03/26	監	佐藤 信	名称	大東市立住道北小学校長寿命化改良工事(機械設備工事)	図番	M 029
	月日	月日	一級建築士 佐藤 信 第362177号 一級建築士事務所 第1-60097号	設計	佐藤 信	監	伊藤 高基	備考	衛生設備 平面詳細図10 (本館南棟 消火ポンプユニット廻り)	縮尺	1:25 (A1) 1:50 (A3)

【2期工事】

衛生設備 平面詳細図 1 1 (本館南棟 消火補給水槽廻り) 1:50

※水槽・ポンプ類・大便器・掃除流し・WC手すり・水栓類・金物類・配管類は本工事とする。
 ※ステンレス流し(蛇口は本工事)・洗面カウンター・化粧鏡・ミニキッチンが建築工事とする。
 ※衛生器具(紙巻器等)の固定用補強施工は建築工事とする。
 ※配管用のスリーブ、コア抜きは本工事とする。
 ※施工前に梁の位置を十分に確認し検討すること。
 ※通気管はあふれ縁より150mm以上立ち上げて、PS管に接続すること。
 ※排水通気金物は開口部(換気設備の給気口共)から水平3m以上、または上部0.6m以上離隔を取ること。



表記(衛生設備)

凡例	新設図	撤去図
— (太線)	新設配管	撤去配管
— (細線)	既設配管(継続使用)	
▨	土間はつり補修(コンクリート)	
▩	新設スリーブ(パイプド穿孔)	穴埋め補修(建築工事)
— —	接続箇所	切断箇所

【2期工事】

衛生設備 平面詳細図12 (本館北棟 1階保健室) 1:50

※水槽・ポンプ類・大便器・掃除流し・WC手すり・水栓類・金物類・配管類は本工事とする。
 ※ステンレス流し(蛇口は本工事)・洗面カウンター・化粧鏡・ミニキッチンが建築工事とする。
 ※衛生器具(紙巻器等)の固定用補強施工は建築工事とする。
 ※配管用のスリーブ、コア抜きは本工事とする。
 ※施工前に梁の位置を十分に確認し検討すること。
 ※通気管はあふれ縁より150mm以上立ち上げて、PS縦管に接続すること。
 ※排水通気金物は開口部(換気設備の給気口共)から水平3m以上、または上部0.6m以上離隔を取ること。

《給湯器について》

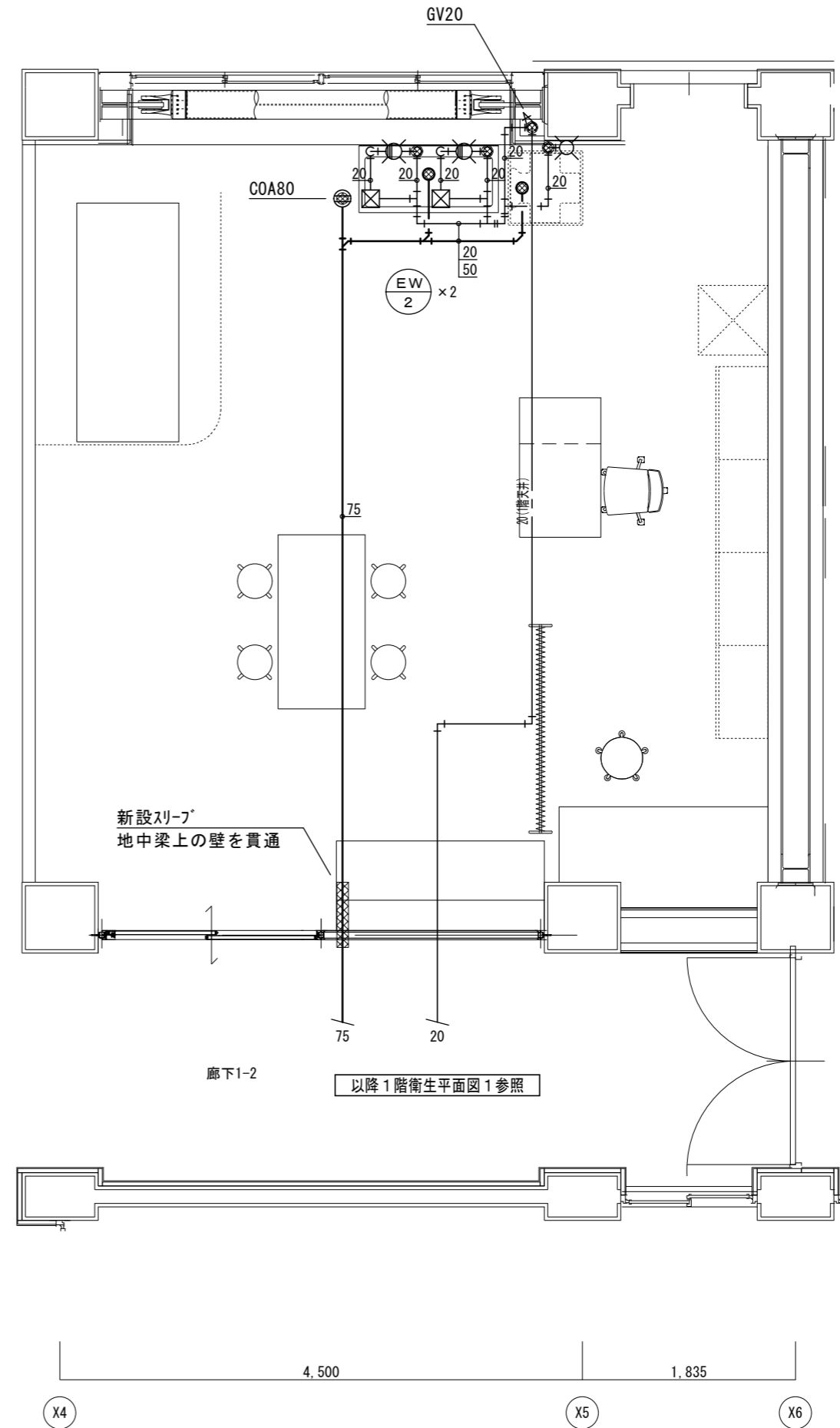
- リモコン位置は現場で監督員と協議を行い、最終決定とすること。
- ガス給湯器排気口と開口部(窓・給気口等)は規定の離隔(上方300、下方・側方150、前方600、後方10)を確保する事。
- 15kgを超える給湯器の構造方法(転倒防止対策)については、平24国交省告示1447号の基準に適合させること。
- 平24国交省告示1447号に該当する給湯器を流し台下に設置する場合は、取付面の底板を補強すること。

5.013

nY2

4.750

nY1



廊下1-2 以降1階衛生平面図1参照

表記(衛生設備)

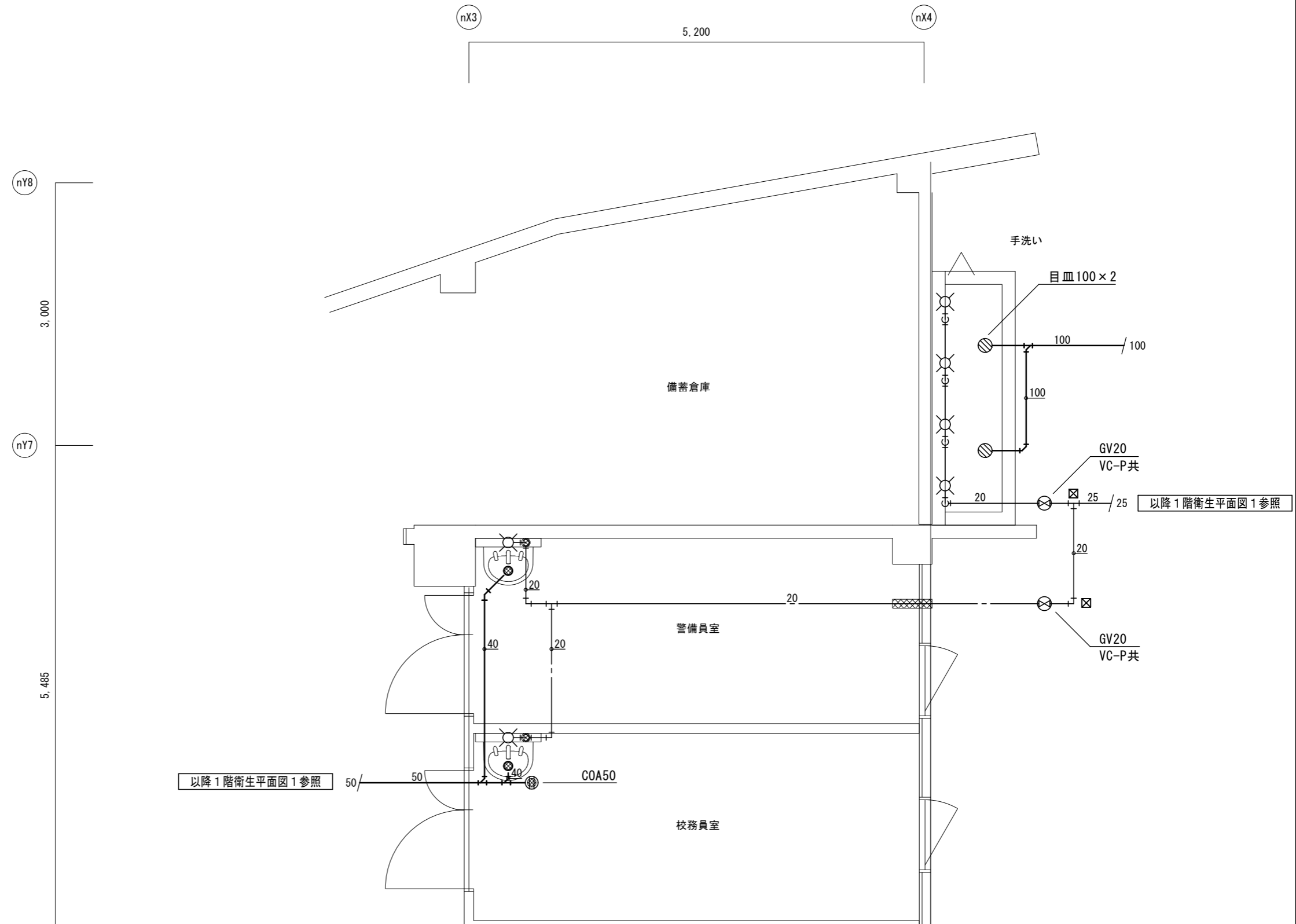
凡例	新設図	撤去図
—— (太線)	新設配管	撤去配管
—— (細線)	既設配管(継続使用)	
▨	土間はつり補修(コンクリート)	
⊠	新設スリーブ(ガス等)穿孔	穴埋め補修(建築工事)
— —	接続箇所	切断箇所

備考	月日	月日	月日	月日	株式会社青木茂建築工房 Shigeru Aoki Architect & Associates	作成	2025/03/26	監	佐藤 信	設計	大東市立住道北小学校長寿命化改良工事(機械設備工事)	図	M	031
	月日	月日	月日	月日	一級建築士 佐藤 信 第362177号 一級建築士事務所 第1-60097号	設計	佐藤 信	監	伊藤 高基	図	衛生設備 平面詳細図12 (本館北棟 1階保健室)	縮	1:25 (A1)	
	月日	月日	月日	月日								縮	1:50 (A3)	

【新館仮設工事】

衛生設備 平面詳細図 1 3 (新館 1階警備員室・校務員室) 1 : 5 0

- ※水槽・ポンプ類・大便器・掃除流し・WC手すり・水栓類・金物類・配管類は本工事とする。
- ※ステンレス流し(蛇口は本工事)・洗面カウンター・化粧鏡・ミニキッチンが建築工事とする。
- ※衛生器具(紙巻器等)の固定用補強施工は建築工事とする。
- ※配管用のスリーブ、コア抜きは本工事とする。
- ※施工前に梁の位置を十分に確認し検討すること。
- ※通気管はあふれ縁より150mm以上立ち上げて、PS壁管に接続すること。
- ※排水通気金物は開口部(換気設備の給気口共)から水平3m以上、または上部0.6m以上離隔を取ること。



表記(衛生設備)

凡例	新設図	撤去図
—— (太線)	新設配管	撤去配管
—— (細線)	既設配管(継続使用)	
▨	土間はつり補修(コンクリート)	
▩	新設スリーブ(ガイヤンド穿孔)	穴埋め補修(建築工事)
— —	接続箇所	切断箇所

月日	月日	月日	月日	株式会社青木茂建築工房 Shigeru Aoki Architect & Associates	作成	2025/03/26	監	佐藤 信	大東市立住道北小学校長寿命化改良工事(機械設備工事)	図	M	032
月日	月日	月日	月日	一級建築士 佐藤 信 第362177号 一級建築士事務所 第1-60097号	設計	佐藤 信	監	伊藤 高基	衛生設備 平面詳細図 1 3 (新館 1階警備員室・校務員室)	縮	1:25 (A1)	1:50 (A3)

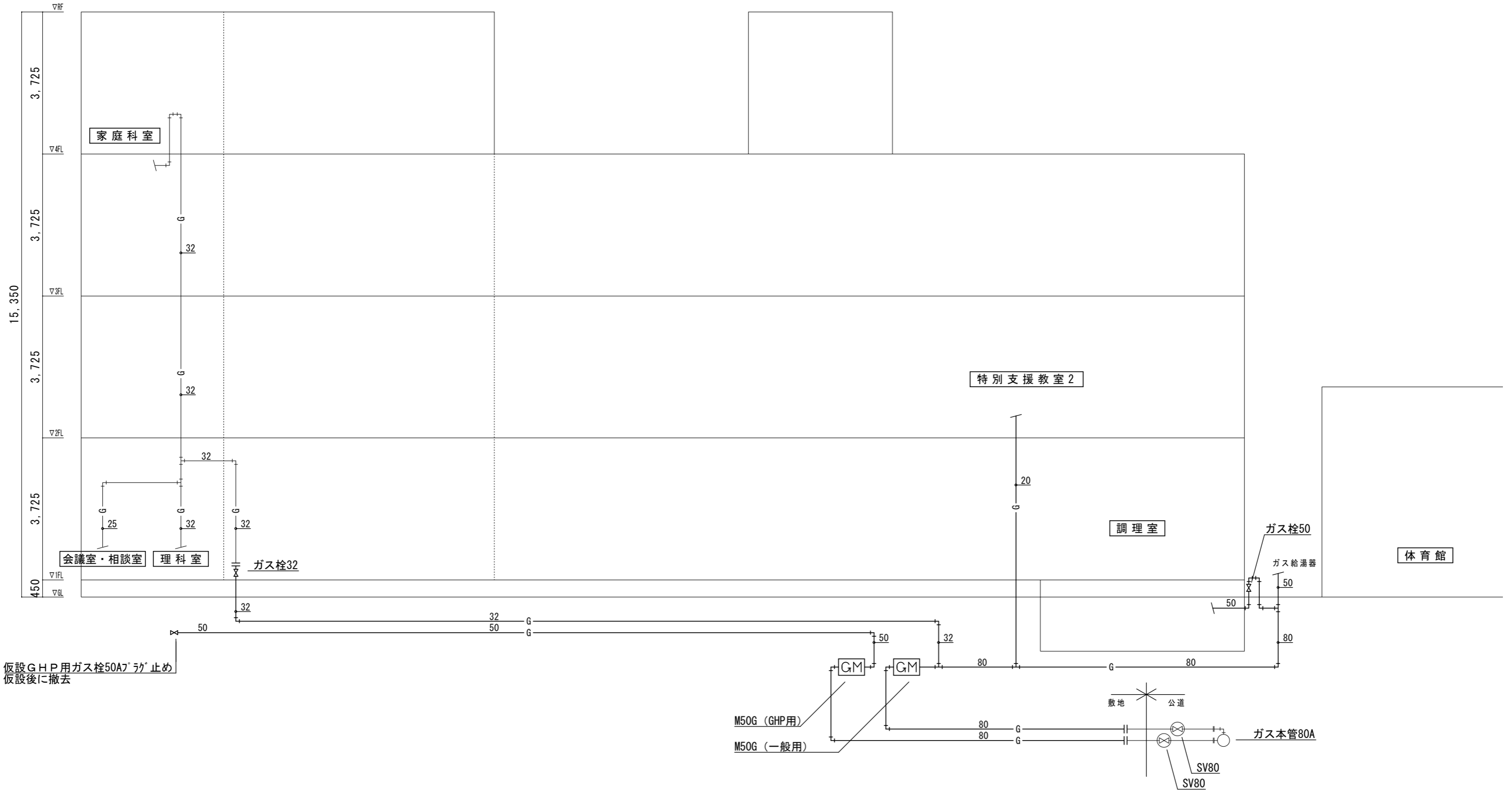
表記(衛生設備)

凡例	新設図	撤去図
(太線)	新設配管	撤去配管
(細線)	既設配管(継続使用)	
▨	土間はつり補修(コンクリート)	
▩	新設スリーブ(ダイヤカット穿孔)	穴埋め補修(建築工事)
— — —	接続箇所	切断箇所

新館

本館北棟

本館南棟



備考	月日	月日	月日	月日	株式会社青木茂建築工房 Shigeru Aoki Architect & Associates	作成	2025/03/26	担当	佐藤 信	図番	大東市立住道北小学校長寿命化改良工事(機械設備工事)	図名	M	033
	月日	月日	月日	月日	一級建築士 佐藤 信 第362177号 一級建築士事務所 第1-60097号	設計	佐藤 信	担当	伊藤 高基	図名	ガス設備 系統図	図名		

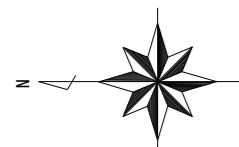
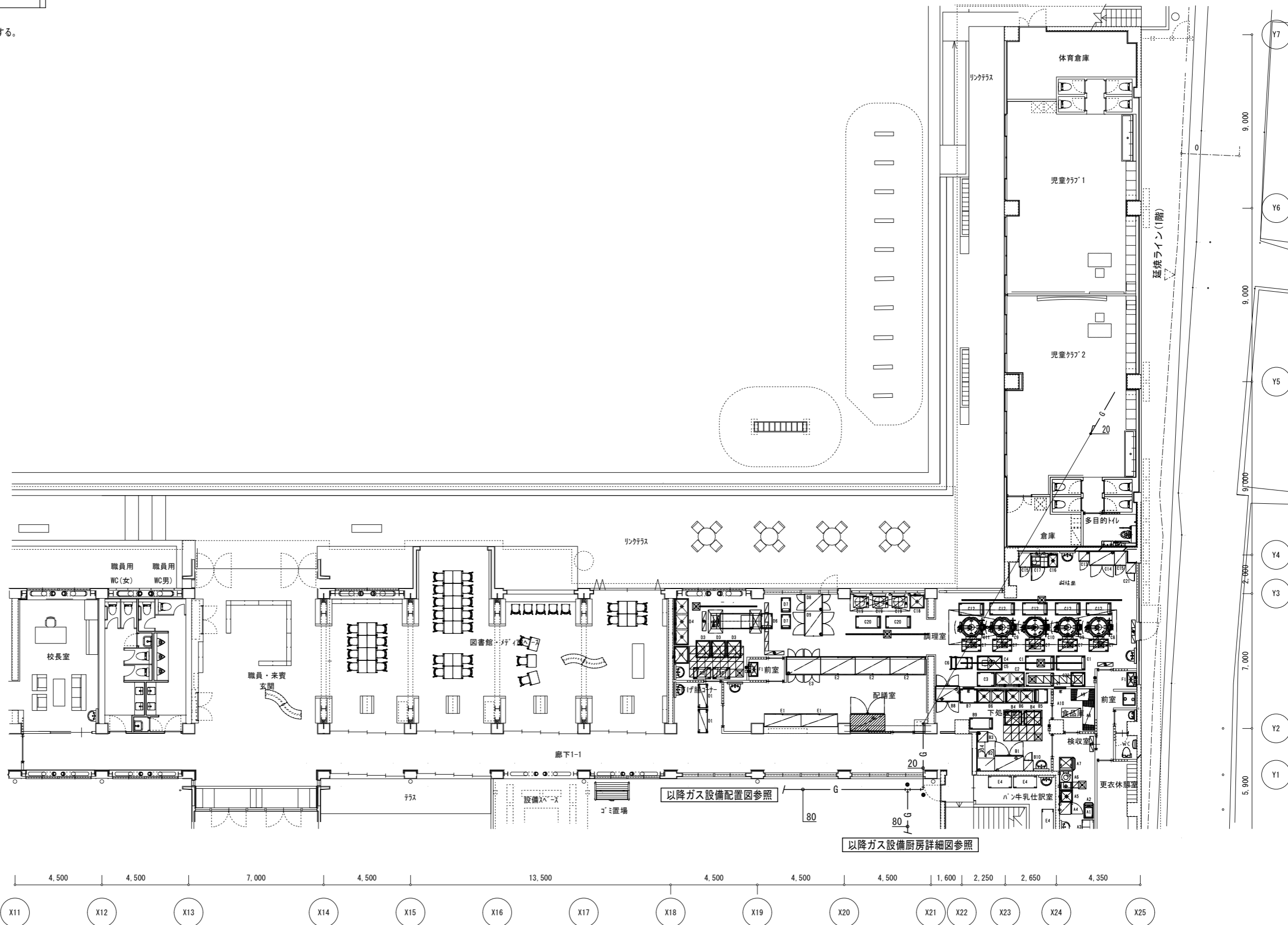
◎ : 標示ピンを示す

ガス設備 1階平面図 1:200

※配管用のスリーブ、コア抜きは本工事とする。
 ※梁貫通部や既存利用できるスリーブについては再利用とする。
 ※施工前に梁の位置を十分に確認し検討すること。

表記(衛生設備)

凡例	新設図	撤去図
(太線)	新設配管	撤去配管
(細線)	既設配管(継続使用)	
斜線	土間はつり補修(コンクリート)	
点線	新設スリーブ(ガイヤメント穿孔)	穴埋め補修(建築工事)
二線	接続箇所	切断箇所



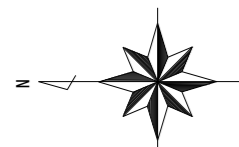
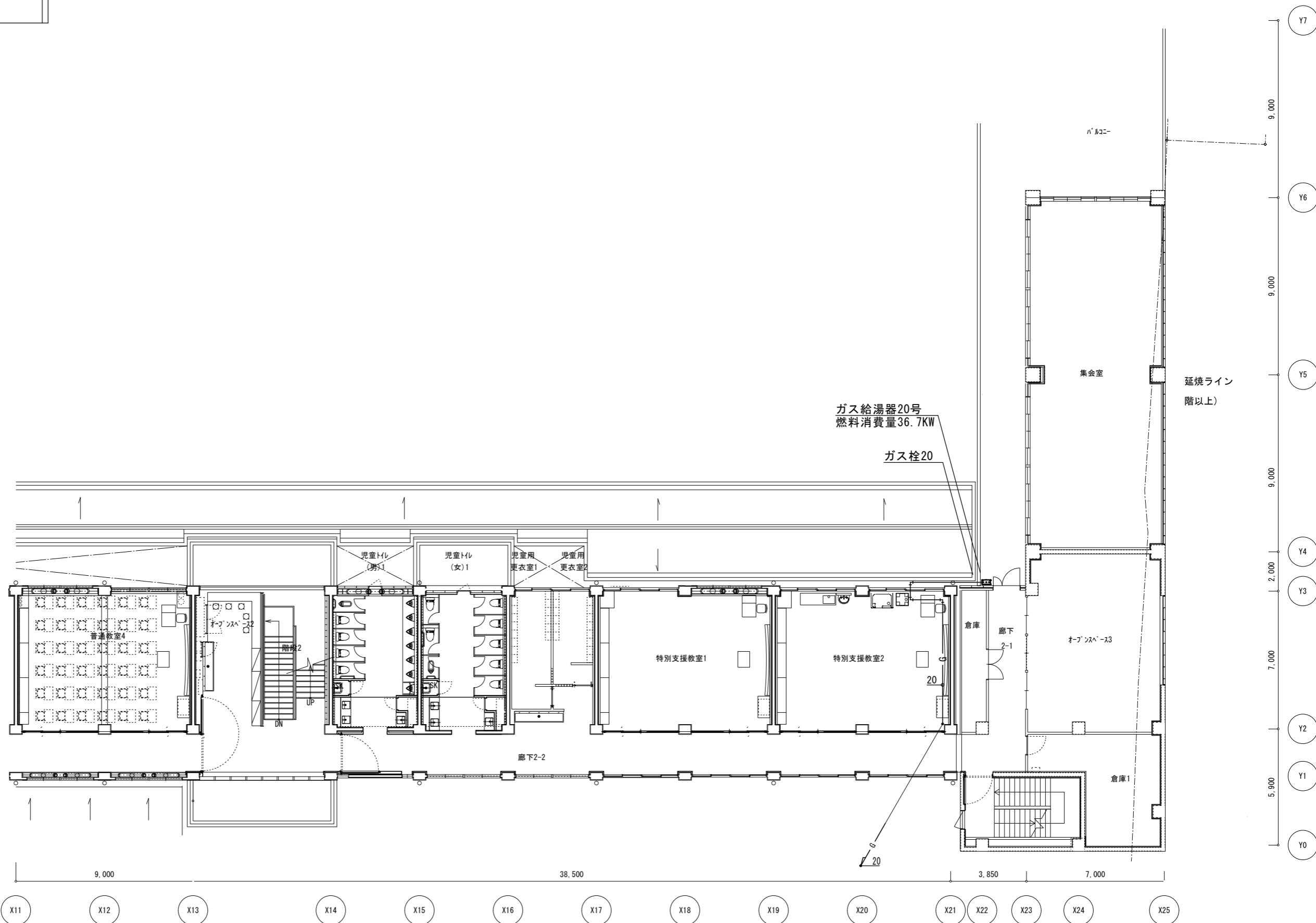
備考	月日	月日	株式会社青木茂建築工房 Shigeru Aoki Architect & Associates	作成	2025/03/26	主筆	佐藤 信	名称	大東市立住道北小学校長寿命化改良工事(機械設備工事)	図番	M	035
	月日	月日	一級建築士 佐藤 信 第362177号 一級建築士事務所 第1-60097号	設計	佐藤 信	主筆	伊藤 高基	名称	ガス設備 1階平面図	縮尺	1:100 (A1)	
	月日	月日								縮尺	1:200 (A3)	

ガス設備 2階平面図 1:200

※配管用のスリーブ、コア抜きは本工事とする。
 ※施工前に梁の位置を十分に確認し検討すること。

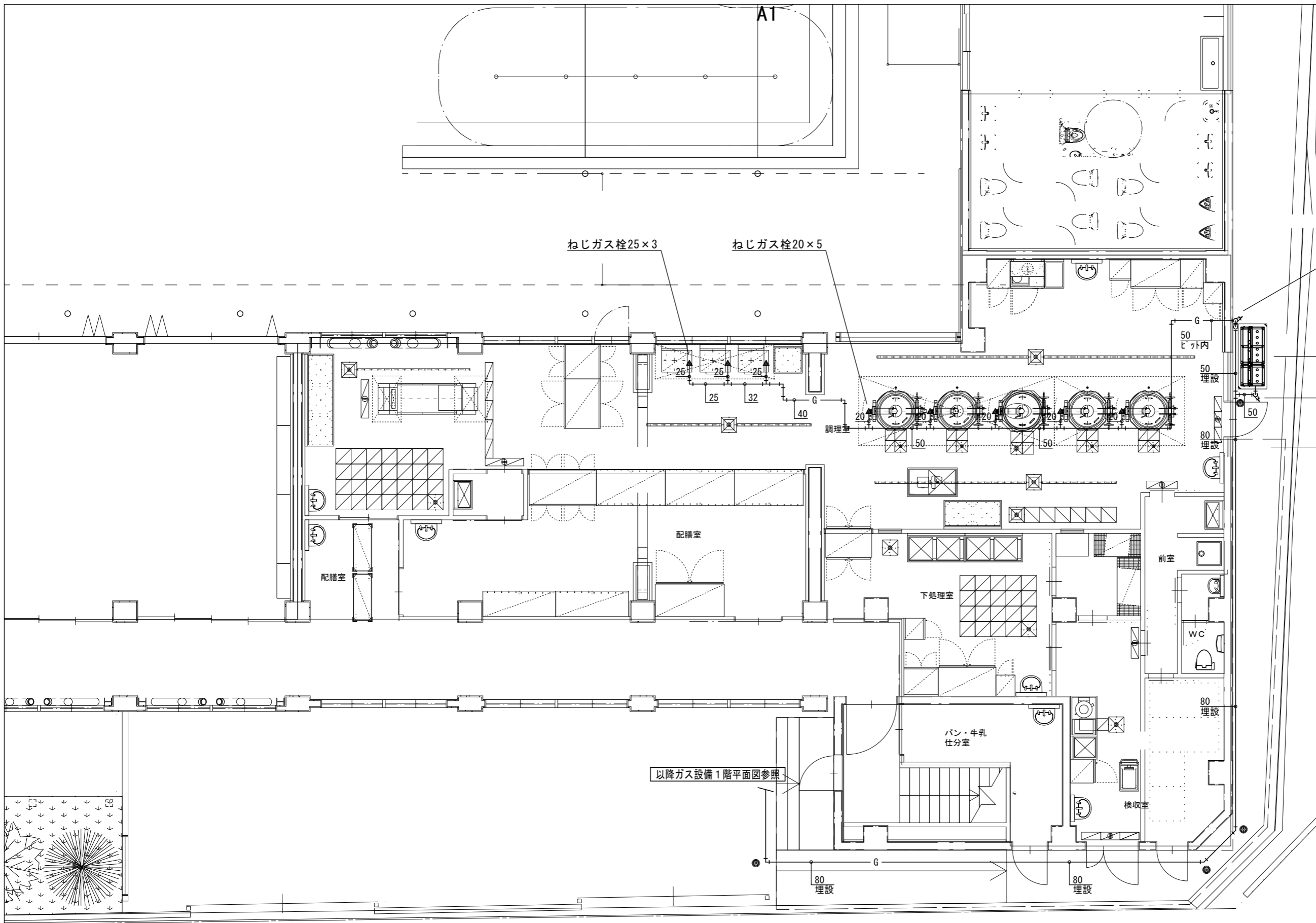
表記(衛生設備)

凡例	新設図	撤去図
— (太線)	新設配管	撤去配管
— (細線)	既設配管(継続使用)	
▨	土間はつり補修 (コンクリート)	
▩	新設スリーブ (ダクト/穿孔)	穴埋め補修 (建築工事)
— —	接続箇所	切断箇所



備考	月日	月日	株式会社青木茂建築工房 Shigeru Aoki Architect & Associates	作成	2025/03/26	監	佐藤 信	名称	大東市立住道北小学校長寿命化改良工事(機械設備工事)	図番	M	036
	月日	月日	一級建築士 佐藤 信 第36217号 一級建築士事務所 第1-60097号	設計	佐藤 信	監	伊藤 高基	内容	ガス設備 2階平面図	縮尺	1:100(A1) 1:200(A3)	

表記(衛生設備)		
凡例	新設図	撤去図
—— (太線)	新設配管	撤去配管
—— (細線)	既設配管(継続使用)	
	土間はつり補修(コンクリート)	
	新設スリーブ(ダクト)穿孔	穴埋め補修(建築工事)
	接続箇所	切断箇所



ガス栓50
 ガス給湯器150号
 燃料消費量275.7KW
 ガス栓50

以降ガス設備1階平面図参照

◎ : 標示ピンを示す

ガス設備 平面詳細図1 (増築棟一本館南棟 1階給食室) 1:100

※配管用のスリーブ、コア抜きは本工事とする。
 ※施工前に梁の位置を十分に確認し検討すること。

備考	月日	月日	月日	月日	株式会社青木茂建築工房 Shigeru Aoki Architect & Associates	作成 2025/03/26	監理 佐藤 信	設計 大東市立住道北小学校長寿命化改良工事(機械設備工事)	図番 M 037
	月日	月日	月日	月日	一級建築士 佐藤 信 第362177号 一級建築士事務所 第1-60097号	設計 佐藤 信	監理 伊藤 高基	ガス設備 平面詳細図1 (増築棟一本館南棟 1階給食室)	縮尺 1:50 (A1) 1:100 (A3)

◎ : 標示ピンを示す

ガス設備 平面詳細図2 (屋内運動場) 1:100

※配管用のスリーブ、コア抜きは本工事とする。
※施工前に梁の位置を十分に確認し検討すること。

E形ガスメーター10号
メーターガス栓32A×2
検圧プラグ

バルク貯槽用隔壁付きフェンス
火気厳禁・立入禁止標識・警戒標識付き
消火器ボックス共
RC基礎: 建築工事

絶縁継手25A
検査孔付ねじガス栓20A
強化ガスホース

絶縁継手25A
検査孔付ねじガス栓20A
強化ガスホース

絶縁継手25A
検査孔付ねじガス栓20A
強化ガスホース

△道路境界線

非常用発電機 (電気設備工事)

GHP 1
GHP 2

アスファルト研り補修
斜線箇所
仮撤去復旧 (建築工事)

屋内運動場

発電機 (電気設備工事)
LEG-9.9USXT (相当品)

GHP 2 (機械設備工事)
GHP 1 (機械設備工事)

火点距離: 2000以上

バルク貯槽
980kg整形

バルク貯槽用隔壁付きフェンス

ガスメーター
ガス栓ボックス

E形ガスメーター10号
バルブ・異種管継手・架台共

LPGバルクシステム

検査孔付ねじガス栓20A
強化ガスホース

絶縁継手

PE25 (埋設)

絶縁継手

ELP20

絶縁継手

PE30 (埋設)

絶縁継手

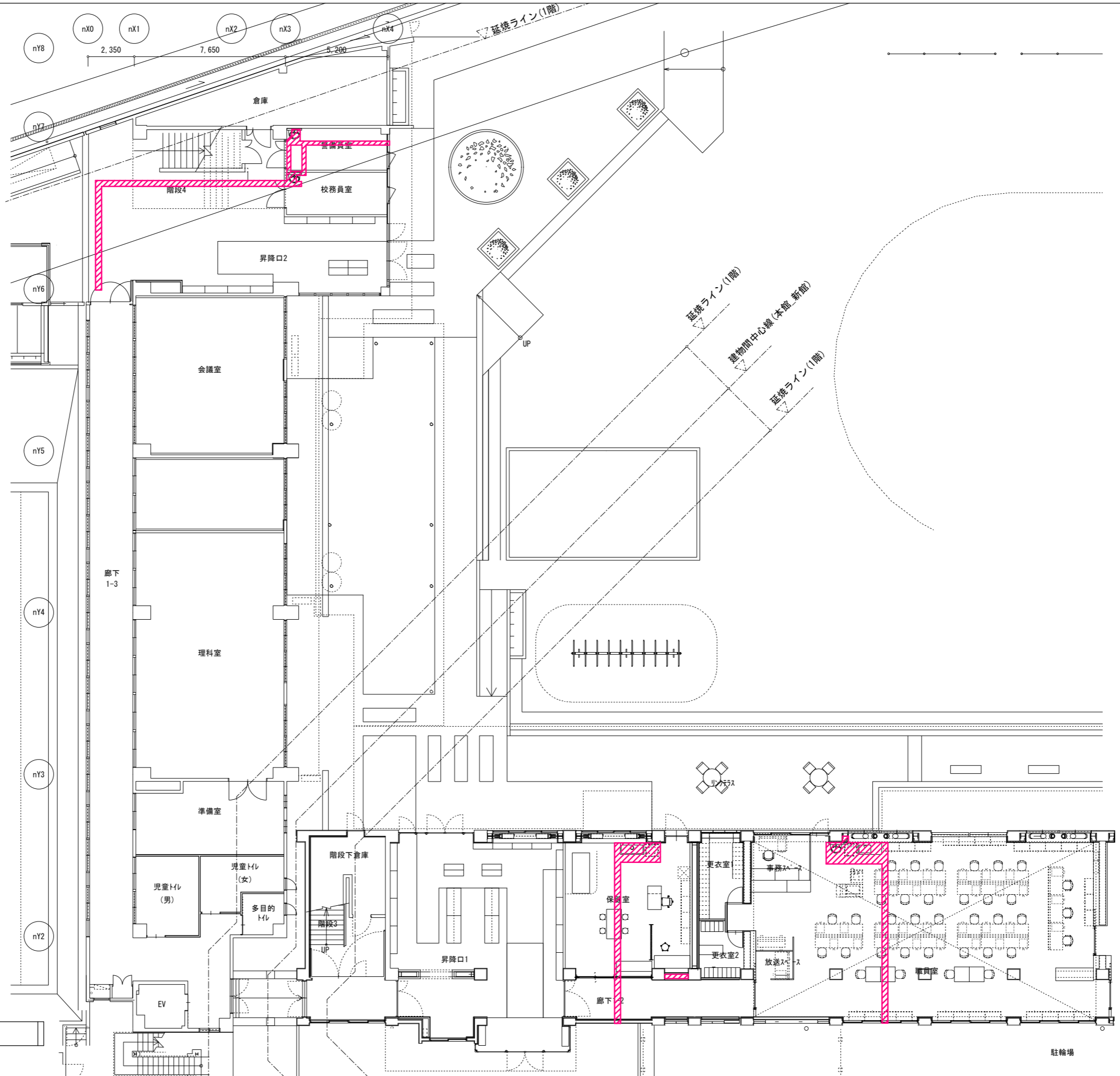
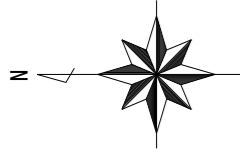
SGP32

PE30

発電機システム図 NO: SCALE

GHPエアコンシステム図 NO: SCALE

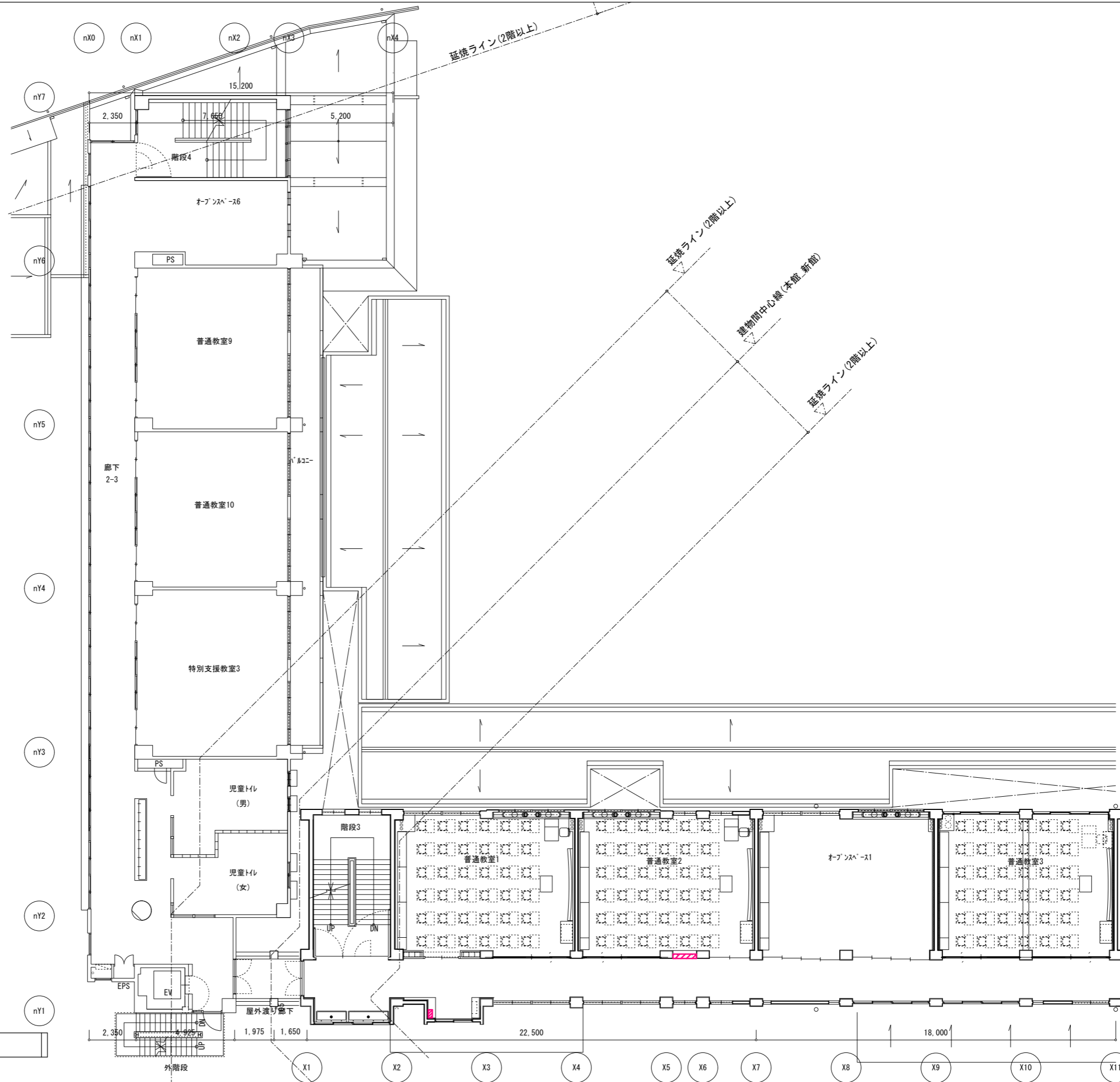
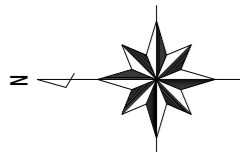
月日	月日	株式会社青木茂建築工房 Shigeru Aoki Architect & Associates	作成	2025/03/26	佐藤 信	大東市立住道北小学校長寿命化改良工事 (機械設備工事)	図番	M	038
月日	月日	一級建築士 佐藤 信 第362177号 一級建築士事務所 第1-60097号	設計	佐藤 信	伊藤 高基	ガス設備 平面詳細図2 (屋内運動場)	縮尺	1:50 (A1)	
月日	月日						縮尺	1:100 (A3)	



表記(衛生設備)		
凡例	新設図	撤去図
	土間はつり補修 (コンクリート)	

衛生設備 1階はつり平面図1 1:200

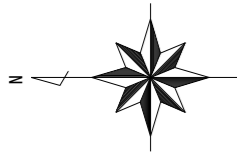
月日	月日	株式会社青木茂建築工房 Shigeru Aoki Architect & Associates	作成	2025/03/26	担当	佐藤 信	名称	大東市立住道北小学校長寿命化改良工事(機械設備工事)	図番	M	039
月日	月日	一級建築士 佐藤 信 第362177号 一級建築士事務所 第1-60097号	設計	佐藤 信	担当	伊藤 高基	図名	衛生設備 1階はつり平面図1	縮尺	1:100 (A1) 1:200 (A3)	



表記(衛生設備)		
凡例	新設図	撤去図
	土間はつり補修 (コンクリート)	

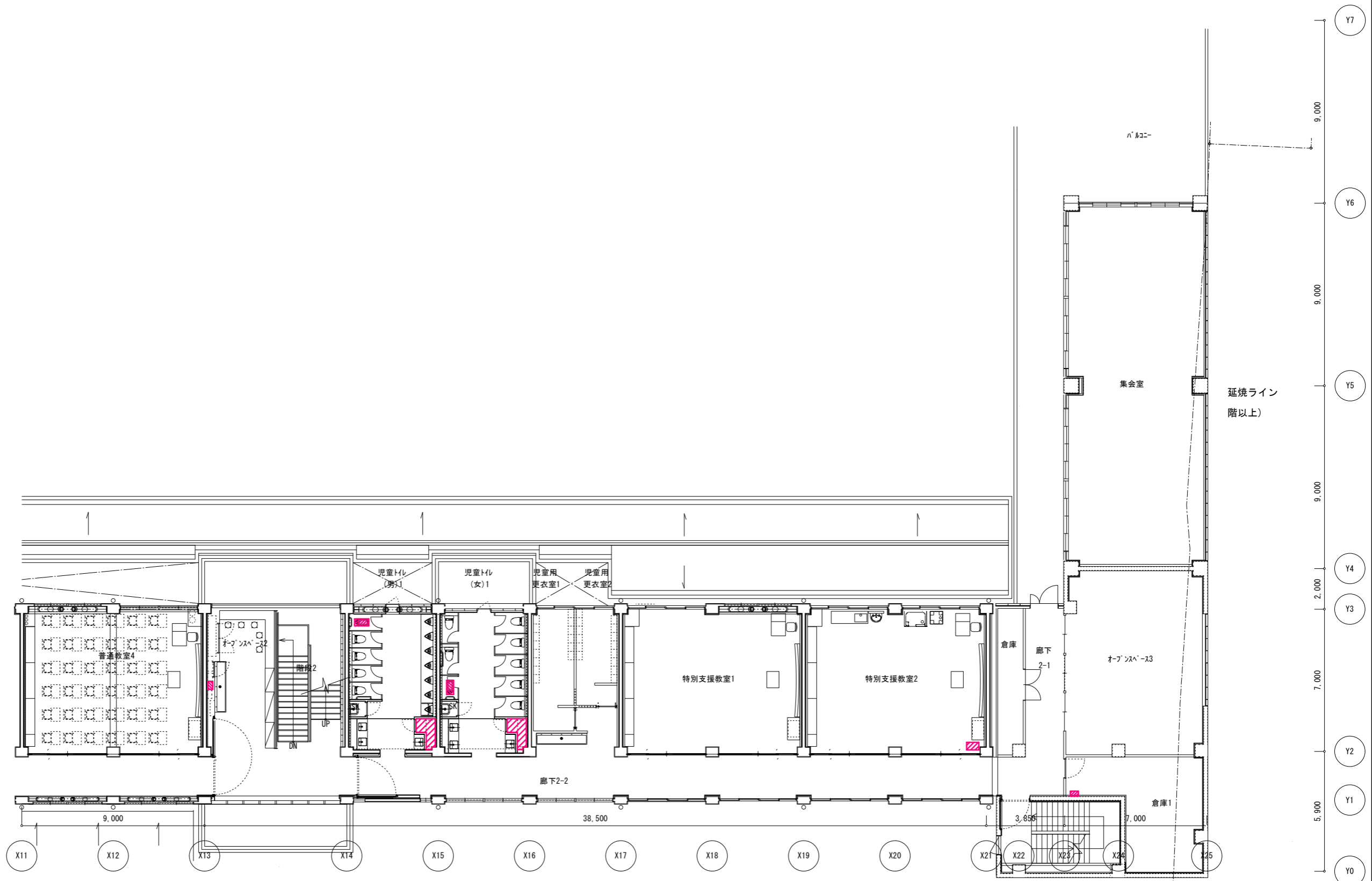
衛生設備 2階平はつり面図 1 1:200

月日	月日	株式会社青木茂建築工房 Shigeru Aoki Architect & Associates	作成	2025/03/26	名	佐藤 信	大東市立住道北小学校長寿命化改良工事(機械設備工事)	図	M	041
月日	月日	一級建築士 佐藤 信 第362177号 一級建築士事務所 第1-60097号	設計	佐藤 信	名	伊藤 高基	衛生設備 2階はつり平面図 1	縮	1:100 (A1)	
月日	月日							縮	1:200 (A3)	



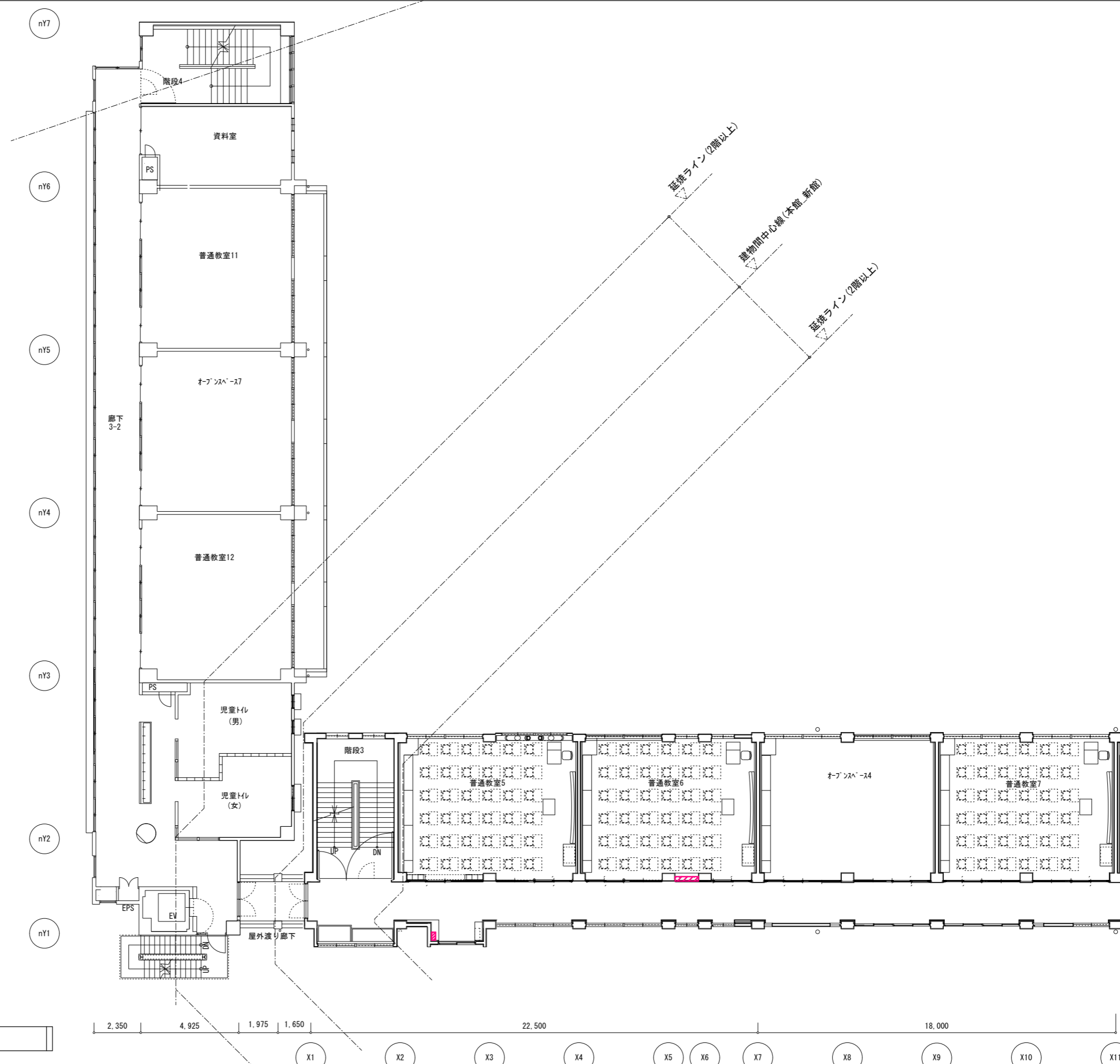
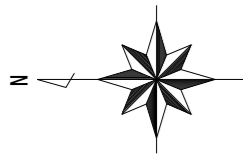
建物間中心線(本館_新館)

衛生設備 2階はつり平面図2 1:200



表記(衛生設備)		
凡例	新設図	撤去図
	土間はつり補修 (コンクリート)	

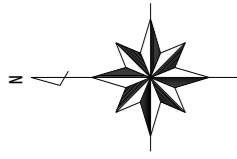
備考	月日	月日	株式会社青木茂建築工房 Shigeru Aoki Architect & Associates	作成	2025/03/26	主	佐藤 信	名	大東市立住道北小学校長寿命化改良工事(機械設備工事)	図	M	042
	月日	月日	一級建築士 佐藤 信 第362177号 一級建築士事務所 第1-60097号	設計	佐藤 信	主	伊藤 高基	機	衛生設備 2階はつり平面図2	縮	1:100(A1)	
	月日	月日								縮	1:200(A3)	



表記(衛生設備)		
凡例	新設図	撤去図
	土間はつり補修(コンクリート)	

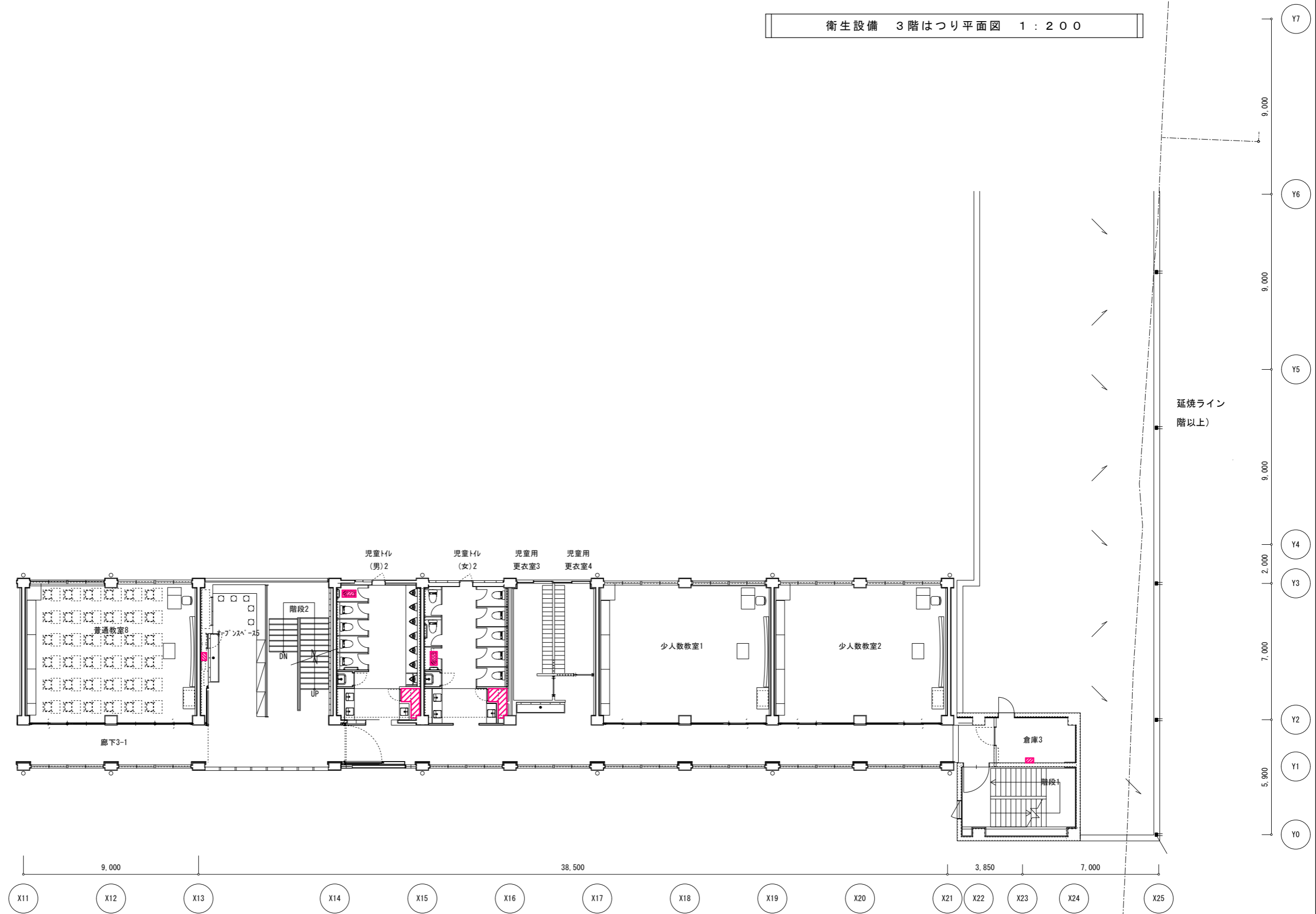
衛生設備 3階はつり平面図 1 1 : 200

備考	月日	月日	株式会社青木茂建築工房 Shigeru Aoki Architect & Associates	作成	2025/03/26	設計	佐藤 信	監理	大東市立住道北小学校長寿命化改良工事(機械設備工事)	図番	M	043
	月日	月日	一級建築士 佐藤 信 第362177号 一級建築士事務所 第1-60097号	設計	佐藤 信	監理	伊藤 高基	備考	衛生設備 3階はつり平面図 1	縮尺	1:100 (A1) 1:200 (A3)	



延焼ライン(2階以上)

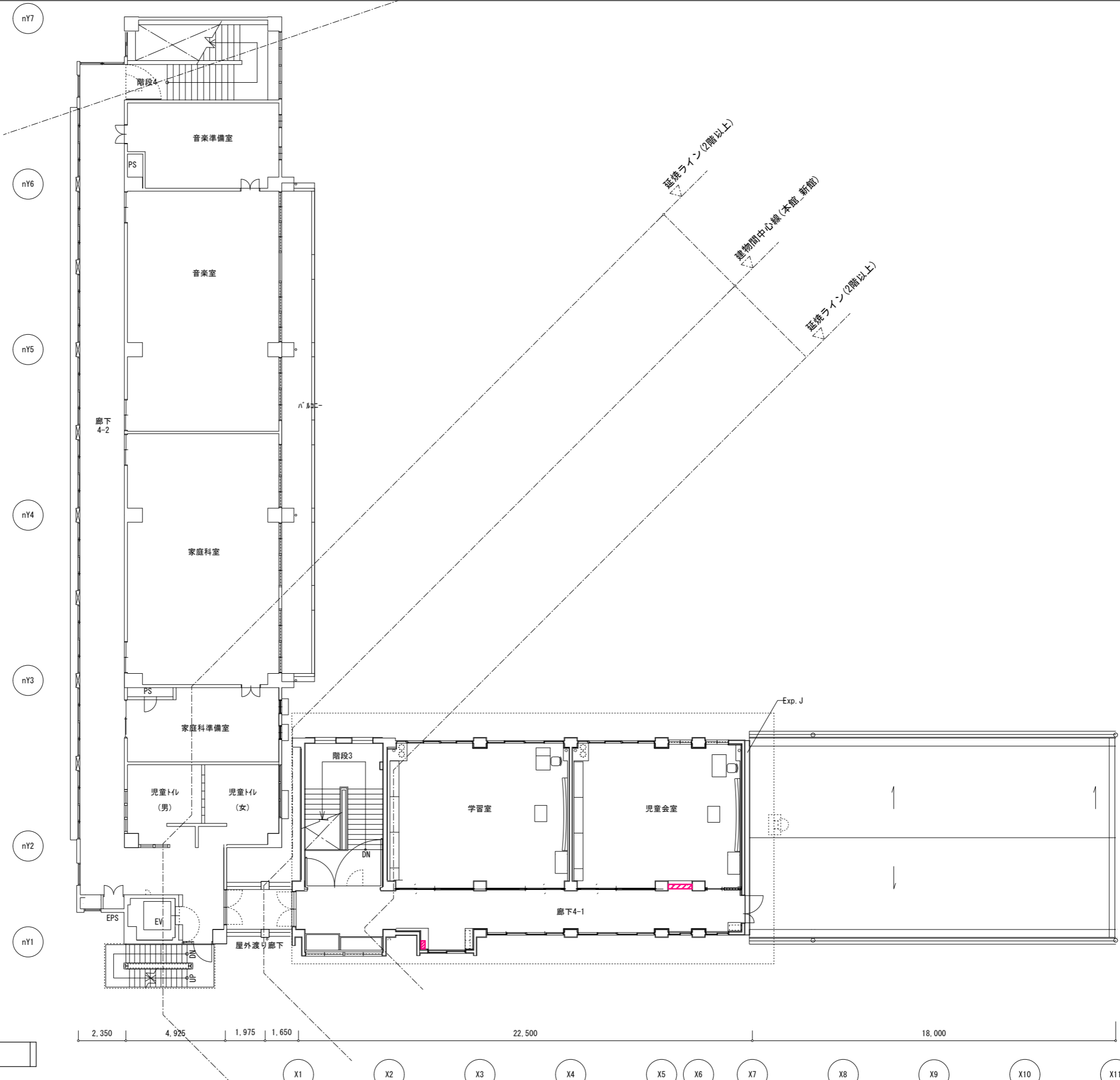
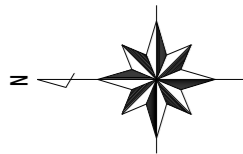
衛生設備 3階はつり平面図 1:200



表記(衛生設備)		
凡例	新設図	撤去図
	土間はつり補修 (コンクリート)	

X11 X12 X13 X14 X15 X16 X17 X18 X19 X20 X21 X22 X23 X24 X25

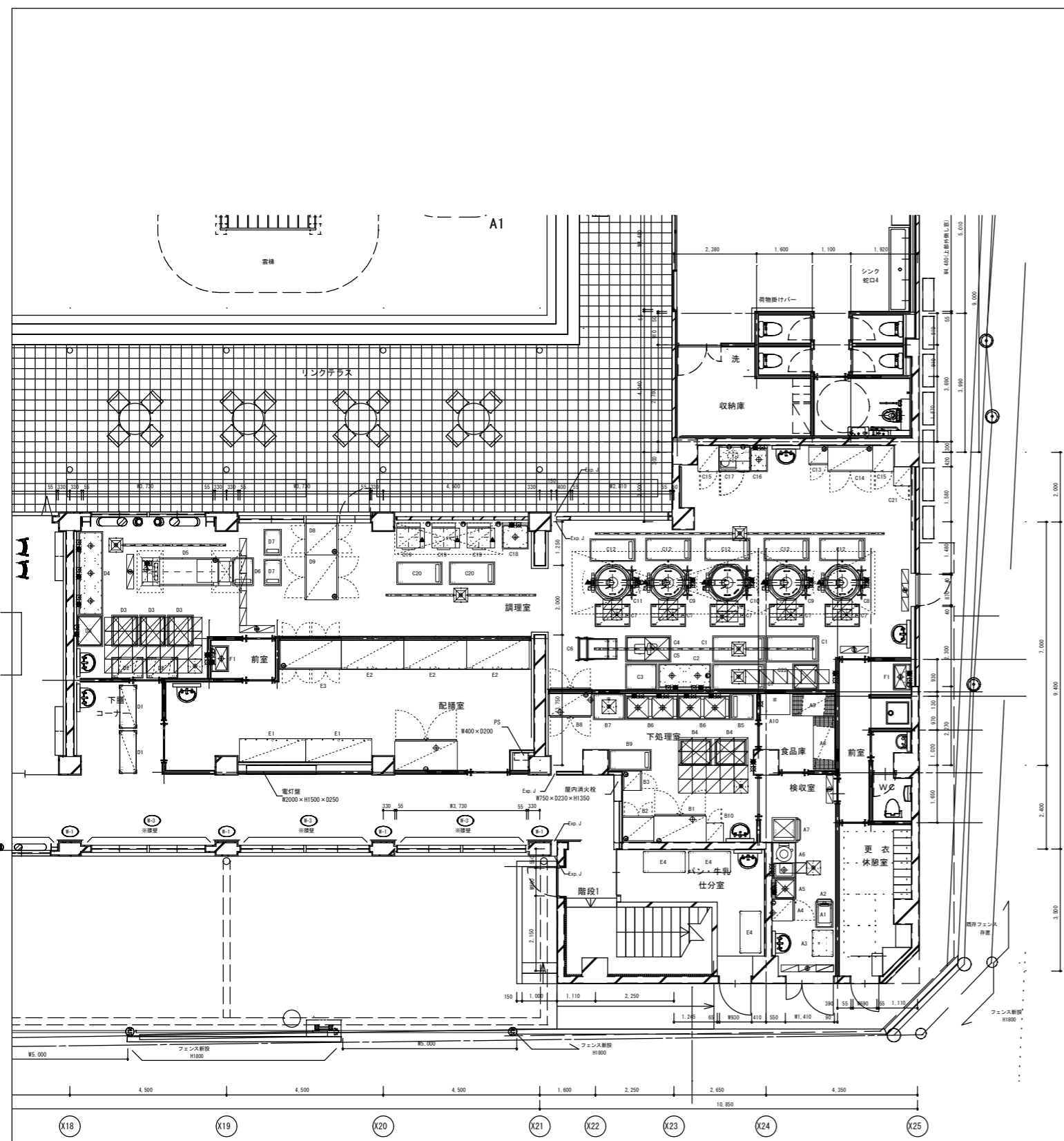
月日	月日	株式会社青木茂建築工房 Shigeru Aoki Architect & Associates	作成	2025/03/26	佐藤 信	大東市立住道北小学校長寿命化改良工事(機械設備工事)	図番	M	044
月日	月日	一級建築士 佐藤 信 第362177号 一級建築士事務所 第1-60097号	設計	佐藤 信	伊藤 高基	衛生設備 3階はつり平面図 2	縮尺	1:100 (A1)	
月日	月日		校計				縮尺	1:200 (A3)	



表記(衛生設備)		
凡例	新設図	撤去図
	土間はつり補修 (コンクリート)	

衛生設備 4階はつり平面図 1 1 : 200

月日	月日	株式会社青木茂建築工房 Shigeru Aoki Architect & Associates	作成	2025/03/26	名	佐藤 信	大東市立住道北小学校長寿命化改良工事(機械設備工事)	図	M	045
月日	月日	一級建築士 佐藤 信 第362177号 一級建築士事務所 第1-60097号	設計	佐藤 信	名	伊藤 高基	衛生設備 4階はつり平面図	縮	1:100 (A1)	
月日	月日							縮	1:200 (A3)	



給食室機器配置図 1:150

No.	品名	寸法			型式	給水	給湯	排水	蒸気		ガス(13A)		電気(60Hz)kW			フード	備考
		開口	奥行	高さ					給気	排気	消費量	接続	消費量	IP100V	IP200V		
A	検収室・食品庫																
A1	防水型デジタル台はかり	350	605	795	1												
A2	はかり用置台	750	500	900	1												
A3	引出し付移動台	750	600	850	1												
A4	検査保存用冷凍庫	625	650	1910	1								0.37			棚:7段 容器:14個付	
A5	1槽シンク	600	690	850	1	15A	15A	40A								蓋付	
A6	球根皮剥機	1040	690	959	1	15Ax2									0.4	処理能力:13~15kg/回	
A7	球根受け用 L型運搬車	740	700	900	1												
A8	ステンレスシェルフ	1518	613	1892	1											棚数:4段	
A9	ステンレスシェルフ	1212	613	1892	1											棚数:4段	
A10	作業台	850	600	850	1												
B	下処理室																
B1	冷凍冷蔵庫	1500	800	1910	1			40A							0.645	有効内容積:冷凍室640L 冷蔵室640L	
B2	器具消毒保管機	900	750	1920	1										6.75	棚数:3段 片面式 アジャスト脚仕様	
B3	包丁・まな板消毒保管機	550	550	1920	1										2.2	収容能力:包丁20本 まな板10枚 片面式 アジャスト脚仕様	
B4	移動シンク	900	750	850	2	15A	15A										
B5	移動台	650	750	850	1												
B6	下処理用2槽シンク	1500	750	850	2	15Ax2	15Ax2	40Ax2								蓋付	
B7	移動台	900	750	850	1												
B8	バススルー冷凍冷蔵庫	1200	850	1910	1			40Ax2							0.799	有効内容積:冷凍室527L 冷蔵室527L	
B9	移動台	1200	600	850	1												
B10	掃除用具入れ	500	550	1910	1												
C	調理室																
C1	移動台	1500	750	850	3												
C2	2槽シンク	1500	750	850	1	15Ax2	15Ax2	40Ax2								蓋付	
C3	移動台	900	750	850	1												
C4	卓上野菜調理機	360	645	465	1								0.2			切さい能力:300~1300kg/h	
C5	移動式野菜調理器置台	1300	750	600	1												
C6	スタックカート	695	900	810	2												
C7	食材運搬車	1000	650	1000	5												
C8	ガス煮炊き釜	1541	1046	1880	1	15A	15A			20A	30.0					要 水入量:110L 内釜:SUS 大東市仕様	
C9	ガス煮炊き釜	1541	1046	1880	2	15A	15A			20A	30.0					要 水入量:110L 内釜:スーパータ加工 大東市仕様	
C10	ガス煮炊き釜	1677	1166	2140	1	15A	15A			20A	43.0					要 水入量:140L 内釜:スーパータ加工 大東市仕様	
C11	ガス煮炊き釜	1694	1046	1880	1	15A	15A			20A	30.0	0.02				要 水入量:110L 内釜:鉄 大東市仕様 フライヤー仕様	
C12	配布台	1300	650	650	5												
C13	包丁・まな板消毒保管機	550	550	1920	1										2.2	収容能力:包丁20本 まな板10枚 片面式 アジャスト脚仕様 右開き仕様	
C14	器具消毒保管機	1290	750	1920	1										9.5	棚数:3段 片面式 アジャスト脚仕様	
C15	戸棚	600	750	1920	2											開き戸仕様	
C16	1槽シンク	500	750	870	1	15A	15A	40A								蓋付	
C17	システム調理台	900	750	1700	1							1.1	4.0			換気扇:MK-90K ETK-90S IHコンロ(2口)付	
C18	1槽シンク	750	750	850	1	15A	15A	40A								蓋付	
C19	ガス式立体炊飯器	790	720	1645	3					25A	30.0	0.04				要 炊飯能力:7kgx3段 低放射仕様	
C20	配布台	1300	650	650	2												
C21	掃除用具入れ	500	550	1920	1												
D	洗浄コーナー																
D1	ソリッドシェルフ	1252	510	1761	2											棚数:4段 ドーリー:DMS1220	
D2	移動式バラック	900	600	1500	2											棚数:4段	
D3	移動シンク	900	750	850	4	15A	15A										
D4	3槽シンク	2400	750	850	1	15Ax3	15Ax3	40Ax3								蓋付	
D5	食器洗浄機	2550	800	1510	1	15A	15A	50A							3.1	特) 出口250mm延長 給湯式(給湯温度 60℃以上) 使用湯量:720(L/h) 使用水量:420(L/h)	
D6	移動台	800	600	800	1												
D7	移動台	750	500	650	2												
D8	器具消毒保管機	900	950	1920	1										6.75	棚数:3段 両面式 アジャスト脚仕様	
D9	食器消毒保管機	1290	950	1920	1										9.5	棚数:2段 両面式 アジャスト脚仕様	
E	配膳室・パン牛乳仕分け室																
E1	パン棚	※1900	※670	※1800	2											※現寸合わせ アクリル窓仕様	
E2	戸棚(両面引違戸付)	※1800	950	1800	3											※現寸合わせ アクリル窓仕様	
E3	電気式食器消毒保管機	1750	950	1860	1										13.5	収容電数:40個 両面式 アジャストボルト仕様	
E4	移動台	1200	600	850	3												
F	前室																
F1	オートサニテーション	750	500	1250(850)	2	15A	15A	40A					0.009			自動水栓:乾電池式	
G	既存品																
G1	牛乳保冷庫	1800	900	1970	1			40A					0.316			収容能力:1728本(24本入/1ケース)	

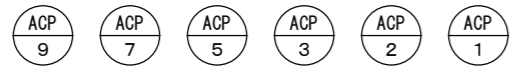
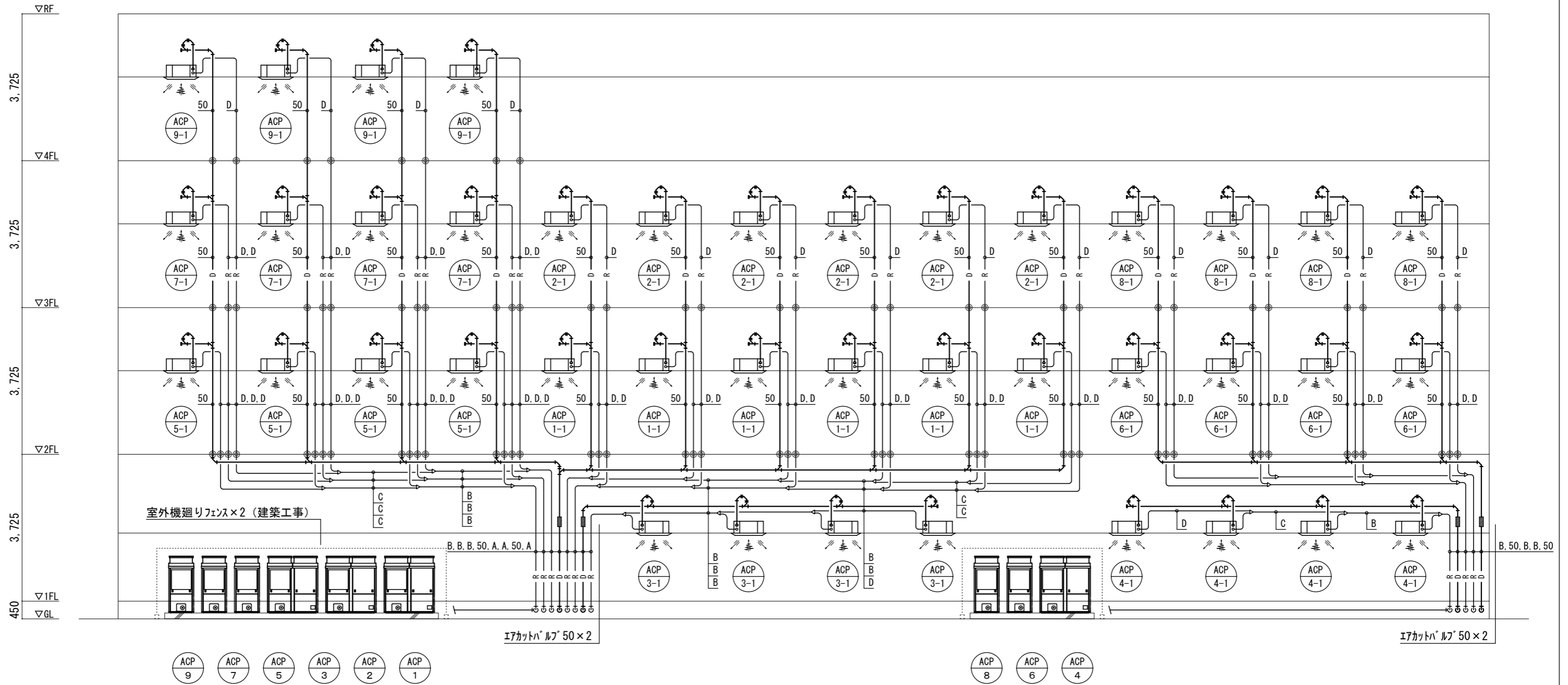
給食室機器リスト

空調機器表

記号	名称	仕様	電気容量	台数	設置場所
ACP-10	空冷ヒートポンプ	店舗・オフィス用 厨房用天吊り ツイン R32	3φ200V	2	調理室(既存棟)
	パッケージエアコン	10.0HP 冷房能力25.0KW 暖房能力28.0KW 圧縮機	5.90KW		調理室(増築棟)
		ワイヤードリモコン 集中リモコン用インターフェース 冷房消費電力10.5KW 暖房消費電力9.49KW			
		ロングライフフィルター ドレンアップメカ 防振パッド 転倒防止金具			
		防護ネット 室外機基礎 内(9.5*15.9)*2 外(12.7*25.4) 他付属品一式			
ACP-11	空冷ヒートポンプ	店舗・オフィス用 天カセ4方向 ベア R32	3φ200V	7	保健室
	パッケージエアコン	5.0HP 冷房能力12.5KW 暖房能力14.0KW 圧縮機	2.36KW		理科室×2
		ワイヤードリモコン 集中リモコン用インターフェース 冷房消費電力3.19KW 暖房消費電力3.19KW			音楽室×2
		ロングライフフィルター ドレンアップメカ 防振パッド 転倒防止金具			家庭科室×2
		防護ネット 室外機基礎 9.5*15.9 他付属品一式			
ACP-12	空冷ヒートポンプ	店舗・オフィス用 天カセ4方向 ベア R32	3φ200V	10	児童クラブ1×2
	パッケージエアコン	4.0HP 冷房能力10.0KW 暖房能力11.2KW 圧縮機	1.79KW		児童クラブ2×2
		ワイヤードリモコン 集中リモコン用インターフェース 冷房消費電力2.20KW 暖房消費電力2.20KW			集会室×4
		ロングライフフィルター ドレンアップメカ 転倒防止金具			オープンスペース3×2
		OS式防振架台 9.5*15.9 他付属品一式			RC基礎 建築工事
ACP-13	空冷ヒートポンプ	店舗・オフィス用 天カセ4方向 ベア R32	3φ200V	17	校長室
	パッケージエアコン	3.0HP 冷房能力7.1KW 暖房能力8.0KW 圧縮機	1.29KW		会議室×2
		ワイヤードリモコン 集中リモコン用インターフェース 冷房消費電力1.59KW 暖房消費電力1.58KW			相談室
		ロングライフフィルター ドレンアップメカ 防振パッド 転倒防止金具			オープンスペース6
		防護ネット 室外機基礎 9.5*15.9 他付属品一式			特別支援教室3×2
					普通教室9×2
					普通教室10×2
					オープンスペース7×2
					普通教室11×2
					普通教室12×2
ACP-14	空冷ヒートポンプ	店舗・オフィス用 厨房用天吊り ベア R32	3φ200V	1	配膳室
	パッケージエアコン	5.0HP 冷房能力12.5KW 暖房能力14.0KW 圧縮機	2.36KW		
		ワイヤードリモコン 集中リモコン用インターフェース 冷房消費電力4.05KW 暖房消費電力4.40KW			
		ロングライフフィルター ドレンアップメカ 防振パッド 転倒防止金具			
		防護ネット 室外機基礎 9.5*15.9 他付属品一式			
ACP-15	空冷ヒートポンプ	店舗・オフィス用 厨房用天吊り ベア R32	3φ200V	1	下処理室
	パッケージエアコン	3.0HP 冷房能力7.1KW 暖房能力8.0KW 圧縮機	1.29KW		
		ワイヤードリモコン 集中リモコン用インターフェース 冷房消費電力2.20KW 暖房消費電力2.44KW			
		ロングライフフィルター ドレンアップメカ 防振パッド 転倒防止金具			
		防護ネット 室外機基礎 9.5*15.9 他付属品一式			
ACP-16	空冷ヒートポンプ	店舗・オフィス用 かべかけ ベア R32	3φ200V	1	児童用更衣室(3F)
	パッケージエアコン	4.0HP 冷房能力10.0KW 暖房能力11.2KW 圧縮機	1.29KW		
		ワイヤレスリモコン 集中リモコン用インターフェース 冷房消費電力2.03KW 暖房消費電力2.15KW			
		防振パッド 転倒防止金具 防護ネット 室外機基礎 9.5*15.9 他付属品一式			
ACP-17	空冷ヒートポンプ	店舗・オフィス用 かべかけ ベア R32	3φ200V	1	児童用更衣室(3F)
	パッケージエアコン	3.0HP 冷房能力7.1KW 暖房能力8.0KW 圧縮機	1.29KW		
		ワイヤレスリモコン 集中リモコン用インターフェース 冷房消費電力2.03KW 暖房消費電力2.15KW			
		防振パッド 転倒防止金具 防護ネット 室外機基礎 9.5*15.9 他付属品一式			
ACP-18	空冷ヒートポンプ	店舗・オフィス用 かべかけ ベア R32	3φ200V	2	児童用更衣室(2F)
	パッケージエアコン	1.5HP 冷房能力3.6KW 暖房能力4.0KW 圧縮機	0.59KW		児童用更衣室(2F)
		ワイヤレスリモコン 集中リモコン用インターフェース 冷房消費電力0.850KW 暖房消費電力0.910KW			
		防振パッド 転倒防止金具 防護ネット 室外機基礎 6.4*12.7 他付属品一式			

記号	名称	仕様	電気容量	台数	設置場所
ACP-19	空冷ヒートポンプ	ルームエアコン かべかけ R32	1φ100V	1	検収室
	パッケージエアコン	冷房能力2.8KW 暖房能力3.6KW 圧縮機	0.75KW		
		ワイヤレスリモコン ドレンアップ 集中リモコン用インターフェース 冷房消費電力1.00KW 暖房消費電力2.00KW			
		風向ガイド 防振パッド 転倒防止金具 室外機基礎 6.4*9.5 他付属品一式			
ACP-20	空冷ヒートポンプ	ルームエアコン かべかけ R32	1φ100V	2	更衣休憩室
	パッケージエアコン	冷房能力2.5KW 暖房能力2.8KW 圧縮機	0.75KW		パン・牛乳仕分室
		ワイヤレスリモコン ドレンアップ 集中リモコン用インターフェース 冷房消費電力0.87KW 暖房消費電力1.82KW			
		風向ガイド 防振パッド 転倒防止金具 室外機基礎 6.4*9.5 他付属品一式			
ACP-21	空冷ヒートポンプ	ルームエアコン かべかけ R32	1φ100V	3	更衣室1
	パッケージエアコン	冷房能力2.2KW 暖房能力2.5KW 圧縮機	0.60KW		更衣室2
		ワイヤレスリモコン ドレンアップ 集中リモコン用インターフェース 冷房消費電力0.85KW 暖房消費電力1.82KW			食品庫
		防振パッド 転倒防止金具 室外機基礎 6.4*9.5 他付属品一式			
ACP-22	空冷ヒートポンプ	ルームエアコン かべかけ R32	1φ100V	2	警備員室
	パッケージエアコン	冷房能力2.2KW 暖房能力2.5KW 圧縮機	0.60KW		校務員室
		ワイヤレスリモコン 集中リモコン用インターフェース 冷房消費電力0.85KW 暖房消費電力1.82KW			
		防振パッド 転倒防止金具 室外機基礎 6.4*9.5 他付属品一式			
		集中リモコン カラータッチパネル 運転・停止・設定温度・スケジュール機能		1	職員室
		デマンドコントローラー 他付属品一式			
		風向ガイド ACP-21(2.2KW)		1	食品庫

- 特記) 1. 室外機から室内機の信号線は冷媒管共巻きとし、空調設備工事とする。
2. 冷媒の追加封入量を見込むこと。
3. 室内機の防振: カセット型はゴム防振。隠蔽型はスプリング防振とすること。
4. 空調の消費電力は参考値とする。
5. パッケージエアコンディショナの能力及び消費電力は『JIS B 8616』に規定された定格条件による。
6. ルームエアコンディショナの能力及び消費電力は『JIS C 9612』に規定された定格条件による。
7. 空冷ヒートポンプパッケージエアコンの室外機には高周波対策用のアクティブフィルターの設置を検討すること。※運転電流20A以上の機器
8. 空調用リモコンは電気工事に支給とする。
9. 空冷ヒートポンプパッケージエアコンはグリーン購入法適合品とする。



設備スペース 1

◎ : 防火区画貫通処理を示す。

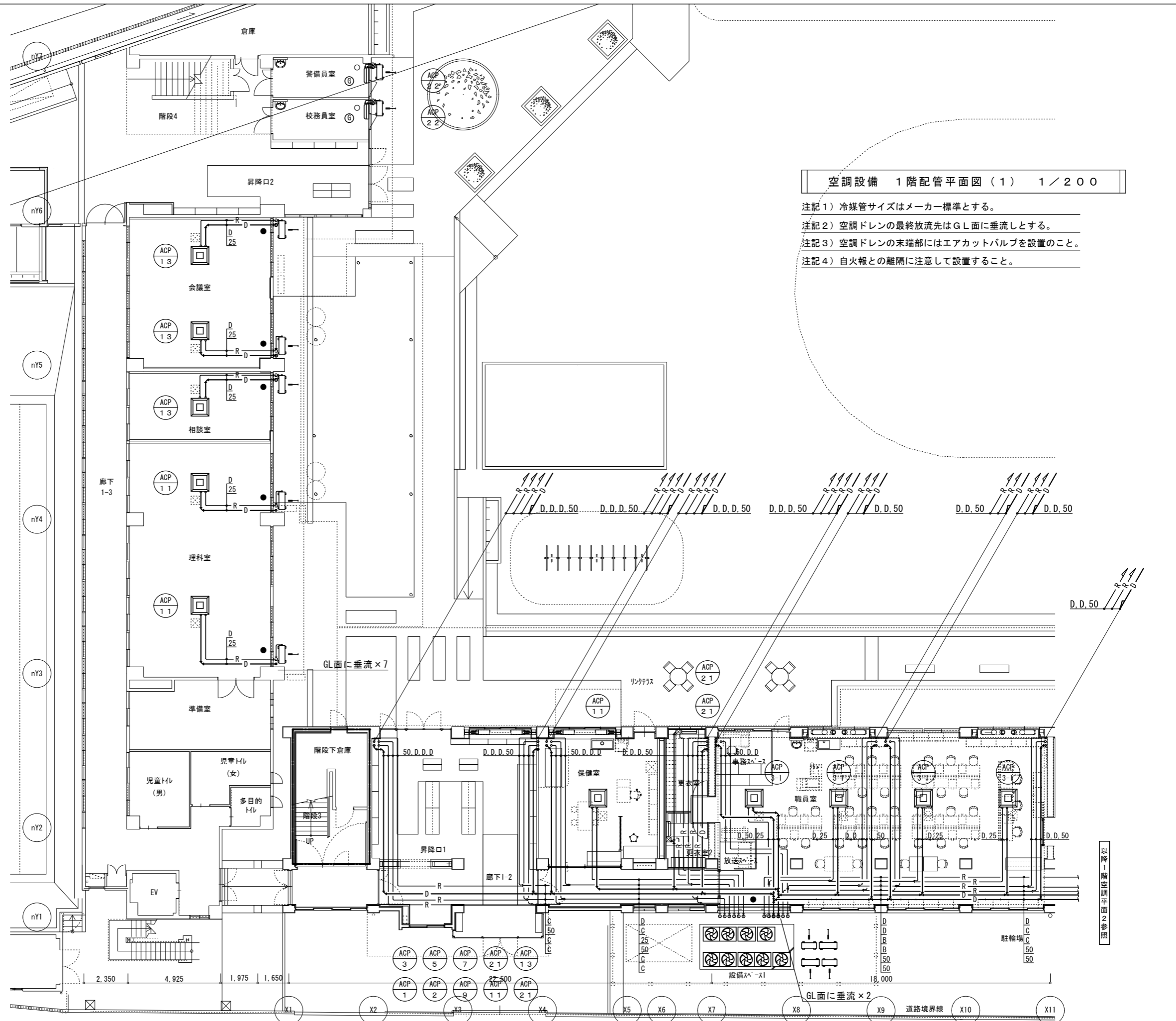
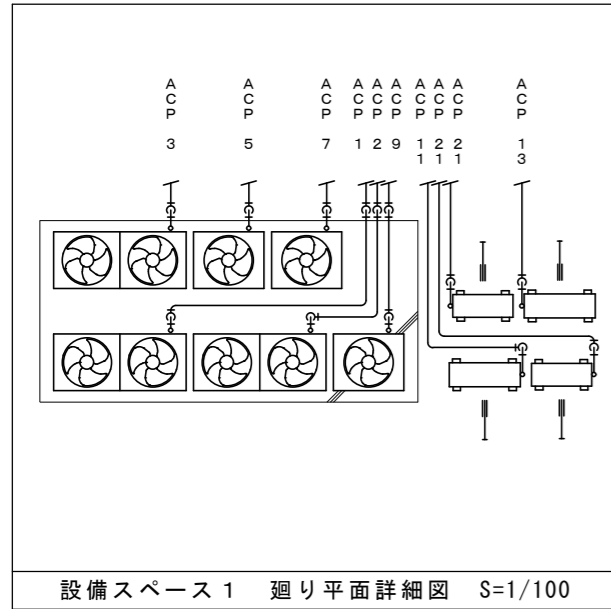
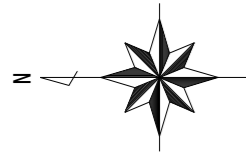
冷媒配管サイズ

番号	液管×ガス管
(A)	12.7×25.4
(B)	12.7×22.2
(C)	9.5×19.1
(D)	9.5×15.9
(E)	6.4×12.7
(F)	6.4×9.5



設備スペース 2

空調設備 系統図 (ビル用マルチ) 1 / 100



空調設備 1階配管平面図(1) 1/200

- 注記1) 冷媒管サイズはメーカー標準とする。
- 注記2) 空調ドレンの最終放流先はGL面に垂流とする。
- 注記3) 空調ドレンの末端部にはエアカットバルブを設置のこと。
- 注記4) 自火報との離隔に注意して設置すること。

■ : 防火区画貫通を示す
 壁区画貫通用テープ : 国土交通省認定番号 PS060FL-0129
 : 国土交通省認定番号 PS060WL-0130
 : 国土交通省認定番号 PS060WL-0131
 VP管75φ以下の場合告示1422号に適應する。
 貫通箇所はスリーブと配管の隙間を、モルタルにて穴埋めする。

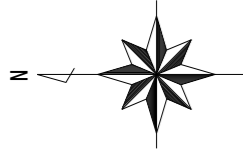
- : 天井点検口(建築工事)を示す
- : アルミパネル(建築工事)貫通を示す
- : 壁・床貫通を示す
- : 防火上主要な間仕切り壁を示す

冷媒配管サイズ

番号	液管×ガス管
(A)	12.7×25.4
(B)	12.7×22.2
(C)	9.5×19.1
(D)	9.5×15.9
(E)	6.4×12.7
(F)	6.4×9.5

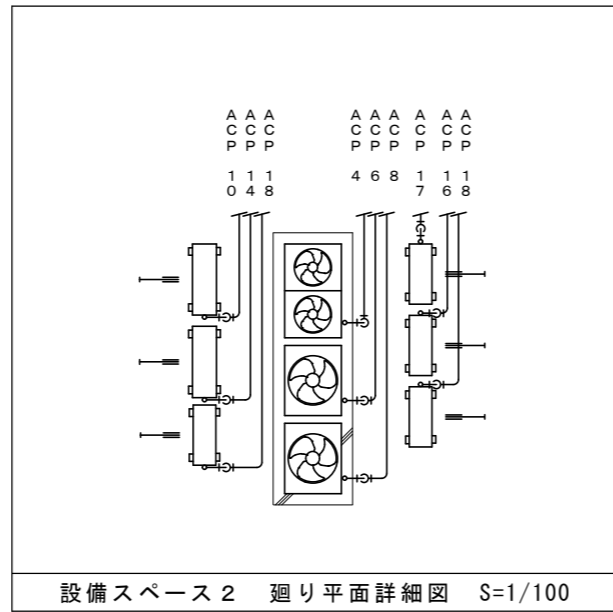
以降1階空調平面2参照

月日	月日	株式会社青木茂建築工房 Shigeru Aoki Architect & Associates	作成	2025/03/26	佐藤 信	大東市立住道北小学校長寿命化改良工事(機械設備工事)	図番	M	051
備考	月日	一級建築士 佐藤 信 第362177号 一級建築士事務所 第1-60097号	設計	佐藤 信	伊藤 高基	空調設備 1階配管平面図1	縮尺	1:100(A1) 1:200(A3)	



空調設備 1階配管平面図 (2) 1/200

- 注記1) 冷媒管サイズはメーカー標準とする。
- 注記2) 空調ドレンの最終放流先はGL面に垂流しとする。
- 注記3) 空調ドレンの末端部にはエアカットバルブを設置のこと。
- 注記4) 自火報との離隔に注意して設置すること。



グラウンド

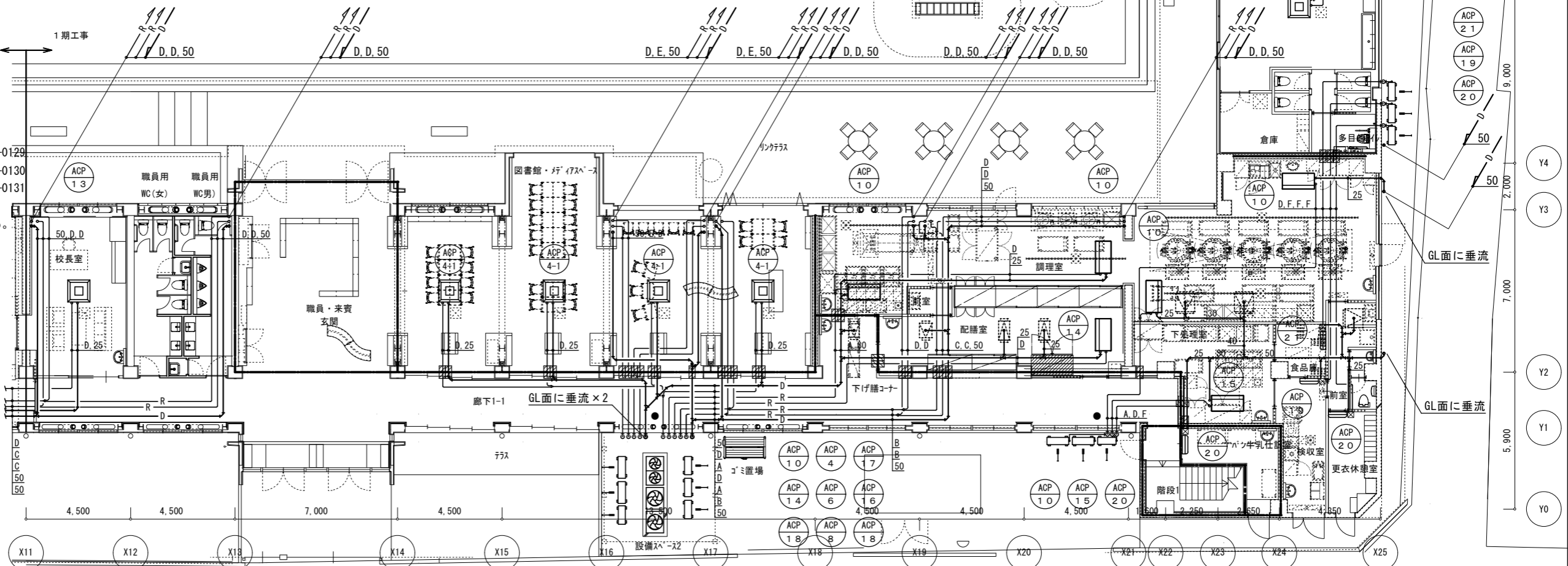
- ☒ : 防火区画貫通を示す
- 壁区画貫通用テープ: 国土交通省認定番号 PS060FL-0129
: 国土交通省認定番号 PS060WL-0130
: 国土交通省認定番号 PS060WL-0131
- VP管75φ以下の場合告示1422号に適應する。
貫通箇所はスリーブと配管の隙間を、モルタルにて穴埋めする。

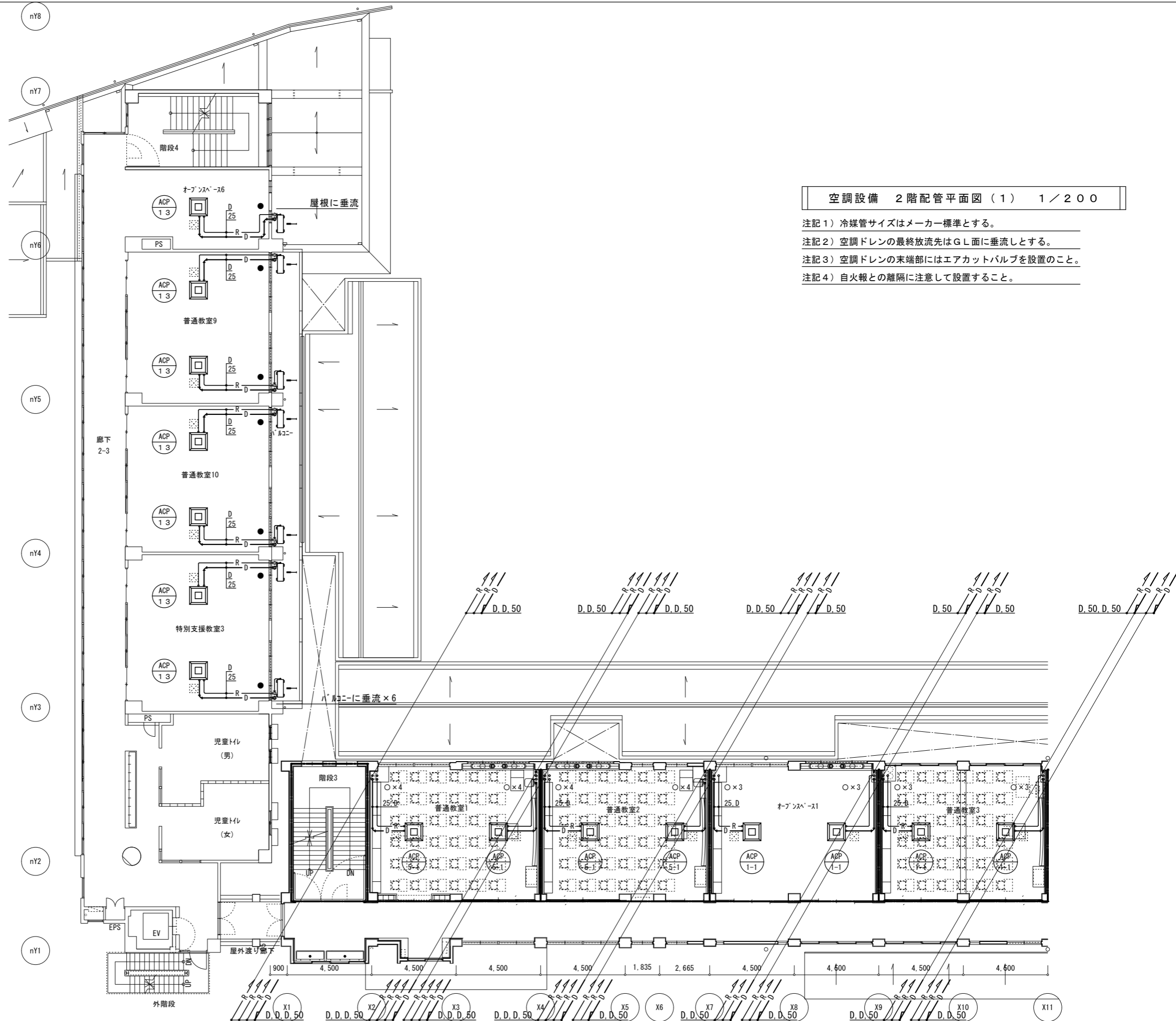
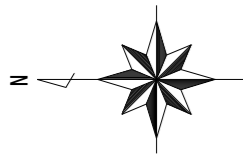
- ☒ : 天井点検口 (建築工事) を示す
- : アルミパネル (建築工事) 貫通を示す
- : 壁・床貫通を示す
- : 防火上主要な間仕切り壁を示す

冷媒配管サイズ

番号	液管 × ガス管
(A)	12.7 × 25.4
(B)	12.7 × 22.2
(C)	9.5 × 19.1
(D)	9.5 × 15.9
(E)	6.4 × 12.7
(F)	6.4 × 9.5

以降1階空調平面1参照





空調設備 2階配管平面図(1) 1/200

- 注記1) 冷媒管サイズはメーカー標準とする。
- 注記2) 空調ドレンの最終放流先はGL面に垂流とする。
- 注記3) 空調ドレンの末端部にはエアカットバルブを設置のこと。
- 注記4) 自火報との離隔に注意して設置すること。

▨ : 防火区画貫通を示す

壁区画貫通用テープ : 国土交通省認定番号 PS060FL-0129
 : 国土交通省認定番号 PS060WL-0130
 : 国土交通省認定番号 PS060WL-0131

VP管75φ以下の場合告示1422号に適應する。
 貫通箇所はスリーブと配管の隙間を、モルタルにて穴埋めする。

⊠ : 天井点検口(建築工事)を示す

● : アルミパネル(建築工事)貫通を示す

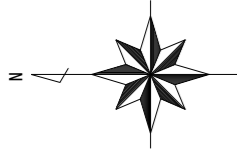
○ : 壁・床貫通を示す

— : 防火上主要な間仕切り壁を示す

冷媒配管サイズ

番号	液管×ガス管
(A)	12.7×25.4
(B)	12.7×22.2
(C)	9.5×19.1
(D)	9.5×15.9
(E)	6.4×12.7
(F)	6.4×9.5

月日	月日	株式会社青木茂建築工房 Shigeru Aoki Architect & Associates	作成	2025/03/26	佐藤 信	大東市立住道北小学校長寿命化改良工事(機械設備工事)	図番	M 053
月日	月日	一級建築士 佐藤 信 第362177号 一級建築士事務所 第1-60097号	設計	佐藤 信	伊藤 高基	空調設備 2階配管平面図 1	縮尺	1:100(A1) 1:200(A3)



空調設備 2階配管平面図(2) 1/200

- 注記1) 冷媒管サイズはメーカー標準とする。
 注記2) 空調ドレンの最終放流先はGL面に垂流しとする。
 注記3) 空調ドレンの末端部にはエアカットバルブを設置のこと。
 注記4) 自火報との離隔に注意して設置すること。

防火区画貫通を示す

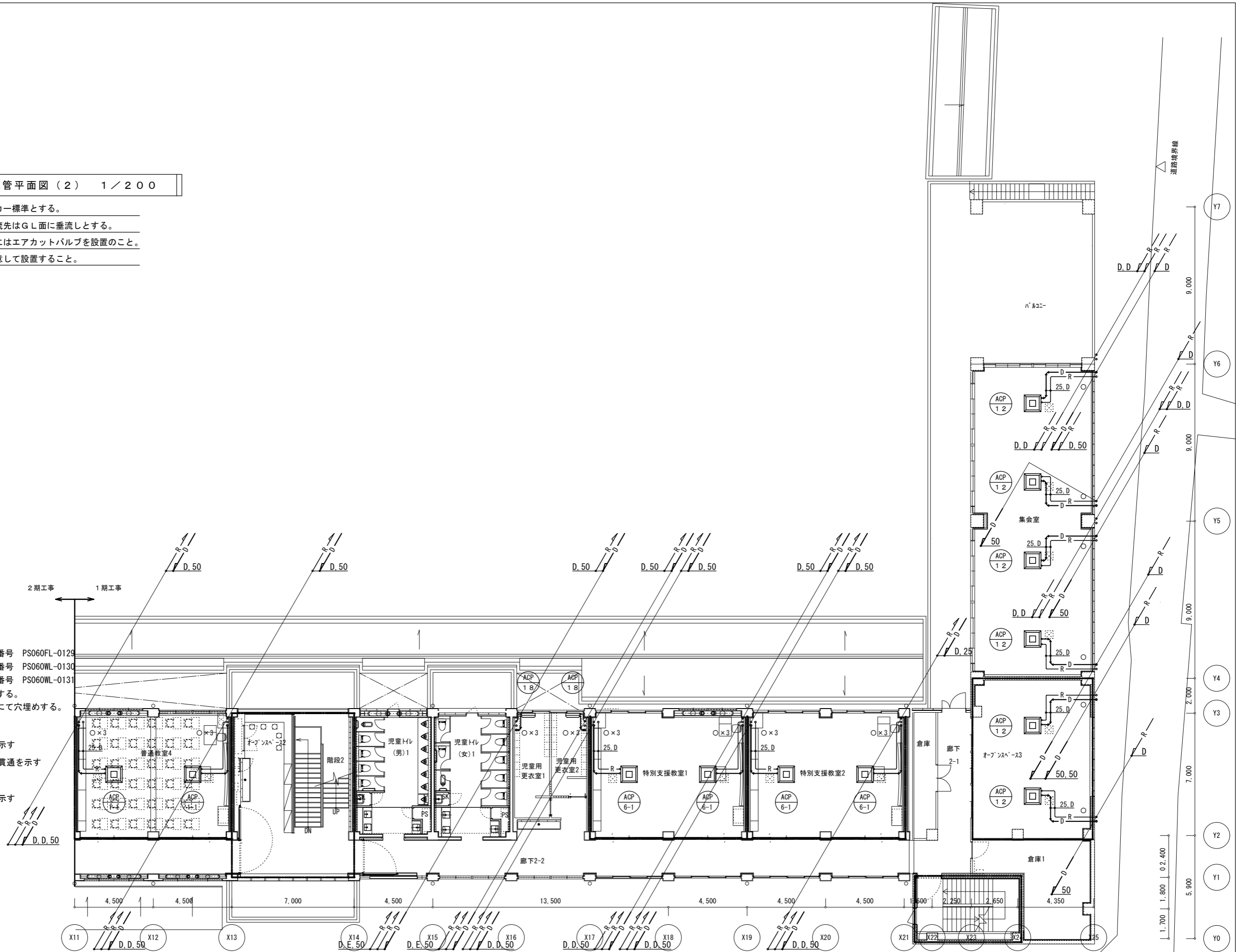
壁区画貫通用テープ：国土交通省認定番号 PS060FL-0129
 ：国土交通省認定番号 PS060WL-0130
 ：国土交通省認定番号 PS060WL-0131

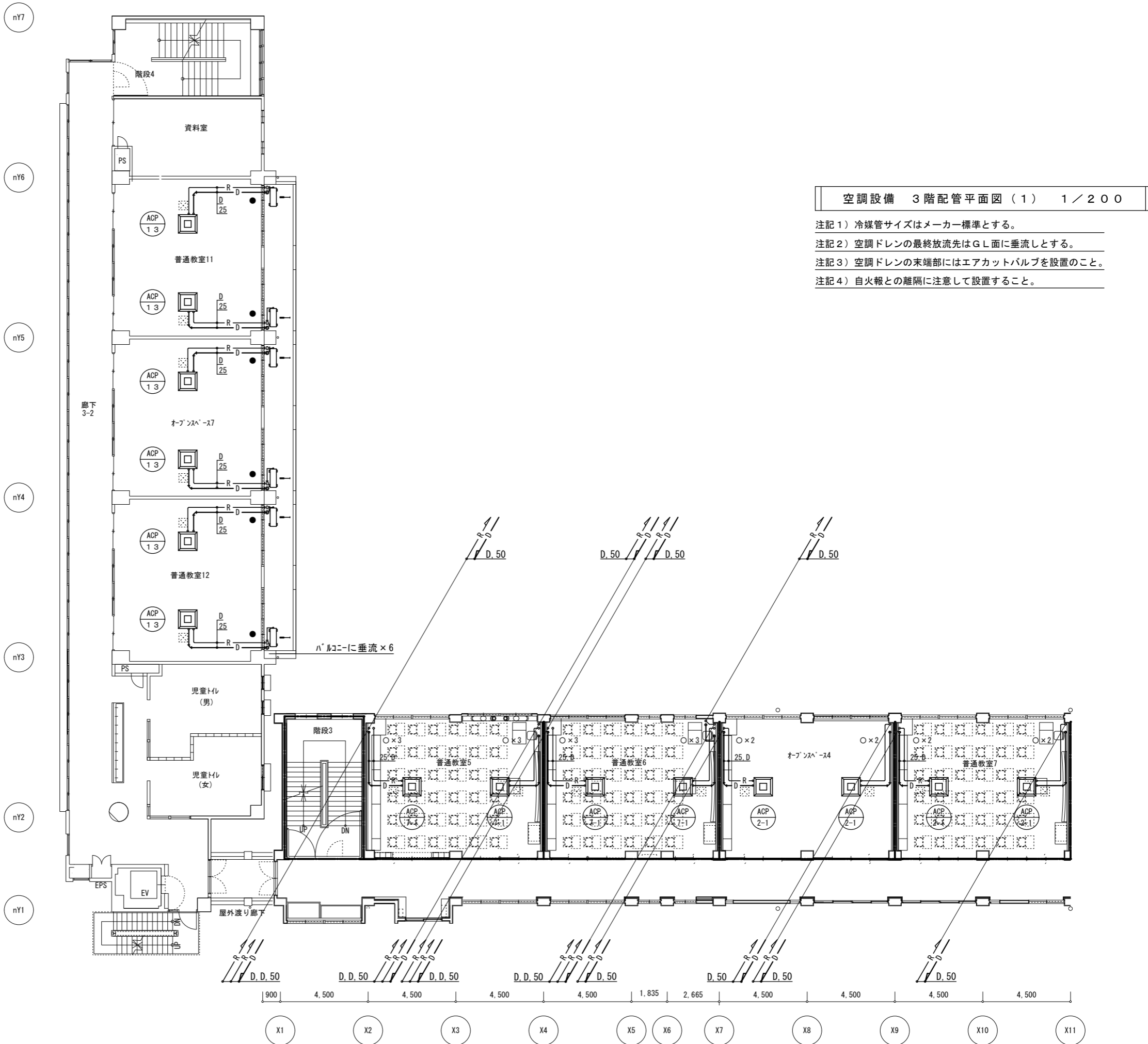
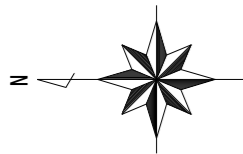
VP管75φ以下の場合告示1422号に適應する。
 貫通箇所はスリーブと配管の隙間を、モルタルにて穴埋めする。

- 天井点検口 (建築工事) を示す
- アルミパネル (建築工事) 貫通を示す
- 壁・床貫通を示す
- 防火上主要な間仕切り壁を示す

冷媒配管サイズ

番号	液管 × ガス管
(A)	12.7 × 25.4
(B)	12.7 × 22.2
(C)	9.5 × 19.1
(D)	9.5 × 15.9
(E)	6.4 × 12.7
(F)	6.4 × 9.5





空調設備 3階配管平面図(1) 1/200

- 注記1) 冷媒管サイズはメーカー標準とする。
- 注記2) 空調ドレンの最終放流先はGL面に垂流しとする。
- 注記3) 空調ドレンの末端部にはエアカットバルブを設置のこと。
- 注記4) 自火報との離隔に注意して設置すること。

防火区画貫通を示す

壁区画貫通用テープ：国土交通省認定番号 PS060FL-0129
 国土交通省認定番号 PS060WL-0130
 国土交通省認定番号 PS060WL-0131

VP管75φ以下の場合告示1422号に適應する。
 貫通箇所はスリーブと配管の隙間を、モルタルにて穴埋めする。

天井点検口（建築工事）を示す

アルミパネル（建築工事）貫通を示す

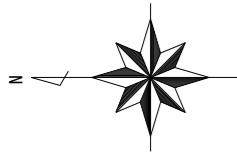
壁・床貫通を示す

防火上主要な間仕切り壁を示す

冷媒配管サイズ

番号	液管 × ガス管
(A)	12.7 × 25.4
(B)	12.7 × 22.2
(C)	9.5 × 19.1
(D)	9.5 × 15.9
(E)	6.4 × 12.7
(F)	6.4 × 9.5

月日	月日	株式会社青木茂建築工房 Shigeru Aoki Architect & Associates	作成	2025/03/26	佐藤 信	大東市立住道北小学校長寿命化改良工事（機械設備工事）	図番	M 055
月日	月日	一級建築士 佐藤 信 第362177号 一級建築士事務所 第1-60097号	設計	佐藤 信	伊藤 高基	空調設備 3階配管平面図 1	縮尺	1:100 (A1) 1:200 (A3)



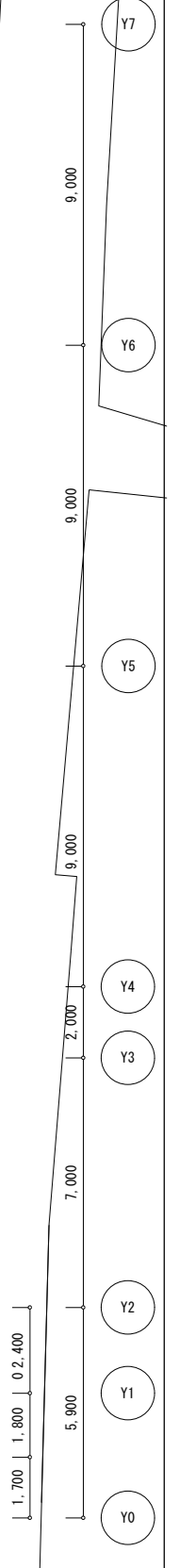
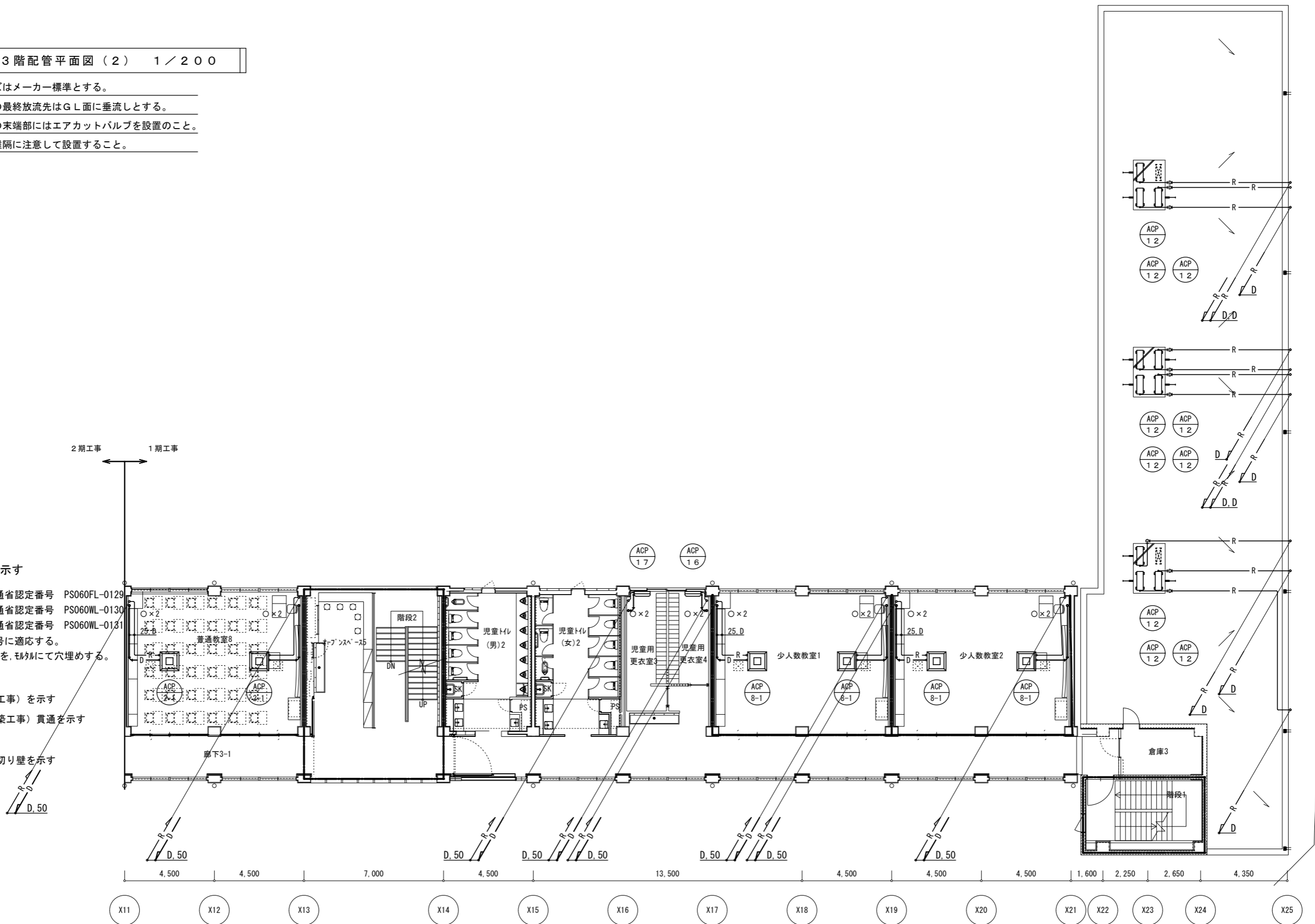
空調設備 3階配管平面図(2) 1/200

- 注記1) 冷媒管サイズはメーカー標準とする。
- 注記2) 空調ドレンの最終放流先はGL面に垂流しとする。
- 注記3) 空調ドレンの末端部にはエアカットバルブを設置のこと。
- 注記4) 自火報との離隔に注意して設置すること。

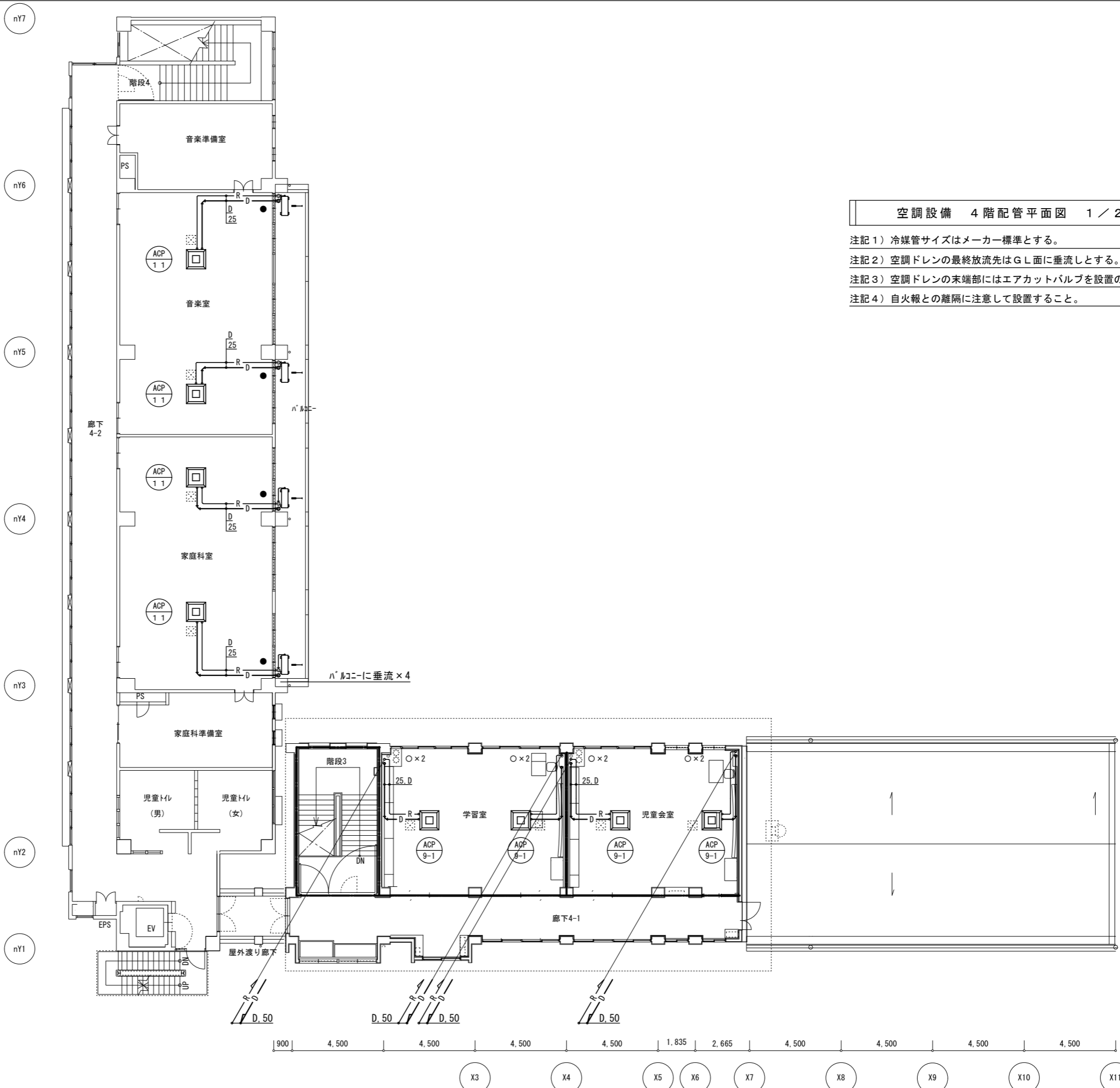
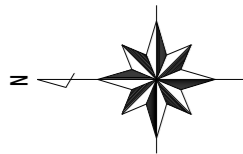
- : 防火区画貫通を示す
- 壁区画貫通用テープ : 国土交通省認定番号 PS060FL-0129
: 国土交通省認定番号 PS060WL-0130
: 国土交通省認定番号 PS060WL-0131
- VP管75φ以下の場合告示1422号に適應する。
貫通箇所はスリーブと配管の隙間を、モルタルにて穴埋めする。
- : 天井点検口(建築工事)を示す
- : アルミパネル(建築工事)貫通を示す
- : 壁・床貫通を示す
- : 防火上主要な間仕切り壁を示す

冷媒配管サイズ

番号	液管 × ガス管
(A)	12.7 × 25.4
(B)	12.7 × 22.2
(C)	9.5 × 19.1
(D)	9.5 × 15.9
(E)	6.4 × 12.7
(F)	6.4 × 9.5



月日	月日	株式会社青木茂建築工房 Shigeru Aoki Architect & Associates	作成	2025/03/26	佐藤 信	大東市立住道北小学校長寿命化改良工事(機械設備工事)	図番	M	056
月日	月日	一級建築士 佐藤 信 第36217号 一級建築士事務所 第1-60097号	設計	佐藤 信	伊藤 高基	空調設備 3階配管平面図2	縮尺	1:100 (A1) 1:200 (A3)	



空調設備 4階配管平面図 1/200

- 注記1) 冷媒管サイズはメーカー標準とする。
- 注記2) 空調ドレンの最終放流先はGL面に垂流しとする。
- 注記3) 空調ドレンの末端部にはエアカットバルブを設置のこと。
- 注記4) 自火報との離隔に注意して設置すること。

防火区画貫通を示す

壁区画貫通用テープ：国土交通省認定番号 PS060FL-0129
 国土交通省認定番号 PS060WL-0130
 国土交通省認定番号 PS060WL-0131

VP管75φ以下の場合告示1422号に適應する。
 貫通箇所はスリーブと配管の隙間を、モルタルにて穴埋めする。

天井点検口（建築工事）を示す

アルミパネル（建築工事）貫通を示す

壁・床貫通を示す

防火上主要な間仕切り壁を示す

冷媒配管サイズ

番号	液管 × ガス管
(A)	12.7 × 25.4
(B)	12.7 × 22.2
(C)	9.5 × 19.1
(D)	9.5 × 15.9
(E)	6.4 × 12.7
(F)	6.4 × 9.5

換気機器表

記号	名称	仕様	電気容量	台数	設置場所
FE-1	天井換気扇	インテリア格子タイプ 低騒音形	1φ100V	2	職員室×2
※24時間換気		強：620m3/h 80Pa 弱：270m3/h 50Pa (24時間換気時)	0.090KW		
		200φ 風圧シャッター 強弱スイッチ 他付属品一式			
FE-2	天井換気扇	インテリア格子タイプ 低騒音形	1φ100V	22	特別支援教室1×2
※24時間換気		強：600m3/h 80Pa 弱：120m3/h 30Pa (24時間換気時)	0.090KW		特別支援教室2×2 集会室×4
		200φ 風圧シャッター 強弱スイッチ 他付属品一式			オープンスペース1×2 オープンスペース3×2 オープンスペース4×2 少人数教室1×2 少人数教室2×2 学習室×2 児童会室×2
FE-3	天井換気扇	インテリア格子タイプ 低騒音形	1φ100V	16	普通教室1×2
※24時間換気		強：560m3/h 70Pa 弱：100m3/h 30Pa (24時間換気時)	0.090KW		普通教室2×2 普通教室3×2 普通教室4×2 普通教室5×2 普通教室6×2 普通教室7×2 普通教室8×2
		200φ 風圧シャッター 強弱スイッチ 他付属品一式			
FE-4	天井換気扇	インテリア格子タイプ 低騒音形	1φ100V	6	児童クラブ1×3
※24時間換気		強：500m3/h 70Pa 弱：100m3/h 30Pa (24時間換気時)	0.090KW		児童クラブ2×3
		200φ 風圧シャッター 強弱スイッチ 他付属品一式			
FE-5	天井換気扇	インテリア格子タイプ 低騒音形 大風量タイプ	1φ100V	2	図書館・発行72ヶ所×2
※24時間換気		強：470m3/h 80Pa 弱：210m3/h 60Pa (24時間換気時)	0.090KW		
		150φ 風圧シャッター 強弱スイッチ 他付属品一式			
FE-6	天井換気扇	サンタリー用 低騒音形	1φ100V	1	倉庫1
		強：470m3/h 80Pa 弱：240m3/h 60Pa	0.082KW		
		150φ 風圧シャッター 強弱スイッチ 他付属品一式			
FE-7	天井換気扇	サンタリー用 低騒音形	1φ100V	1	体育倉庫
		強：330m3/h 60Pa 弱：170m3/h 40Pa	0.082KW		
		150φ 風圧シャッター 強弱スイッチ 他付属品一式			
FE-8	天井換気扇	インテリア格子タイプ 低騒音形	1φ100V	2	保健室
※24時間換気		強：180m3/h 40Pa 弱：60m3/h 30Pa (24時間換気時)	0.048KW		校長室
		150φ 風圧シャッター 強弱スイッチ 他付属品一式			
FE-9	天井換気扇	サンタリー用 低騒音形 200m3/h 40Pa	1φ100V	2	児童用更衣室1
		150φ 風圧シャッター 他付属品一式	0.049KW		児童用更衣室3
FE-10	天井換気扇	サンタリー用 低騒音形 160m3/h 40Pa	1φ100V	2	児童用更衣室2
		150φ 風圧シャッター 他付属品一式	0.0295KW		児童用更衣室4
FE-11	天井換気扇	サンタリー用 低騒音形 150m3/h 40Pa	1φ100V	2	多目的トイレ
		100φ 風圧シャッター 他付属品一式	0.023KW		倉庫 (児童クラブ2)
FE-12	天井換気扇	サンタリー用 低騒音形 120m3/h 40Pa	1φ100V	2	更衣室 (1)
		100φ 風圧シャッター 他付属品一式	0.023KW		更衣室 (2)

記号	名称	仕様	電気容量	台数	設置場所
FE-13	天井換気扇	サンタリー用 低騒音形 90m3/h 40Pa	1φ100V	1	WC (給食室)
		100φ 風圧シャッター 他付属品一式	0.0155KW		
FE-14	天井換気扇	台所用 低騒音形 290m3/h 40Pa	1φ100V	2	配膳室
		150φ 風圧シャッター 他付属品一式	0.035KW		下処理室
FE-15	天井換気扇	台所用 低騒音形 210m3/h 40Pa	1φ100V	1	調理室
※24時間換気		150φ 風圧シャッター 他付属品一式	0.035KW		
FE-16	天井換気扇	台所用 低騒音形 80m3/h 40Pa	1φ100V	1	児童クラブ1
		100φ 風圧シャッター 他付属品一式	0.027KW		
FE-17	天井換気扇	台所用 低騒音形 70m3/h 40Pa	1φ100V	1	食品庫
		100φ 風圧シャッター 他付属品一式	0.027KW		
FE-18	天井換気扇	台所用 低騒音形 40m3/h 30Pa	1φ100V	2	検収室
		100φ 風圧シャッター 他付属品一式	0.027KW		パン・牛乳仕分室
FE-19	天井換気扇	サンタリー用 2部屋換気用 低騒音形 90m3/h 40Pa	1φ100V	4	トイレ (児童77'1) × 2
		100φ 風圧シャッター 副吸込口 他付属品一式	0.0155KW		トイレ (児童77'2) × 2
FE-20	パイプ用ファン	角形格子グリル 210m3/h 5Pa	1φ100V	1	倉庫
		200φ 連結端子接続 電気シャッター 他付属品一式	0.013KW		
FE-21	パイプ用ファン	角形格子グリル 170m3/h 5Pa	1φ100V	1	倉庫3
		200φ 連結端子接続 電気シャッター 他付属品一式	0.013KW		
FE-22	有圧換気扇	産業用 羽根径20cm 排気専用 150m3/h 10Pa	1φ100V	1	階段下倉庫
		電動シャッター FD付 SUS製ウェザーカバー 他付属品一式	0.028KW		
FE-23	排気ファン	厨房用 ストレートシロッコファン 風量5510m3/h 200Pa	3φ200V	3	調理室 (増築棟)
		700×250 動力用ファンインバーター コントロールスイッチ	1.350KW		
		SUS製ウェザーカバー 他付属品一式			
FE-24	排気ファン	厨房用 ストレートシロッコファン 風量3030m3/h 100Pa	3φ200V	1	調理室 (既存棟)
		300×300 動力用ファンインバーター コントロールスイッチ	1.240KW		
		SUS製ウェザーカバー 他付属品一式			
FE-25	排気ファン	厨房用 ストレートシロッコファン 風量2070m3/h 100Pa	3φ200V	1	調理室 (既存棟)
		300φ 動力用ファンインバーター コントロールスイッチ	0.700KW		
		SUS製ウェザーカバー 他付属品一式			
FE-26	排気ファン	ストレートシロッコファン 天井埋込タイプ 消音形	1φ100V	4	児童トイレ (男) 1
		強：830m3/h 90Pa	0.159KW		児童トイレ (女) 1
		弱：420m3/h 60Pa			児童トイレ (男) 2
		200φ コントロールスイッチ SUS製ウェザーカバー 他付属品一式			児童トイレ (女) 2
FE-27	排気ファン	ストレートシロッコファン 天井埋込タイプ 消音形	1φ100V	1	職員用WC (男)
		強：440m3/h 60Pa	0.0875KW		
		弱：220m3/h 40Pa			
		200φ コントロールスイッチ 他付属品一式			

特記) 1. 換気扇、給排気ファンの消費電力は『JIS C 9603』に規定された定格条件による。

2. ベントキャップ・ウェザーカバーは焼付塗装とする。

3. 換気扇のスイッチは電気工事に支給とし制御配線は電気工事とする。

4. トイレ内スイッチは全て人感センサー連動運転とする。(電気設備工事)

備考	月日	月日	株式会社青木茂建築工房 Shigeru Aoki Architect & Associates	作成 2025/03/26	監 佐藤 信	名 大東市立住道北小学校長寿命化改良工事 (機械設備工事)	監 M	058
	月日	月日						
	月日	月日						

換気機器表

記号	名称	仕様	電気容量	台数	設置場所
FE-28	排気ファン	ストレートシロッコファン 天井埋込タイプ 消音形	1φ100V	1	職員用WC(女)
		強: 420m ³ /h 60Pa	0.0875KW		
		弱: 210m ³ /h 40Pa			
		200φ コントロールスイッチ 他付属品一式			
FS-1	有圧換気扇	低騒音形 給気タイプ 5510m ³ /h 80Pa	3φ200V	3	調理室(増築棟)
		羽根径45cm 動力用ファンインバーター 防虫網ユニット(SUS製)	0.365KW		
		コントロールスイッチ 電動式シャッター ウェザーカバー(SUS製) 他付属品一式			
FS-2	給気ファン	厨房用 ストレートシロッコファン 風量3030m ³ /h 100Pa	3φ200V	1	調理室(既存棟)
		300×300 動力用ファンインバーター コントロールスイッチ	1.240KW		
		SUS製ウェザーカバー 他付属品一式			
FS-3	給気ファン	ストレートシロッコファン 風量2070m ³ /h 100Pa	3φ200V	1	調理室(既存棟)
		300×300 動力用ファンインバーター コントロールスイッチ	0.700KW		
		SUS製ウェザーカバー 他付属品一式			
FO-1	給気レジスター	角形 プッシュ式開閉パネル 風量調整機能付 壁タイプ 150φ		1	階段下倉庫
		不織布フィルター 他付属品一式			
AK-1	エアーカーテン	業務用 本体開口1200 風量強: 1720m ³ /h 弱: 1330m ³ /h	3φ200V	1	検収室
		強弱スイッチ 化粧パネル 他付属品一式	0.153KW		
AK-2	エアーカーテン	業務用 本体開口900 風量強: 1385m ³ /h 弱: 1140m ³ /h	3φ200V	2	調理室(既存棟) 調理室(増築棟)
		強弱スイッチ 化粧パネル 他付属品一式	0.105KW		
HEU-1	全熱交換器	型式: 天吊埋込型 460m ³ /h 100Pa	1φ100V	2	音楽室(新館)
		※再取付 付属品: 給排気グリル ベントキャップ	0.247KW		

記号	名称	仕様	電気容量	台数	設置場所
CIR-1	壁掛扇	リモコンタイプ ワイヤレスリモコン 遠調付	1φ100V	36	普通教室1×2
		フルリモコン操作 首振角度95度 他付属品一式	0.038KW		普通教室2×2
					普通教室3×2
					普通教室4×2
					普通教室5×2
					普通教室6×2
					普通教室7×2
					普通教室8×2
					オープンスペース1×2
					オープンスペース3×2
					オープンスペース4×2
					特別支援教室1×2
					特別支援教室2×2
			児童クラブ1×2		
			児童クラブ2×2		
			少人数教室1×2		
			少人数教室2×2		
			学習室×2		
			児童会室×2		

- 特記) 1. 換気扇、給排気ファンの消費電力は『JIS C 9603』に規定された定格条件による。
 2. ベントキャップ・ウェザーカバーは焼付塗装とする。
 3. 換気扇のスイッチは電気工事に支給とし制御配線は電気工事とする。
 4. トイレ内スイッチは全て人感センサー連動運転とする。(電気設備工事)

ガス燃焼排気量・面風速による排気量の計算

フード系統	熱源	必要換気量								設計風量 m ³ /h	GF	FD	
		風量計算				V=フードサイズ×面風速×60×60							
		定数	K	Q	V	フード寸法	面積	面風速	m ³ /h				
① フード	ガス	30	0.93	30.0	837.0								
		30	0.93	30.0	837.0								
		30	0.93	30.0	837.0								
		30	0.93	43.0	1199.7								
		30	0.93	30.0	837.0								
	電気	30	1.0	0.02	0.60								
	計				4548.3	8500×1800	15.3	0.30	16.524	16.530	○	○	
② フード	ガス	30	0.93	30.3	845.4								
		30	0.93	30.3	845.4								
		30	0.93	30.3	845.4								
		電気	30	1.0	0.043	0.60							
		30	1.0	0.043	0.60								
	30	1.0	0.043	0.60									
	計				2538.0	3100×900	2.8	0.30	3.024	3.030		○	
③ フード	電気	30	1.0	3.1	93.0	1200×850	1.0	0.30	1.080	1.090		○	
④ フード	電気	30	1.0	3.1	93.0	1200×750	0.9	0.30	972	980		○	

制気口リスト (0A)

室名	㉠	調理室 (既存棟)
名称		○ A
形状		ユニバーサル型吹出口
		VHS
風量		3030m ³ /h
サイズ		750×750
個数		1
BOX		850×850×400
備考		フィルター付き

制気口リスト (0A)

室名	㉡	調理室 (既存棟)
名称		○ A
形状		ユニバーサル型吹出口
		VHS
風量		2070m ³ /h
サイズ		650×650
個数		1
BOX		750×750×400
備考		フィルター付き

制気口リスト (0A)

室名	㉢	児童クラブ1,2
名称		○ A
形状		ユニバーサル型吹出口
		VHS
風量		460m ³ /h
サイズ		300×300
個数		8
BOX		400×400×300
備考		フィルター付き

制気口リスト (0A)

室名	㉣	検収室,集会所
名称		○ A
形状		ユニバーサル型吹出口
		VHS
風量		400m ³ /h
サイズ		300×300
個数		7
BOX		400×400×300
備考		フィルター付き

制気口リスト (EA)

室名	㉤	児童トイレ (男,女)
名称		E A
形状		ユニバーサル型吹出口
		VHS
風量		280m ³ /h
サイズ		200×200
個数		12
BOX		300×300×300
備考		

制気口リスト (EA)

室名	㉥	職員用WC (男)
名称		E A
形状		ユニバーサル型吹出口
		VHS
風量		220m ³ /h
サイズ		200×200
個数		2
BOX		300×300×300
備考		

制気口リスト (EA)

室名	㉦	職員用WC (女)
名称		E A
形状		ユニバーサル型吹出口
		VHS
風量		210m ³ /h
サイズ		200×200
個数		2
BOX		300×300×300
備考		

制気口リスト (0A)

室名	㉧	体育倉庫
名称		○ A
形状		ユニバーサル型吹出口
		VHS
風量		330m ³ /h
サイズ		250×250
個数		1
BOX		350×350×300
備考		フィルター付き

制気口リスト (0A)

室名	㉨	配膳室・調理室 (増築棟)
名称		○ A
形状		ユニバーサル型吹出口
		VHS
風量		290m ³ /h
サイズ		250×250
個数		1
BOX		350×350×300
備考		フィルター付き

制気口リスト (0A)

室名	㉩	調理室 (増築棟)
名称		○ A
形状		ユニバーサル型吹出口
		VHS
風量		210m ³ /h
サイズ		200×200
個数		1
BOX		300×300×300
備考		フィルター付き

制気口リスト (0A)

室名	㉪	保健室
名称		○ A
形状		ユニバーサル型吹出口
		VHS
風量		180m ³ /h
サイズ		200×200
個数		1
BOX		300×300×300
備考		フィルター付き

フード機器表

①箱型ステンレス製 グリスフィルター
W8500 D1800 H400 SUS製1.0m/m
天井高さ2500としてFL+2100が下端

②箱型ステンレス製
W3100 D900 H600 SUS製1.0m/m
天井高さ2500としてFL+1900が下端

③箱型ステンレス製
W1200 D850 H600 SUS製1.0m/m
天井高さ2500としてFL+1900が下端

④箱型ステンレス製
W1200 D750 H600 SUS製1.0m/m
天井高さ2500としてFL+1900が下端

制気口リスト (0A)

室名	㉫	倉庫 (児童クラブ2)
名称		○ A
形状		ユニバーサル型吹出口
		VHS
風量		150m ³ /h
サイズ		200×200
個数		1
BOX		300×300×300
備考		フィルター付き

制気口リスト (0A)

室名	㉬	更衣休憩室
名称		○ A
形状		ユニバーサル型吹出口
		VHS
風量		90m ³ /h
サイズ		200×200
個数		1
BOX		300×300×300
備考		フィルター付き



nX0 nX1 nX2 nX3 nX4

15,200

2,350 7,650 5,200

階地境界線

屋内運動場

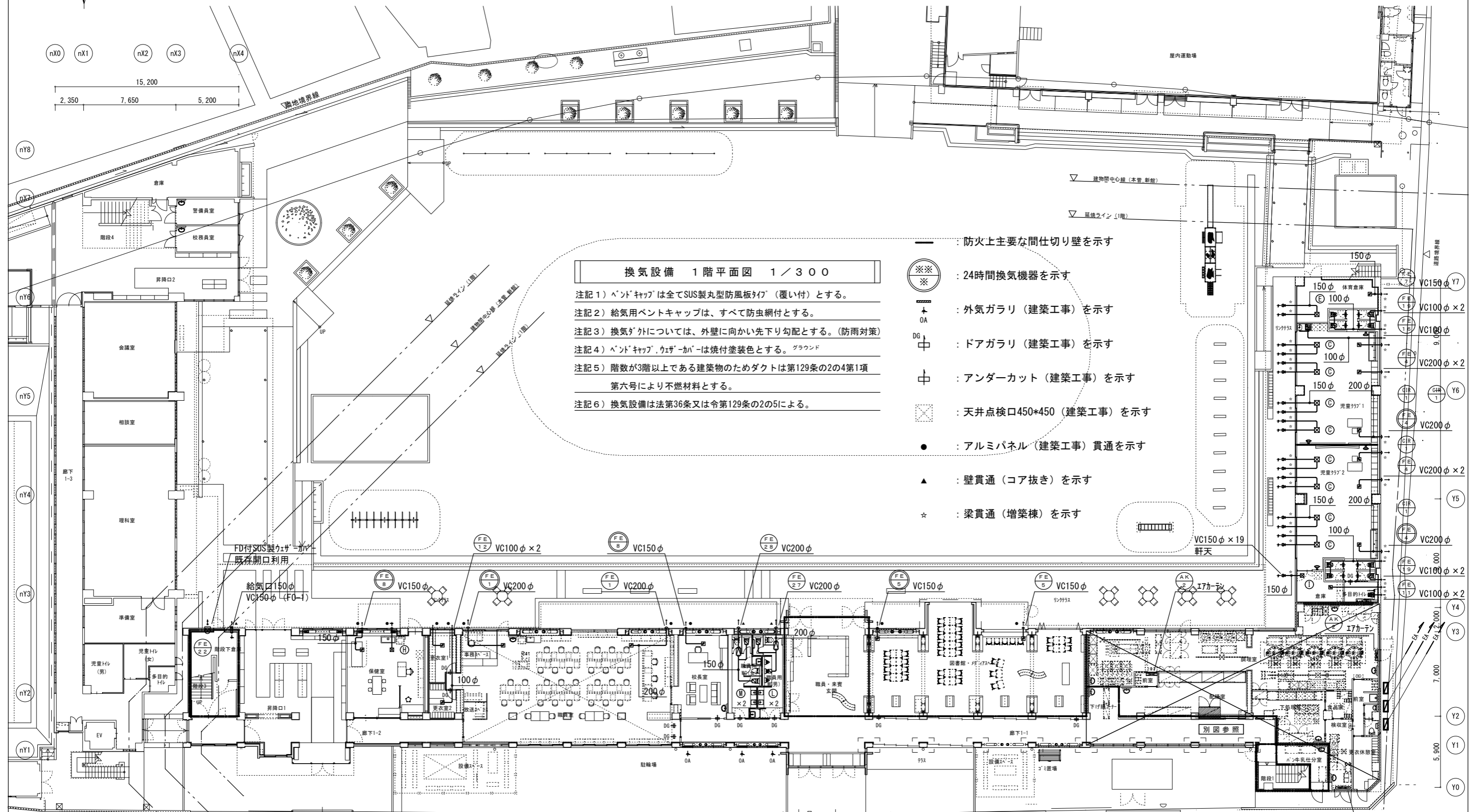
▽ 建物間中心線(本館、新館)

▽ 延焼ライン(1階)

換気設備 1階平面図 1/300

注記1) ベントキャップは全てSUS製丸型防風板タイプ(覆い付)とする。
 注記2) 給気用ベントキャップは、すべて防虫網付とする。
 注記3) 換気ダクトについては、外壁に向かい先下り勾配とする。(防雨対策)
 注記4) ベントキャップ、ウエザ-ガ-は焼付塗装色とする。グラウンド
 注記5) 階数が3階以上である建築物のためダクトは第129条の2の4第1項
 第六号により不燃材料とする。
 注記6) 換気設備は法第36条又は令第129条の2の5による。

- : 防火上主要な間仕切り壁を示す
- ※※※ : 24時間換気機器を示す
- ↑ OA : 外気ガラリ(建築工事)を示す
- DG ↓ : ドアガラリ(建築工事)を示す
- ⊞ : アンダーカット(建築工事)を示す
- ⊠ : 天井点検口450*450(建築工事)を示す
- : アルミパネル(建築工事)貫通を示す
- ▲ : 壁貫通(コア抜き)を示す
- ☆ : 梁貫通(増築棟)を示す

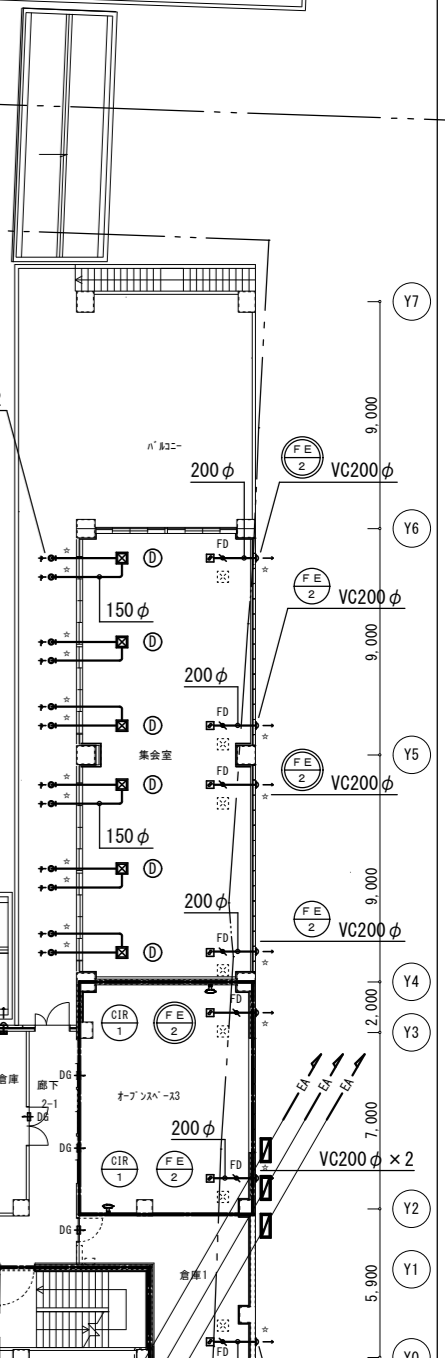
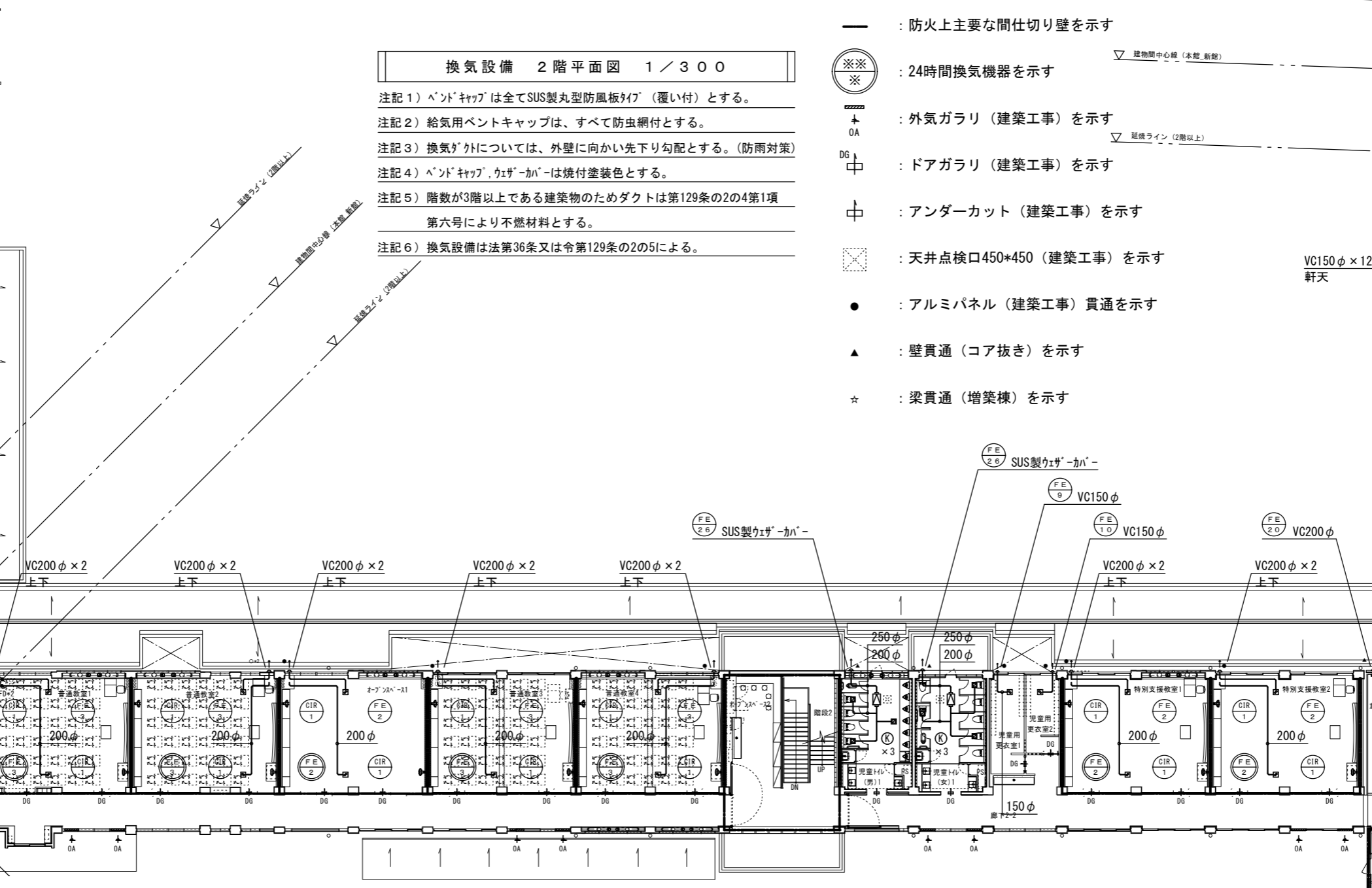
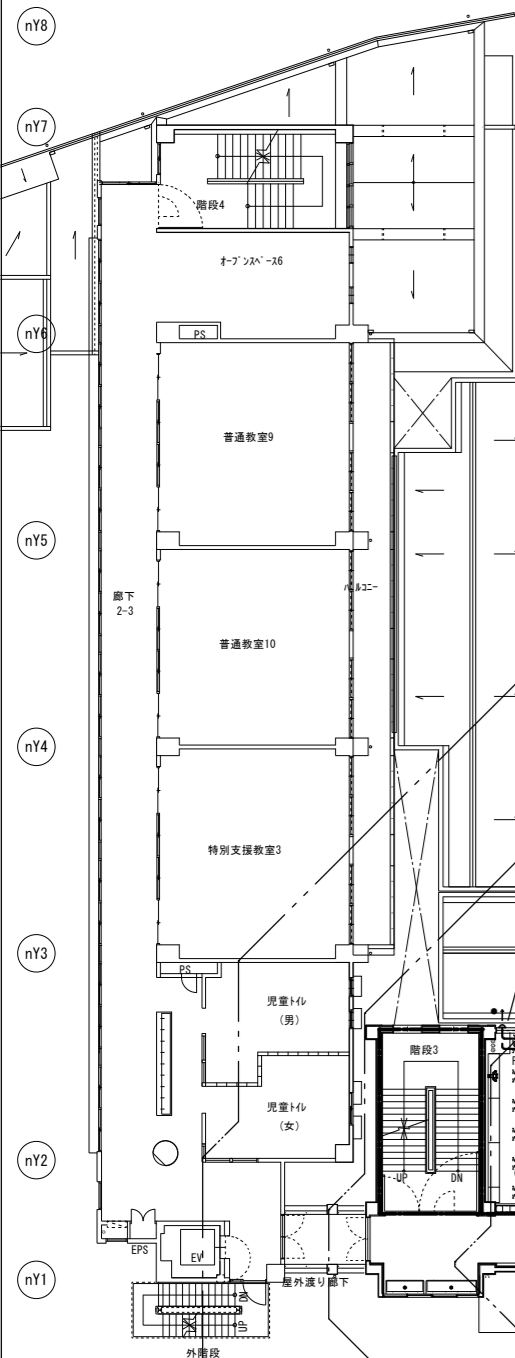
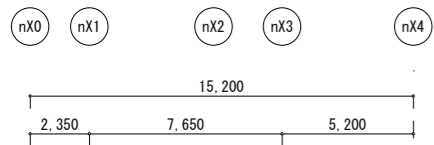


2,350 4,925 1,975 1,650 22,500 18,000 9,000 38,500 3,850 7,000

7,750 3,625 88,000 10,850

X1 X2 X3 X4 X5 X6 X7 X8 X9 X10 X11 X12 X13 X14 X15 X16 X17 X18 X19 X20 X21 X22 X23 X24 X25

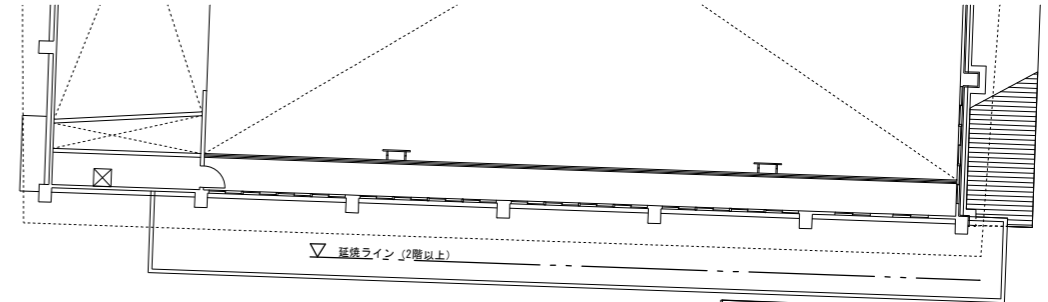
月日	月日	株式会社青木茂建築工房 Shigeru Aoki Architect & Associates	作成	2025/03/26	主	佐藤 信	名	大東市立住道北小学校長寿命化改良工事(機械設備工事)	図	M	061
備考	月日	一級建築士 佐藤 信 第36217号 一級建築士事務所 第1-60097号	設計	佐藤 信	主	伊藤 高基	機	換気設備 1階平面図	縮	1:150(A1)	
月日	月日		機						縮	1:300(A3)	



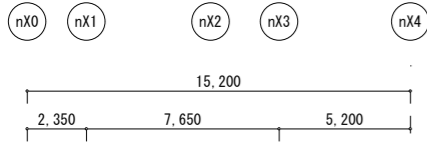
換気設備 2階平面図 1 / 300

注記1) ベントキャップは全てSUS製丸型防風板タイプ(覆い付)とする。
 注記2) 給気用ベントキャップは、すべて防虫網付とする。
 注記3) 換気ダクトについては、外壁に向かい先下り勾配とする。(防雨対策)
 注記4) ベントキャップ、ウェザ-カバーは焼付塗装色とする。
 注記5) 階数が3階以上である建築物のためダクトは第129条の2の第4項第六号により不燃材料とする。
 注記6) 換気設備は法第36条又は令第129条の2の5による。

- : 防火上主要な間仕切り壁を示す
- ※※※ : 24時間換気機器を示す
- OA : 外気ガラリ(建築工事)を示す
- DG : ドアガラリ(建築工事)を示す
- ⊕ : アンダーカット(建築工事)を示す
- ⊗ : 天井点検口450×450(建築工事)を示す
- : アルミパネル(建築工事)貫通を示す
- ▲ : 壁貫通(コア抜き)を示す
- ☆ : 梁貫通(増築棟)を示す



月日		月日		株式会社青木茂建築工房 Shigeru Aoki Architect & Associates	作成	2025/03/26	主 佐藤 信	大東市立住道北小学校長寿命化改良工事(機械設備工事)	図 1:150(A1)
備考		月日		一級建築士 佐藤 信 第362177号 一級建築士事務所 第1-60097号	設計	佐藤 信	主 伊藤 高基	換気設備 2階平面図	縮 1:300(A3)
月日		月日							



換気設備 3階平面図 1/300

- 注記1) ベントキャップは全てSUS製丸型防風板タイプ(覆い付)とする。
- 注記2) 給気用ベントキャップは、すべて防虫網付とする。
- 注記3) 換気ダクトについては、外壁に向かい先下り勾配とする。(防雨対策)
- 注記4) ベントキャップ、フェザ-カバーは焼付塗装色とする。
- 注記5) 階数が3階以上である建築物のためダクトは第129条の2の4第1項第六号により不燃材料とする。
- 注記6) 換気設備は法第36条又は令第129条の2の5による。

— : 防火上主要な間仕切り壁を示す

※※※ : 24時間換気機器を示す

OA : 外気ガラー(建築工事)を示す

DG : ドアガラー(建築工事)を示す

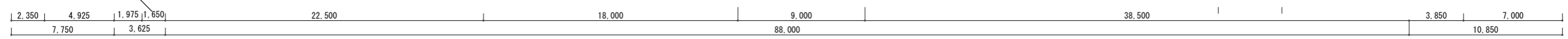
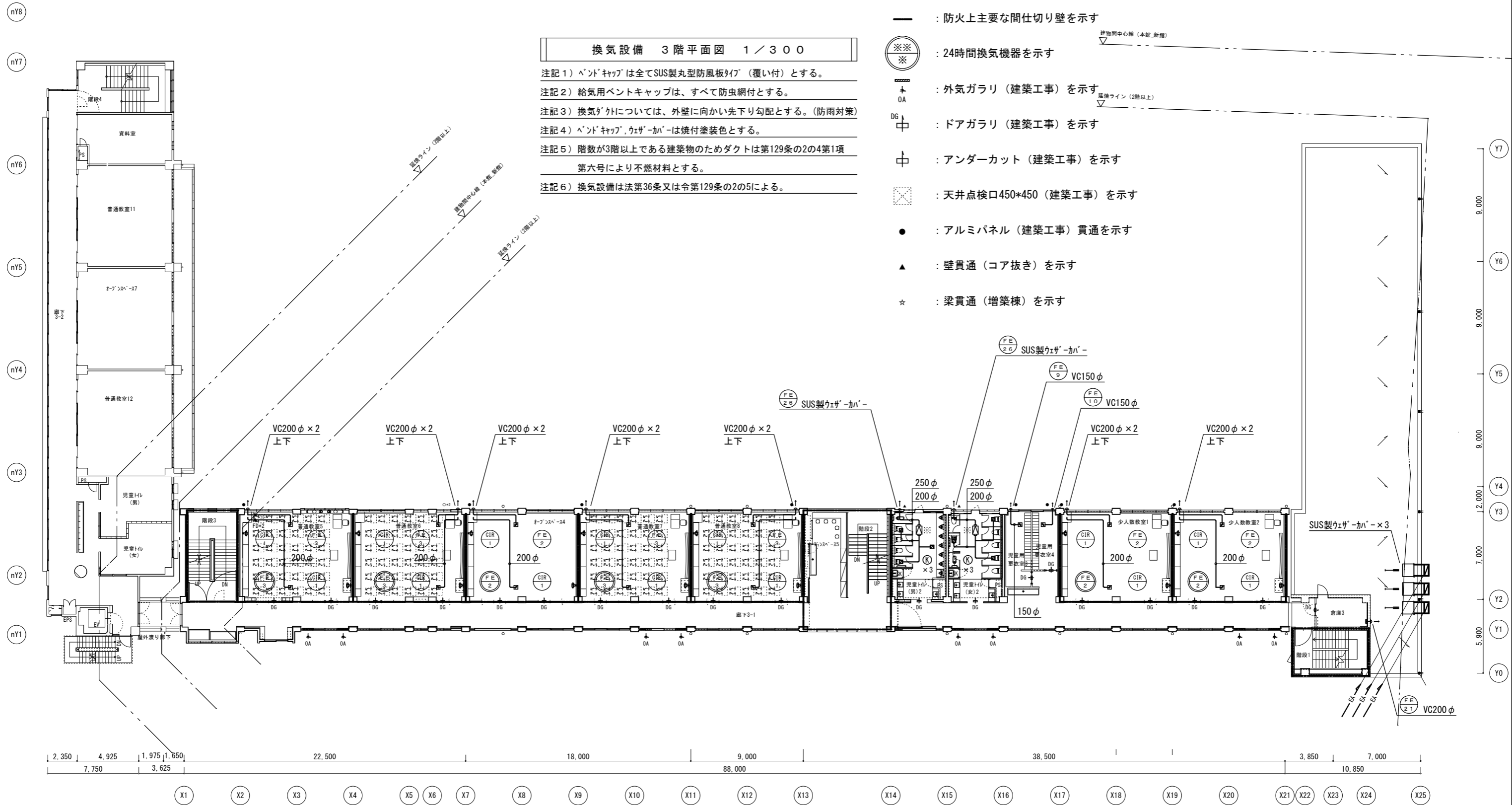
⊕ : アンダーカット(建築工事)を示す

⊗ : 天井点検口450*450(建築工事)を示す

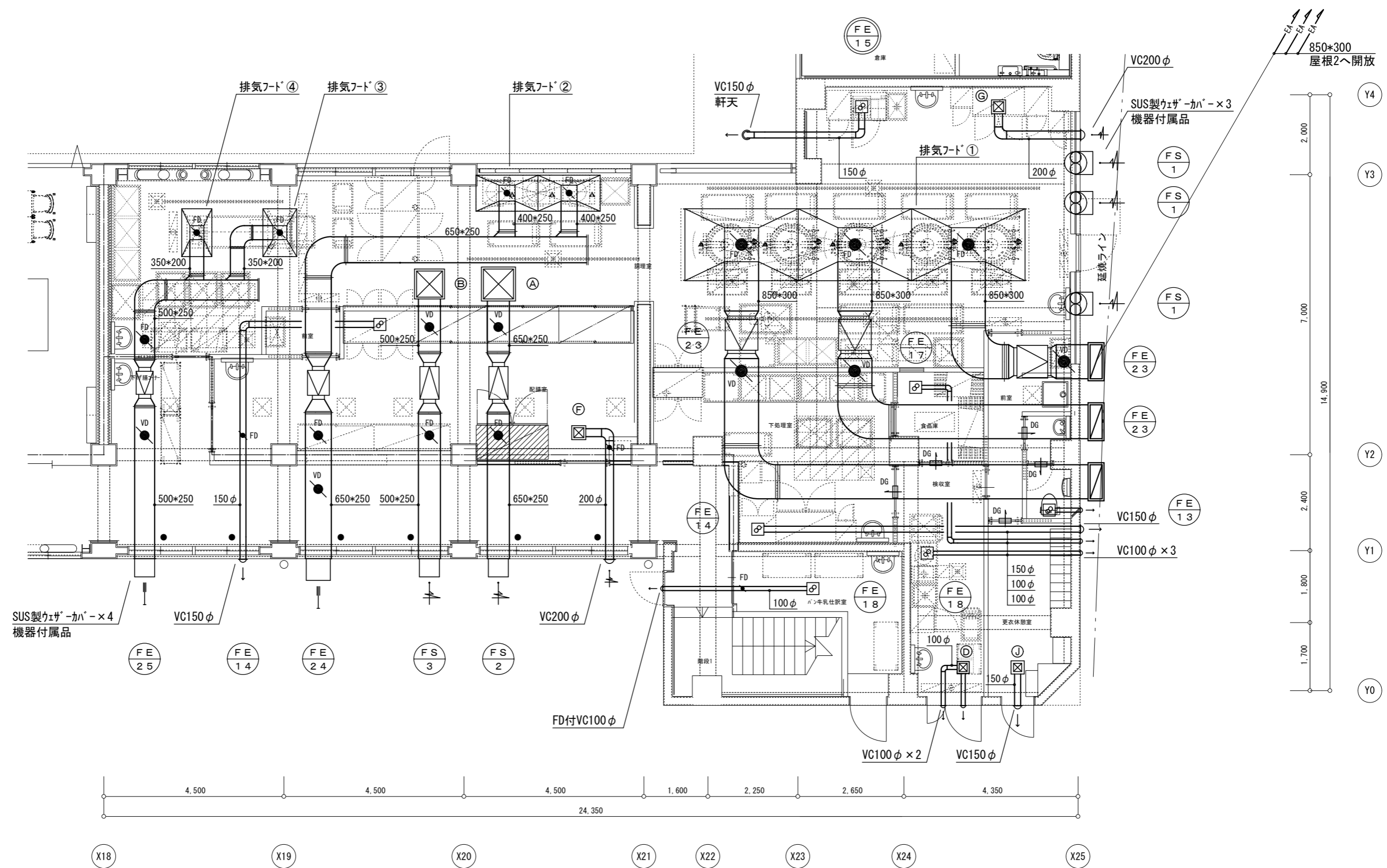
● : アルミパネル(建築工事)貫通を示す

▲ : 壁貫通(コア抜き)を示す

☆ : 梁貫通(増築棟)を示す



備考	月日	月日	株式会社青木茂建築工房 Shigeru Aoki Architect & Associates	作成	2025/03/26	主 佐藤 信	大東市立住道北小学校長寿命化改良工事(機械設備工事)	図番	M	063
	月日	月日	一級建築士 佐藤 信 第36217号 一級建築士事務所 第1-60097号	設計	佐藤 信	主 伊藤 高基	換気設備 3階平面図	縮尺	1:150 (A1) 1:300 (A3)	



換気設備 給食室廻り平面詳細図 1 / 100

注記1) ベントキャップは全てSUS製丸型防風板タイプ(覆い付)とする。
 注記2) 給気用ベントキャップは、すべて防虫網付とする。
 注記3) 厨房排気ダクトは、RW50t巻き又は同性能巻きとする。
 注記4) 換気ダクトについては、外壁に向かい先下り勾配とする。(防雨対策)
 注記5) ベントキャップ、ウェザーカバーは焼付塗装色とする。

- ※※※※ : 24時間換気機器を示す
- — — : 防火上主要な間仕切り壁を示す
- DG □ : ドアガラリ(建築工事)を示す
- : 天井点検口450*450(建築工事)を示す
- : アルミパネル(建築工事)貫通を示す

月日	月日	株式会社青木茂建築工房 Shigeru Aoki Architect & Associates	作成	2025/03/26	設計	佐藤 信	監理	大東市立住道北小学校長寿命化改良工事(機械設備工事)	図番	M 065
備考	月日	一級建築士 佐藤 信 第362177号 一級建築士事務所 第1-60097号	設計	佐藤 信	設計	伊藤 高基	設計	換気設備 給食室ダクト平面詳細図	縮尺	1:50(A1) 1:100(A3)



nX0 nX1 nX2 nX3 nX4

2,350 7,650 5,200 15,200

階地境界線

屋内運動場

nY8

nY7

nY6

nY5

nY4

nY3

nY2

nY1

nY0

Y7

Y6

Y5

Y5

Y5

Y4

Y4

Y3

Y2

Y1

Y0

- A --- : 空調機個別リモコン配線 EM-CEES1.25sq-2C
- B --- : 空調機集中リモコン配線 EM-CEES2.0sq-2C
- [R] : 空調室内機個別リモコンスイッチを示す。
- [■] : 空調室内機集中リモコンスイッチを示す。
- : 防火上主要な間仕切り壁を示す
- ▨ : 防火区画貫通を示す

防火区画及び防火上主要間仕切り壁の貫通処理

- 国土交通大臣認定工法(防火キット等)とする。
- 壁: PS060WL-0269(鋼管)・PS060WL-0213(PF管)
- : PS060WL-0297(ケーブル)・PS060WL-0530(ラック)
- 上記は全て積水化学工業(フイロック)とする(参考)
- 必要に応じて日本消防設備安全センター評定工法を厳守すること。

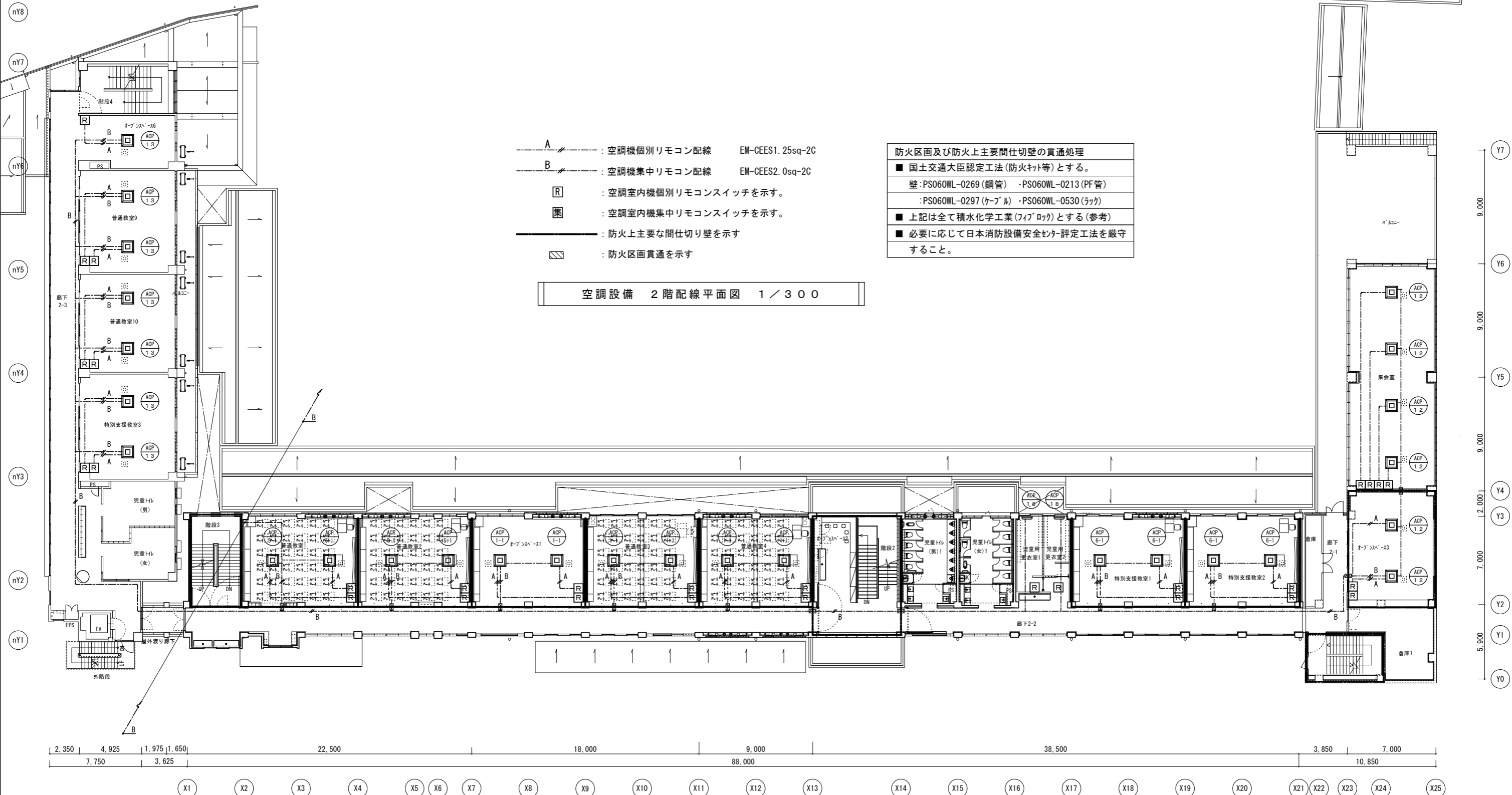
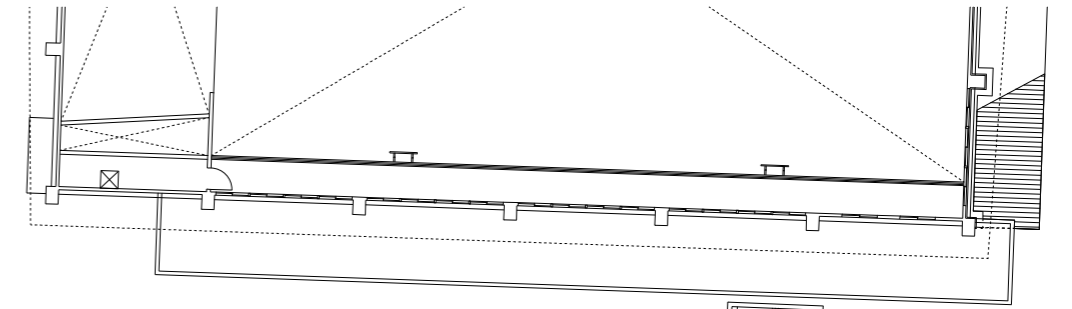
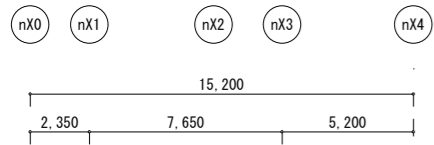
空調設備 1階配線平面図 1/300

道路境界線

2,350 4,925 1,975 1,650 22,500 18,000 9,000 38,500 3,850 7,000 7,750 3,625 88,000 10,850

X1 X2 X3 X4 X5 X6 X7 X8 X9 X10 X11 X12 X13 X14 X15 X16 X17 X18 X19 X20 X21 X22 X23 X24 X25

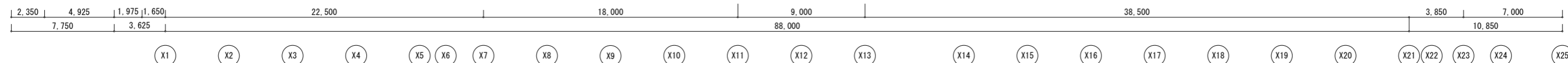
月日	月日	株式会社青木茂建築工房 Shigeru Aoki Architect & Associates	作成	2025/03/26	伊藤 信	大東市立住道北小学校長寿命化改良工事(機械設備工事)	図番	M 066
月日	月日	一級建築士 佐藤 信 第362177号 一級建築士事務所 第1-60097号	設計	佐藤 信	伊藤 高基	空調設備 1階配線平面図	縮尺	1:150(A1) 1:300(A3)



- A --- : 空調機個別リモコン配線 EM-CEES1.25sq-2C
- B --- : 空調機集中リモコン配線 EM-CEES2.0sq-2C
- [R] : 空調室内機個別リモコンスイッチを示す。
- [R] : 空調室内機集中リモコンスイッチを示す。
- : 防火上主要な間仕切り壁を示す
- [] : 防火区画貫通を示す

防火区画及び防火上主要間仕切り壁の貫通処理	
■	国土交通大臣認定工法(防火キット等)とする。
	壁: PS06OWL-0269(鋼管)・PS06OWL-0213(PF管)
	: PS06OWL-0297(ケーブル)・PS06OWL-0530(ラック)
■	上記は全て積水化学工業(フイブロッカ)とする(参考)
■	必要に応じて日本消防設備安全センター認定工法を厳守すること。

空調設備 2階配線平面図 1/300



月日	月日	株式会社青木茂建築工房 Shigeru Aoki Architect & Associates	作成	2025/03/26	主	佐藤 信	名	大東市立住道北小学校長寿命化改良工事(機械設備工事)	図	M	067
月日	月日	一級建築士 佐藤 信 第362177号 一級建築士事務所 第1-60097号	設計	佐藤 信	主	伊藤 高基	機	空調設備 2階配線平面図	縮	1:150(A1)	
月日	月日								縮	1:300(A3)	



nX0 nX1 nX2 nX3 nX4

15,200
2,350 7,650 5,200



nY8

nY7

nY6

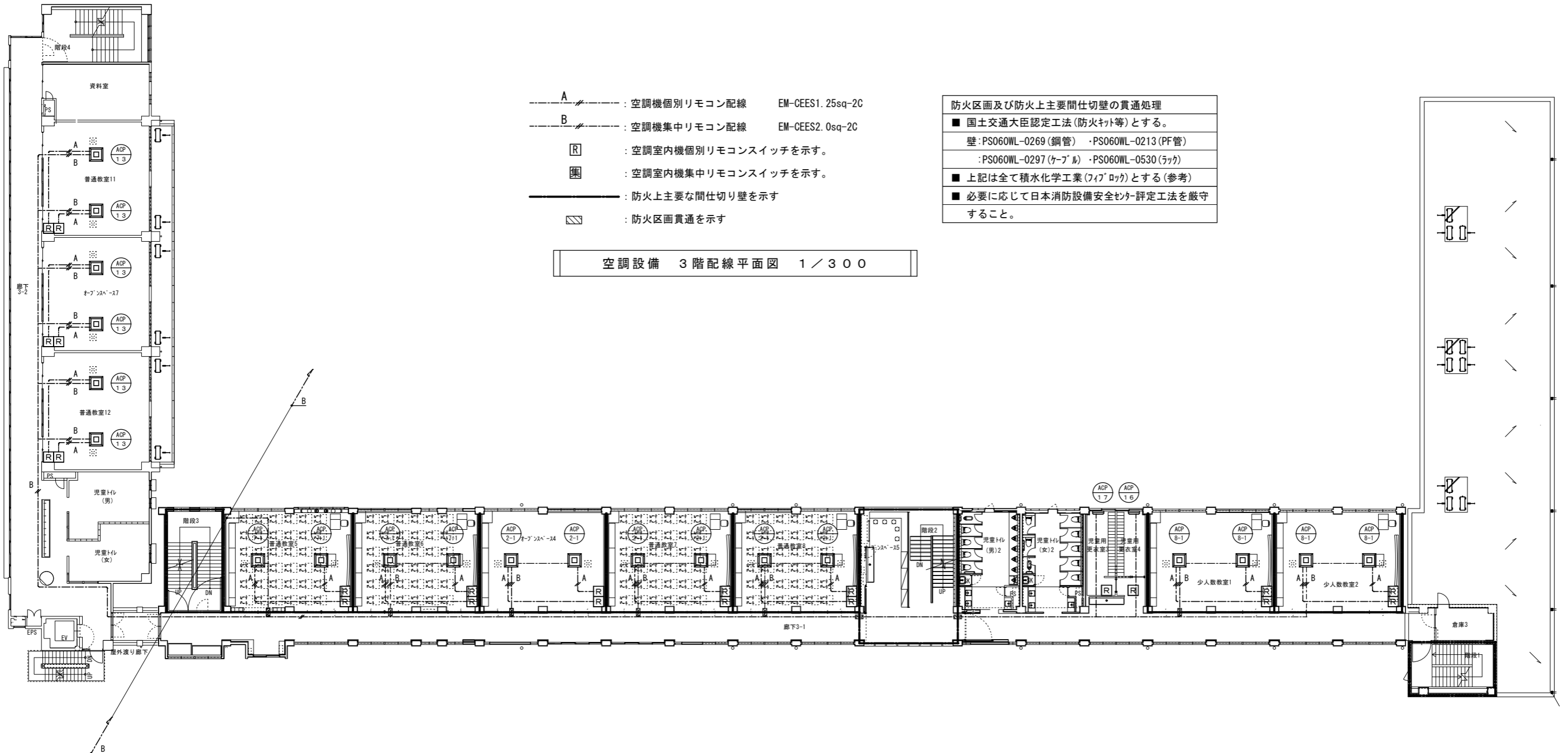
nY5

nY4

nY3

nY2

nY1



- A --- : 空調機個別リモコン配線 EM-CEES1.25sq-2C
- B --- : 空調機集中リモコン配線 EM-CEES2.0sq-2C
- [R] : 空調室内機個別リモコンスイッチを示す。
- [R] : 空調室内機集中リモコンスイッチを示す。
- : 防火上主要な間仕切り壁を示す
- [Hatched] : 防火区画貫通を示す

防火区画及び防火上主要間仕切り壁の貫通処理	
■	国土交通大臣認定工法(防火キット等)とする。
■	壁: PS06OWL-0269(鋼管)・PS06OWL-0213(PF管)
■	: PS06OWL-0297(ケーブル)・PS06OWL-0530(ラック)
■	上記は全て積水化学工業(フイワロック)とする(参考)
■	必要に応じて日本消防設備安全センター評定工法を厳守すること。

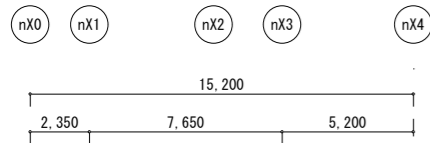
空調設備 3階配線平面図 1 / 300

Y7
9,000
Y6
9,000
Y5
9,000
Y4
2,000
Y3
7,000
Y2
5,900
Y1
Y0

2,350 4,925 1,975 1,650 22,500 18,000 9,000 38,500 3,850 7,000
7,750 3,625 88,000 10,850

X1 X2 X3 X4 X5 X6 X7 X8 X9 X10 X11 X12 X13 X14 X15 X16 X17 X18 X19 X20 X21 X22 X23 X24 X25

月日	月日	株式会社青木茂建築工房 Shigeru Aoki Architect & Associates	作成	2025/03/26	主 佐藤 信	名 大東市立住道北小学校長寿命化改良工事(機械設備工事)	図 068
備考	月日	一級建築士 佐藤 信 第362177号 一級建築士事務所 第1-60097号	設計	佐藤 信	主 伊藤 高基	空調設備 3階配線平面図	縮 1:150(A1) 尺 1:300(A3)



nY8

nY7

nY6

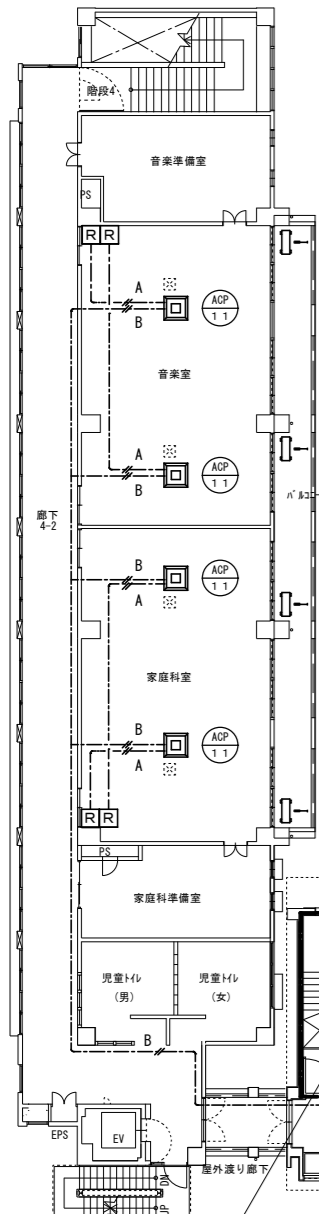
nY5

nY4

nY3

nY2

nY1

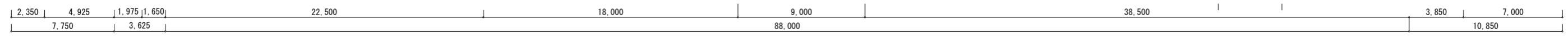


- A --- : 空調機個別リモコン配線 EM-CEES1.25sq-2C
- B --- : 空調機集中リモコン配線 EM-CEES2.0sq-2C
- [R] : 空調室内機個別リモコンスイッチを示す。
- [R] : 空調室内機集中リモコンスイッチを示す。
- : 防火上主要な間仕切り壁を示す
- [] : 防火区画貫通を示す

防火区画及び防火上主要間仕切り壁の貫通処理	
■	国土交通大臣認定工法(防火キット等)とする。
	壁: PS06OWL-0269(鋼管)・PS06OWL-0213(PF管)
	: PS06OWL-0297(ケーブル)・PS06OWL-0530(ラック)
■	上記は全て積水化学工業(フイブロッカ)とする(参考)
■	必要に応じて日本消防設備安全センター評定工法を厳守すること。

空調設備 4階配線平面図 1 / 300

Y7
9,000
Y6
9,000
Y5
9,000
Y4
2,000
Y3
7,000
Y2
5,900
Y1
Y0



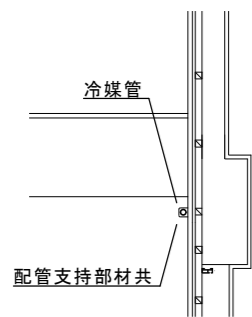
X1 X2 X3 X4 X5 X6 X7 X8 X9 X10 X11 X12 X13 X14 X15 X16 X17 X18 X19 X20 X21 X22 X23 X24 X25

月日	月日	株式会社青木茂建築工房 Shigeru Aoki Architect & Associates	作成	2025/03/26	担当	佐藤 信	名称	大東市立住道北小学校長寿命化改良工事(機械設備工事)	図番	M 069
備考	月日	一級建築士 佐藤 信 第362177号 一級建築士事務所 第1-60097号	設計	佐藤 信	担当	伊藤 高基	名称	空調設備 4階配線平面図	縮尺	1:150(A1) 1:300(A3)

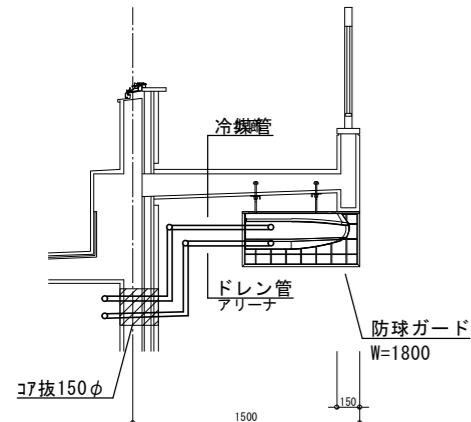
冷媒配管サイズ

番号	液管×ガス管
(A)	15.9×28.6
(B)	12.7×28.6
(C)	9.5×22.2
(D)	9.5×15.9

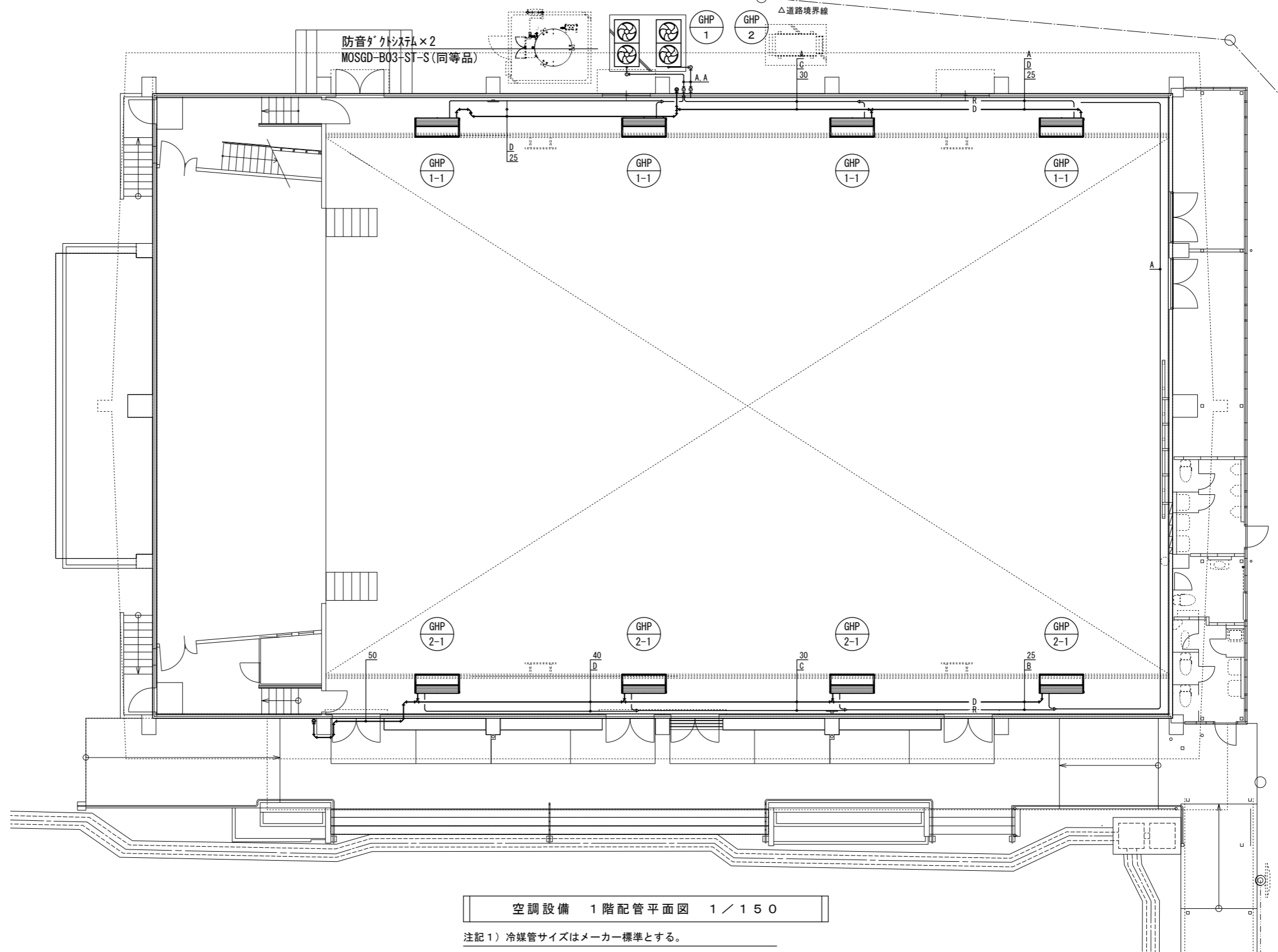
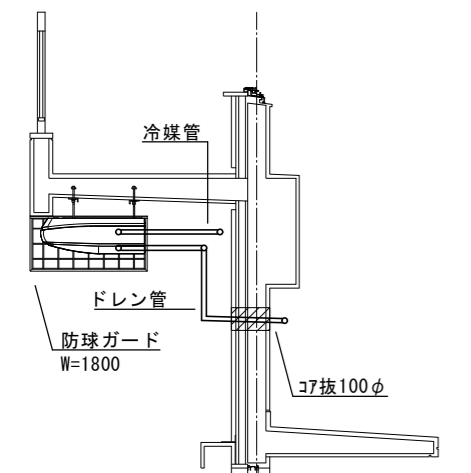
屋内南側 配管支持詳細図 S=1/50



室内機廻り断面図 (GHP-1-1) S=1/50

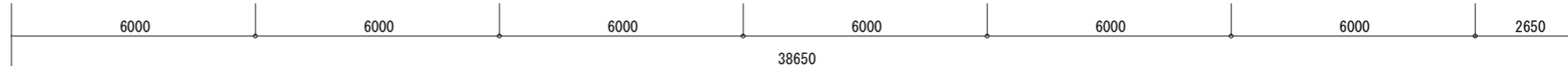


室内機廻り断面図 (GHP-2-1) S=1/50



空調設備 1階配管平面図 1 / 150

- 注記1) 冷媒管サイズはメーカー標準とする。
- 注記2) 空調ドレンの最終放流先はGL面に垂流しとする。
- 注記3) 空調ドレンの末端部にはエアカットバルブを設置のこと。
- 注記4) 室外機騒音対策として防音ダクトを設置のこと。



備考	月日	月日	株式会社青木茂建築工房 Shigeru Aoki Architect & Associates	作成	2025/03/26	佐藤 信	大東市立住道北小学校長寿命化改良工事 (機械設備工事)	図番	M 070
	月日	月日	一級建築士 佐藤 信 第362177号 一級建築士事務所 第1-60097号	設計	佐藤 信	伊藤 高基	空調設備 屋内運動場 1階平面図	縮尺	1:75 (A1) 1:150 (A3)

衛生機器表（撤去）

記号	名称	仕様	電気容量	台数	棟・階	設置場所	備考	記号	名称	仕様	電気容量	台数	棟・階	設置場所	備考
GW-1	ガスボイラー	高効率無圧式温水機 屋外型 1回路型	1φ100V	2	本館北棟・1階	屋外	型番：巴商会	GT-1	グリーストラップ	詳細不明	-	1	本館北棟・1階	屋外	
	【給食室系統】	熱源：都市ガス 定格出力：116kW 定格入力：126kW	0.74kW				BH-810ECGF-W				-				
GW-2	ガス給湯器	業務用ガス給湯器 屋内壁掛設置形 50号 強制排気式	1φ100V	1	本館南棟・1階	火災受信所前室	型番：ノーリツ	FP-1	消火ポンプユニット	65-50A × 300.0L/min × 650kPa 屋内消火栓用 制御盤ELB 呼水栓 他付属品一式	3φ200V	1	本館南棟・1階	ポンプ室	型番：テラル BNL-2
	【火災受信所系統】	熱源：都市ガス 他付属品一式	0.539kW				GQ-5011WZQ-F-2				5.5KW				
GW-3	ガス給湯器	業務用ガス給湯器 屋外壁掛形 24号	1φ100V	1	本館北棟・1階	屋外	型番：パーパス	TF-1	消火補給水槽	FRP製 有効容量：200L 耐震：1.5G 寸法：600×600×900H 調整ブラケット架台(溶融亜鉛メッキ) 点検マンホール(鍍付) 他付属品一式	-	1	本館南棟・4階	屋上	
	【給食室系統】	熱源：都市ガス 他付属品一式	0.158kW				GS-2402W-1				-				
GW-4	小型湯沸器	小型湯沸器 台所専用 屋内壁掛形 5号	-	1	本館南棟・1階	火災受信所前室	型番：ノーリツ	TF-2	ステンレスタンク	詳細不明	-	1	本館南棟・1階	火災受信所	
		熱源：都市ガス 他付属品一式	-				GQ-541MW				-				
GW-5	小型湯沸器	小型湯沸器 台所専用 屋内壁掛形 5号	-	2	本館南棟・1階	保健室	型番：ハーマン	HB-1A	屋内消火栓	1号消火栓総合型(埋込タイプ) 750×200×1400H ホース：40A×15m×2 消火栓バルブ40A×1 ノズル：棒状、または噴霧切替式 40A×1 他付属品一式	-	7	本館北棟・1~4階	廊下×4	
		熱源：都市ガス 他付属品一式	-			会議室	YR-534				-		本館南棟・1~3階	階段室×3	
GW-6	小型湯沸器	小型湯沸器 台所専用 屋内壁掛形 5号	-	1	本館南棟・2階	あおぞら1	型番：ハーマン	HB-1B	屋内消火栓(横型)	1号消火栓総合型 ホース：40A×15m×1 消火栓バルブ40A×1 ノズル：棒状、または噴霧切替式 40A×1	-	3	本館南棟・1~3階	廊下×3	
		熱源：都市ガス 他付属品一式	-				YR-525Y				-				
EW-1	電気温水器	先止め式 据え置き型 12Lit 他付属品一式	1φ100V	1	本館北棟・1階	給食調理室	型番：TOTO								
			0.6KW				RES12A								

衛生器具表 ※器具は写真によるプレゼンテーションを行い、御施主様・設計事務所監督員と打合せし承認を得て最終決定とする。

名称	参考品番	構成	本館南棟														本館北棟				新館		合計							
			職員便所(男)	職員便所(女)	職員便所前室	校長室	職員室	更衣室前室	火災受信所	校務員室	保健室	会議室	男子便所	女子便所	あおぞら1	階段室	男子便所	女子便所	階段室	屋外	給食室	下処理室		廊下2	廊下2	廊下2	廊下2	屋外	屋外	
洋風大便器	CFS465CNA	TES27PE(押しボタン式フラッシュバルブ)、TCF291J(ふたなし普通便座)、他付属品一式	1	1																										16
和風大便器	C755VCU	TEF70CSX(押しボタン式フラッシュバルブ) 他付属品一式	1	2																									8	
紙巻器	TS116WR	二連紙巻器 ステンレス製																											19	
紙巻器	不明	紙巻器 樹脂製	2	3																									5	
小便器	UFH500	壁掛形 TEA61ADRX(感知フラッシュバルブ)、他付属品一式																											11	
小便器	不明	床置形 T60RN(押しボタン式フラッシュバルブ)、他付属品一式	2																										2	
耐火カバー	HGS755VC		1	2																									8	
洗面器	LSE120AP	壁掛形、自動水栓、他付属品一式																											6	
洗面器	LSH120AP	壁掛形、単水栓、他付属品一式																											4	
洗面器	不明	壁掛形、単水栓、他付属品一式																											6	
手洗器(厨房内手洗器)	WS-3000F(サラヤ)	自動手指洗浄消毒器 壁付型 石けん液泡タイプ センサー感知 自動水栓共 他付属品一式																											1	
掃除用流し	SK322	T23B20(横水栓)、TK22、(リムカバー)、他付属品一式																											5	
手すり	不明	L型手すり																											4	
手すり	不明	小便器用手すり																											2	
手すり	不明	洗面器用手すり																											4	
単水栓	不明	胴長横水栓、他付属品一式																											68	
単水栓	不明	立型自在水栓、他付属品一式																											28	
散水栓	不明	胴長横水栓、水栓柱共、他付属品一式																											1	
化粧鏡	(建築工事)																													
トイレブース	(建築工事)																													
ミニキッチン	(建築工事)																													
ステンレス流し台	(建築工事)																													

共通事項(全設備共通)	
■	施工前に現場調査を必ず行い、既存の状況を把握すること。
■	原則として、特記なき設備機器・配管は全て撤去とする。
■	図示以外の既存機器・器具、配管・配線等の撤去が生じた場合は監督員と協議を行うこと。
■	撤去を行う際は必ず施主・管理者の了承を得ることとする。
■	無断で撤去した場合の損失は全て請負者の負担とする。
■	撤去又は残置の機器及び配管について、着工前に監督員と協議を行うこと。
■	切断した配管(新設の配管に繋ぎこみがない場合)は、プラグ止め又はキャップ止めを行うこと。
■	既存機器・器具、配管・配線等の有無や位置等が現地と相違している場合は現地を優先し、施工すること。

樹表(撤去)

番号	名称	寸法	管底(mm)	蓋	備考
①	コンクリート汚水樹	600φ	1150H	鑄鉄製蓋	-
②	コンクリート汚水樹	600φ	1210H	鑄鉄製蓋	-
③	コンクリート汚水樹	600φ	1230H	鑄鉄製蓋	-
④	コンクリート汚水樹	600φ	1300H	鑄鉄製蓋	-
⑤	コンクリート汚水樹	600φ	1320H	鑄鉄製蓋	-
⑥	コンクリート汚水樹	600φ	1280H	鑄鉄製蓋	-
	既設コンクリート汚水樹	600φ	1350H	鑄鉄製蓋	-

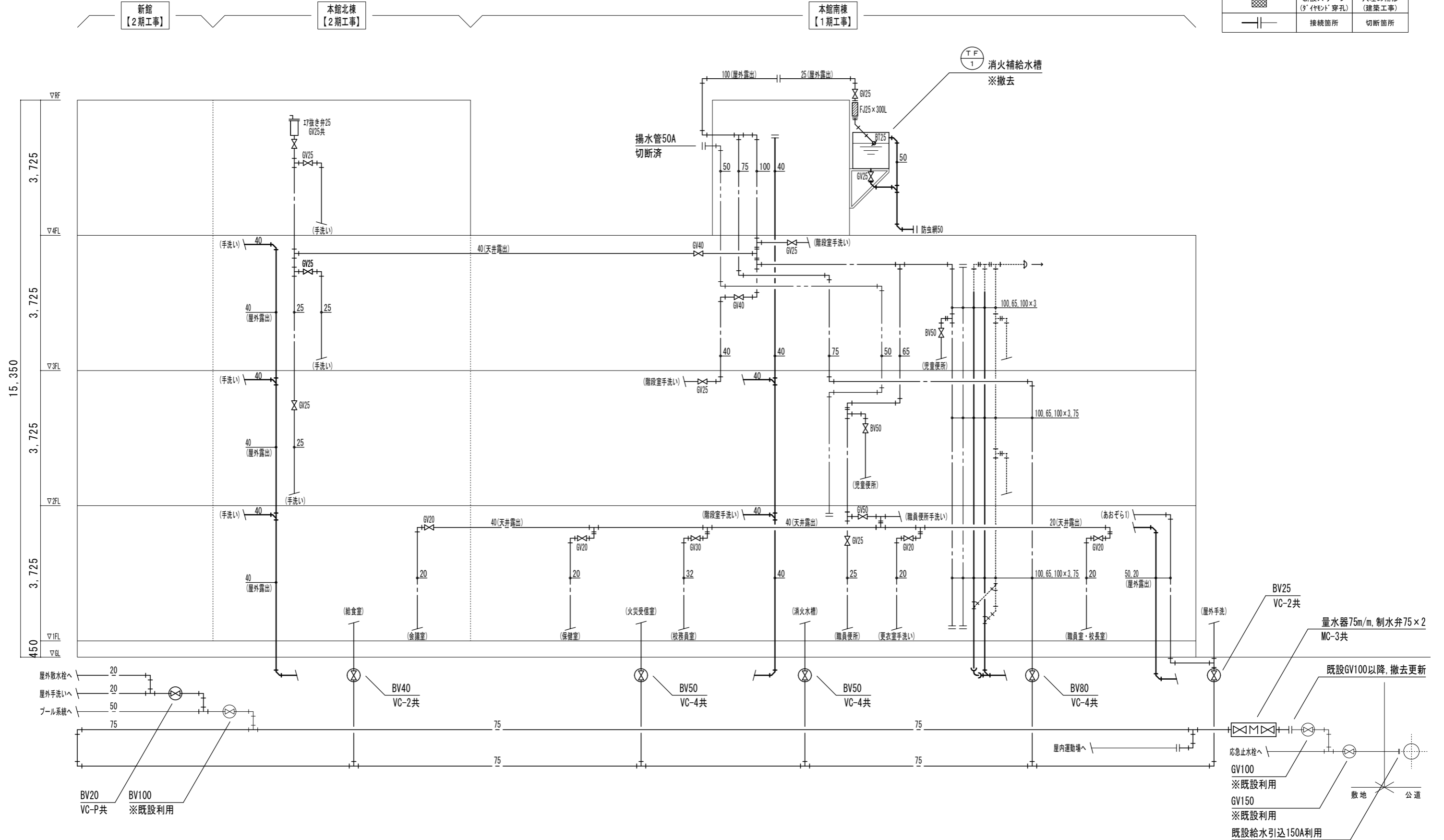
注記1)既設汚水樹の詳細は不明のため、寸法・管底共、想定とする。
撤去の際は、再度現場調査を行い、接続先等を確認すること。

備考	月日	月日	月日	月日	株式会社青木茂建築工房 Shigeru Aoki Architect & Associates	作成	2025/03/26	担当	佐藤 信	名称	大東市立住道北小学校長寿命化改良工事(機械設備工事)	図番	M	071
	月日	月日	月日	月日	一級建築士 佐藤 信 第362177号 一級建築士事務所 第1-60097号	設計	佐藤 信	担当	伊藤 高基	備考	衛生・ガス設備 機器表・器具表・樹表 (撤去)	図番		-

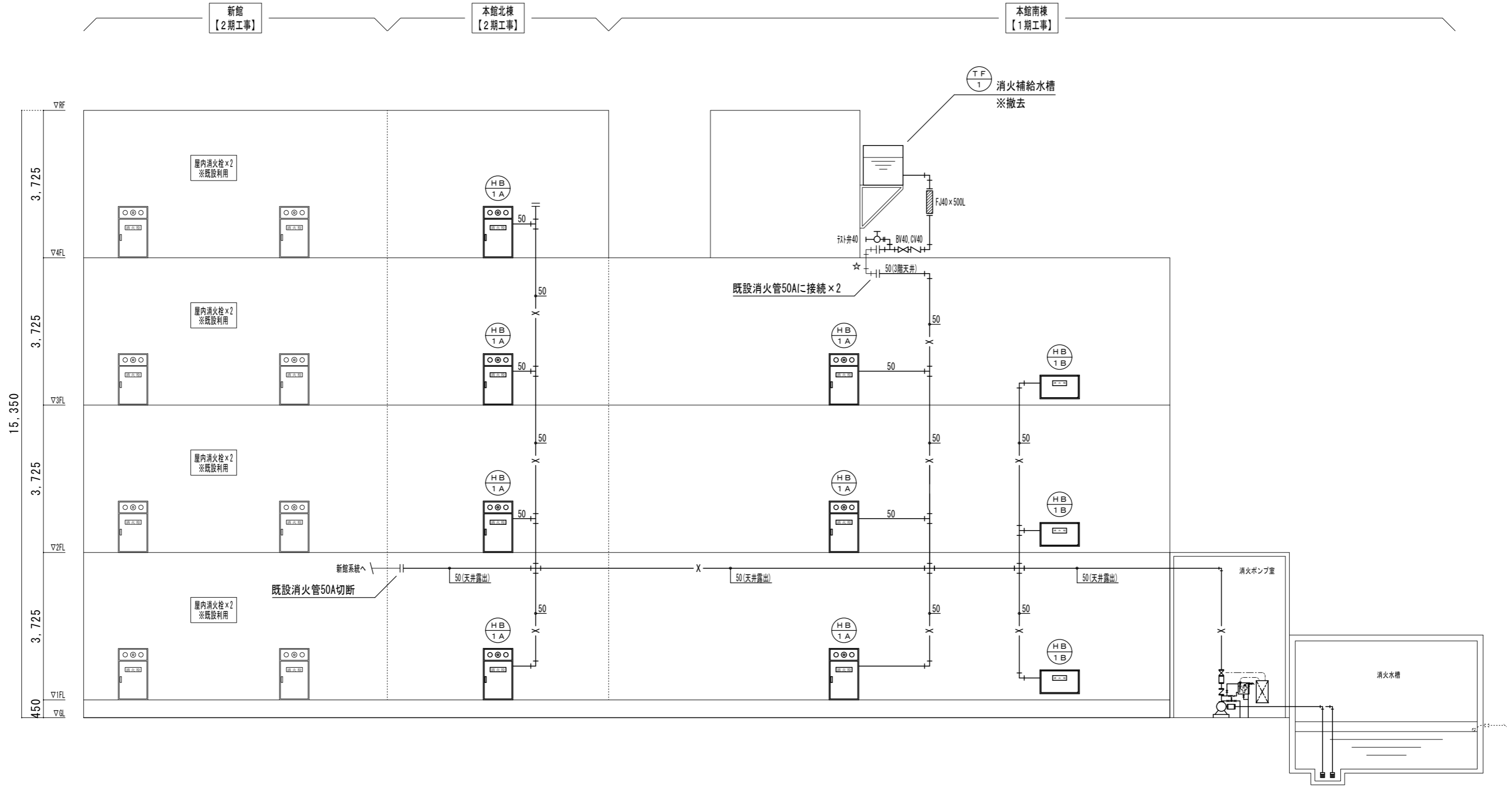
衛生設備 系統図 1 (給排水系統) (撤去) N/S

表記(衛生設備)

凡例	新設図	撤去図
(太線)	新設配管	撤去配管
(細線)	既設配管(継続使用)	
斜線	土間はつり補修(コンクリート)	
点線	新設スリーブ(ダイヤモンド穿孔)	穴埋め補修(建築工事)
二重線	接続箇所	切断箇所



表記(衛生設備)		
凡例	新設図	撤去図
(太線)	新設配管	撤去配管
(細線)	既設配管(継続使用)	
(斜線)	土間はつり補修(コンクリート)	
(点線)	新設スリーブ(ダイヤモンド穿孔)	穴埋め補修(建築工事)
(T字)	接続箇所	切断箇所



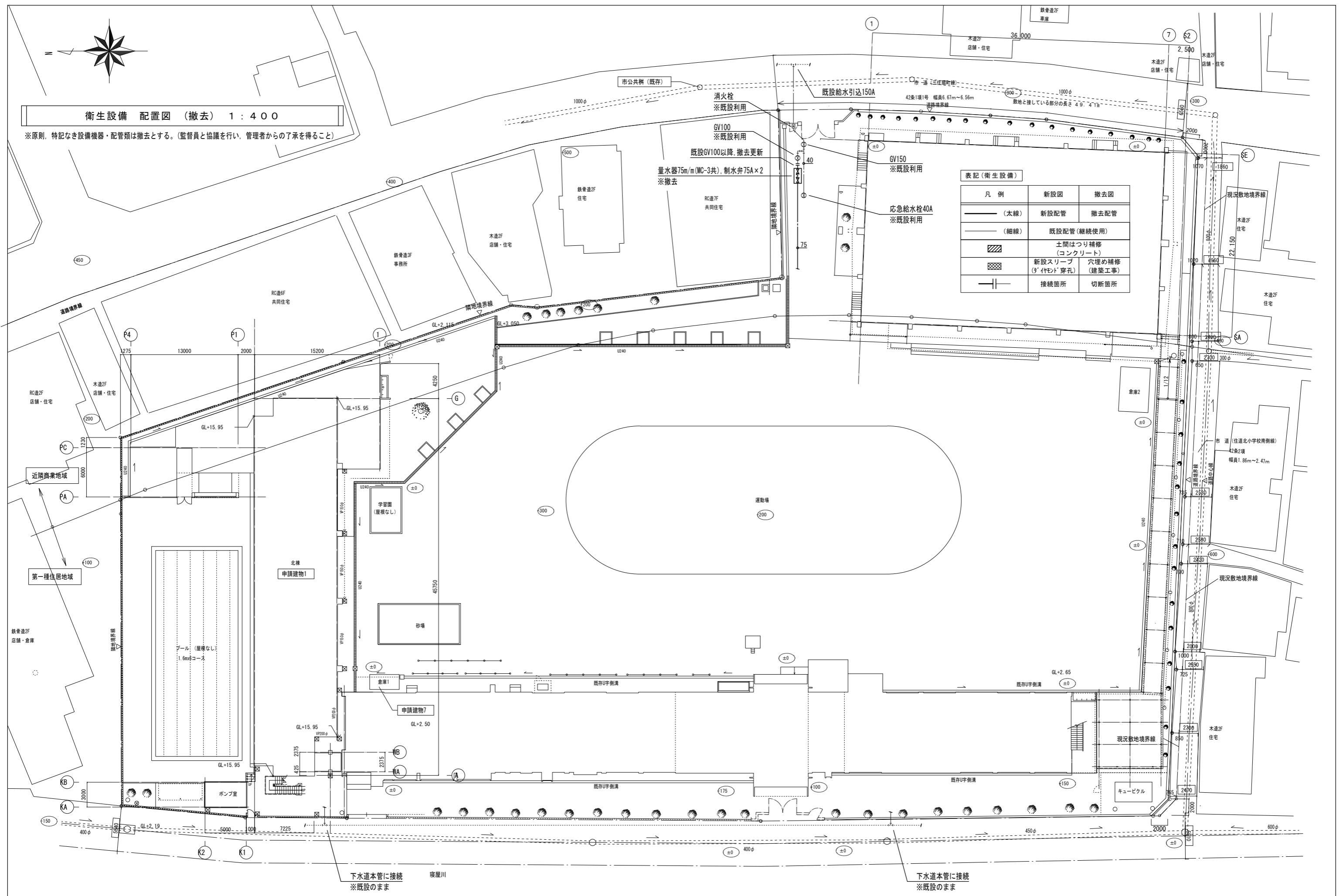
備考	月日	月日	株式会社青木茂建築工房 Shigeru Aoki Architect & Associates	作成	2025/03/26	担当	佐藤 信	名称	大東市立住道北小学校長寿命化改良工事(機械設備工事)	図番	M	073
	月日	月日	一級建築士 佐藤 信 第362177号 一級建築士事務所 第1-60097号	設計	佐藤 信	担当	伊藤 高基	備考	衛生設備 系統図2 (消火系統) (撤去)	図番		



衛生設備 配置図 (撤去) 1 : 400

※原則、特記なき設備機器・配管類は撤去とする。(監督員と協議を行い、管理者からの了承を得ること)

凡例	新設図	撤去図
(太線)	新設配管	撤去配管
(細線)	既設配管(継続使用)	
斜線	土間はつり補修(コンクリート)	
点線	新設スリーブ(ダイヤモンド穿孔)	穴埋め補修(建築工事)
二重線	接続箇所	切断箇所



下水道本管に接続 ※既設のまま

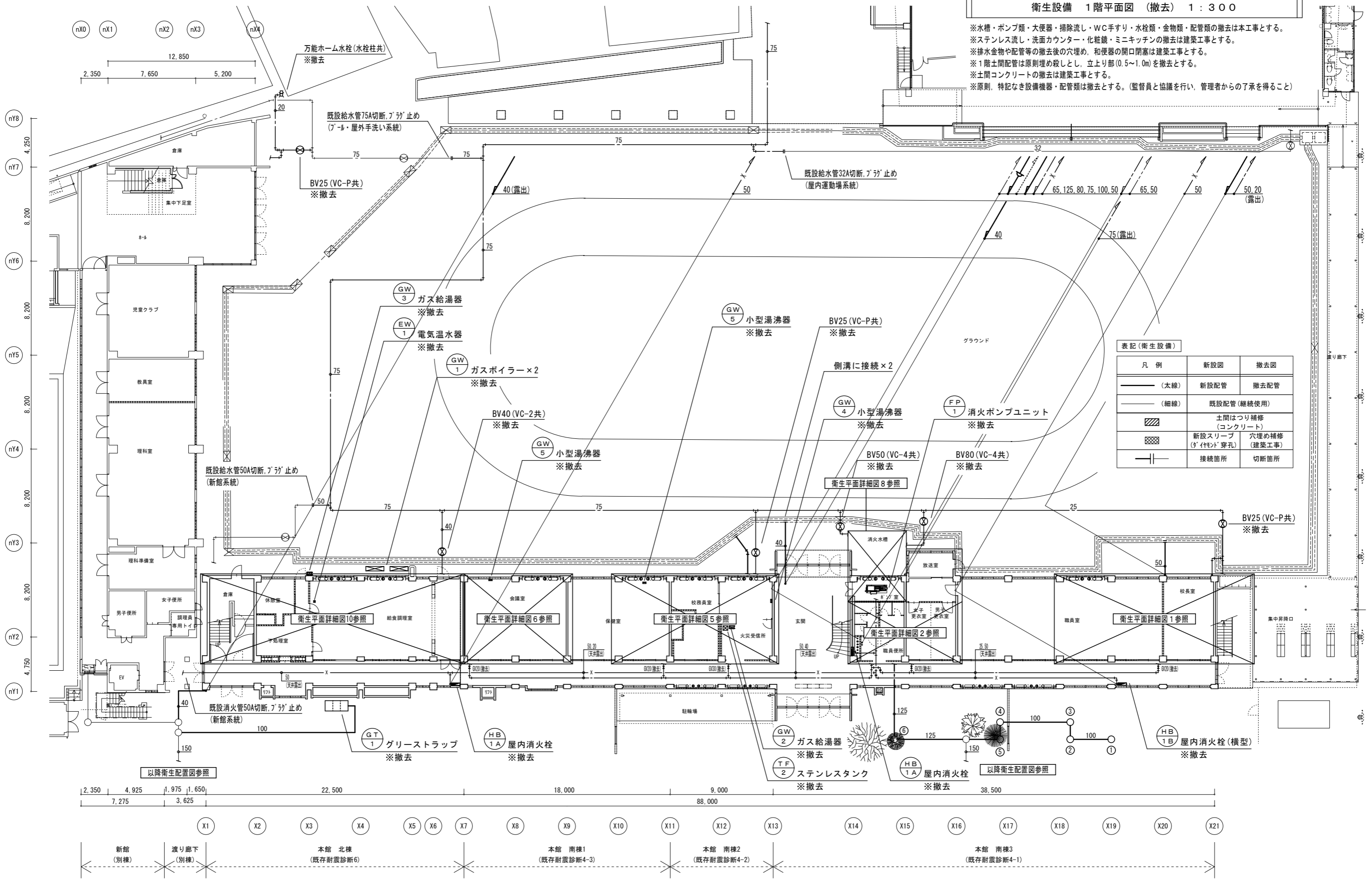
下水道本管に接続 ※既設のまま

備考	月日	月日	株式会社青木茂建築工房 Shigeru Aoki Architect & Associates	作成	2025/03/26	佐藤 信	大東市立住道北小学校長寿命化改良工事(機械設備工事)	図番	M 074
	月日	月日	一級建築士 佐藤 信 第362177号 一級建築士事務所 第1-60097号	設計	佐藤 信	伊藤 高基	衛生設備 配置図 (撤去)	縮尺	1:200 (A1) 1:400 (A3)

以降衛生配置図参照

衛生設備 1階平面図 (撤去) 1:300

※水槽・ポンプ類・大便器・掃除流し・WC手すり・水栓類・金物類・配管類の撤去は本工事とする。
 ※ステンレス流し・洗面カウンター・化粧鏡・ミニキッチンの撤去は建築工事とする。
 ※排水金物や配管等の撤去後の穴埋め、和便器の開口閉塞は建築工事とする。
 ※1階土間配管は原則埋め殺しとし、立上り部(0.5~1.0m)を撤去とする。
 ※土間コンクリートの撤去は建築工事とする。
 ※原則、特記なき設備機器・配管類は撤去とする。(監督員と協議を行い、管理者からの了承を得ること)



凡例	新設図	撤去図
(太線)	新設配管	撤去配管
(細線)	既設配管(継続使用)	
斜線	土間はつり補修(コンクリート)	
点線	新設スリーブ(ダイヤモンド穿孔)	穴埋め補修(建築工事)
二重線	接続箇所	切断箇所

以降衛生配置図参照

以降衛生配置図参照

nX0 nX1 nX2 nX3 nX4

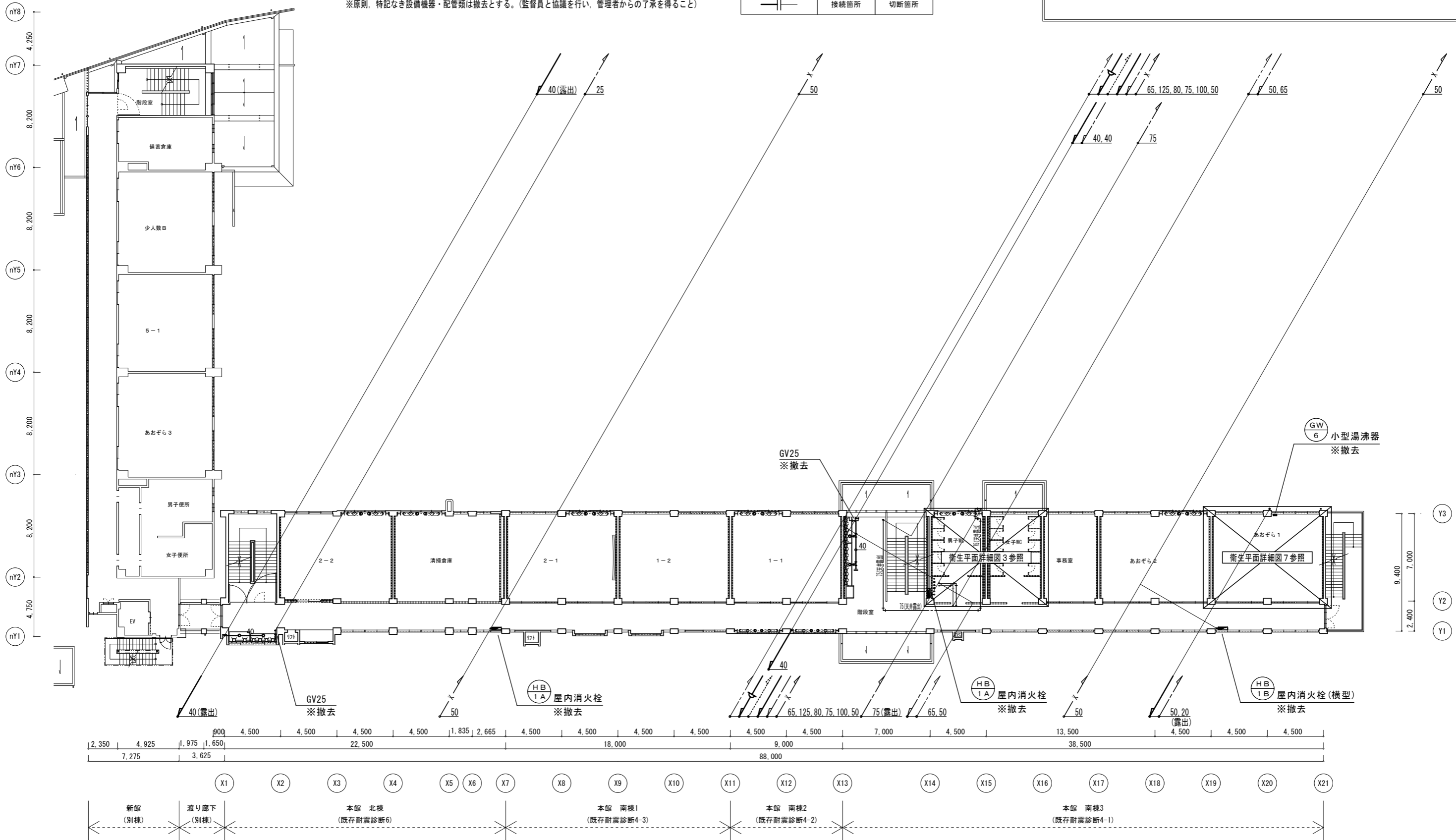
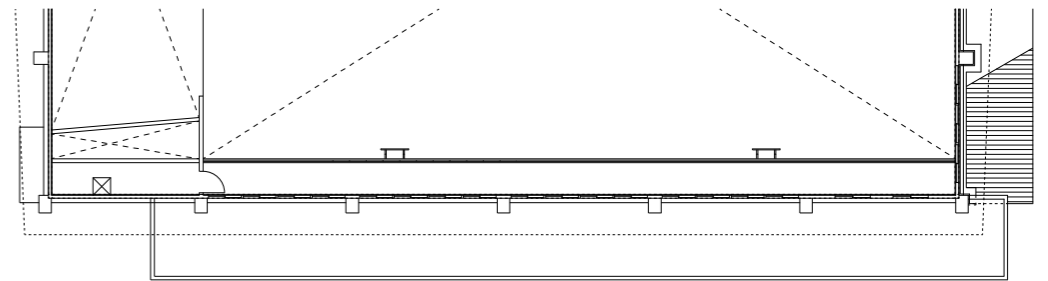
2.350 7.650 5.200 12.850

衛生設備 2階平面図 (撤去) 1:300

※水槽・ポンプ類・大便器・掃除流し・WC手すり・水栓類・金物類・配管類の撤去は本工事とする。
 ※ステンレス流し・洗面カウンター・化粧鏡・ミニキッチン等の撤去は建築工事とする。
 ※排水金物や配管等の撤去後の穴埋め、和便器の開口閉塞は建築工事とする。
 ※1階土間配管は原則埋め殺しとし、立上り部(0.5~1.0m)を撤去とする。
 ※土間コンクリートの撤去は建築工事とする。
 ※原則、特記なき設備機器・配管類は撤去とする。(監督員と協議を行い、管理者からの了承を得ること)

表記(衛生設備)

凡例	新設図	撤去図
(太線)	新設配管	撤去配管
(細線)	既設配管(継続使用)	
斜線	土間はつり補修(コンクリート)	
点線	新設スリーブ(ダイヤモンド穿孔)	穴埋め補修(建築工事)
二重線	接続箇所	切断箇所



nX0 nX1 nX2 nX3 nX4

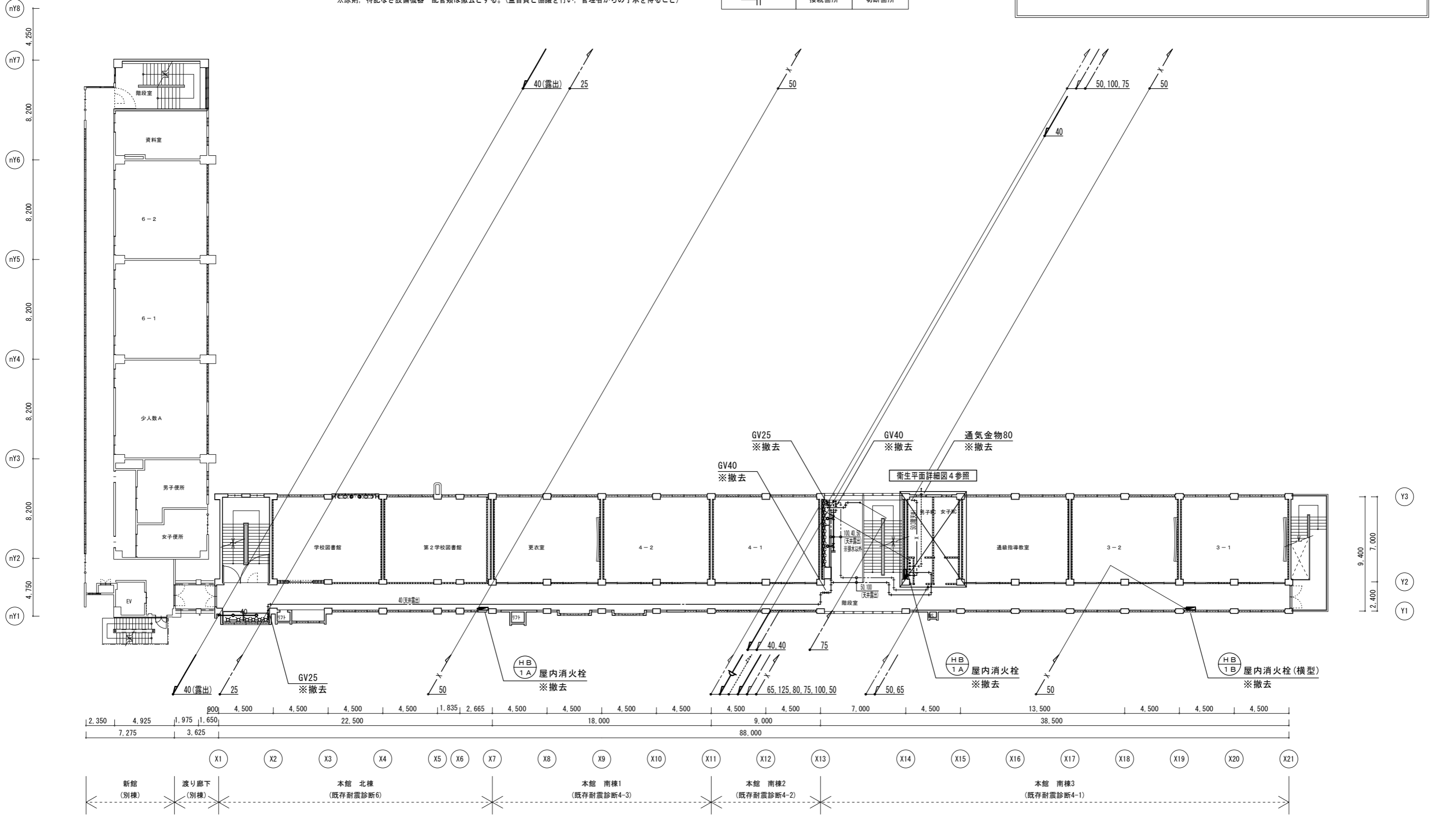
2,350 7,650 5,200 12,850

衛生設備 3階平面図 (撤去) 1:300

※水槽・ポンプ類・大便器・掃除流し・WC手すり・水栓類・金物類・配管類の撤去は本工事とする。
 ※ステンレス流し・洗面カウンター・化粧鏡・ミニキッチン等の撤去は建築工事とする。
 ※排水金物や配管等の撤去後の穴埋め、和便器の開口閉塞は建築工事とする。
 ※1階土間配管は原則埋め殺しとし、立上り部(0.5~1.0m)を撤去とする。
 ※土間コンクリートの撤去は建築工事とする。
 ※原則、特記なき設備機器・配管類は撤去とする。(監督員と協議を行い、管理者からの了承を得ること)

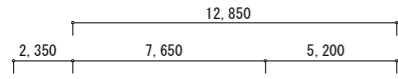
表記(衛生設備)

凡例	新設図	撤去図
(太線)	新設配管	撤去配管
(細線)	既設配管(継続使用)	
▨	土間はつり補修(コンクリート)	
▩	新設スリーブ(ダイヤモンド穿孔)	穴埋め補修(建築工事)
— — —	接続箇所	切断箇所



Y3
Y2
Y1
9,400
7,000
2,400

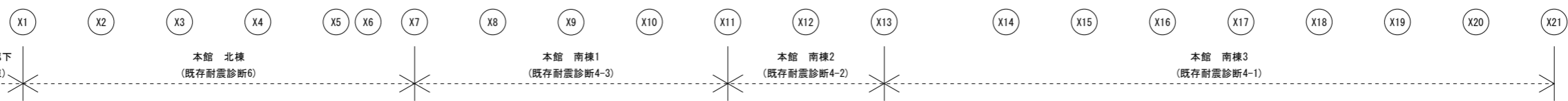
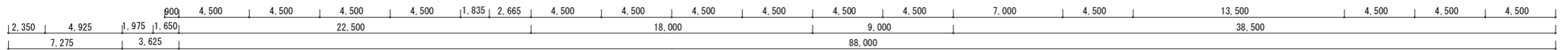
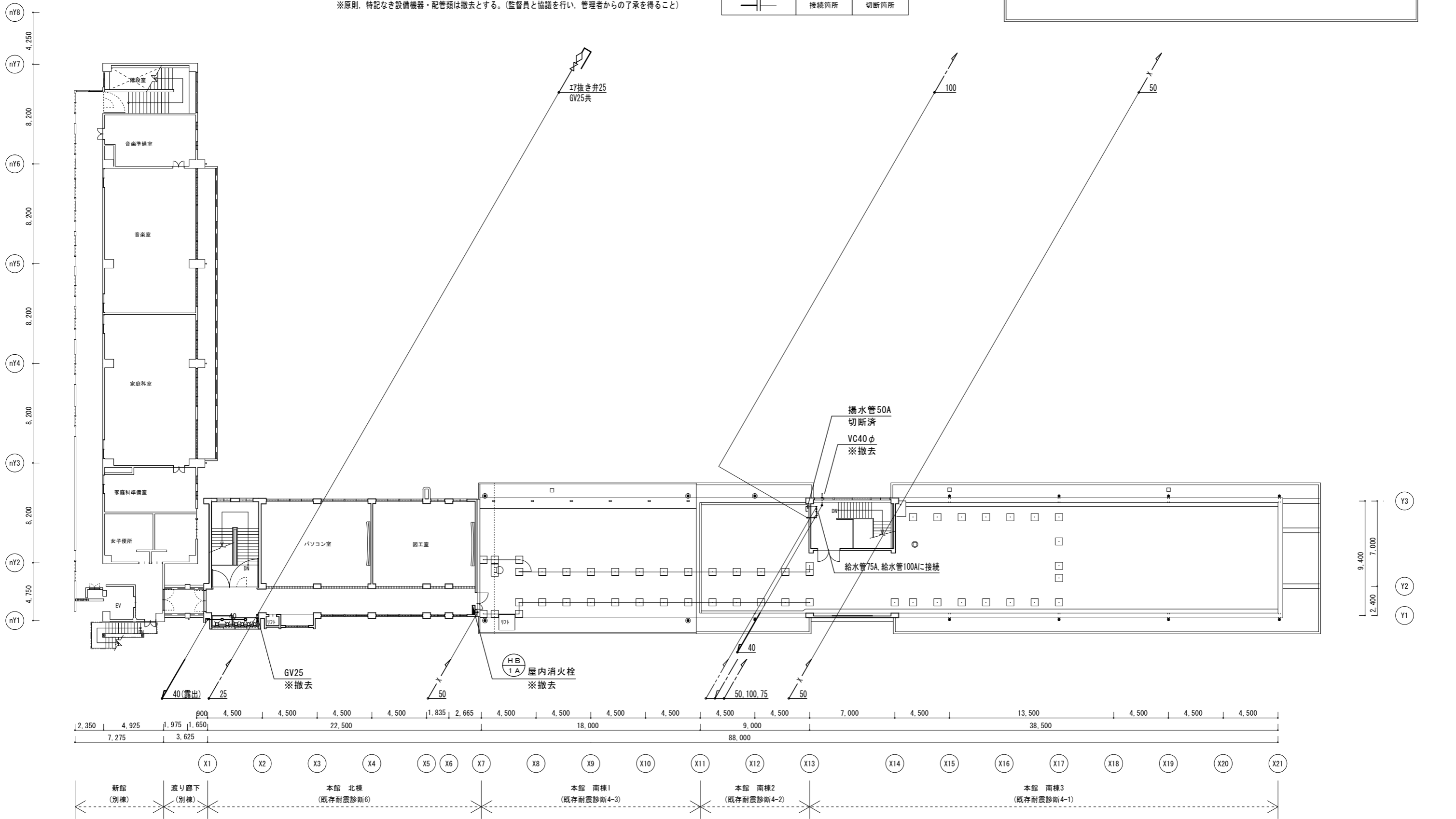
nX0 nX1 nX2 nX3 nX4



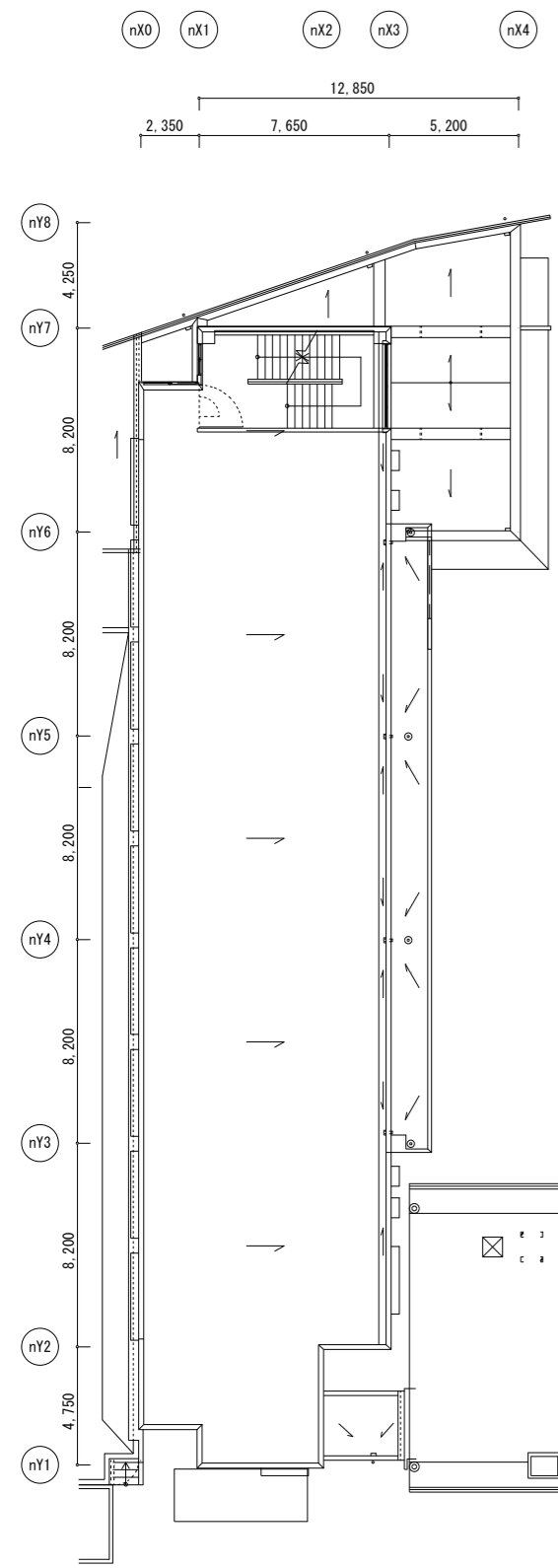
衛生設備 4階平面図 (撤去) 1:300

※水槽・ポンプ類・大便器・掃除流し・WC手すり・水栓類・金物類・配管類の撤去は本工事とする。
 ※ステンレス流し・洗面カウンター・化粧鏡・ミニキッチン等の撤去は建築工事とする。
 ※排水金物や配管等の撤去後の穴埋め、和便器の開口閉塞は建築工事とする。
 ※1階土間配管は原則埋め殺しとし、立上り部(0.5~1.0m)を撤去とする。
 ※土間コンクリートの撤去は建築工事とする。
 ※原則、特記なき設備機器・配管類は撤去とする。(監督員と協議を行い、管理者からの了承を得ること)

表記(衛生設備)		
凡例	新設図	撤去図
(太線)	新設配管	撤去配管
(細線)	既設配管(継続使用)	
▨	土間はつり補修(コンクリート)	
▩	新設スリーブ(ダイヤモンド穿孔)	穴埋め補修(建築工事)
— — —	接続箇所	切断箇所



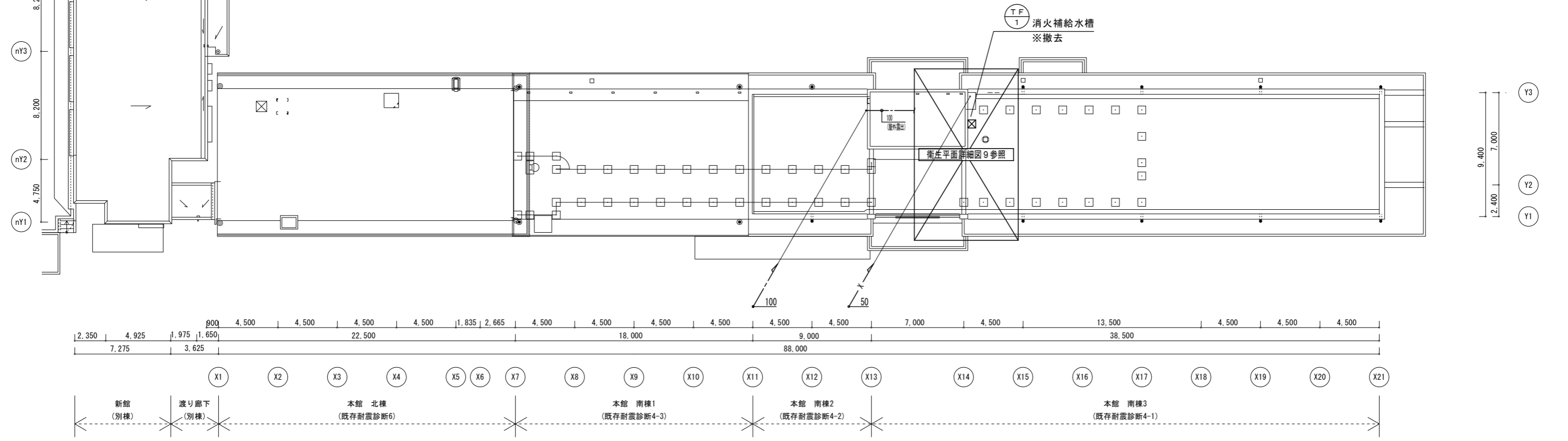
月日	月日	株式会社青木茂建築工房 Shigeru Aoki Architect & Associates	作成	2025/03/26	佐藤 信	大東市立住道北小学校長寿命化改良工事(機械設備工事)	図番	M 078
月日	月日	一級建築士 佐藤 信 第362177号 一級建築士事務所 第1-60097号	設計	佐藤 信	伊藤 高基	衛生設備 4階平面図(撤去)	縮尺	1:150(A1) 1:300(A3)



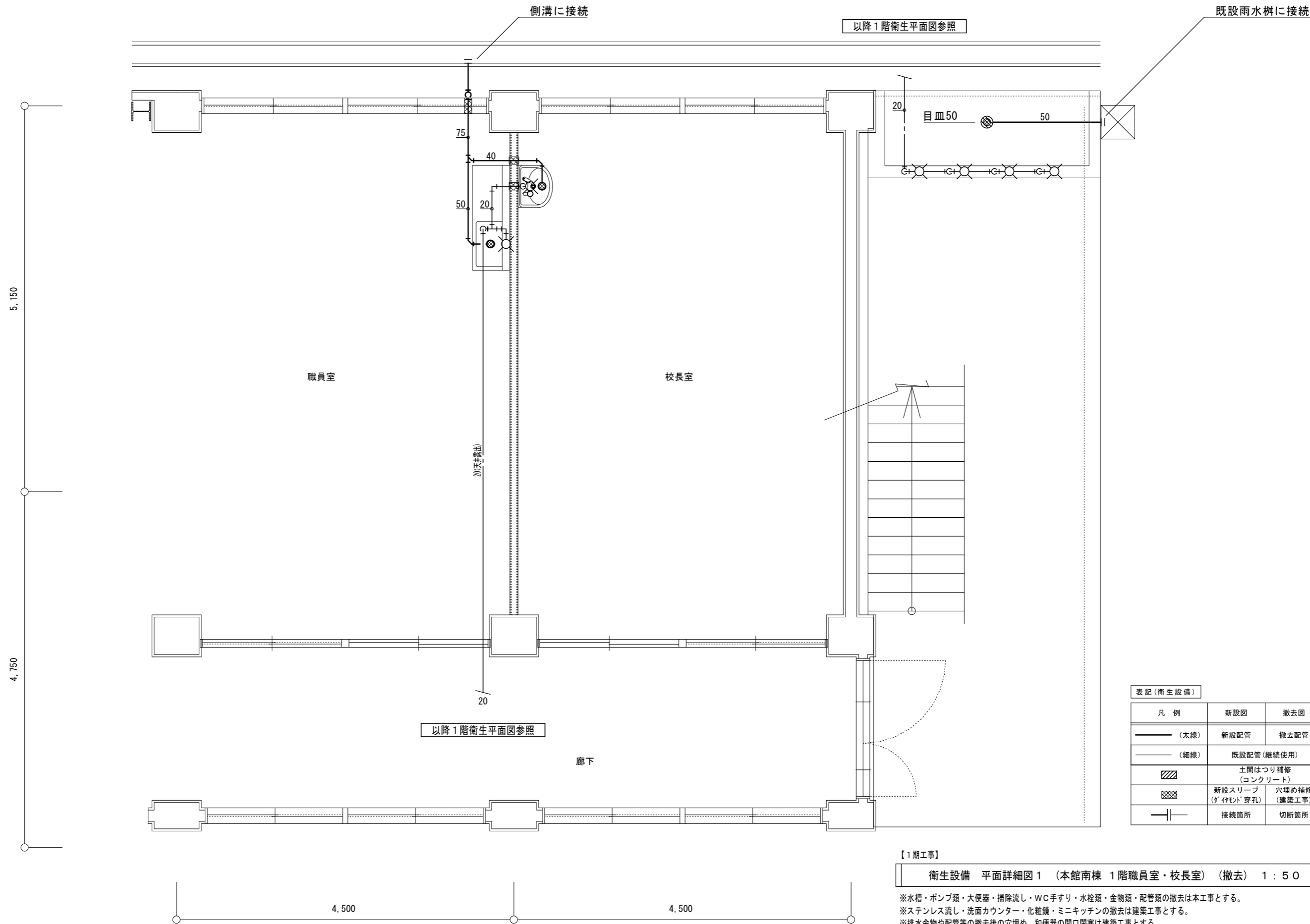
衛生設備 屋上平面図 (撤去) 1:300

※水槽・ポンプ類・大便器・掃除流し・WC手すり・水栓類・金物類・配管類の撤去は本工事とする。
 ※ステンレス流し・洗面カウンター・化粧鏡・ミニキッチンの撤去は建築工事とする。
 ※排水金物や配管等の撤去後の穴埋め、和便器の開口閉塞は建築工事とする。
 ※1階土間配管は原則埋め殺しとし、立上り部(0.5~1.0m)を撤去とする。
 ※土間コンクリートの撤去は建築工事とする。
 ※原則、特記なき設備機器・配管類は撤去とする。(監督員と協議を行い、管理者からの了承を得ること)

表記(衛生設備)		
凡例	新設図	撤去図
(太線)	新設配管	撤去配管
(細線)	既設配管(継続使用)	
斜線	土間はつり補修(コンクリート)	
格子	新設スリーブ(ダイヤモンド穿孔)	穴埋め補修(建築工事)
二横線	接続箇所	切断箇所



月日	月日	株式会社青木茂建築工房 Shigeru Aoki Architect & Associates	作成	2025/03/26	名	佐藤 信	大東市立住道北小学校長寿命化改良工事 (機械設備工事)	図	M	079
月日	月日	一級建築士 佐藤 信 第362177号 一級建築士事務所 第1-60097号	設計	佐藤 信	名	伊藤 高基	衛生設備 屋上平面図 (撤去)	縮	1:150 (A1)	
月日	月日		校		名			縮	1:300 (A3)	



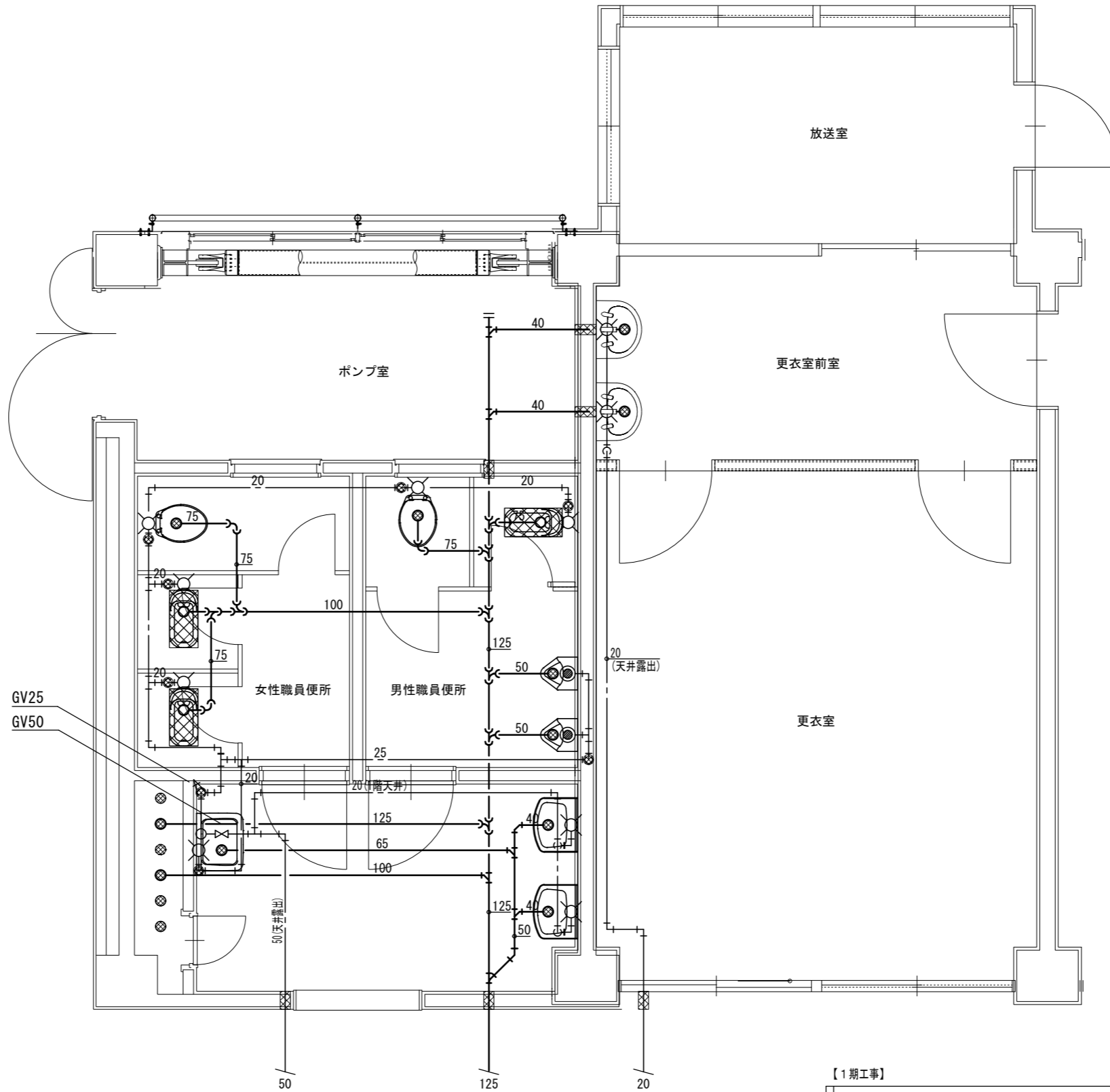
表記(衛生設備)		
凡例	新設図	撤去図
—— (太線)	新設配管	撤去配管
—— (細線)	既設配管(継続使用)	
▨	土間はつり補修(コンクリート)	
⊗	新設スリーブ(ダイヤモンド穿孔)	穴埋め補修(建築工事)
— —	接続箇所	切断箇所

【1期工事】
衛生設備 平面詳細図1 (本館南棟 1階職員室・校長室) (撤去) 1:50

- ※水槽・ポンプ類・大便器・掃除流し・WC手すり・水栓類・金物類・配管類の撤去は本工事とする。
- ※ステンレス流し・洗面カウンター・化粧鏡・ミニキッチン等の撤去は建築工事とする。
- ※排水金物や配管等の撤去後の穴埋め、和便器の開口閉塞は建築工事とする。
- ※1階土間配管は原則埋め殺しとし、立上り部(0.5~1.0m)を撤去とする。
- ※土間コンクリートの撤去は建築工事とする。
- ※原則、特記なき設備機器・配管類は撤去とする。(監督員と協議を行い、管理者からの了承を得ること)

備考	月日	月日	株式会社青木茂建築工房 Shigeru Aoki Architect & Associates	作成	2025/03/26	監	佐藤 信	名	大東市立住道北小学校長寿命化改良工事(機械設備工事)	図	M	080
	月日	月日	一級建築士 佐藤 信 第362177号 一級建築士事務所 第1-60097号	設計	佐藤 信	監	伊藤 高基	機	衛生設備 平面詳細図1 (本館南棟 1階職員室・校長室) (撤去)	縮	1:25 (A1)	
	月日	月日						機		縮	1:50 (A3)	

7.575



廊下

以降1階衛生平面図参照

4,500

4,470

【1期工事】

衛生設備 平面詳細図2 (本館南棟 1階職員便所・更衣室) (撤去) 1:50

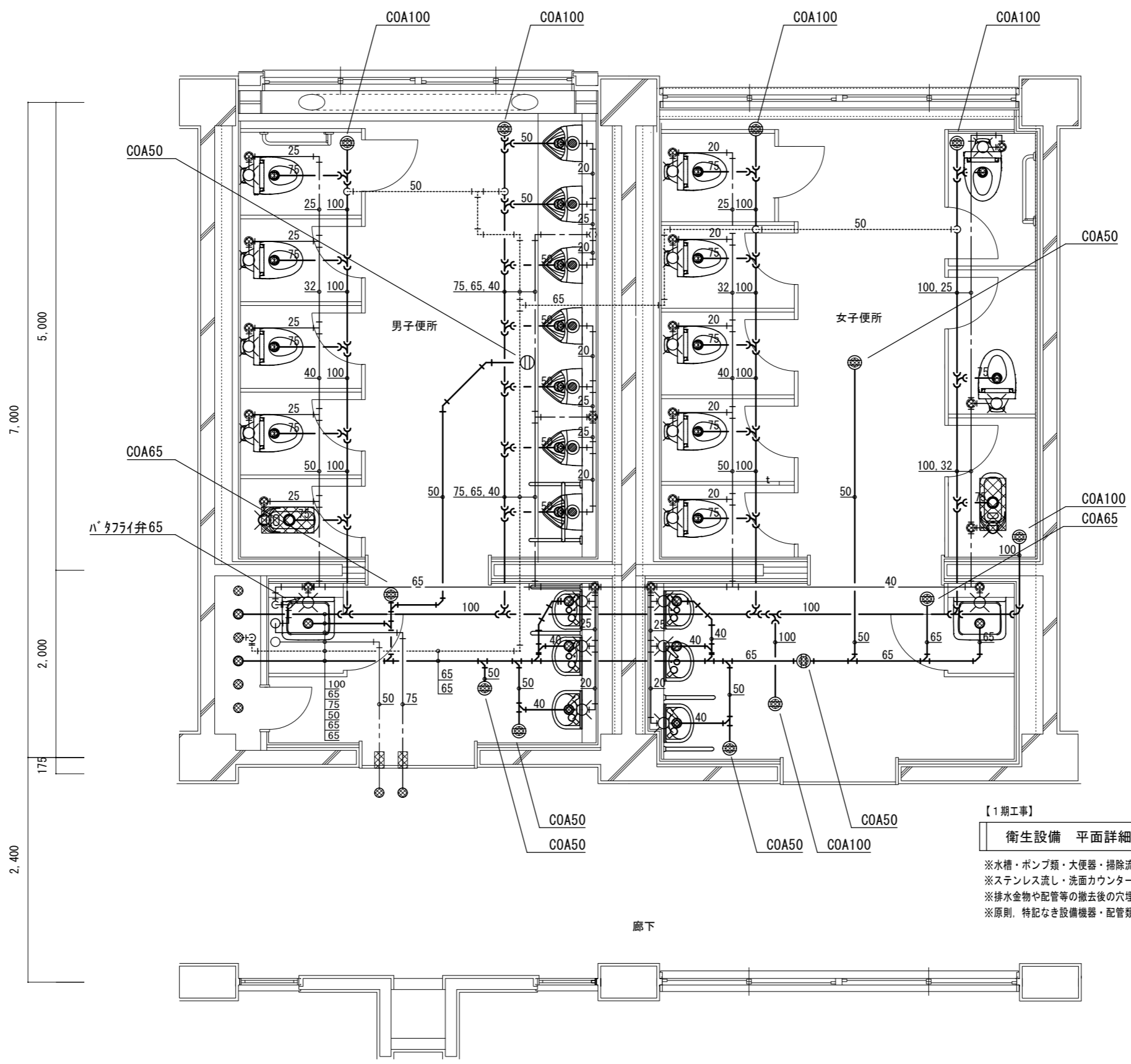
- ※水槽・ポンプ類・大便器・掃除流し・WC手すり・水栓類・金物類・配管類の撤去は本工事とする。
- ※ステンレス流し・洗面カウンター・化粧鏡・ミニキッチンの撤去は建築工事とする。
- ※排水金物や配管等の撤去後の穴埋め、和便器の開口閉塞は建築工事とする。
- ※1階土間配管は原則埋め殺しとし、立上り部(0.5~1.0m)を撤去とする。
- ※土間コンクリートの撤去は建築工事とする。
- ※原則、特記なき設備機器・配管類は撤去とする。(監督員と協議を行い、管理者からの了承を得ること)

表記(衛生設備)

凡例	新設図	撤去図
(太線)	新設配管	撤去配管
(細線)	既設配管(継続使用)	
▨	土間はつり補修(コンクリート)	
▩	新設スリーブ(ダイヤモンド穿孔)	穴埋め補修(建築工事)
— —	接続箇所	切断箇所

備考	月日	月日	株式会社青木茂建築工房 Shigeru Aoki Architect & Associates	作成	2025/03/26	監	佐藤 信	名	大東市立住道北小学校長寿命化改良工事(機械設備工事)	図	M	081
	月日	月日	一級建築士 佐藤 信 第362177号 一級建築士事務所 第1-60097号	設計	佐藤 信	監	伊藤 高基	機	衛生設備 平面詳細図2 (本館南棟 1階職員便所) (撤去)	機		1:25 (A1)
	月日	月日						機		機		1:50 (A3)

4,500				4,500					
625	1,590	70	1,590	625	365	1,850	70	1,850	365



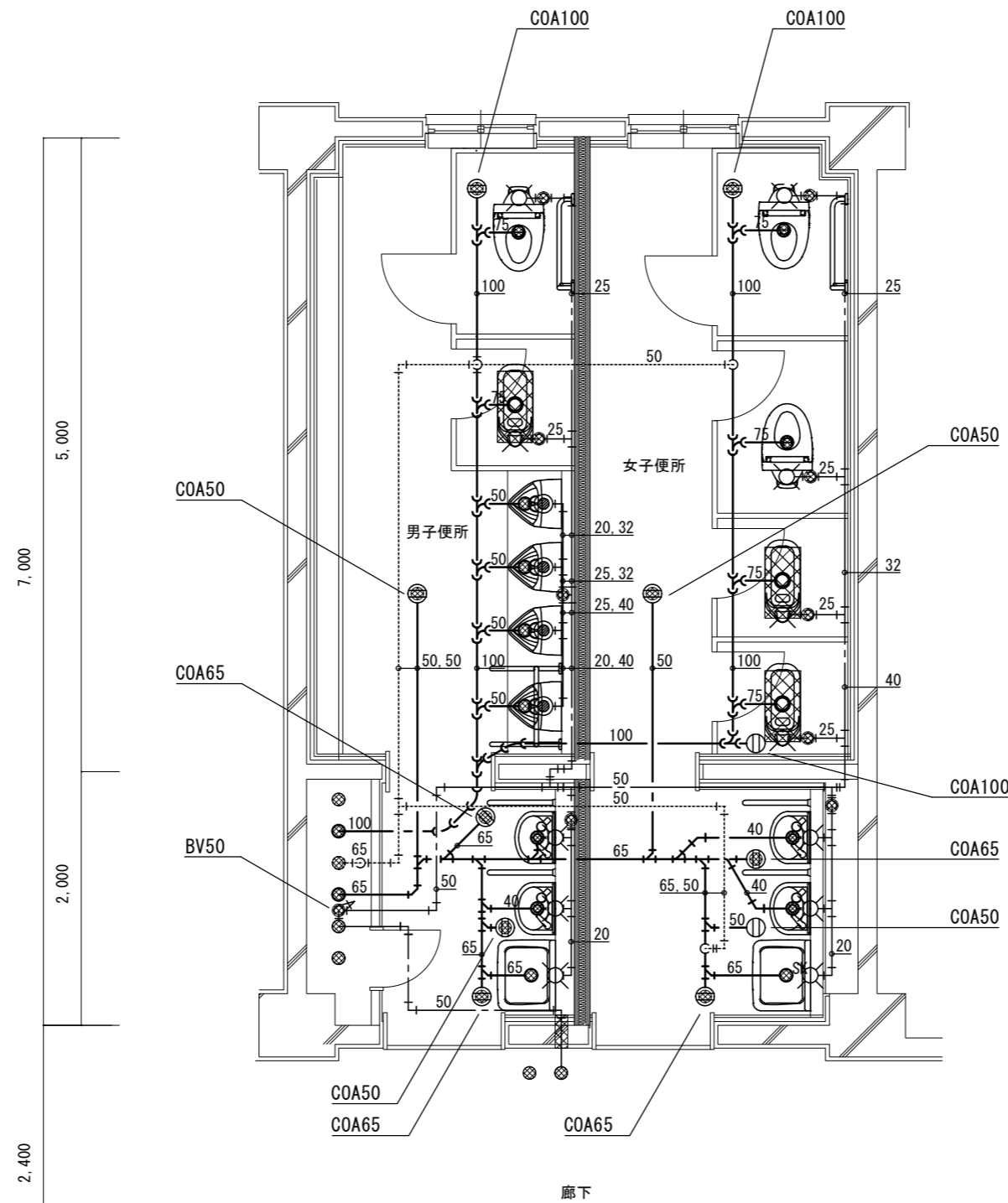
【1期工事】
衛生設備 平面詳細図3 (本館南棟 2階児童便所) (撤去) 1:50

※水槽・ポンプ類・大便器・掃除流し・WC手すり・水栓類・金物類・配管類の撤去は本工事とする。
 ※ステンレス流し・洗面カウンター・化粧鏡・ミニキッチン等の撤去は建築工事とする。
 ※排水金物や配管等の撤去後の穴埋め、和便器の開口閉塞は建築工事とする。
 ※原則、特記なき設備機器・配管類は撤去とする。(監督員と協議を行い、管理者からの了承を得ること)

凡例	新設図	撤去図
(太線)	新設配管	撤去配管
(細線)	既設配管(継続使用)	
▨	土間はつり補修(コンクリート)	
▩	新設スリーブ(ダイヤモンド穿孔)	穴埋め補修(建築工事)
— —	接続箇所	切断箇所

備考	月日	月日	株式会社青木茂建築工房 Shigeru Aoki Architect & Associates	作成	2025/03/26	担当	佐藤 信	名称	大東市立住道北小学校長寿命化改良工事(機械設備工事)	図番	M 082
	月日	月日	一級建築士 佐藤 信 第362177号 一級建築士事務所 第1-60097号	設計	佐藤 信	担当	伊藤 高基	名称	衛生設備 平面詳細図3 (本館南棟 2階児童便所) (撤去)	縮尺	1:25 (A1) 1:50 (A3)

2, 239		2, 250	
1, 309	930	1, 331	930



凡例	新設図	撤去図
(太線)	新設配管	撤去配管
(細線)	既設配管(継続使用)	
▨	土間はつり補修(コンクリート)	
⊠	新設スリーブ(ダイヤモンド穿孔)	穴埋め補修(建築工事)
— —	接続箇所	切断箇所

【1期工事】

衛生設備 平面詳細図4 (本館南棟 3階児童便所) (撤去) 1:50

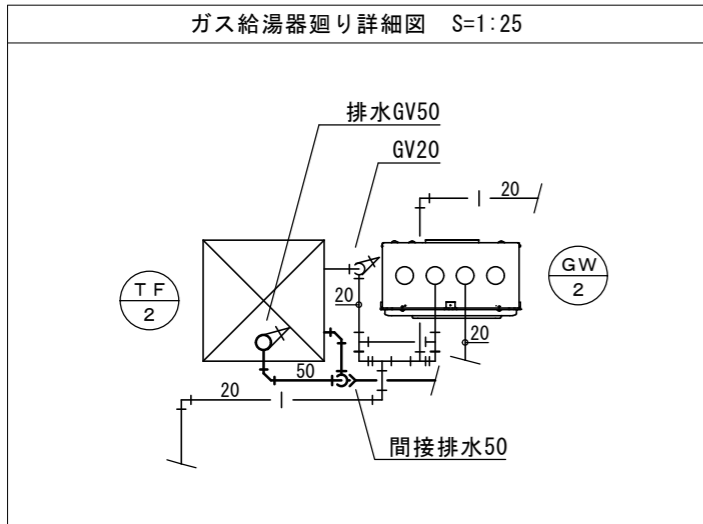
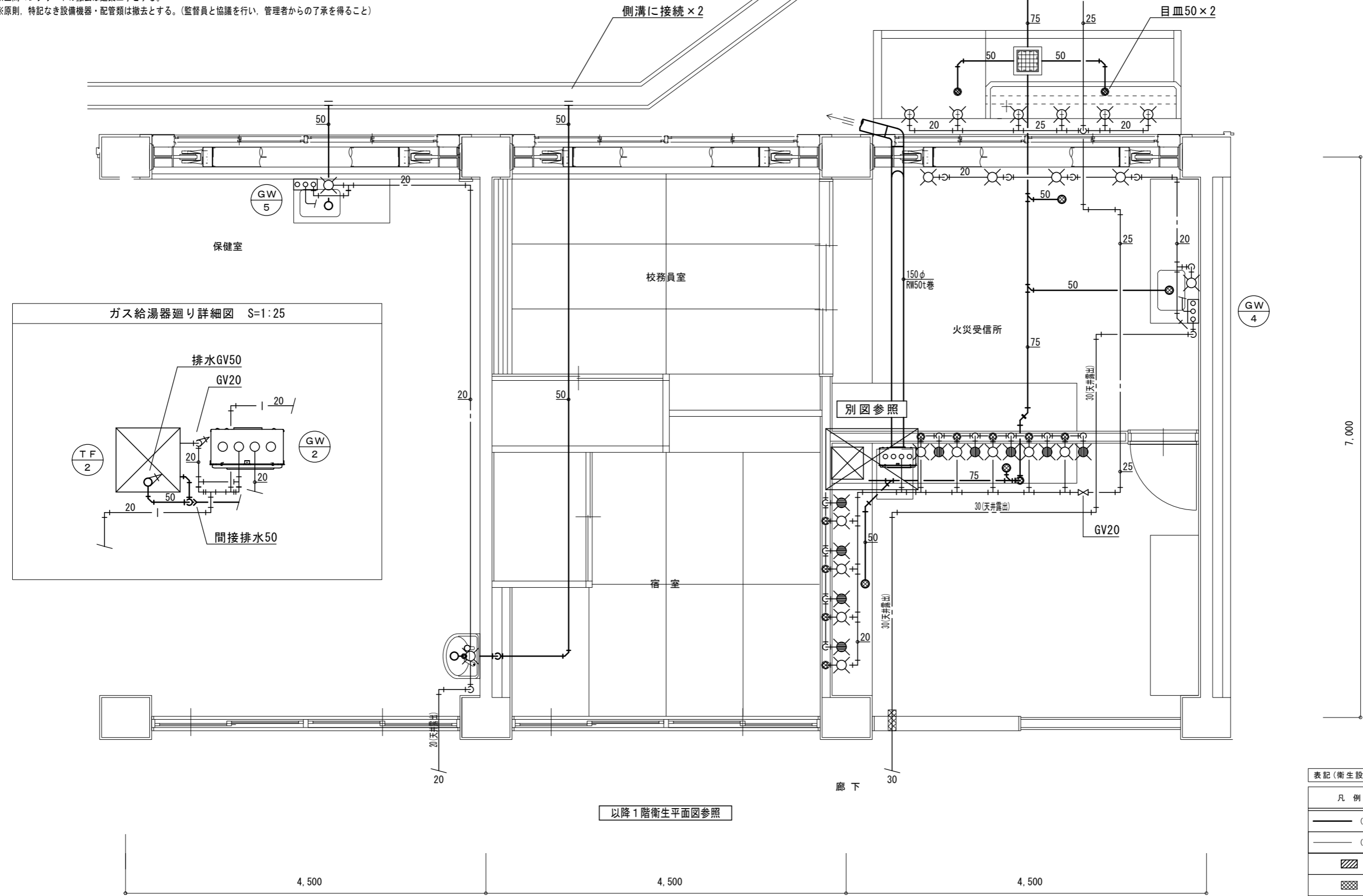
- ※水槽・ポンプ類・大便器・掃除流し・WC手すり・水栓類・金物類・配管類の撤去は本工事とする。
- ※ステンレス流し・洗面カウンター・化粧鏡・ミニキッチン等の撤去は建築工事とする。
- ※排水金物や配管等の撤去後の穴埋め、和便器の開口閉塞は建築工事とする。
- ※原則、特記なき設備機器・配管類は撤去とする。(監督員と協議を行い、管理者からの了承を得ること)

備考	月日	月日	株式会社青木茂建築工房 Shigeru Aoki Architect & Associates	作成	2025/03/26	名	佐藤 信	名	大東市立住道北小学校長寿命化改良工事(機械設備工事)	図	M	083
	月日	月日	一級建築士 佐藤 信 第362177号 一級建築士事務所 第1-60097号	設計	佐藤 信	名	伊藤 高基	名	衛生設備 平面詳細図4 (本館南棟 3階児童便所) (撤去)	縮	1:25 (A1)	
	月日	月日								縮	1:50 (A3)	

【1期・2期工事】

衛生設備 平面詳細図5 (本館南棟 1階火災受信所・校務員室・保健室・屋外手洗) (撤去) 1:50

- ※水槽・ポンプ類・大便器・掃除流し・WC手すり・水栓類・金物類・配管類の撤去は本工事とする。
- ※ステンレス流し・洗面カウンター・化粧鏡・ミニキッチン等の撤去は建築工事とする。
- ※排水金物や配管等の撤去後の穴埋め、和便器の開口閉塞は建築工事とする。
- ※1階土間配管は原則埋め殺しとし、立上り部(0.5~1.0m)を撤去とする。
- ※土間コンクリートの撤去は建築工事とする。
- ※原則、特記なき設備機器・配管類は撤去とする。(監督員と協議を行い、管理者からの了承を得ること)

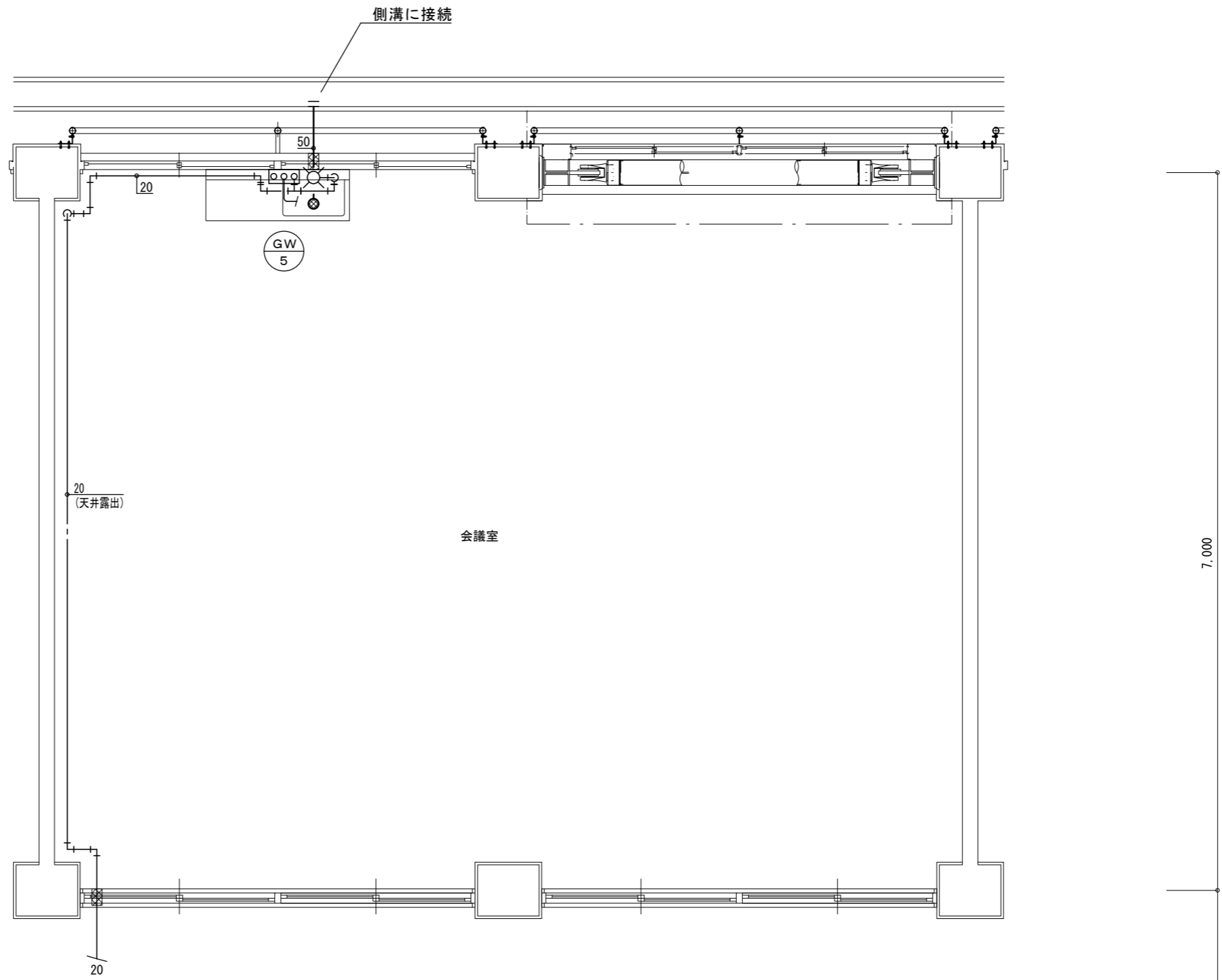


表記(衛生設備)		
凡例	新設図	撤去図
—— (太線)	新設配管	撤去配管
—— (細線)	既設配管(継続使用)	
▨	土間はつり補修(コンクリート)	
⊠	新設スリーブ(タ'イメント'穿孔)	穴埋め補修(建築工事)
— —	接続箇所	切断箇所

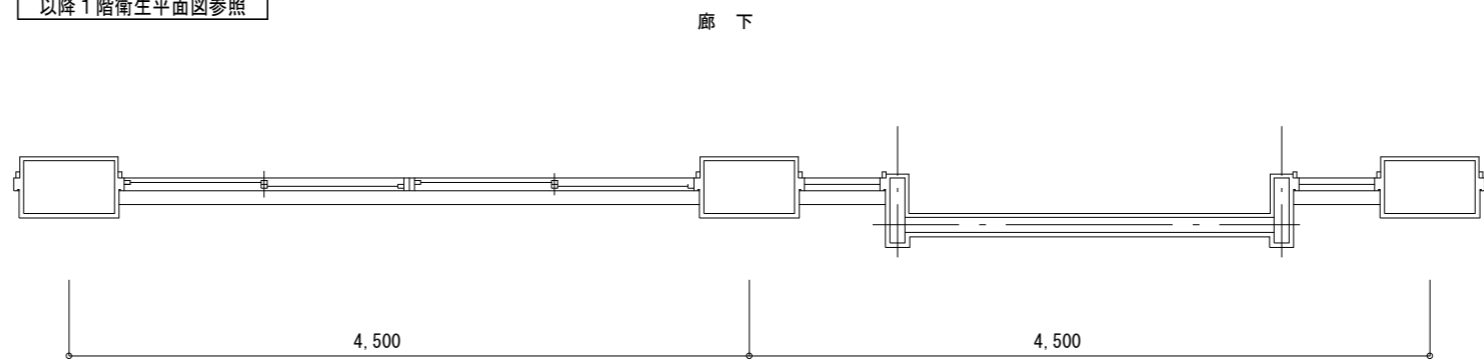
【2期工事】

衛生設備 平面詳細図6 (本館南棟 1階会議室) (撤去) 1:50

- ※水槽・ポンプ類・大便器・掃除流し・WC手すり・水栓類・金物類・配管類の撤去は本工事とする。
- ※ステンレス流し・洗面カウンター・化粧鏡・ミニキッチン等の撤去は建築工事とする。
- ※排水金物や配管等の撤去後の穴埋め、和便器の開口閉塞は建築工事とする。
- ※1階土間配管は原則埋め殺しとし、立上り部(0.5~1.0m)を撤去とする。
- ※土間コンクリートの撤去は建築工事とする。
- ※原則、特記なき設備機器・配管類は撤去とする。(監督員と協議を行い、管理者からの了承を得ること)



以降1階衛生平面図参照



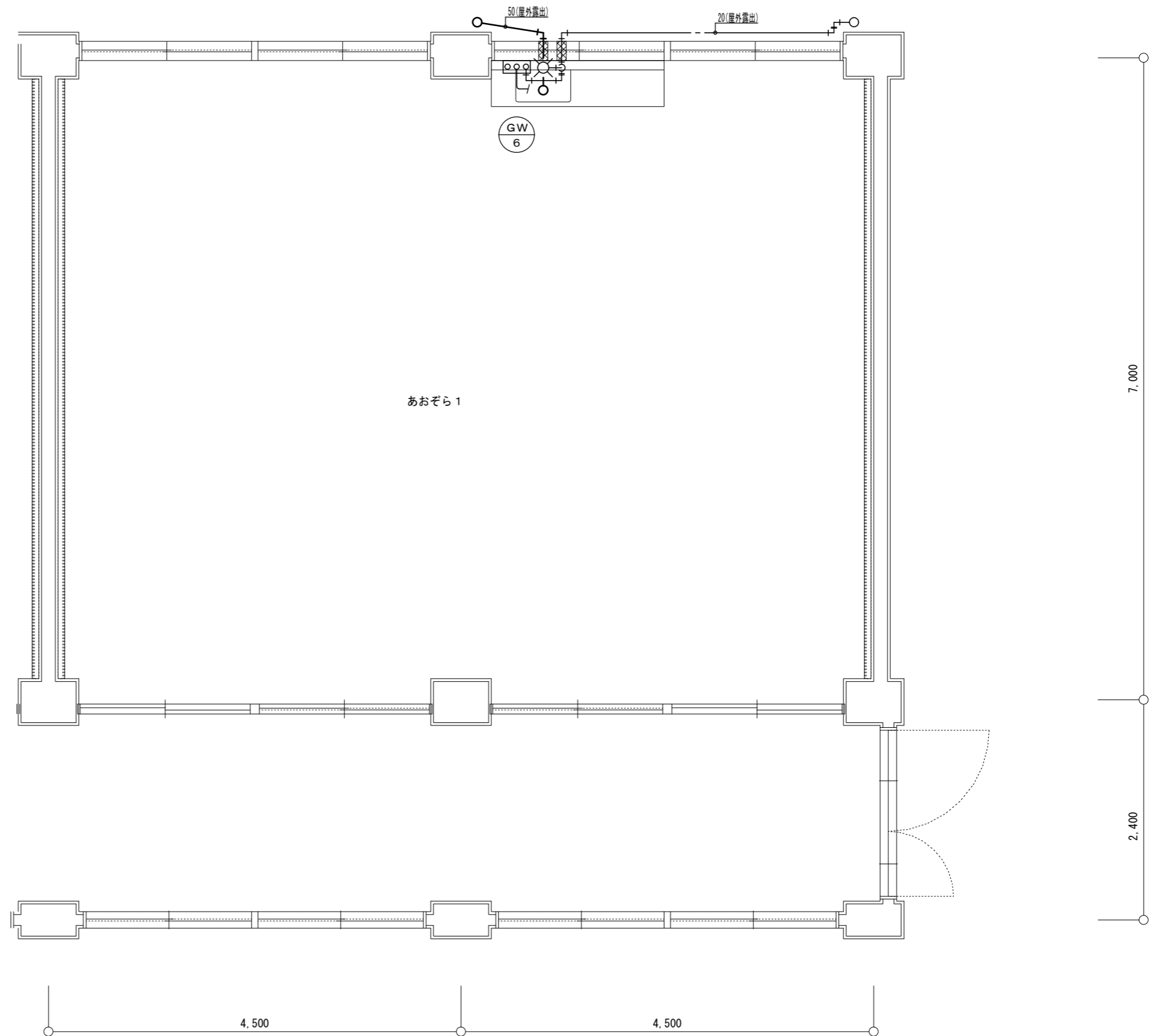
表記(衛生設備)

凡例	新設図	撤去図
—— (太線)	新設配管	撤去配管
—— (細線)	既設配管(継続使用)	
▨	土間はつり補修(コンクリート)	
▩	新設スリーブ(ダイヤモンド穿孔)	穴埋め補修(建築工事)
— —	接続箇所	切断箇所

【1期工事】

衛生設備 平面詳細図7 (本館南棟 2階あおぞら1) (撤去) 1:50

- ※水槽・ポンプ類・大便器・掃除流し・WC手すり・水栓類・金物類・配管類の撤去は本工事とする。
- ※ステンレス流し・洗面カウンター・化粧鏡・ミニキッチン等の撤去は建築工事とする。
- ※排水金物や配管等の撤去後の穴埋め、和便器の開口閉塞は建築工事とする。
- ※1階土間配管は原則埋め殺しとし、立上り部(0.5~1.0m)を撤去とする。
- ※土間コンクリートの撤去は建築工事とする。
- ※原則、特記なき設備機器・配管類は撤去とする。(監督員と協議を行い、管理者からの了承を得ること)



表記(衛生設備)

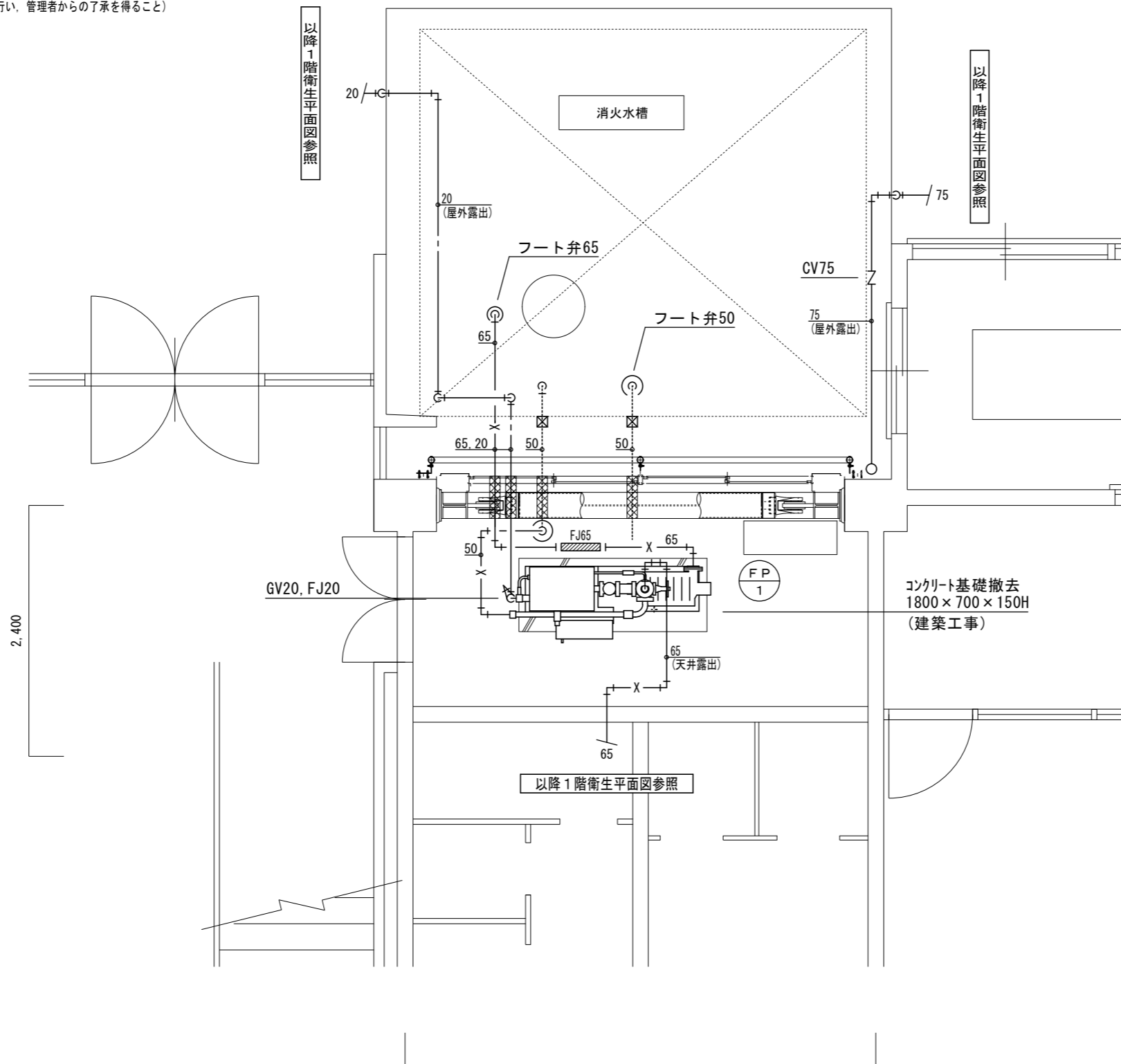
凡例	新設図	撤去図
—— (太線)	新設配管	撤去配管
—— (細線)	既設配管(継続使用)	
▨	土間はつり補修(コンクリート)	
⊠	新設スリーブ(ダイヤモンド穿孔)	穴埋め補修(建築工事)
— —	接続箇所	切断箇所

備考	月日	月日	株式会社青木茂建築工房 Shigeru Aoki Architect & Associates	作成	2025/03/26	監	佐藤 信	名	大東市立住道北小学校長寿命化改良工事(機械設備工事)	図	M	086
	月日	月日	一級建築士 佐藤 信 第362177号 一級建築士事務所 第1-60097号	設計	佐藤 信	監	伊藤 高基	機	衛生設備 平面詳細図7 (本館南棟 2階あおぞら1) (撤去)	機	1:25 (A1)	
	月日	月日								機	1:50 (A3)	

【1期工事】

衛生設備 平面詳細図8 (本館南棟 1階ポンプ室・消火水槽) (撤去) 1:50

- ※水槽・ポンプ類・大便器・掃除流し・WC手すり・水栓類・金物類・配管類の撤去は本工事とする。
- ※ステンレス流し・洗面カウンター・化粧鏡・ミニキッチン等の撤去は建築工事とする。
- ※排水金物や配管等の撤去後の穴埋め、和便器の開口閉塞は建築工事とする。
- ※1階土間配管は原則埋め殺しとし、立上り部(0.5~1.0m)を撤去とする。
- ※土間コンクリートの撤去は建築工事とする。
- ※原則、特記なき設備機器・配管類は撤去とする。(監督員と協議を行い、管理者からの了承を得ること)



表記(衛生設備)

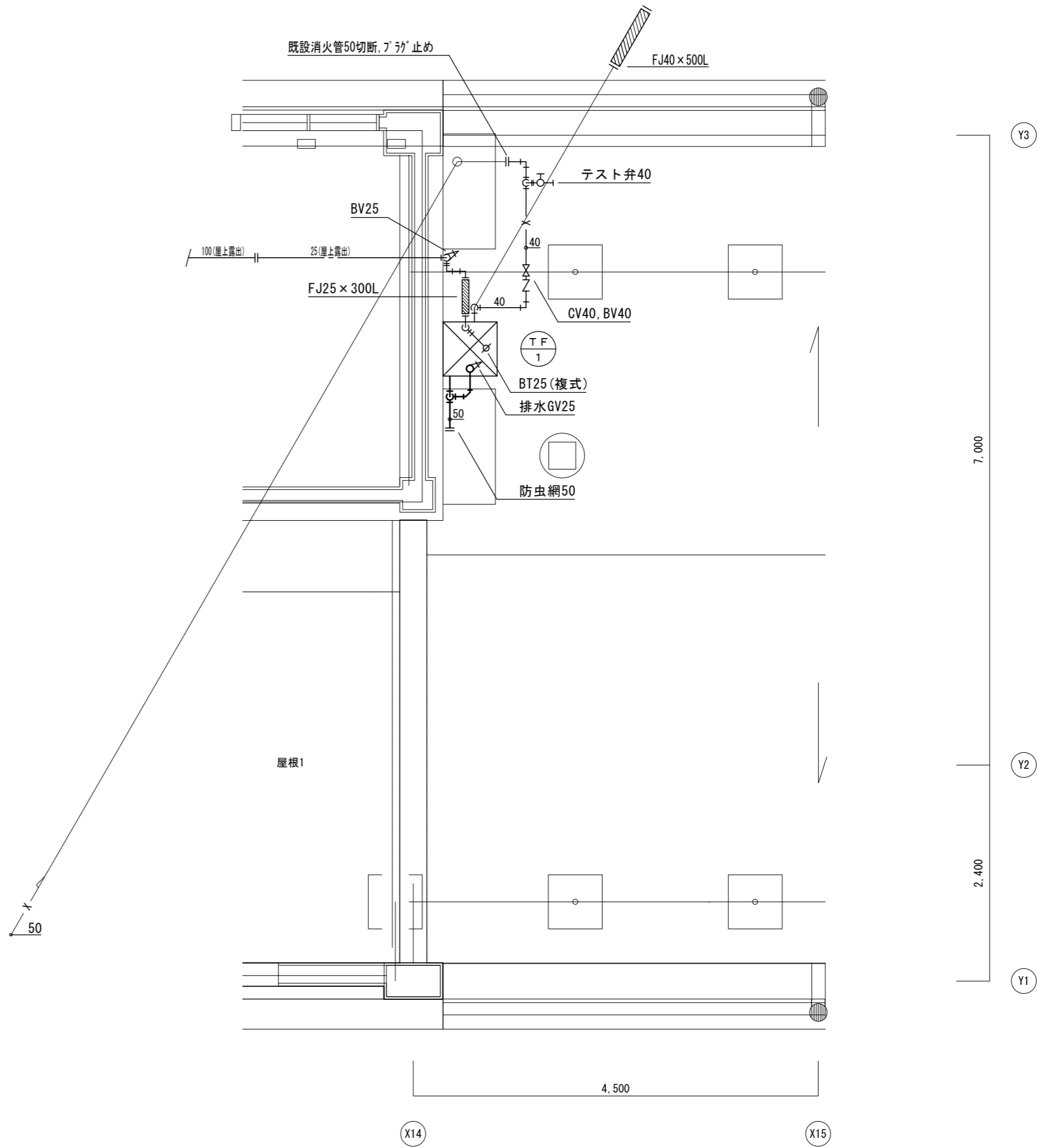
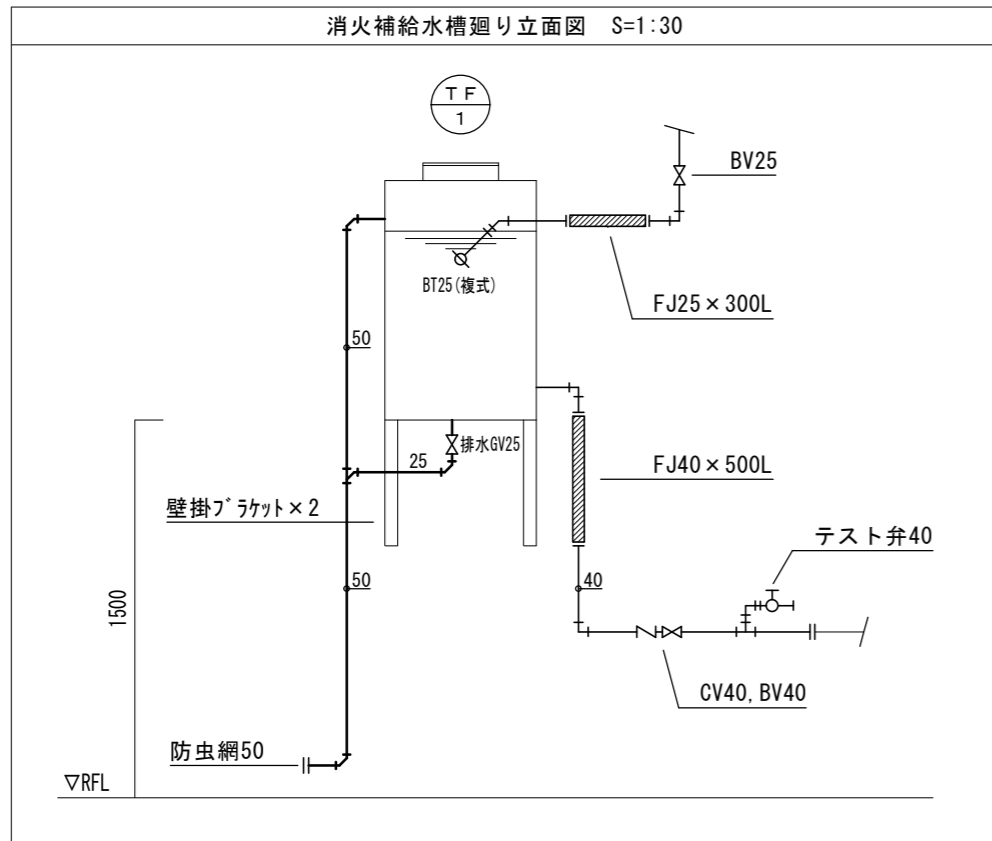
凡例	新設図	撤去図
—— (太線)	新設配管	撤去配管
—— (細線)	既設配管(継続使用)	
▨	土間はつり補修(コンクリート)	
⊗	新設スリーブ(φ付モト穿孔)	穴埋め補修(建築工事)
— —	接続箇所	切断箇所

備考	月日	月日	株式会社青木茂建築工房 Shigeru Aoki Architect & Associates	作成	2025/03/26	名	佐藤 信	名	大東市立住道北小学校長寿命化改良工事(機械設備工事)	図	M	087
	月日	月日	一級建築士 佐藤 信 第362177号 一級建築士事務所 第1-60097号	設計	佐藤 信	名	伊藤 高基	名	衛生設備 平面詳細図8 (本館南棟 1階ポンプ室・消火水槽) (撤去)	縮	1:25 (A1)	
	月日	月日								縮	1:50 (A3)	

【2期工事】

衛生設備 平面詳細図9 (本館南棟 消火補給水槽廻り) (撤去) 1:50

- ※水槽・ポンプ類・大便器・掃除流し・WC手すり・水栓類・金物類・配管類の撤去は本工事とする。
- ※ステンレス流し・洗面カウンター・化粧鏡・ミニキッチン等の撤去は建築工事とする。
- ※排水金物や配管等の撤去後の穴埋め、和便器の開口閉塞は建築工事とする。
- ※1階土間配管は原則埋め殺しとし、立上り部(0.5~1.0m)を撤去とする。
- ※土間コンクリートの撤去は建築工事とする。
- ※原則、特記なき設備機器・配管類は撤去とする。(監督員と協議を行い、管理者からの了承を得ること)



表記(衛生設備)

凡例	新設図	撤去図
(太線)	新設配管	撤去配管
(細線)	既設配管(継続使用)	
▨	土間はつり補修(コンクリート)	
▩	新設スリーブ(ダクト穿孔)	穴埋め補修(建築工事)
	接続箇所	切断箇所

備考	月日	月日	月日	月日	株式会社青木茂建築工房 Shigeru Aoki Architect & Associates	作成	2025/03/26	監	佐藤 信	図	大東市立住道北小学校長寿命化改良工事(機械設備工事)	図	M	088
	月日	月日	月日	月日	一級建築士 佐藤 信 第362177号 一級建築士事務所 第1-60097号	設計	佐藤 信	監	伊藤 高基	図	衛生設備 平面詳細図9 (本館南棟 消火補給水槽廻り) (撤去)	図		-

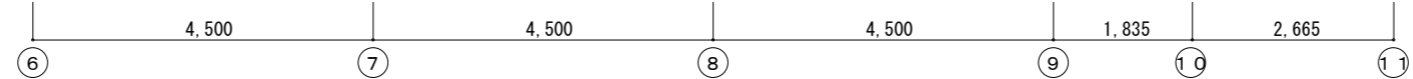
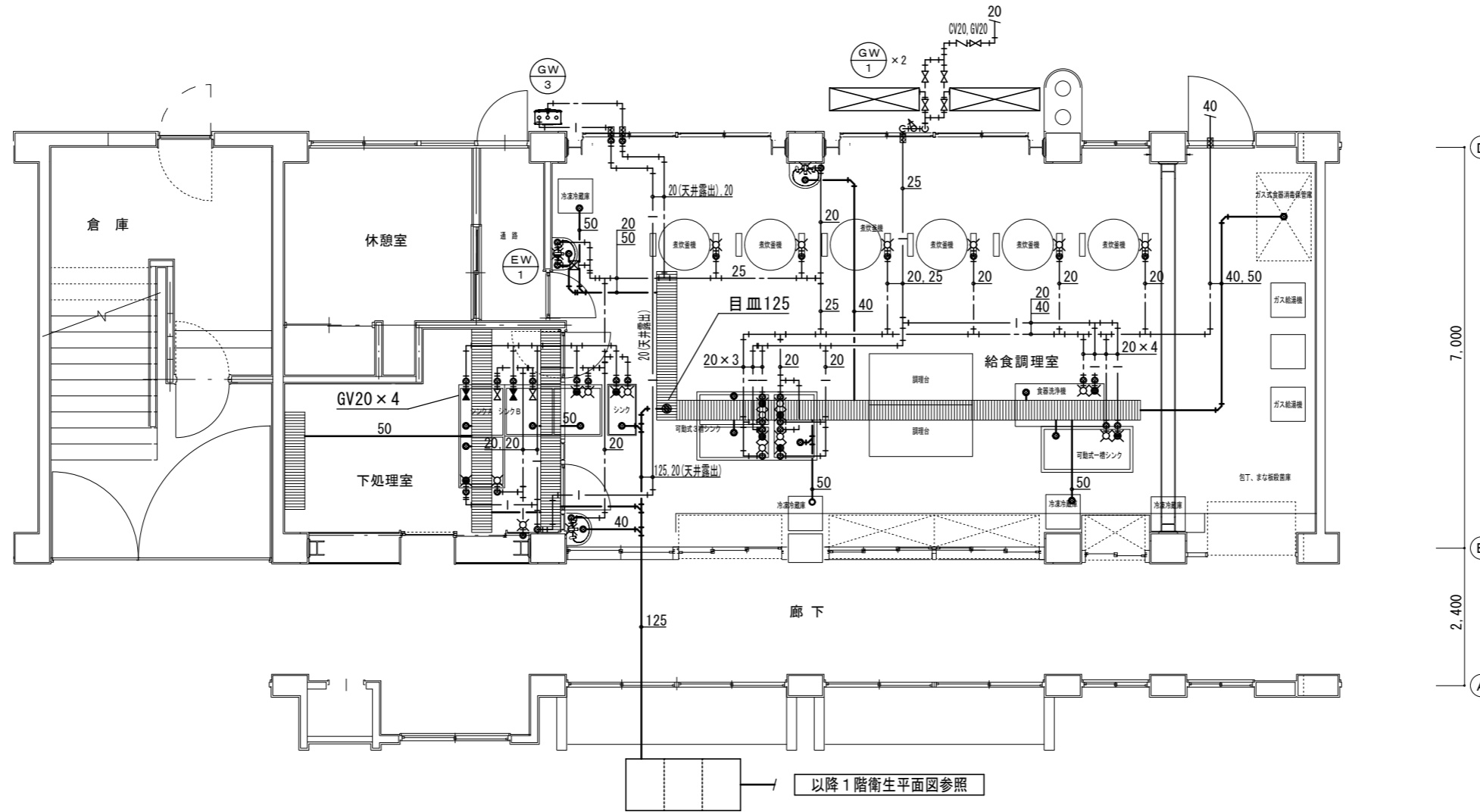
衛生設備 平面詳細図10 (本館北棟 1階給食室) (撤去) 1:50

- ※水栓類・金物類・配管類の撤去は本工事とする。
- ※厨房機器の撤去は別途工事とする。
- ※排水金物や配管等の撤去後の穴埋め、和便器の開口閉塞は建築工事とする。
- ※1階土間配管は原則埋め殺しとし、立上り部(0.5~1.0m)を撤去とする。
- ※土間コンクリートの撤去は建築工事とする。
- ※原則、特記なき設備機器・配管類は撤去とする。(監督員と協議を行い、管理者からの了承を得ること)

【ガス機器および付属品詳細】

- GW-1 ガス温水ボイラー(BH-810AGF) × 2台
- 〈給水用〉 GV20 × 2, 電動2方弁 × 2
- 〈給湯用〉 GV20 × 3, GV25 × 1, 17抜き弁20, 安全弁25 × 1, 圧力計
- 〈排水用〉 GV20 × 2
- 〈ガス用〉 ガス栓25 × 2

以降1階衛生平面図参照



表記(衛生設備)

凡例	新設図	撤去図
(太線)	新設配管	撤去配管
(細線)	既設配管(継続使用)	
斜線	土間はつり補修(コンクリート)	
点線	新設スリーブ(‘イモト’穿孔)	穴埋め補修(建築工事)
二線	接続箇所	切断箇所

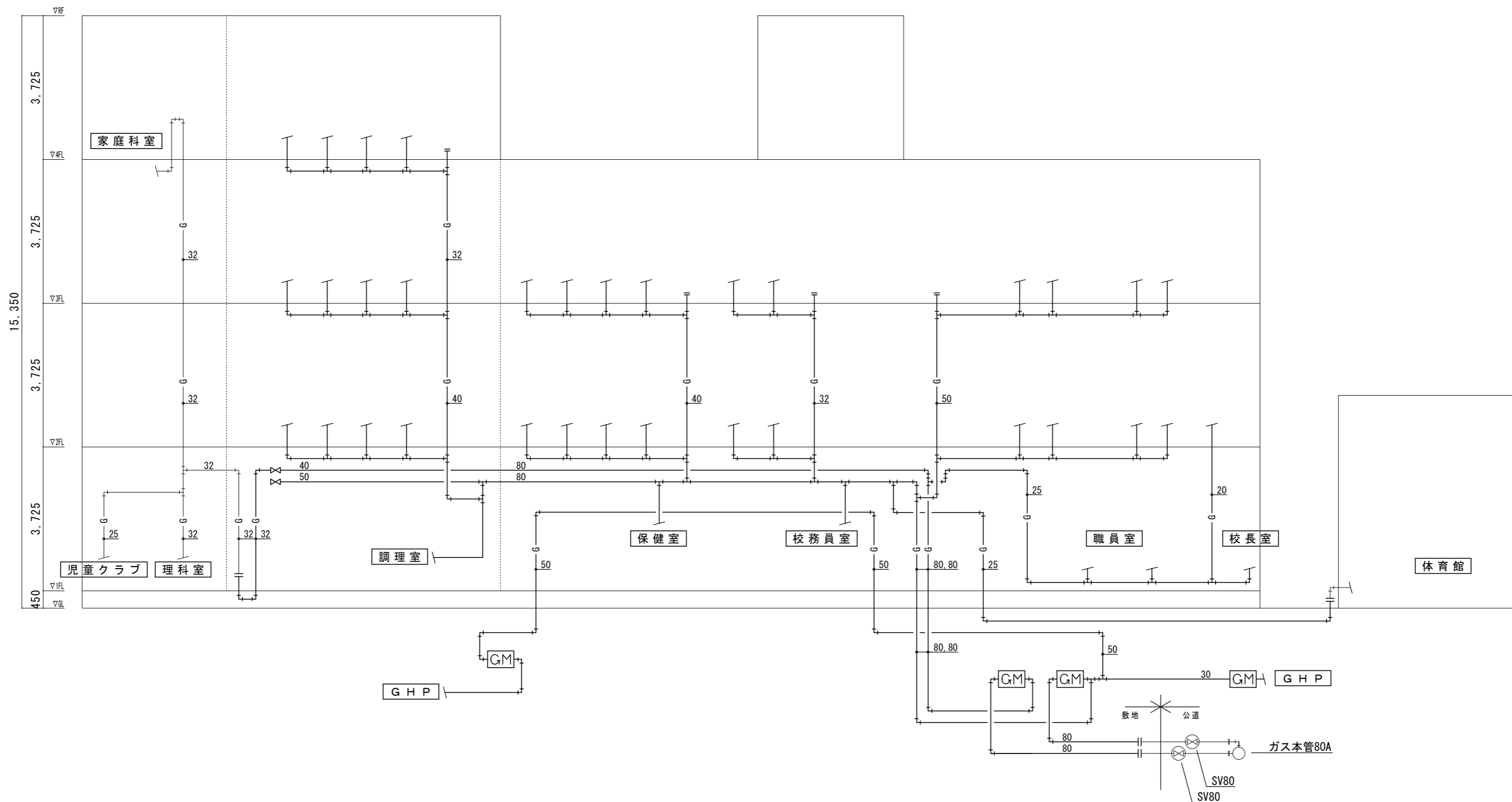
表記(衛生設備)

凡例	新設図	撤去図
(太線)	新設配管	撤去配管
(細線)	既設配管(継続使用)	
▨	土間はつり補修 (コンクリート)	
⊠	新設スリーブ (ダイヤモンド穿孔)	穴埋め補修 (建築工事)
— —	接続箇所	切断箇所

新館
【2期工事】

本館北棟
【2期工事】

本館南棟
【1期工事】



備考	月日	月日	月日	月日	株式会社青木茂建築工房 Shigeru Aoki Architect & Associates	作成	2025/03/26	担当	佐藤 信	図番	大東市立住道北小学校長寿命化改良工事(機械設備工事)	製	M	090
	月日	月日	月日	月日	一級建築士 佐藤 信 第362177号 一級建築士事務所 第1-60097号	設計	佐藤 信	担当	伊藤 高基	図名	ガス設備 系統図 (撤去)	製		—



ガス設備 配置図 (撤去) 1 : 400

※原則、特記なき設備機器・配管類は撤去とする。(監督員と協議を行い、管理者からの了承を得ること)

表記(衛生設備)

凡例	新設図	撤去図
(太線)	新設配管	撤去配管
(細線)	既設配管(継続使用)	
斜線	土間はつり補修 (コンクリート)	
点線	新設スリーブ (ダイヤモンド穿孔)	穴埋め補修 (建築工事)
短線	接続箇所	切断箇所

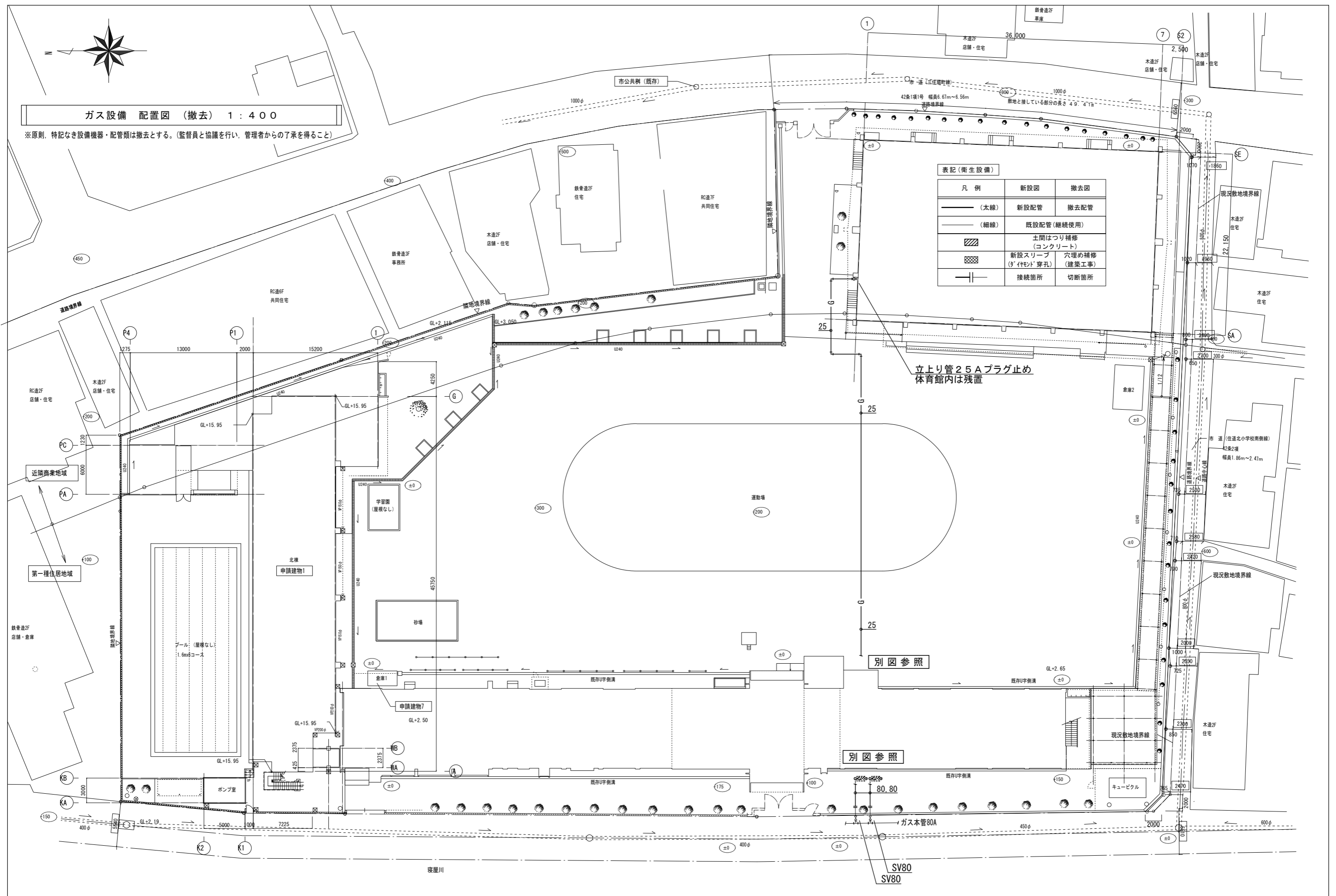
立上り管 2.5A プラグ止め
体育館内は残置

別図参照

別図参照

ガス本管80A

SV80
SV80



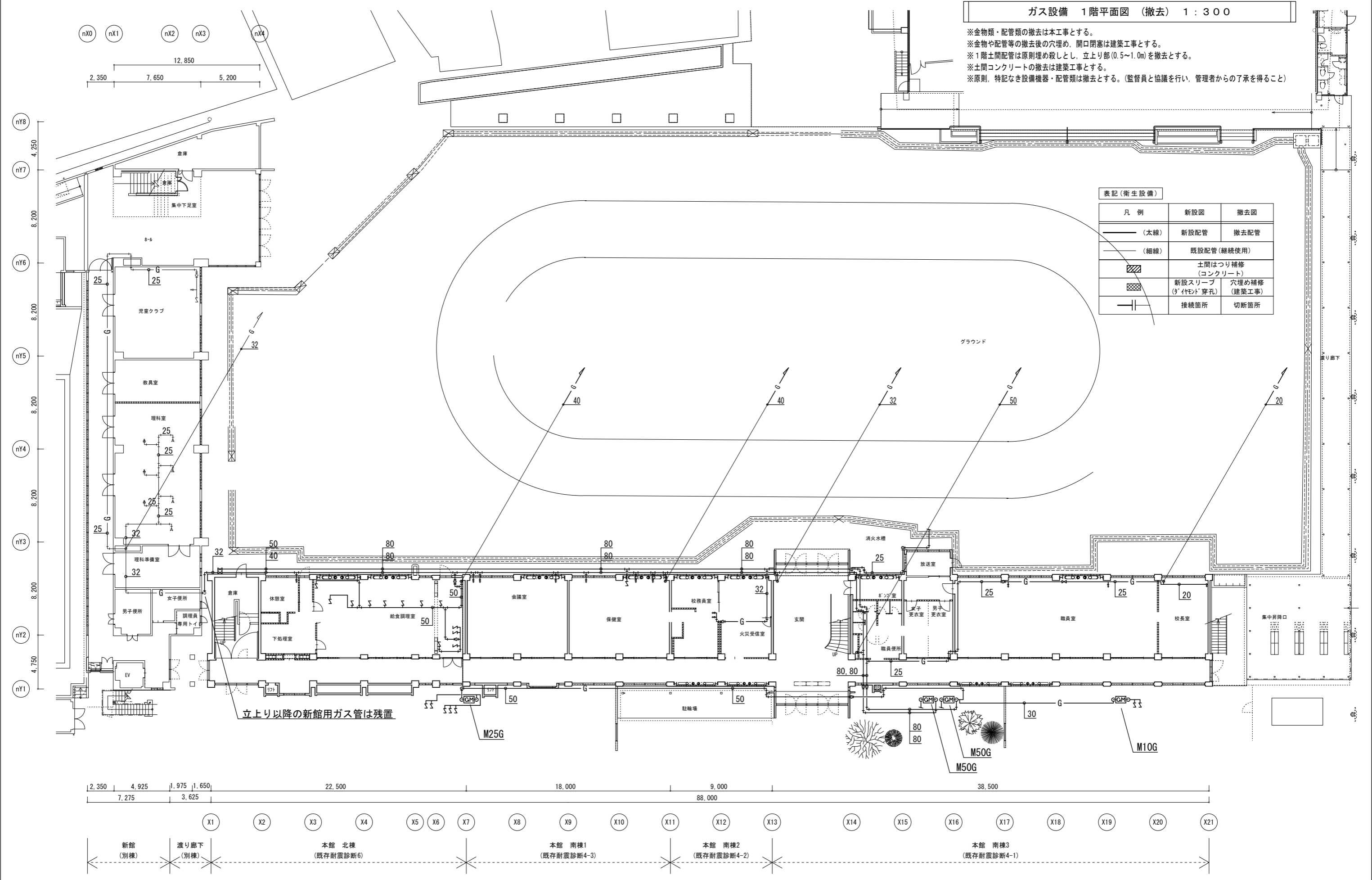
月日	月日	株式会社青木茂建築工房 Shigeru Aoki Architect & Associates	作成	2025/03/26	担当	佐藤 信	名称	大東市立住道北小学校長寿命化改良工事(機械設備工事)	図番	M 091
月日	月日	一級建築士 佐藤 信 第362177号 一級建築士事務所 第1-60097号	設計	佐藤 信	担当	伊藤 高基	名称	ガス設備 配置図 (撤去)	縮尺	1:200 (A1) 1:400 (A3)

ガス設備 1階平面図 (撤去) 1:300

- ※金物類・配管類の撤去は本工事とする。
- ※金物や配管等の撤去後の穴埋め、開口閉塞は建築工事とする。
- ※1階土間配管は原則埋め殺しとし、立上り部(0.5~1.0m)を撤去とする。
- ※土間コンクリートの撤去は建築工事とする。
- ※原則、特記なき設備機器・配管類は撤去とする。(監督員と協議を行い、管理者からの了承を得ること)

表記(衛生設備)

凡例	新設図	撤去図
(太線)	新設配管	撤去配管
(細線)	既設配管(継続使用)	
	土間はつり補修(コンクリート)	
	新設スリーブ(タ'イメント穿孔)	穴埋め補修(建築工事)
	接続箇所	切断箇所

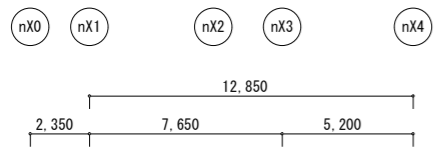


立上り以降の新館用ガス管は残置

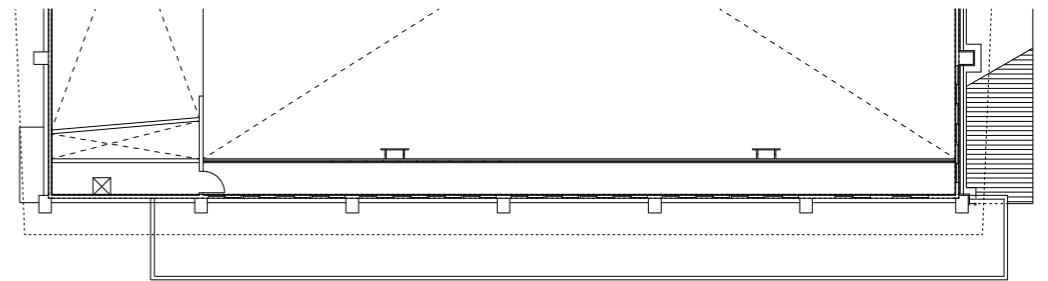
M25G

M50G

M10G

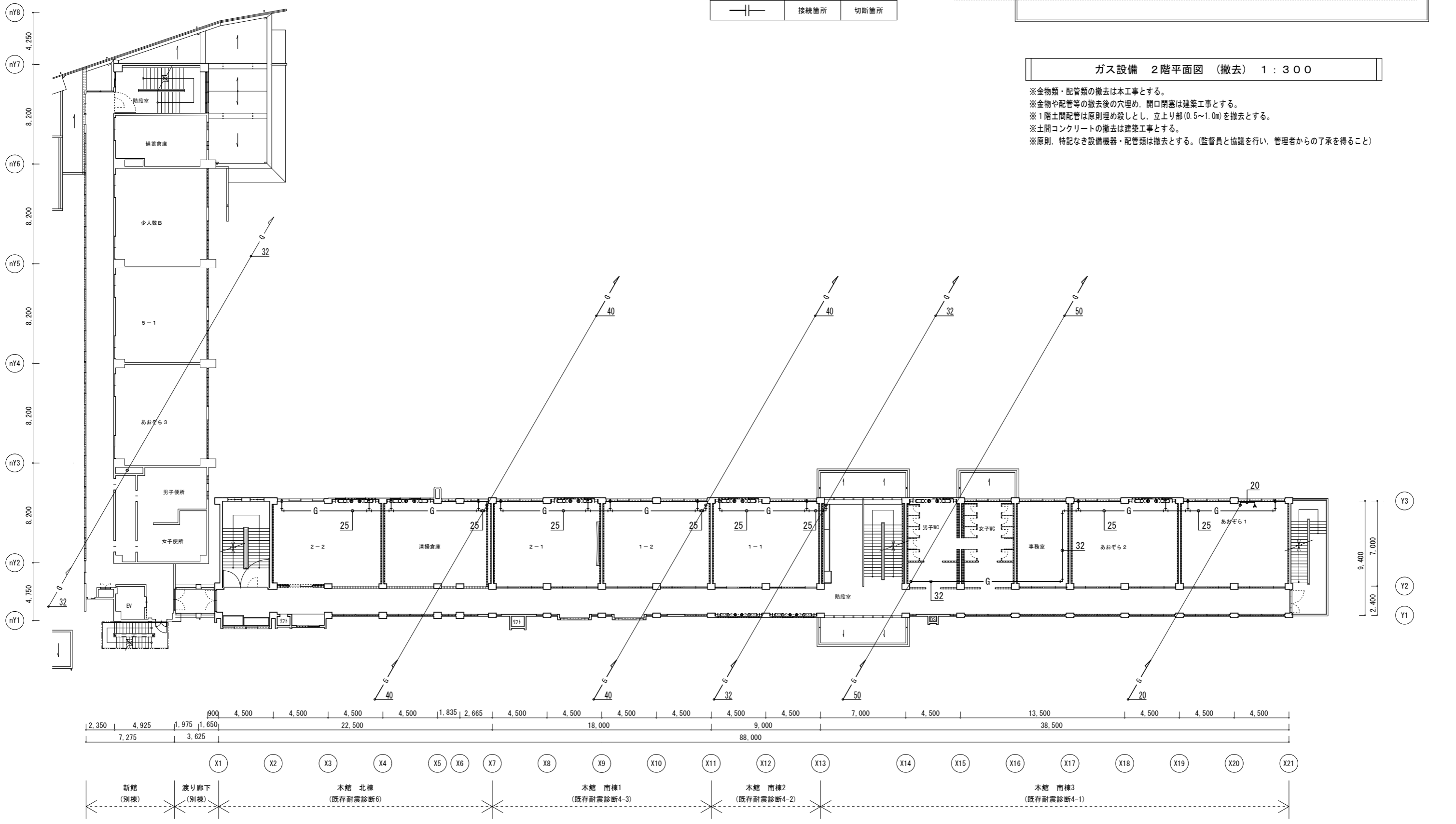


表記(衛生設備)		
凡例	新設図	撤去図
(太線)	新設配管	撤去配管
(細線)	既設配管(継続使用)	
斜線	土間はつり補修(コンクリート)	
点線	新設スリーブ(ケイメン)穿孔	穴埋め補修(建築工事)
二線	接続箇所	切断箇所

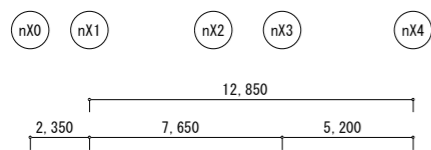


ガス設備 2階平面図 (撤去) 1:300

※金物類・配管類の撤去は本工事とする。
 ※金物や配管等の撤去後の穴埋め、開口閉塞は建築工事とする。
 ※1階土間配管は原則埋め殺しとし、立上り部(0.5~1.0m)を撤去とする。
 ※土間コンクリートの撤去は建築工事とする。
 ※原則、特記なき設備機器・配管類は撤去とする。(監督員と協議を行い、管理者からの了承を得ること)



月日	月日	株式会社青木茂建築工房 Shigeru Aoki Architect & Associates	作成	2025/03/26	担当	佐藤 信	名称	大東市立住道北小学校長寿命化改良工事 (機械設備工事)	図番	M 093
月日	月日	一級建築士 佐藤 信 第362177号 一級建築士事務所 第1-60097号	設計	佐藤 信	担当	伊藤 高基	名称	ガス設備 2階平面図 (撤去)	縮尺	1:150 (A1) 1:300 (A3)

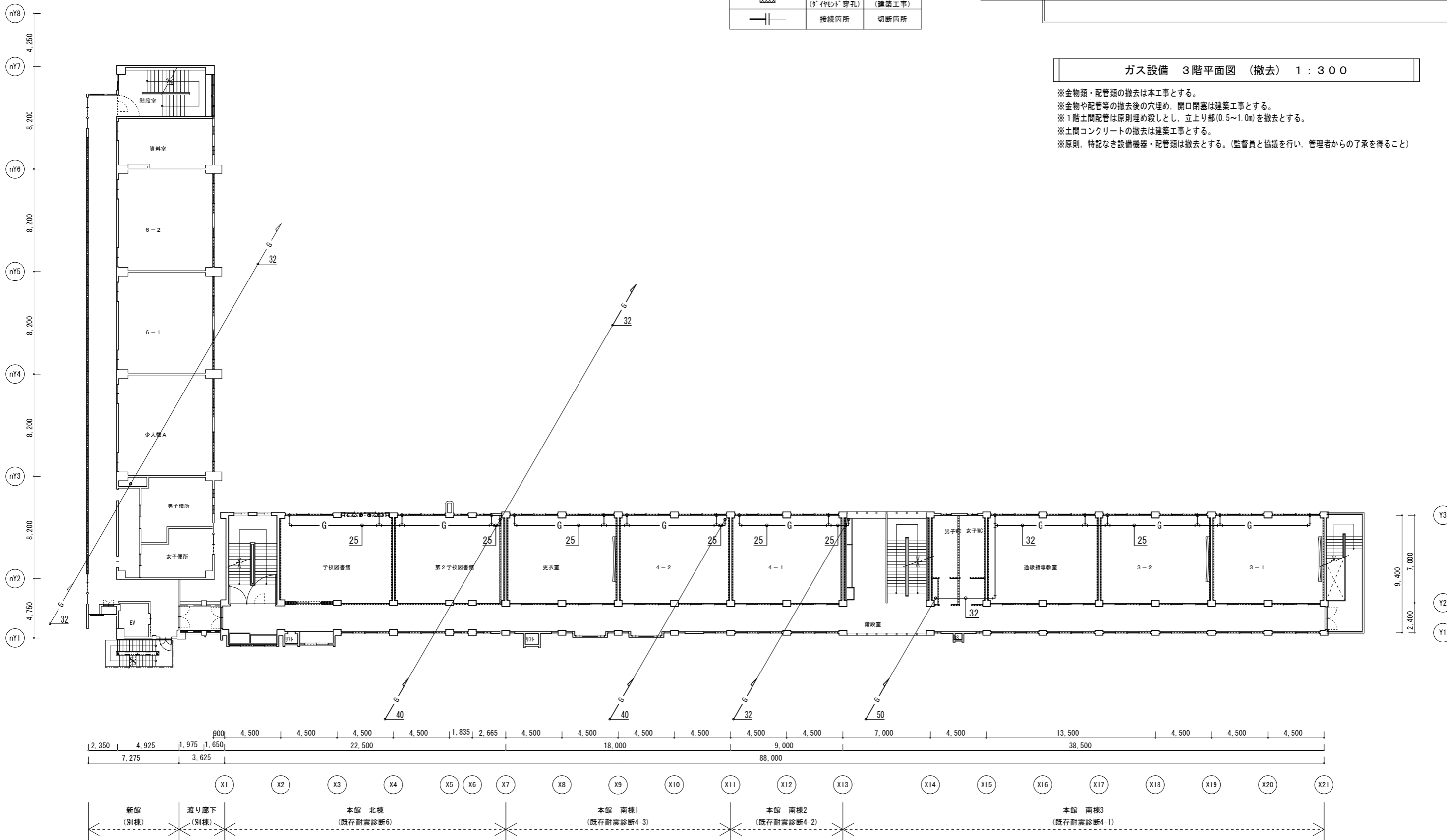


表記(衛生設備)		
凡例	新設図	撤去図
(太線)	新設配管	撤去配管
(細線)	既設配管(継続使用)	
斜線	土間はつり補修(コンクリート)	
点線	新設スリーブ(ダイヤモンド穿孔)	穴埋め補修(建築工事)
二線	接続箇所	切断箇所



ガス設備 3階平面図 (撤去) 1:300

※金物類・配管類の撤去は本工事とする。
 ※金物や配管等の撤去後の穴埋め、開口閉塞は建築工事とする。
 ※1階土間配管は原則埋め殺しとし、立上り部(0.5~1.0m)を撤去とする。
 ※土間コンクリートの撤去は建築工事とする。
 ※原則、特記なき設備機器・配管類は撤去とする。(監督員と協議を行い、管理者からの了承を得ること)



月日	月日	株式会社青木茂建築工房 Shigeru Aoki Architect & Associates	作成	2025/03/26	監	佐藤 信	大東市立住道北小学校長寿命化改良工事(機械設備工事)	図	M	094
月日	月日	一級建築士 佐藤 信 第36217号 一級建築士事務所 第1-60097号	設計	佐藤 信	監	伊藤 高基	ガス設備 3階平面図 (撤去)	縮	1:150 (A1)	
月日	月日		設計		監			縮	1:300 (A3)	

nX0 nX1 nX2 nX3 nX4

2,350 7,650 5,200 12,850

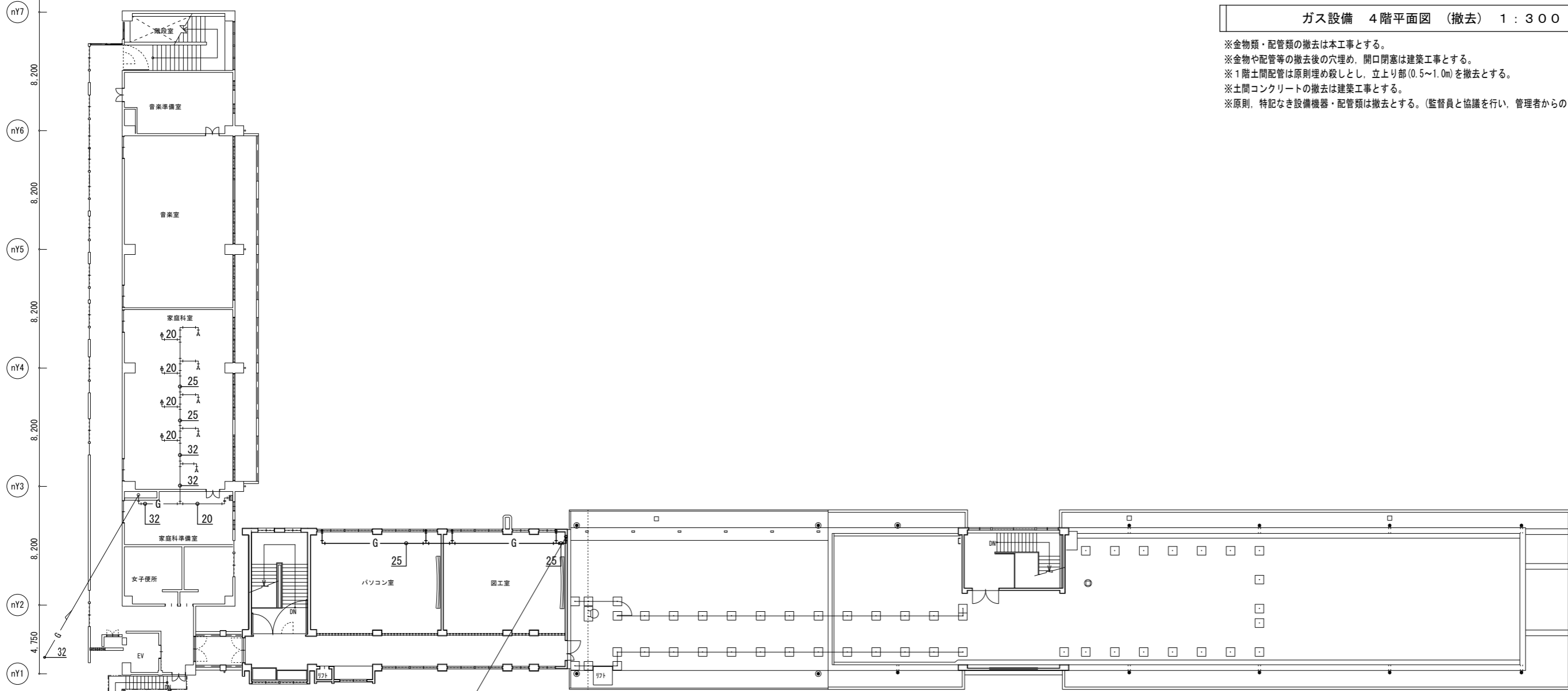
nY8
4,250
nY7
8,200
nY6
8,200
nY5
8,200
nY4
8,200
nY3
8,200
nY2
4,750
nY1

表記(衛生設備)		
凡例	新設図	撤去図
— (太線)	新設配管	撤去配管
— (細線)	既設配管(継続使用)	
▨	土間はつり補修(コンクリート)	
⊠	新設スリーブ(ダイヤモンド穿孔)	穴埋め補修(建築工事)
— —	接続箇所	切断箇所



ガス設備 4階平面図 (撤去) 1:300

※金物類・配管類の撤去は本工事とする。
 ※金物や配管等の撤去後の穴埋め、開口閉塞は建築工事とする。
 ※1階土間配管は原則埋め殺しとし、立上り部(0.5~1.0m)を撤去とする。
 ※土間コンクリートの撤去は建築工事とする。
 ※原則、特記なき設備機器・配管類は撤去とする。(監督員と協議を行い、管理者からの了承を得ること)



Y3
9,400
Y2
7,000
Y1

2,350 4,925 1,975 1,650 900 4,500 4,500 4,500 4,500 1,835 2,665 4,500 4,500 4,500 4,500 4,500 4,500 7,000 4,500 13,500 4,500 4,500 4,500
 7,275 3,625 22,500 18,000 9,000 38,500 88,000

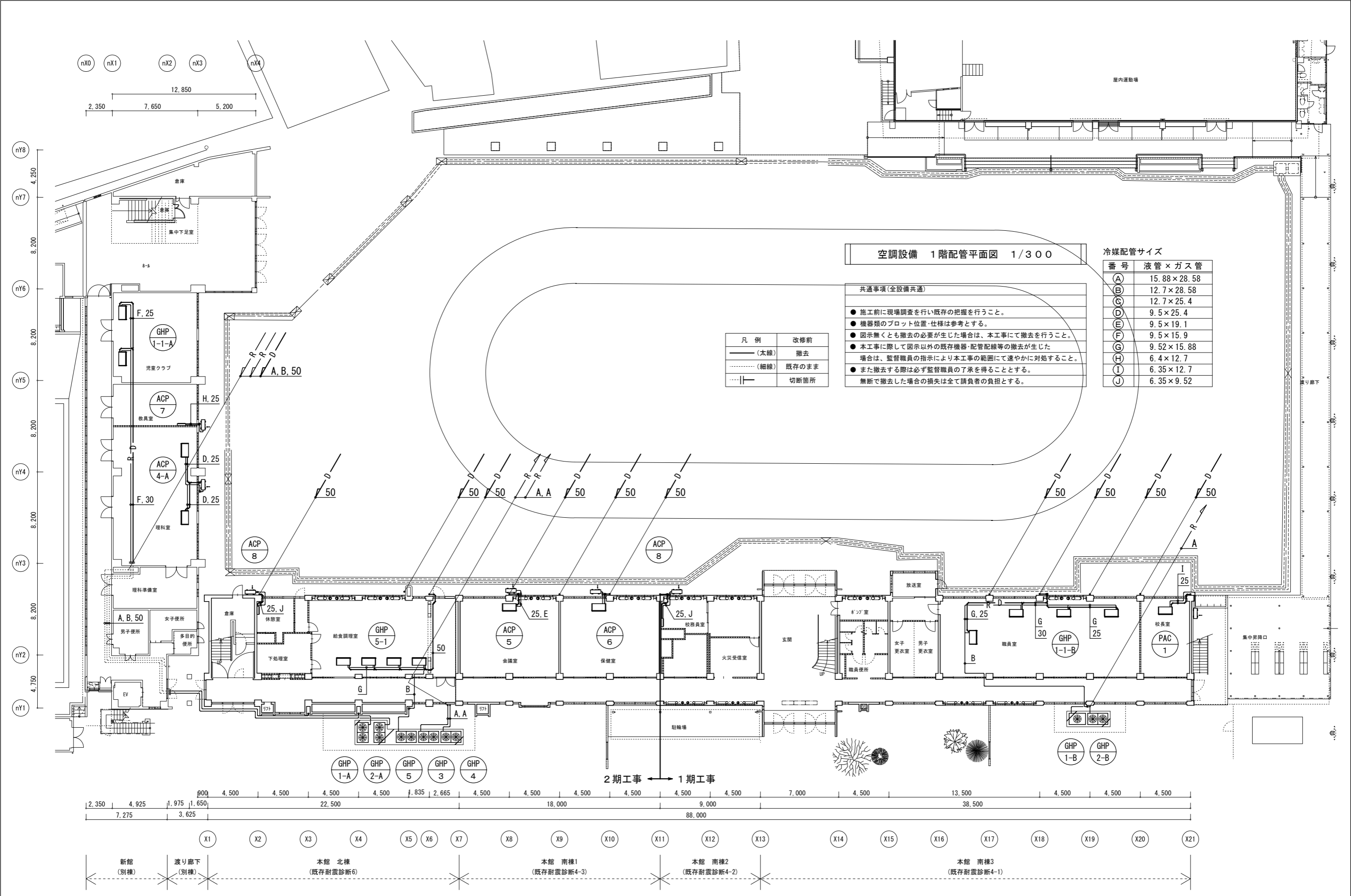
X1 X2 X3 X4 X5 X6 X7 X8 X9 X10 X11 X12 X13 X14 X15 X16 X17 X18 X19 X20 X21
 新館(別棟) 渡り廊下(別棟) 本館 北棟(既存耐震診断6) 本館 南棟1(既存耐震診断4-3) 本館 南棟2(既存耐震診断4-2) 本館 南棟3(既存耐震診断4-1)

備考	月日	月日	株式会社青木茂建築工房 Shigeru Aoki Architect & Associates	作成	2025/03/26	監	佐藤 信	名	大東市立住道北小学校長寿命化改良工事(機械設備工事)	図	M	095
	月日	月日	一級建築士 佐藤 信 第362177号 一級建築士事務所 第1-60097号	設計	佐藤 信	監	伊藤 高基	機	ガス設備 4階平面図(撤去)	縮	1:150(A1)	
	月日	月日								縮	1:300(A3)	

空調機器表 1

記号	名称	仕様	電気容量	台数	設置場所	備考
GHP-1-A	ガスヒートポンプ	ビル用マルチ ハイパワーマルチ 20.0HP R410A×16	3φ200V	1	屋外	型番(SANYO)
560系統	パッケージエアコン	冷房能力56.0KW 暖房能力63.0KW 圧縮機	0.70KW*2			SGP-H560M1GZD)
		15.88*28.58 既設付属品一式 冷房消費電力1.36KW 暖房消費電力1.12KW 冷房消費電力41.4KW 暖房消費電力58.7KW				
GHP-1-1-A	ガスヒートポンプ	ビル用マルチ 室内機 天吊り形 2.5HP	1φ200V	2	児童クラブ	型番(SANYO)
	パッケージエアコン	冷房能力7.1KW 暖房能力8.0KW 圧縮機	0.040KW			SGP-TH71K1)
		9.52*15.88 既設付属品一式 冷房消費電力0.042KW 暖房消費電力0.042KW				北棟 1階
GHP-1-2-A	ガスヒートポンプ	ビル用マルチ 室内機 天吊り形 2.5HP	1φ200V	2	5-1	型番(SANYO)
	パッケージエアコン	冷房能力7.1KW 暖房能力8.0KW 圧縮機	0.040KW			SGP-TH71K1)
		9.52*15.88 既設付属品一式 冷房消費電力0.042KW 暖房消費電力0.042KW				北棟 2階
GHP-1-3-A	ガスヒートポンプ	ビル用マルチ 室内機 天吊り形 2.5HP	1φ200V	2	少人数B	型番(SANYO)
	パッケージエアコン	冷房能力7.1KW 暖房能力8.0KW 圧縮機	0.040KW			SGP-TH71K1)
		9.52*15.88 既設付属品一式 冷房消費電力0.042KW 暖房消費電力0.042KW				北棟 2階
GHP-1-4-A	ガスヒートポンプ	ビル用マルチ 室内機 天吊り形 2.5HP	1φ200V	2	あおぞら3	型番(SANYO)
	パッケージエアコン	冷房能力7.1KW 暖房能力8.0KW 圧縮機	0.040KW			SGP-TH71K1)
		9.52*15.88 既設付属品一式 冷房消費電力0.042KW 暖房消費電力0.042KW				北棟 2階
GHP-1-B	ガスヒートポンプ	ビル用マルチ 10.0HP R410A×8.5	3φ200V	1	屋外	型番(SANYO)
280系統	パッケージエアコン	冷房能力28.0KW 暖房能力31.5KW 圧縮機	0.70KW			SGP-H280M1GD)
		12.7*28.58 既設付属品一式 冷房消費電力0.70KW 暖房消費電力0.58KW 冷房消費電力21.9KW 暖房消費電力29.9KW				
GHP-1-1-B	ガスヒートポンプ	ビル用マルチ 室内機 天吊り形 2.5HP	1φ200V	4	職員室	型番(SANYO)
	パッケージエアコン	冷房能力7.1KW 暖房能力8.0KW 圧縮機	0.040KW			SGP-TH71K1)
		9.52*15.88 既設付属品一式 冷房消費電力0.042KW 暖房消費電力0.042KW				
GHP-2-A	ガスヒートポンプ	ビル用マルチ ハイパワーマルチ 25.0HP R410A×20	3φ200V	1	屋外	型番(SANYO)
710系統	パッケージエアコン	冷房能力71.0KW 暖房能力80.0KW 圧縮機	0.70KW*2			SGP-H710M1GZD)
		15.88*28.58 既設付属品一式 冷房消費電力1.36KW 暖房消費電力1.58KW 冷房消費電力64.0KW 暖房消費電力68.5KW				
GHP-2-1-A	ガスヒートポンプ	ビル用マルチ 室内機 天吊り形 2.5HP	1φ200V	2	6-1	型番(SANYO)
	パッケージエアコン	冷房能力7.1KW 暖房能力8.0KW 圧縮機	0.040KW			SGP-TH71K1)
		9.52*15.88 既設付属品一式 冷房消費電力0.042KW 暖房消費電力0.042KW				北棟 3階
GHP-2-2-A	ガスヒートポンプ	ビル用マルチ 室内機 天吊り形 2.5HP	1φ200V	2	6-2	型番(SANYO)
	パッケージエアコン	冷房能力7.1KW 暖房能力8.0KW 圧縮機	0.040KW			SGP-TH71K1)
		9.52*15.88 既設付属品一式 冷房消費電力0.042KW 暖房消費電力0.042KW				北棟 3階
GHP-2-3-A	ガスヒートポンプ	ビル用マルチ 室内機 天吊り形 2.5HP	1φ200V	2	少人数A	型番(SANYO)
	パッケージエアコン	冷房能力7.1KW 暖房能力8.0KW 圧縮機	0.040KW			SGP-TH71K1)
		9.52*15.88 既設付属品一式 冷房消費電力0.042KW 暖房消費電力0.042KW				北棟 3階
GHP-2-4-A	ガスヒートポンプ	ビル用マルチ 室内機 天吊り形 2.5HP	1φ200V	3	音楽室	型番(SANYO)
	パッケージエアコン	冷房能力7.1KW 暖房能力8.0KW 圧縮機	0.040KW			SGP-TH71K1)
		9.52*15.88 既設付属品一式 冷房消費電力0.042KW 暖房消費電力0.042KW				北棟 4階

記号	名称	仕様	電気容量	台数	設置場所	備考
GHP-2-B	ガスヒートポンプ	ビル用マルチ ハイパワーマルチ 25.0HP R410A×20	3φ200V	1	屋外	型番(SANYO)
710系統	パッケージエアコン	冷房能力71.0KW 暖房能力80.0KW 圧縮機	0.70KW*2			SGP-H710M1GZD)
		15.88*28.58 既設付属品一式 冷房消費電力1.36KW 暖房消費電力1.58KW 冷房消費電力64.0KW 暖房消費電力68.5KW				
GHP-2-1-B	ガスヒートポンプ	ビル用マルチ 室内機 天吊り形 2.5HP	1φ200V	2	あおぞら1	型番(SANYO)
	パッケージエアコン	冷房能力7.1KW 暖房能力8.0KW 圧縮機	0.040KW			SGP-TH71K1)
		9.52*15.88 既設付属品一式 冷房消費電力0.042KW 暖房消費電力0.042KW				西棟 右側 2階
GHP-2-2-B	ガスヒートポンプ	ビル用マルチ 室内機 天吊り形 2.5HP	1φ200V	2	あおぞら2	型番(SANYO)
	パッケージエアコン	冷房能力7.1KW 暖房能力8.0KW 圧縮機	0.040KW			SGP-TH71K1)
		9.52*15.88 既設付属品一式 冷房消費電力0.042KW 暖房消費電力0.042KW				西棟 右側 2階
GHP-2-3-B	ガスヒートポンプ	ビル用マルチ 室内機 天吊り形 2.5HP	1φ200V	2	3-1	型番(SANYO)
	パッケージエアコン	冷房能力7.1KW 暖房能力8.0KW 圧縮機	0.040KW			SGP-TH71K1)
		9.52*15.88 既設付属品一式 冷房消費電力0.042KW 暖房消費電力0.042KW				西棟 右側 3階
GHP-2-4-B	ガスヒートポンプ	ビル用マルチ 室内機 天吊り形 2.5HP	1φ200V	2	3-2	型番(SANYO)
	パッケージエアコン	冷房能力7.1KW 暖房能力8.0KW 圧縮機	0.040KW			SGP-TH71K1)
		9.52*15.88 既設付属品一式 冷房消費電力0.042KW 暖房消費電力0.042KW				西棟 右側 3階
GHP-2-5-B	ガスヒートポンプ	ビル用マルチ 室内機 天吊り形 2.5HP	1φ200V	2	通級指導教室	型番(SANYO)
	パッケージエアコン	冷房能力7.1KW 暖房能力8.0KW 圧縮機	0.040KW			SGP-TH71K1)
		9.52*15.88 既設付属品一式 冷房消費電力0.042KW 暖房消費電力0.042KW				西棟 右側 3階
GHP-3	ガスヒートポンプ	ビル用マルチ ハイパワーマルチ 25.0HP R410A×20	3φ200V	1	屋外	型番(SANYO)
710系統	パッケージエアコン	冷房能力71.0KW 暖房能力80.0KW 圧縮機	0.70KW*2			SGP-H710M1GZD)
		15.88*28.58 既設付属品一式 冷房消費電力1.36KW 暖房消費電力1.58KW 冷房消費電力64.0KW 暖房消費電力68.5KW				
GHP-3-1	ガスヒートポンプ	ビル用マルチ 室内機 天吊り形 2.5HP	1φ200V	2	1-1	型番(SANYO)
	パッケージエアコン	冷房能力7.1KW 暖房能力8.0KW 圧縮機	0.040KW			SGP-TH71K1)
		9.52*15.88 既設付属品一式 冷房消費電力0.042KW 暖房消費電力0.042KW				西棟 2階
GHP-3-2	ガスヒートポンプ	ビル用マルチ 室内機 天吊り形 2.5HP	1φ200V	2	1-2	型番(SANYO)
	パッケージエアコン	冷房能力7.1KW 暖房能力8.0KW 圧縮機	0.040KW			SGP-TH71K1)
		9.52*15.88 既設付属品一式 冷房消費電力0.042KW 暖房消費電力0.042KW				西棟 2階
GHP-3-3	ガスヒートポンプ	ビル用マルチ 室内機 天吊り形 2.5HP	1φ200V	2	2-1	型番(SANYO)
	パッケージエアコン	冷房能力7.1KW 暖房能力8.0KW 圧縮機	0.040KW			SGP-TH71K1)
		9.52*15.88 既設付属品一式 冷房消費電力0.042KW 暖房消費電力0.042KW				西棟 2階
GHP-3-4	ガスヒートポンプ	ビル用マルチ 室内機 天吊り形 2.5HP	1φ200V	2	2-2	型番(SANYO)
	パッケージエアコン	冷房能力7.1KW 暖房能力8.0KW 圧縮機	0.040KW			SGP-TH71K1)
		9.52*15.88 既設付属品一式 冷房消費電力0.042KW 暖房消費電力0.042KW				西棟 2階
GHP-3-5	ガスヒートポンプ	ビル用マルチ 室内機 天吊り形 2.5HP	1φ200V	2	清掃倉庫	型番(SANYO)
	パッケージエアコン	冷房能力7.1KW 暖房能力8.0KW 圧縮機	0.040KW			SGP-TH71K1)
		9.52*15.88 既設付属品一式 冷房消費電力0.042KW 暖房消費電力0.042KW				西棟 2階



空調設備 1階配管平面図 1/300

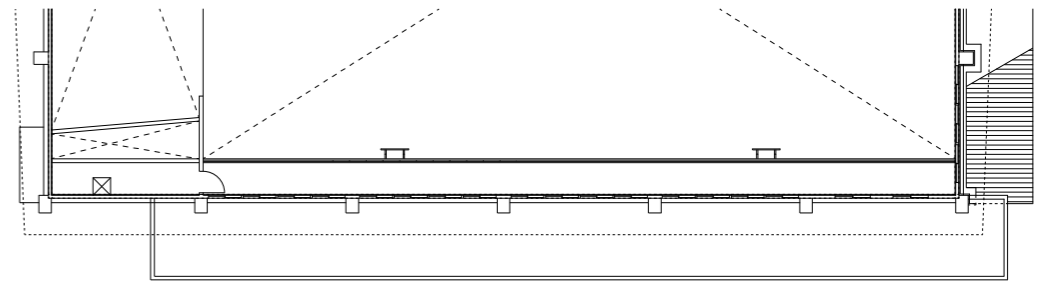
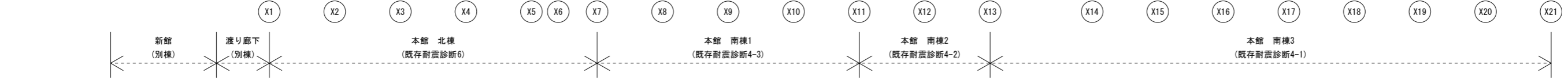
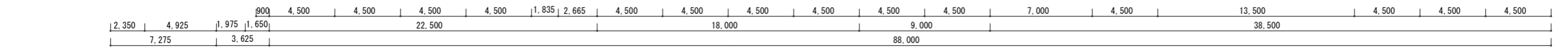
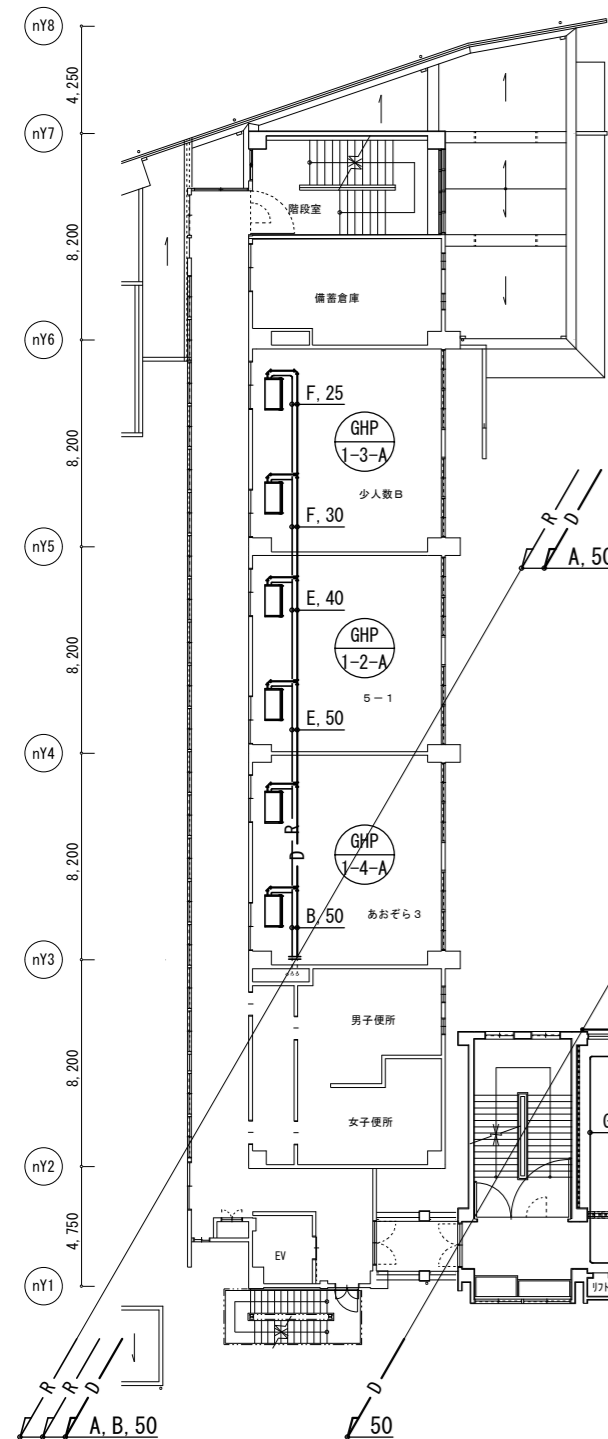
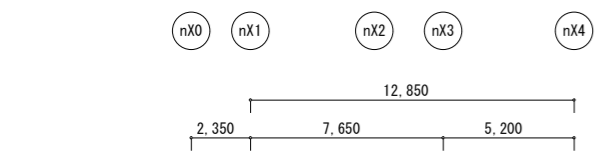
- 共通事項(全設備共通)
- 施工前に現場調査を行い既存の把握を行うこと。
 - 機器類のプロット位置・仕様は参考とする。
 - 図示無くとも撤去の必要が生じた場合は、本工事にて撤去を行うこと。
 - 本工事に際して図示以外の既存機器・配管配線等の撤去が生じた場合は、監督職員の指示により本工事の範囲にて速やかに対処すること。
 - また撤去する際は必ず監督職員の了承を得ることとする。
 - 無断で撤去した場合の損失は全て請負者の負担とする。

凡例	改修前
(太線)	撤去
(細線)	既存のまま
	切断箇所

冷媒配管サイズ

番号	液管×ガス管
(A)	15.88×28.58
(B)	12.7×28.58
(C)	12.7×25.4
(D)	9.5×25.4
(E)	9.5×19.1
(F)	9.5×15.9
(G)	9.52×15.88
(H)	6.4×12.7
(I)	6.35×12.7
(J)	6.35×9.52

2期工事 ← 1期工事



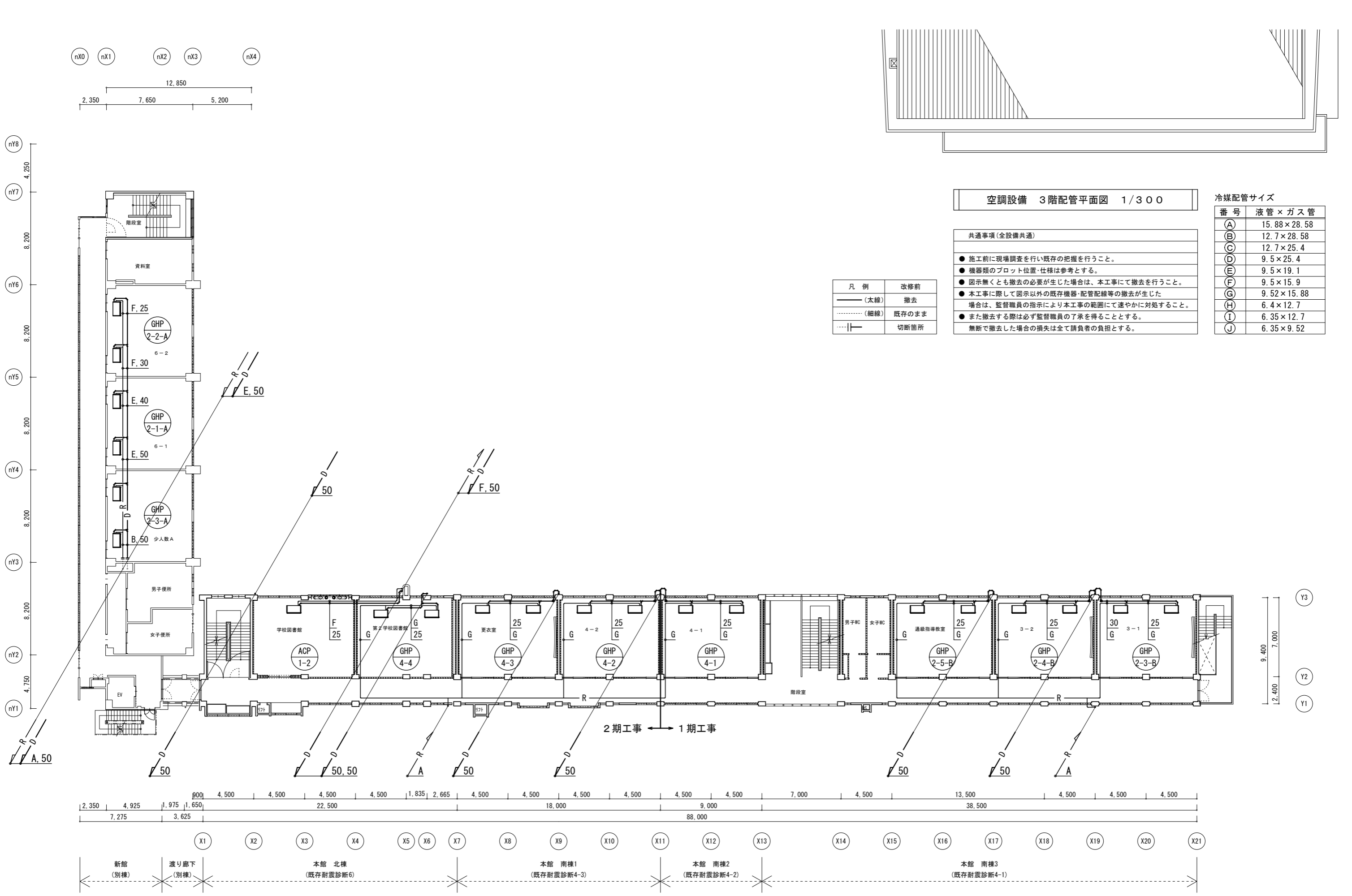
空調設備 2階配管平面図 1/300

共通事項 (全設備共通)	
●	施工前に現場調査を行い既存の把握を行うこと。
●	機器類のプロット位置・仕様は参考とする。
●	図示無くとも撤去の必要が生じた場合は、本工事で撤去を行うこと。
●	本工事に際して図示以外の既存機器・配管配線等の撤去が生じた場合は、監督職員の指示により本工事の範囲にて速やかに対処すること。
●	また撤去する際は必ず監督職員の了承を得ることとする。
●	無断で撤去した場合の損失は全て請負者の負担とする。

凡例	改修前
—— (太線)	撤去
..... (細線)	既存のまま
— —	切断箇所

冷媒配管サイズ

番号	液管×ガス管
(A)	15.88×28.58
(B)	12.7×28.58
(C)	12.7×25.4
(D)	9.5×25.4
(E)	9.5×19.1
(F)	9.5×15.9
(G)	9.52×15.88
(H)	6.4×12.7
(I)	6.35×12.7
(J)	6.35×9.52



空調設備 3階配管平面図 1/300

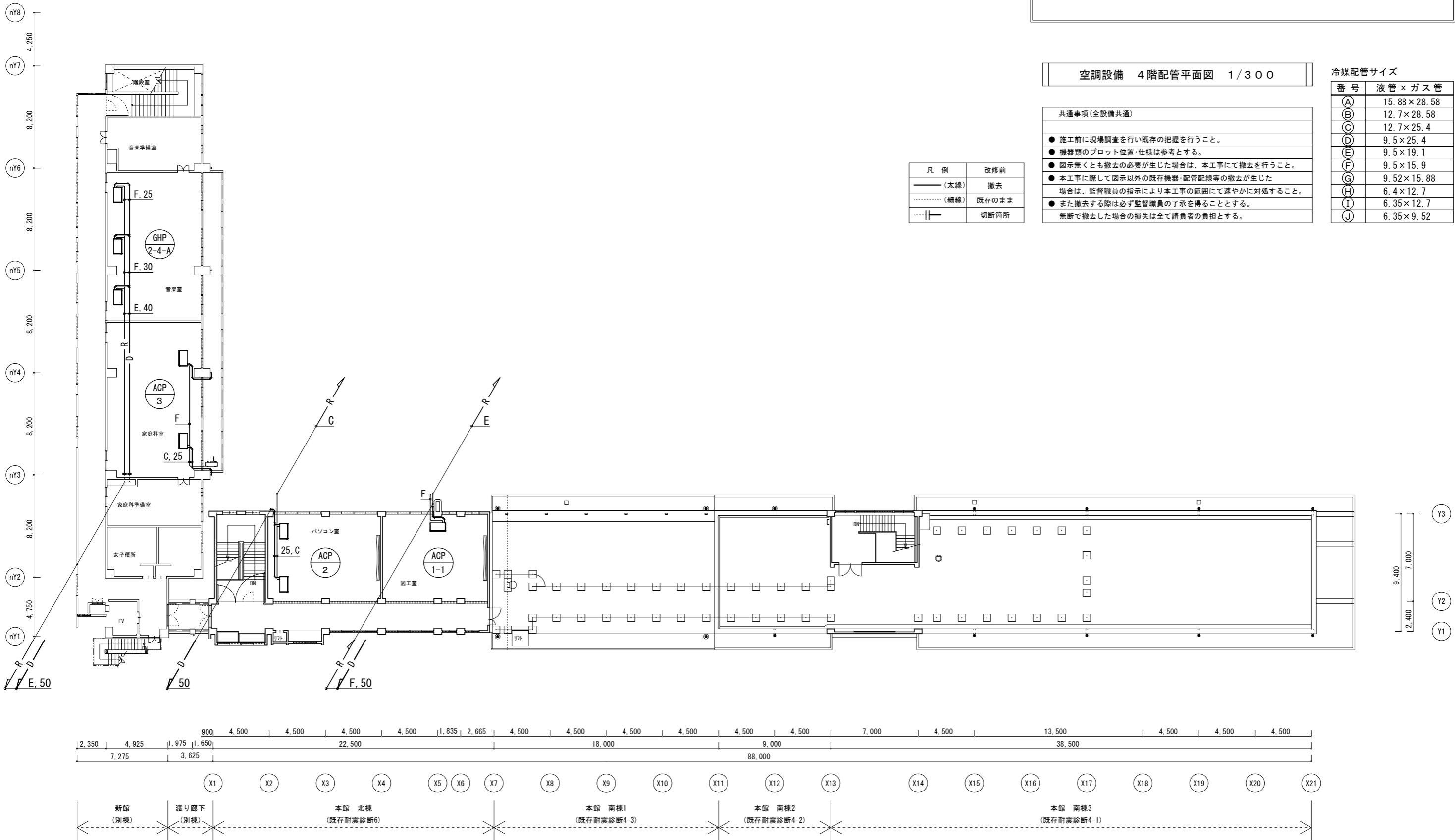
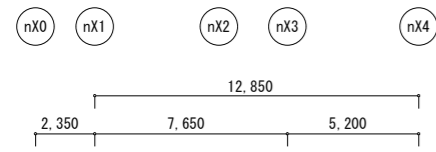
冷媒配管サイズ

番号	液管 × ガス管
(A)	15.88 × 28.58
(B)	12.7 × 28.58
(C)	12.7 × 25.4
(D)	9.5 × 25.4
(E)	9.5 × 19.1
(F)	9.5 × 15.9
(G)	9.52 × 15.88
(H)	6.4 × 12.7
(I)	6.35 × 12.7
(J)	6.35 × 9.52

- 共通事項(全設備共通)
- 施工前に現場調査を行い既存の把握を行うこと。
 - 機器類のプロット位置・仕様は参考とする。
 - 図示無くとも撤去の必要が生じた場合は、本工事にて撤去を行うこと。
 - 本工事に際して図示以外の既存機器・配管配線等の撤去が生じた場合は、監督職員の指示により本工事の範囲にて速やかに対処すること。
 - また撤去する際は必ず監督職員の了承を得ることとする。
- 無断で撤去した場合の損失は全て請負者の負担とする。

凡例

改修前	改修後
(太線)	撤去
(細線)	既存のまま
(---)	切断箇所

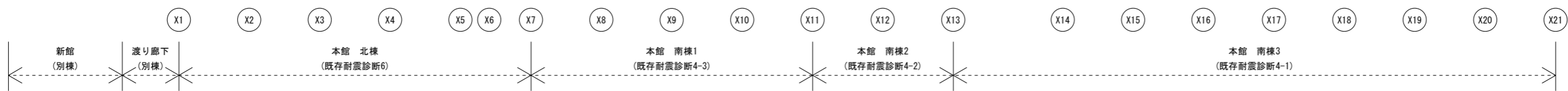
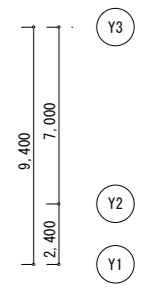
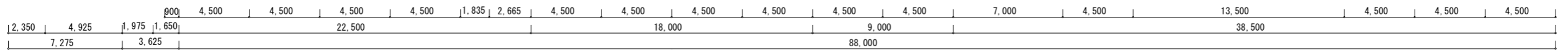


空調設備 4階配管平面図 1/300

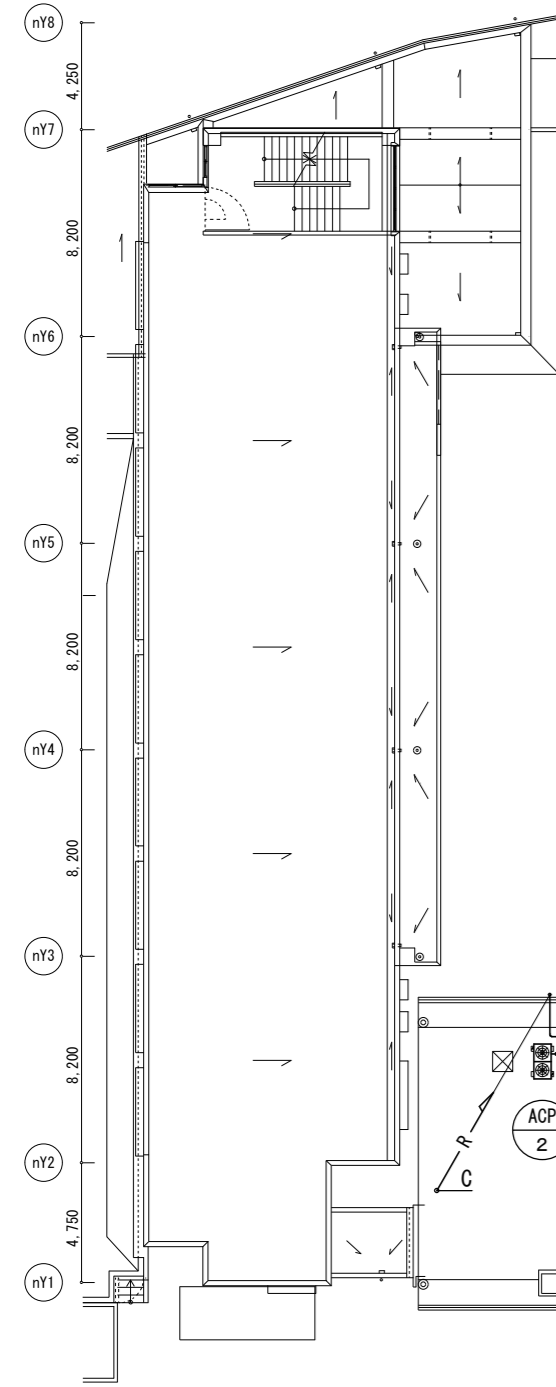
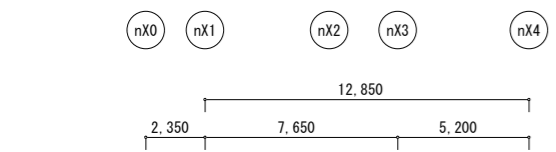
共通事項(全設備共通)	
●	施工前に現場調査を行い既存の把握を行うこと。
●	機器類のプロット位置・仕様は参考とする。
●	図示無くとも撤去の必要が生じた場合は、本工事で撤去を行うこと。
●	本工事に際して図示以外の既存機器・配管配線等の撤去が生じた場合は、監督職員の指示により本工事の範囲にて速やかに対処すること。
●	また撤去する際は必ず監督職員の了承を得ることとする。
	無断で撤去した場合の損失は全て請負者の負担とする。

冷媒配管サイズ	
番号	液管 × ガス管
(A)	15.88 × 28.58
(B)	12.7 × 28.58
(C)	12.7 × 25.4
(D)	9.5 × 25.4
(E)	9.5 × 19.1
(F)	9.5 × 15.9
(G)	9.52 × 15.88
(H)	6.4 × 12.7
(I)	6.35 × 12.7
(J)	6.35 × 9.52

凡例	改修前
—— (太線)	撤去
..... (細線)	既存のまま
--- ---	切断箇所



月日	月日	株式会社青木茂建築工房 Shigeru Aoki Architect & Associates	作成	2025/03/26	佐藤 信	大東市立住道北小学校長寿命化改良工事(機械設備工事)	図番	M 101
月日	月日	一級建築士 佐藤 信 第362177号 一級建築士事務所 第1-60097号	設計	佐藤 信	伊藤 高基	空調設備 4階配管平面図(撤去)	縮尺	1:150 (A1) 1:300 (A3)

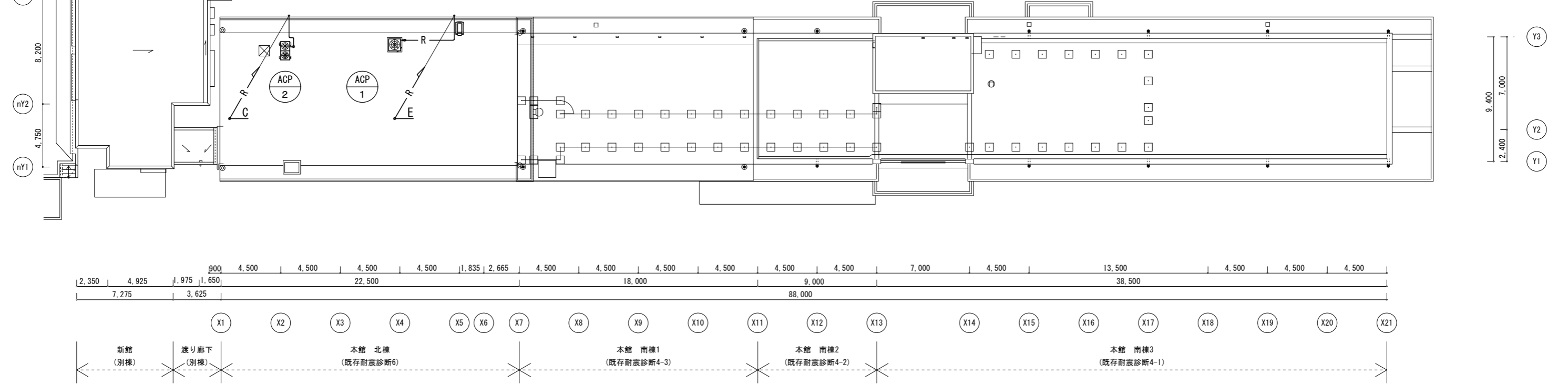


空調設備 R階配管平面図 1/300

共通事項(全設備共通)	
●	施工前に現場調査を行い既存の把握を行うこと。
●	機器類のプロット位置・仕様は参考とする。
●	図示無くとも撤去の必要が生じた場合は、本工事にて撤去を行うこと。
●	本工事に際して図示以外の既存機器・配管配線等の撤去が生じた場合は、監督職員の指示により本工事の範囲にて速やかに対処すること。
●	また撤去する際は必ず監督職員の了承を得ることとする。
●	無断で撤去した場合の損失は全て請負者の負担とする。

凡例	改修前
— (太線)	撤去
..... (細線)	既存のまま
— —	切断箇所

冷媒配管サイズ	
番号	液管 × ガス管
(A)	15.88 × 28.58
(B)	12.7 × 28.58
(C)	12.7 × 25.4
(D)	9.5 × 25.4
(E)	9.5 × 19.1
(F)	9.5 × 15.9
(G)	9.52 × 15.88
(H)	6.4 × 12.7
(I)	6.35 × 12.7
(J)	6.35 × 9.52



換気機器表

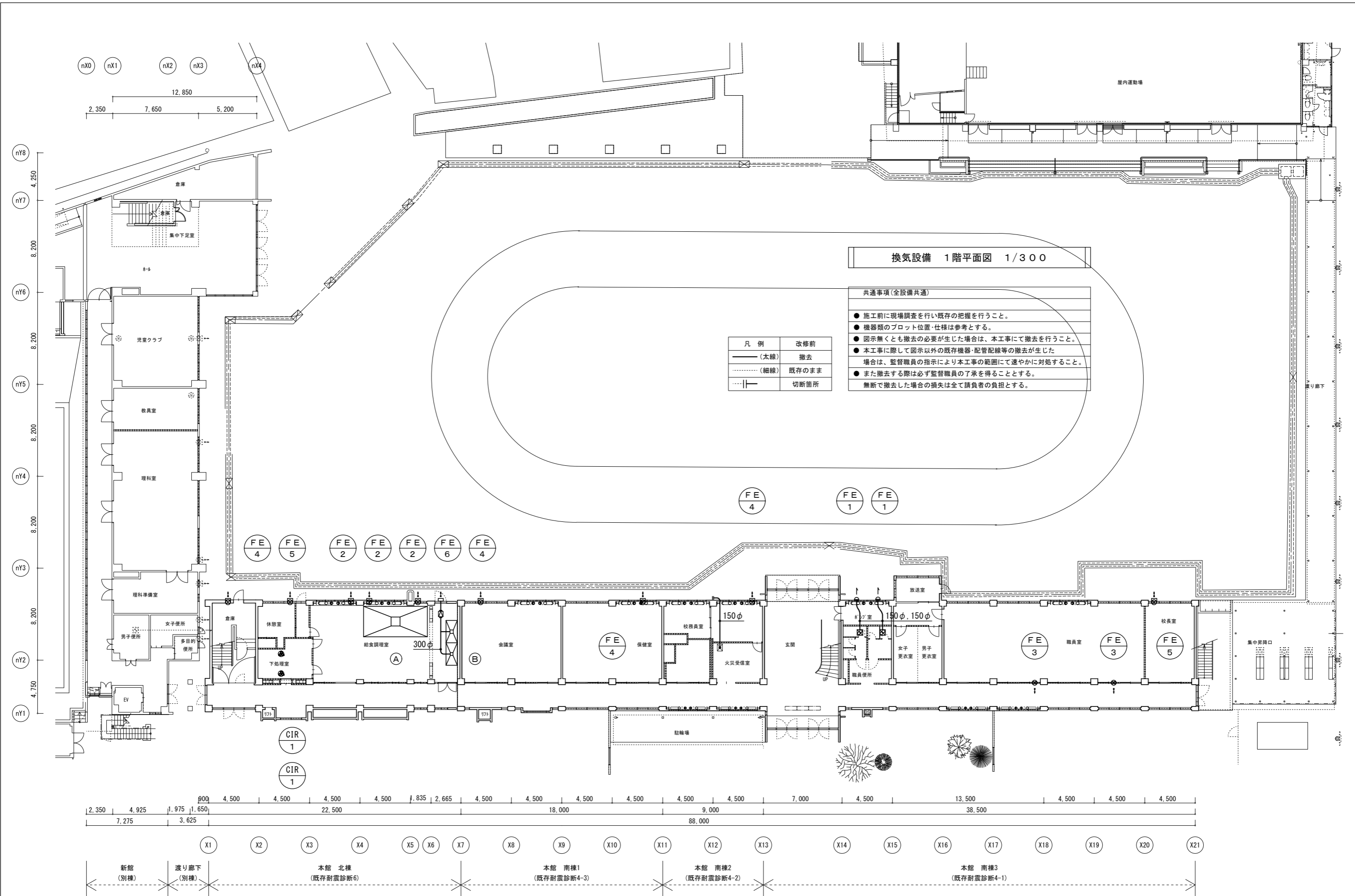
記号	名称	仕様	台数	設置場所
FE-1	天井換気扇	型式：天井埋込タイプ 150φ	2	職員便所×2
		付属品：風圧式シャッター ベンドキャップ		
FE-2	有圧換気扇	型式：壁付格子タイプ 羽根径40cm	3	給食調理室×3
		付属品：電気式シャッター SUS製ウェザーカバー		
FE-3	有圧換気扇	型式：壁付格子タイプ 羽根径30cm	5	職員室×2
		付属品：電気式シャッター SUS製ウェザーカバー		あおぞら1
				学校図書館
				第2学校図書館
FE-4	有圧換気扇	型式：壁付格子タイプ 羽根径25cm	9	事務室
		付属品：電気式シャッター SUS製ウェザーカバー		倉庫
				前室（校務員控室）
				保健室
				会議室
				男子WC×2 女子WC×2
FE-5	有圧換気扇	型式：壁付格子タイプ 羽根径20cm	2	休憩室
		付属品：電気式シャッター SUS製ウェザーカバー		校長室
FE-6	排気ファン	型式：厨房用ストレートシロッコファン	1	給食調理室
		付属品：SUS製ウェザーカバー		
HEU-1	全熱交換器	型式：天吊埋込型 460m3/h 100Pa	2	音楽室（新館）
		※仮撤去（取外し） 付属品：給排気グリル		

記号	名称	仕様	台数	設置場所
CIR-1	サイクル扇	型式：羽根車30cm	22	下処理室×2
		付属品：コード共		2-2×2 清掃倉庫×2 2-1×2 1-2×2 1-1×2 更衣室 4-2×2 4-1×2 通級指導教室 3-2×2 3-1×2

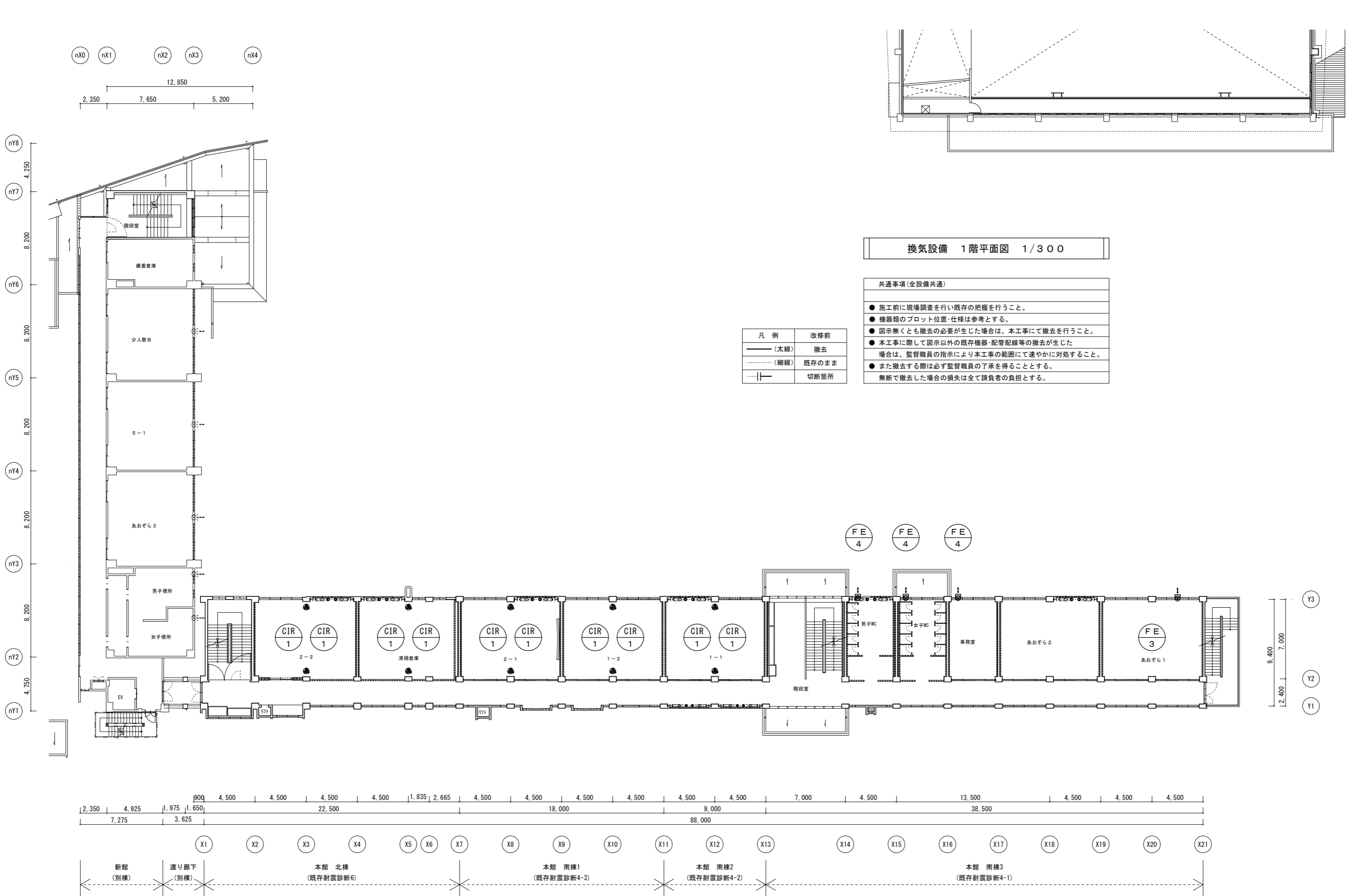
フード機器表

A 箱型ステンレス製
W5700 D2700 H800 SUS製1.0m/m

B 箱型ステンレス製
W4000 D1000 H800 SUS製1.0m/m



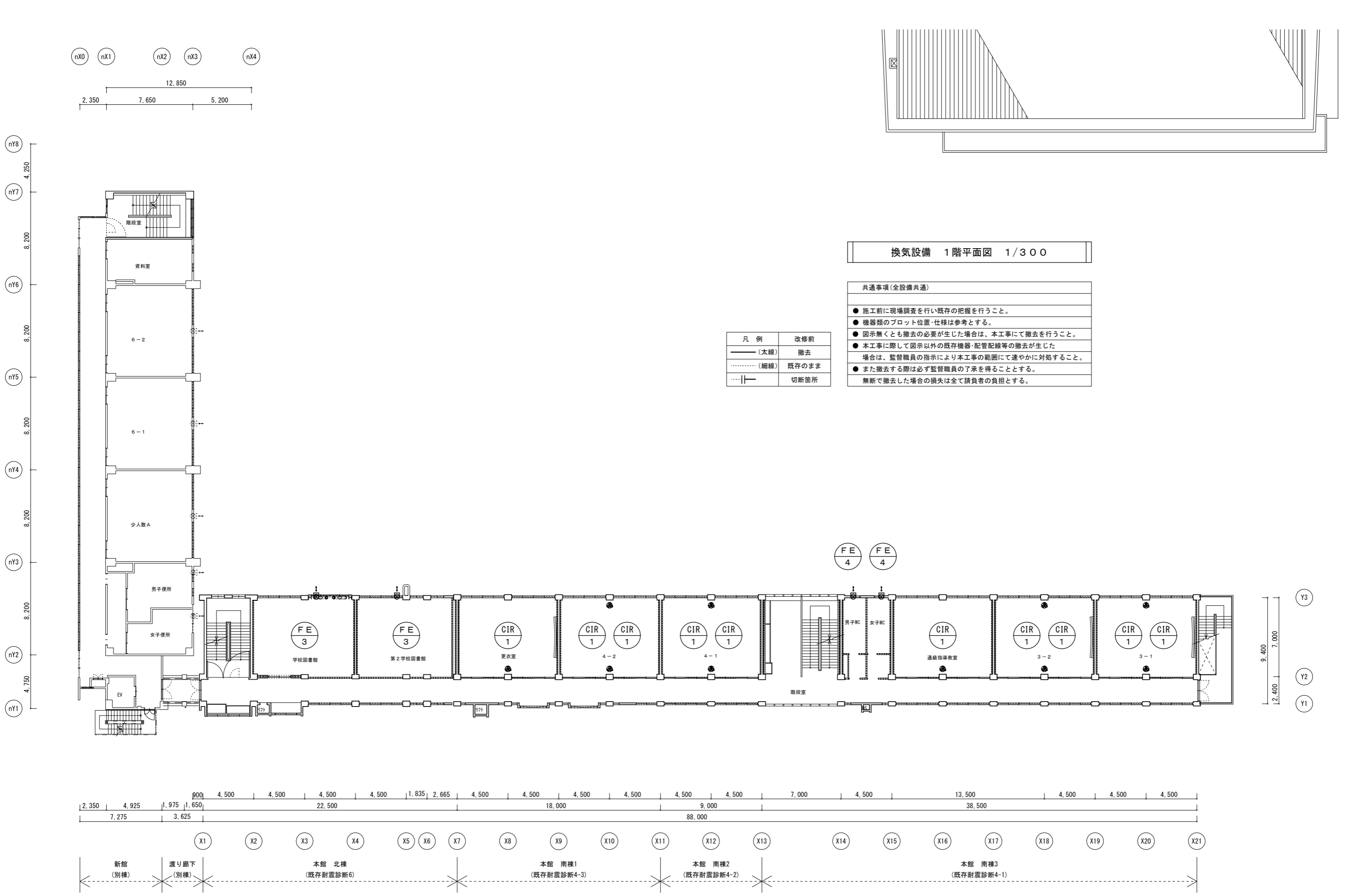
月日	月日	株式会社青木茂建築工房 Shigeru Aoki Architect & Associates	作成	2025/03/26	佐藤 信	大東市立住道北小学校長寿命化改良工事(機械設備工事)	図番	M 104
月日	月日	一級建築士 佐藤 信 第362177号 一級建築士事務所 第1-60097号	設計	佐藤 信	伊藤 高基	換気設備 1階平面図(撤去)	縮尺	1:150 (A1) 1:300 (A3)



換気設備 1階平面図 1/300

凡例	改修前
— (太線)	撤去
..... (細線)	既存のまま
--- ---	切断箇所

共通事項(全設備共通)	
●	施工前に現場調査を行い既存の把握を行うこと。
●	機器類のプロット位置・仕様は参考とする。
●	図示無くとも撤去の必要が生じた場合は、本工事で撤去を行うこと。
●	本工事に際して図示以外の既存機器・配管配線等の撤去が生じた場合は、監督職員の指示により本工事の範囲にて速やかに対処すること。
●	また撤去する際は必ず監督職員の了承を得ることとする。
●	無断で撤去した場合の損失は全て請負者の負担とする。



換気設備 1階平面図 1/300

共通事項(全設備共通)	
●	施工前に現場調査を行い既存の把握を行うこと。
●	機器類のプロット位置・仕様は参考とする。
●	図示無くとも撤去の必要が生じた場合は、本工事にて撤去を行うこと。
●	本工事に際して図示以外の既存機器・配管配線等の撤去が生じた場合は、監督職員の指示により本工事の範囲にて速やかに対処すること。
●	また撤去する際は必ず監督職員の了承を得ることとする。
	無断で撤去した場合の損失は全て請負者の負担とする。

凡例	改修前
— (太線)	撤去
..... (細線)	既存のまま
--- ---	切断箇所

nX0 nX1 nX2 nX3 nX4

2,350 7,650 5,200 12,850

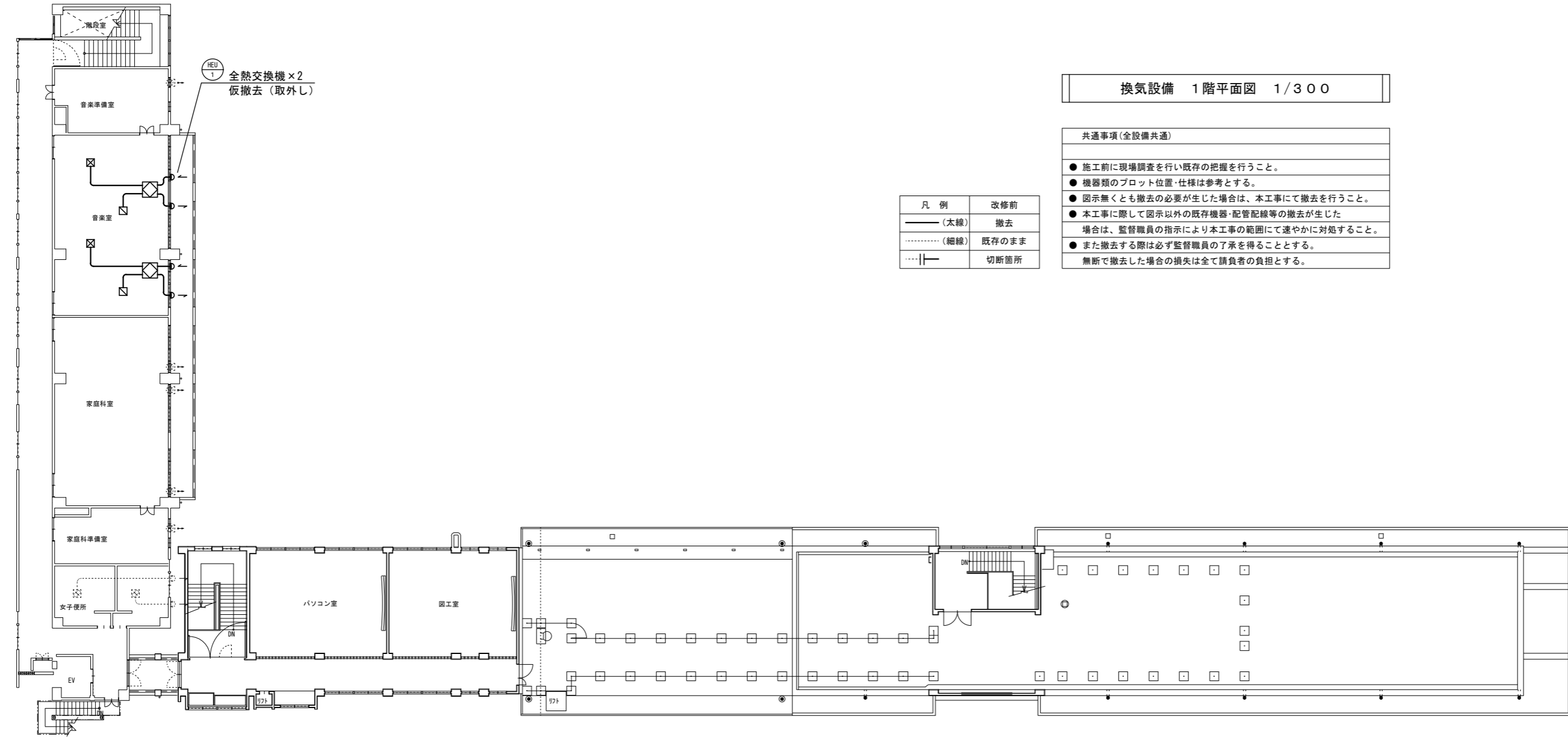
nY8 4,250
nY7 8,200
nY6 8,200
nY5 8,200
nY4 8,200
nY3 8,200
nY2 4,750
nY1



換気設備 1階平面図 1/300

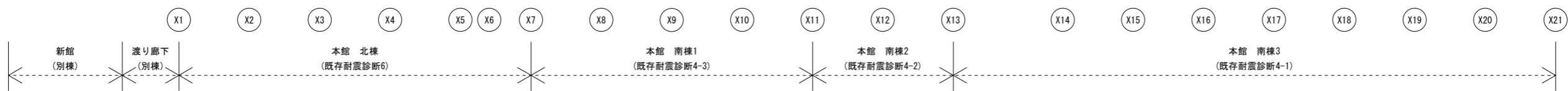
- 共通事項(全設備共通)
- 施工前に現場調査を行い既存の把握を行うこと。
 - 機器類のプロット位置・仕様は参考とする。
 - 図示無くとも撤去の必要が生じた場合は、本工事にて撤去を行うこと。
 - 本工事に際して図示以外の既存機器・配管配線等の撤去が生じた場合は、監督職員の指示により本工事の範囲にて速やかに対処すること。
 - また撤去する際は必ず監督職員の了承を得ることとする。
- 無断で撤去した場合の損失は全て請負者の負担とする。

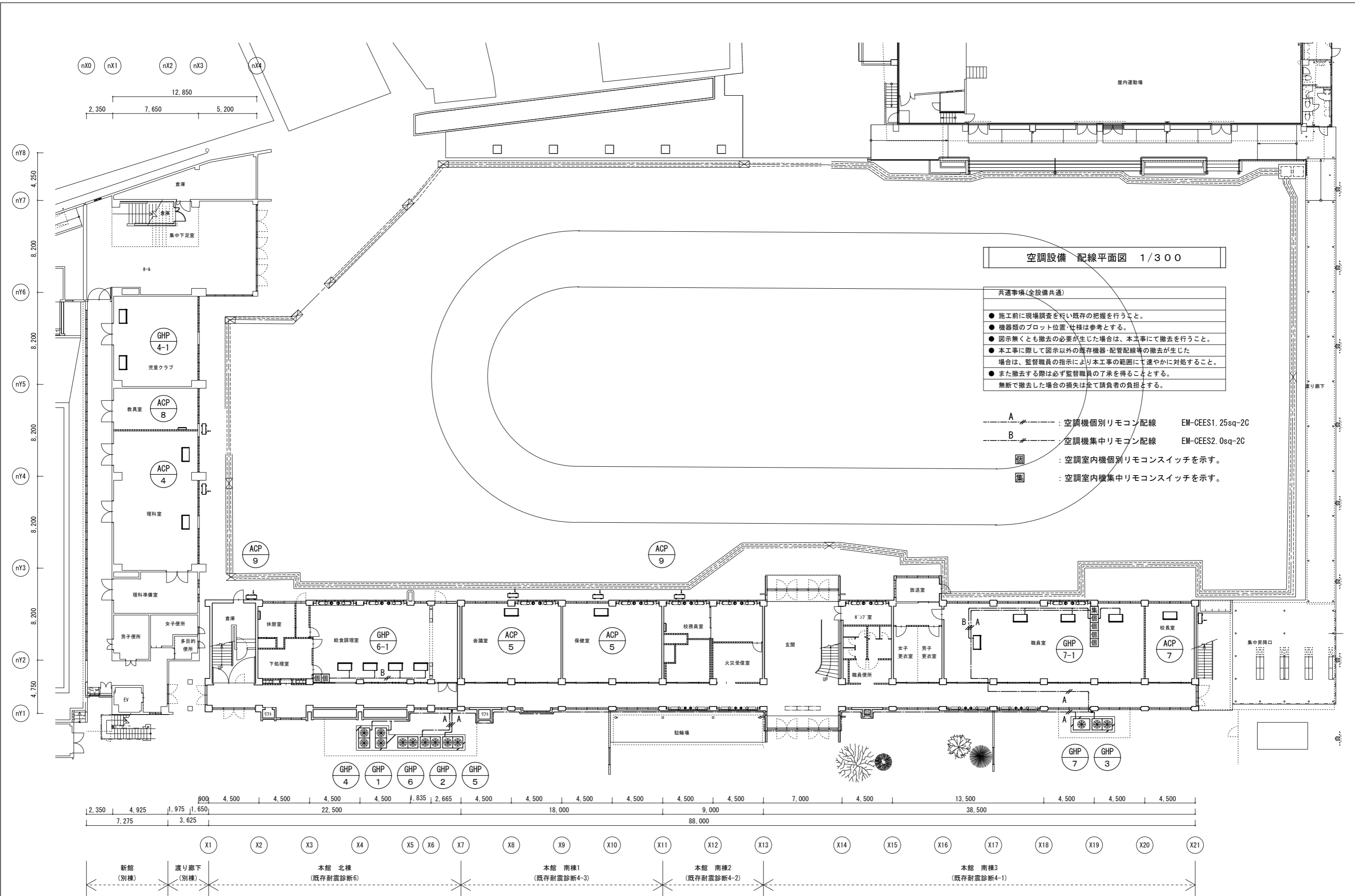
凡例	改修前
—— (太線)	撤去
..... (細線)	既存のまま
--- ---	切断箇所



Y3 9,400
Y2 7,000
Y1 2,400

2,350 4,925 1,975 1,650 900 4,500 4,500 4,500 4,500 1,835 2,665 4,500 4,500 4,500 4,500 4,500 4,500 7,000 4,500 13,500 4,500 4,500 4,500
7,275 3,625 88,000 38,500



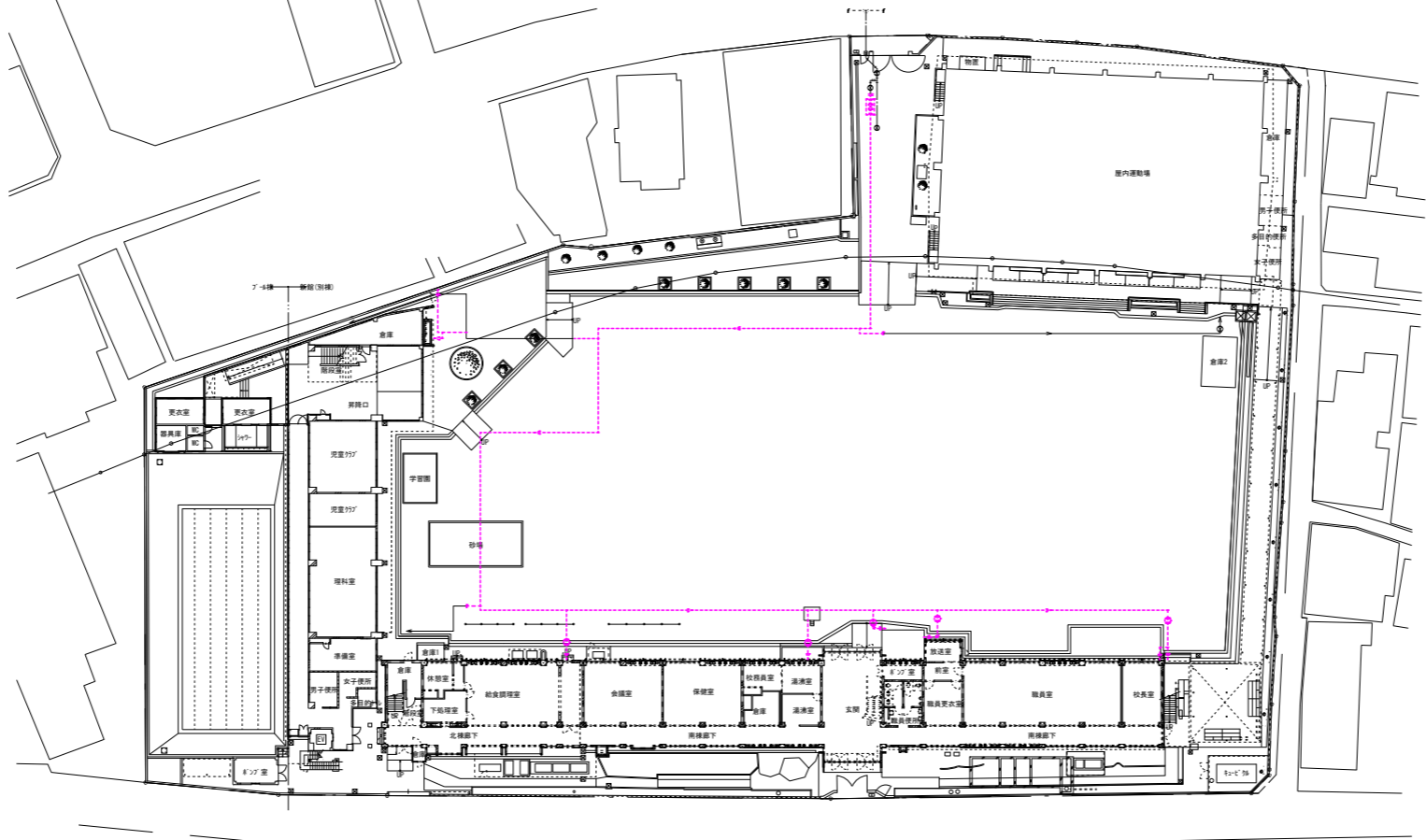


空調設備 配線平面図 1/300

共通事項(全設備共通)	
●	施工前に現場調査を行い既存の把握を行うこと。
●	機器類のプロット位置・仕様は参考とする。
●	図示無くとも撤去の必要が生じた場合は、本工事にて撤去を行うこと。
●	本工事に際して図示以外の既存機器・配管配線等の撤去が生じた場合は、監督職員の指示により本工事の範囲にて速やかに対処すること。
●	また撤去する際は必ず監督職員の了承を得ることとする。
	無断で撤去した場合の損失は全て請負者の負担とする。

- A --- : 空調機個別リモコン配線 EM-CEES1.25sq-2C
- B --- : 空調機集中リモコン配線 EM-CEES2.0sq-2C
- (個) : 空調室内機個別リモコンスイッチを示す。
- (集) : 空調室内機集中リモコンスイッチを示す。

1 現況



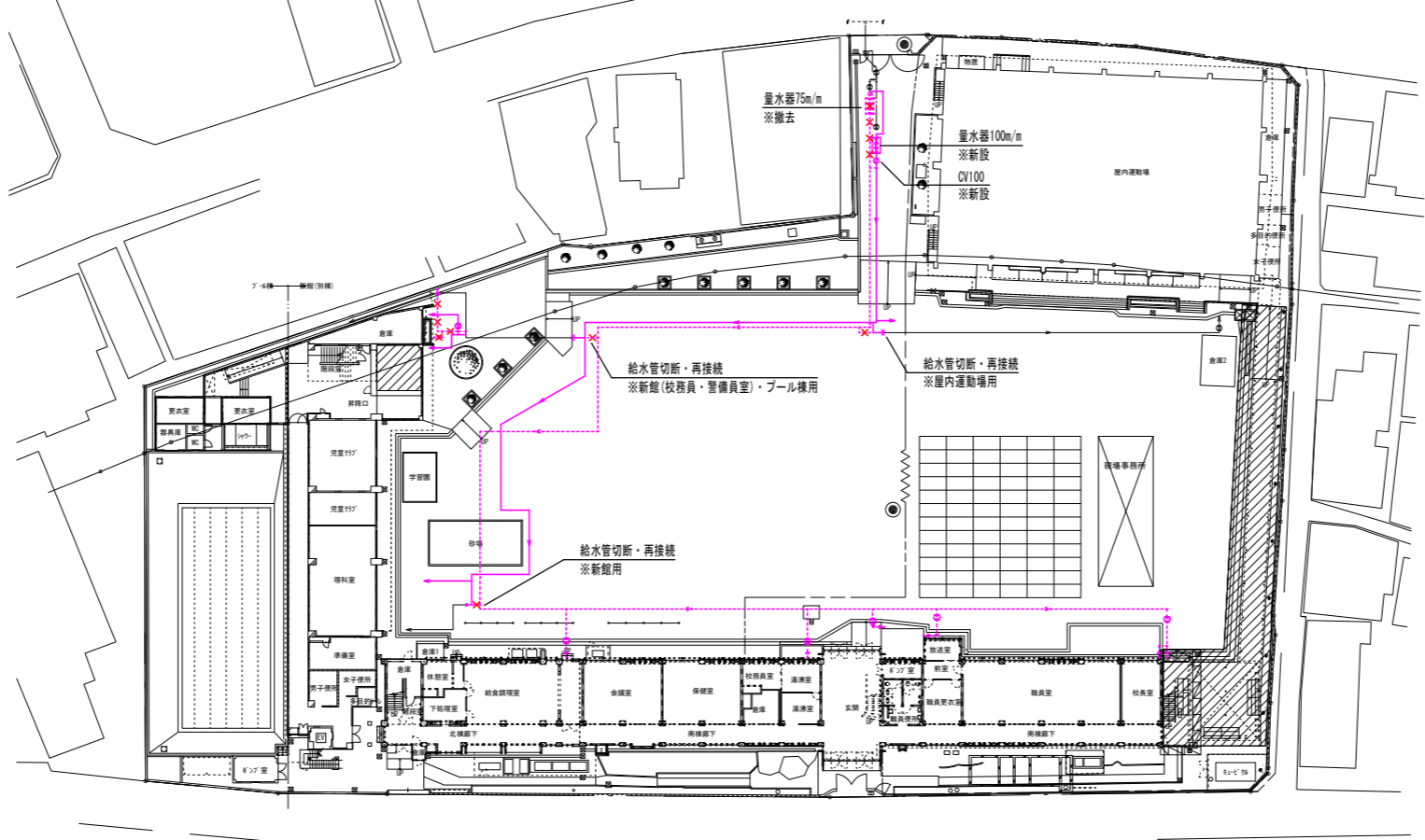
①東側の前面道路より150mmで引込み、100mmに分岐後、75mmで各必要箇所に直結直圧方式にて供給している。

表記(衛生設備)

凡例	
(太線)	新設配管
(細線)	既設配管(撤去)
(細線)	既設配管(継続使用)
×	撤去箇所
	切断・接続箇所

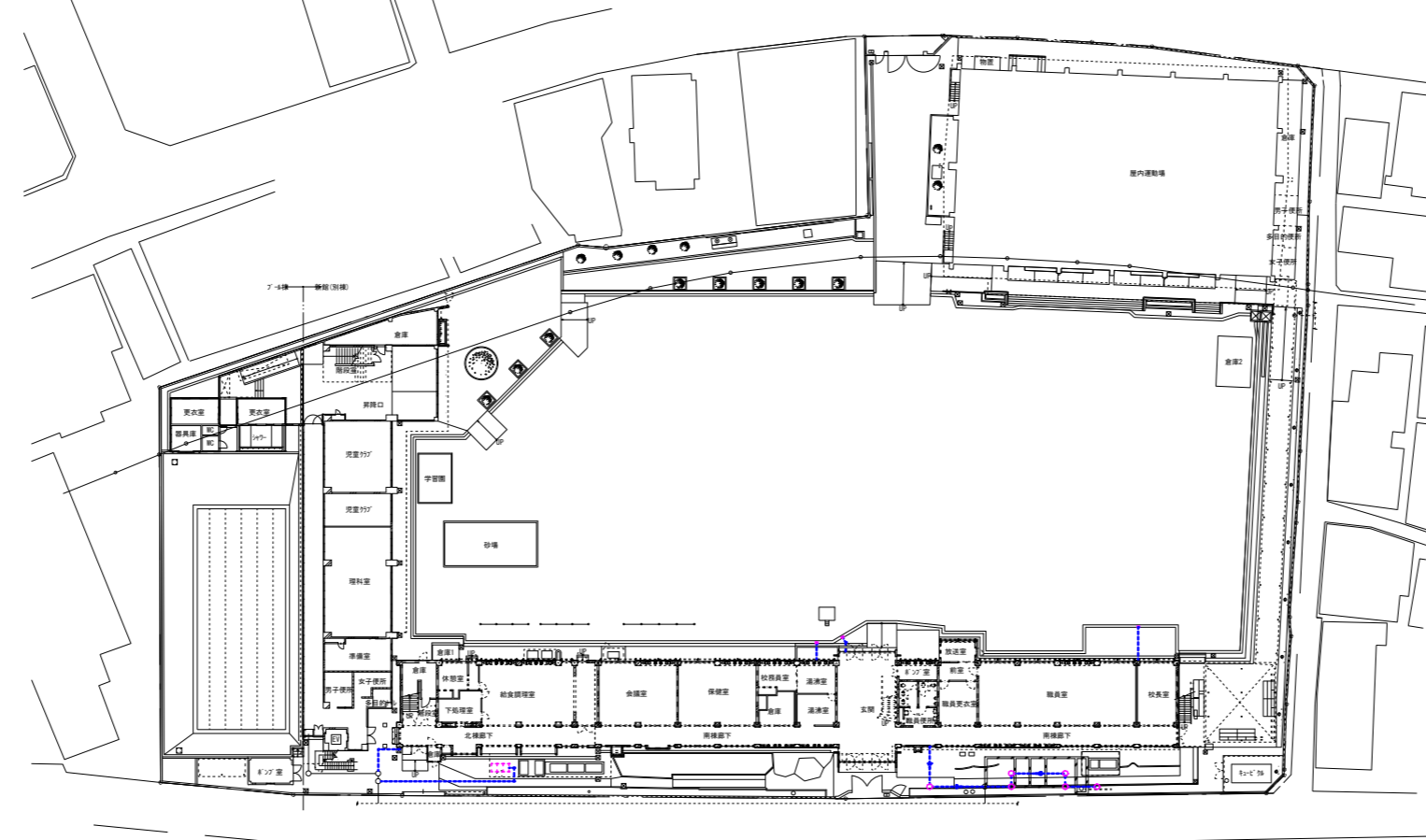
- 《注記》
- 注1) 施工前に現地調査を行い、細部を確認すること。
 - 注2) 監督員と協議調整の上、作業を進めること。
 - 注3) 埋設配管の撤去・更新に伴う土工事範囲および量水器位置は、工事車両等の通行を考慮し、決定すること。
 - 注4) 工事中における屋内消火栓の未警戒時は、消火器にて対応すること。
 - 注5) 断水・排水制限の影響を受ける時期・期間・範囲について、監督員と協議の上、学校側の了承を得て作業を進めること。

2 新館仮設工事 工事期間：2026/10/1~11/30 工事内容：着工準備/校務員室・警備員室工事/他仮設工事



- ①既設給水管より分岐し、量水器100mmを新設する。
- ②既設量水器75mmの2次側配管を新設給水管に接続した後、量水器75mmを撤去する。
- ③新設給水管は新館・プール棟側と増築棟側へ敷設する。
- ④新館・プール棟および屋内運動場への既設給水管は一部撤去し、新設給水管より分岐、再接続する。

1 現況



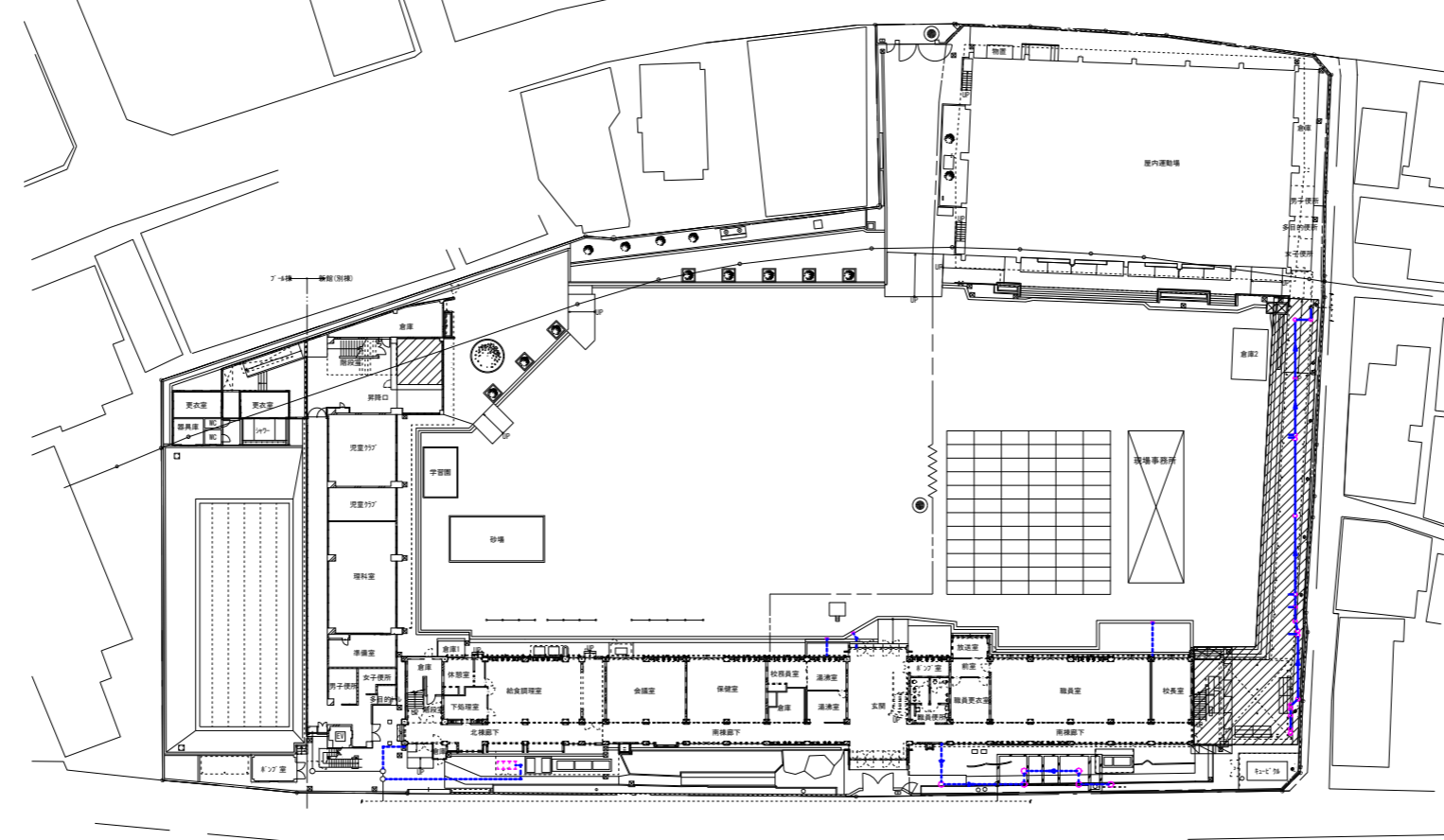
- ①本館・新館の排水は西側の2箇所の公共汚水樹に接続している。
- ②屋内運動場の排水は西側の公共汚水樹に接続している。
- ③本館の一部の排水はグラウンド側の側溝に接続している。

※既存図がなく詳細が不明のため、排水ルートは想定。
 実際のルート・接続先については、現場にて調査の上、作業を進めること。

表記(衛生設備)	
凡例	
— (太線)	新設配管
--- (破線)	既設配管(撤去)
— (細線)	既設配管(継続使用)
×	撤去箇所
	切断・接続箇所

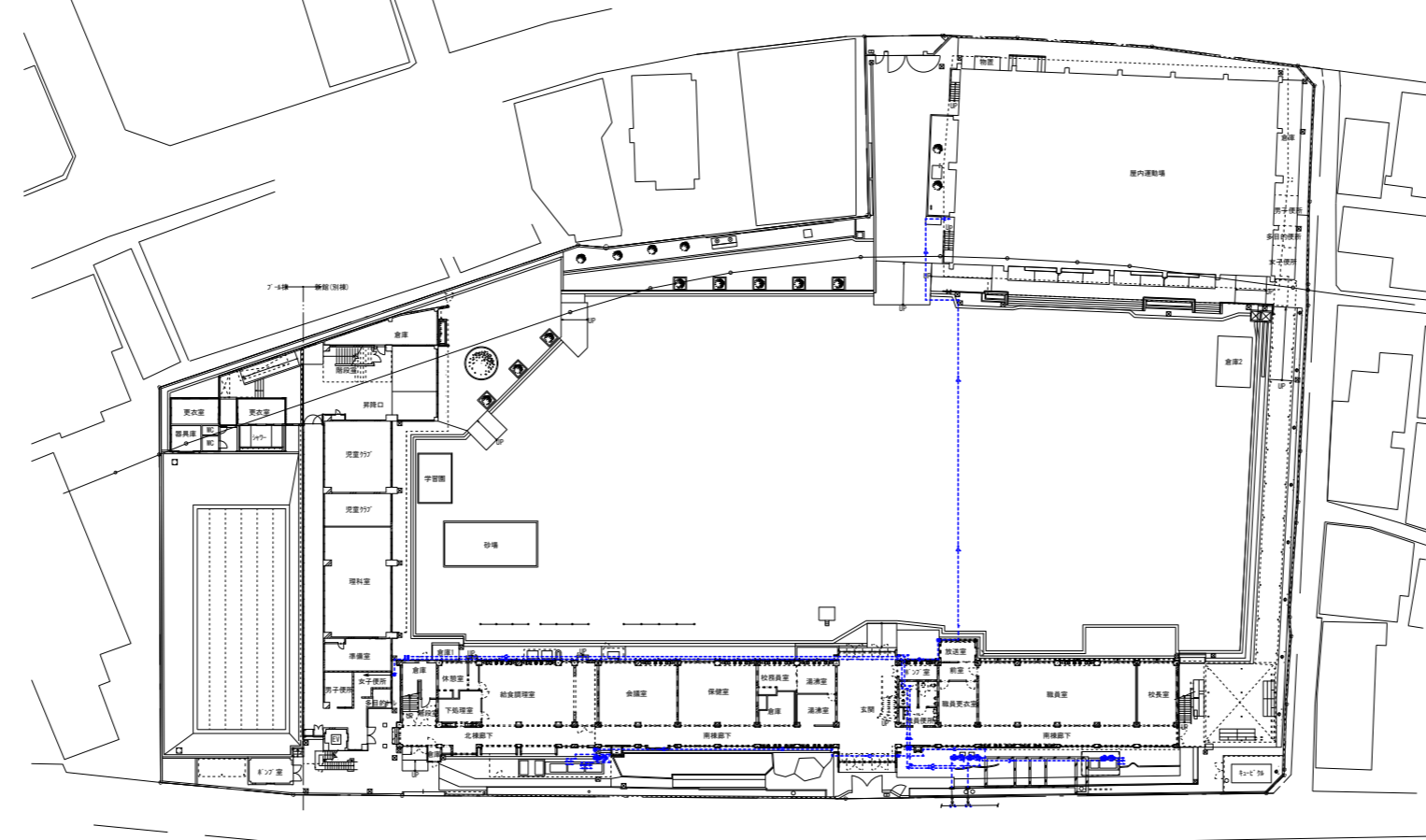
- 《注記》
- 注1) 施工前に現地調査を行い、細部を確認すること。
 - 注2) 監督員と協議調整の上、作業を進めること。
 - 注3) 埋設配管の撤去・更新に伴う土工事範囲は、工事車両等の通行を考慮し、決定すること。
 - 注4) 断水・排水制限の影響を受ける時期・期間・範囲について、監督員と協議の上、学校側の了承を得て作業を進めること。

2 新館仮設工事 工事期間：2026/10/1~11/30 工事内容：着工準備/校務員室・警備員室工事/他仮設工事



- ①増築棟の排水を南側に準備し、既設公共汚水樹に接続する。

1 現況



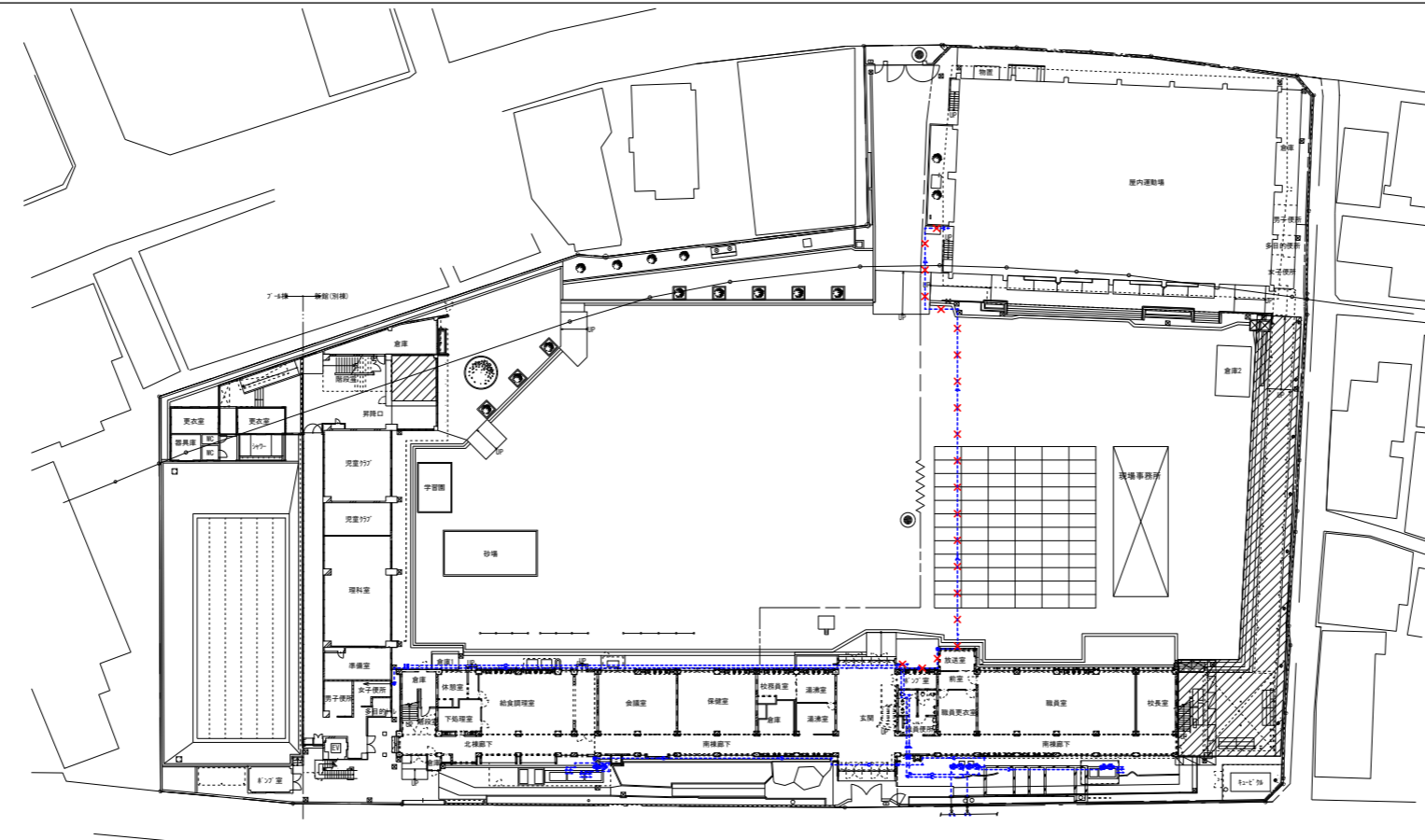
- ①西側の前面道路のガス本管より80mmで2箇所引き込んでいる。
- ②各ガスメーターの2次側は、本館・新館・屋内運動場のガス器具、また、ガス空調に繋がっている。

凡例	
(太線)	新設配管
(破線)	既設配管(撤去)
(細線)	既設配管(継続使用)
×	撤去箇所
	切断・接続箇所

《注記》

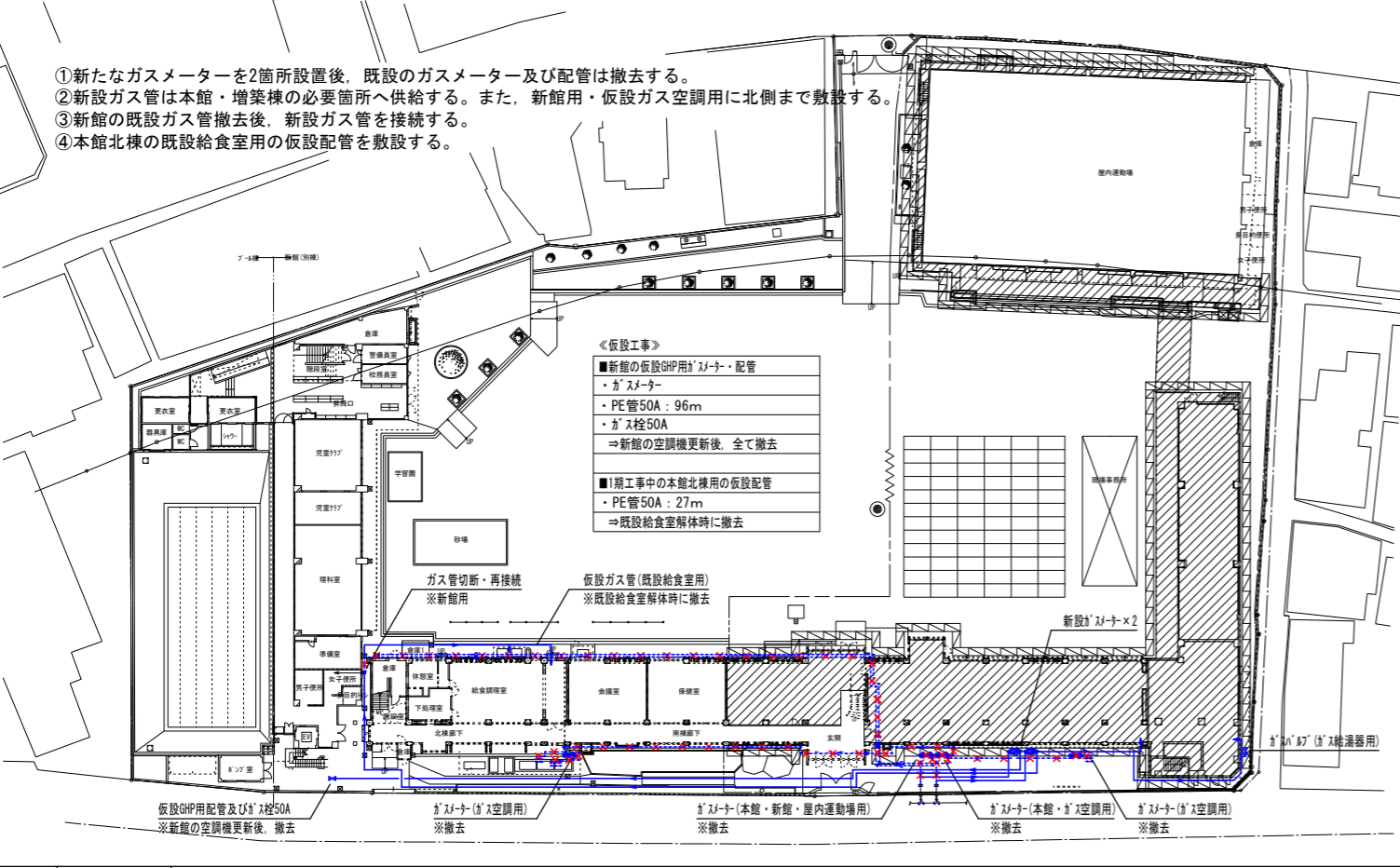
- 注1) 施工前に現地調査を行い、細部を確認すること。
- 注2) 監督員と協議調整の上、作業を進めること。
- 注3) 埋設配管の撤去・更新に伴う土工事範囲は、工事車両等の通行を考慮し、決定すること。
- 注4) ガス空調使用の影響を受ける時期・期間・範囲について、監督員と協議の上、学校側の了承を得て作業を進めること。

2 新館仮設工事 工事期間：2026/10/1~11/30 工事内容：着工準備/校務員室・警備員室工事/他仮設工事

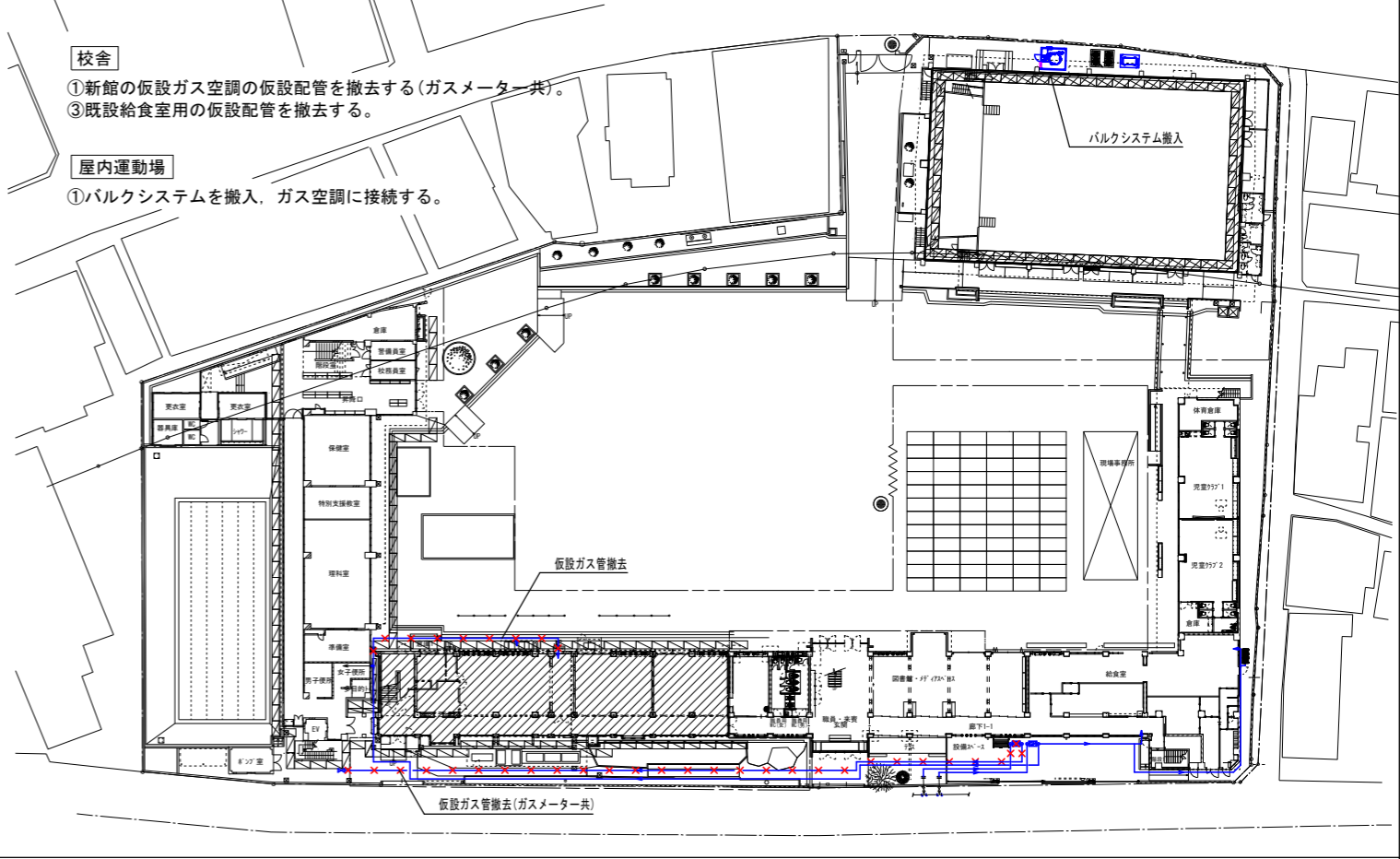


- ①鉄板を敷く前に屋内運動場用の既設ガス管を撤去する。
(屋内運動場内のガス設備については残置とする。)

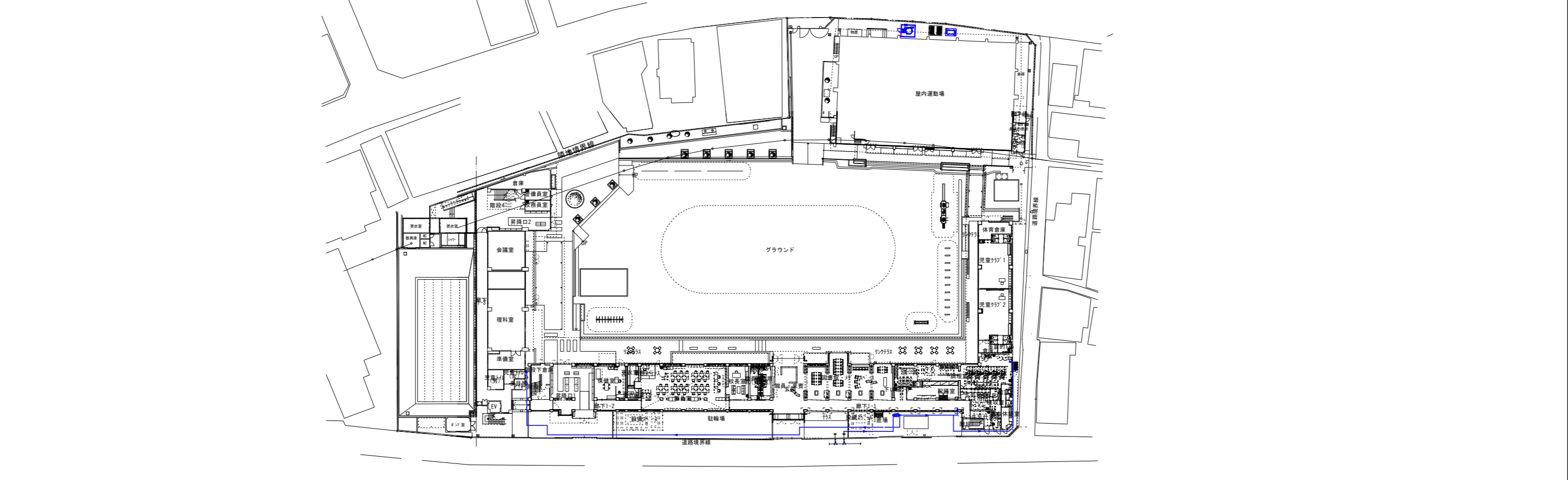
3 1期工事 工事期間：2026/12/1～2027/8/31 工事内容：増築棟工事/本館1期工事/屋内運動場外装断熱改修工事



4 2期工事 工事期間：2027/8/1～2028/2/28 工事内容：本館2期工事/リンクテラス・外構工事/屋内運動場内装断熱改修工事



5 完成

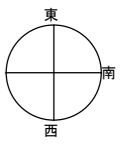


ローリング工事 (新館仮設工事)

工事期間 2026(令和8)年
10月1日～11月30日(新館内装工事)/11月1日～11月15日(引越し(引越し作業員10人))
10月15日～11月30日(仮設工事・部分解体)

工事内容 着工準備/校務員室、警備員室工事/他仮設工事

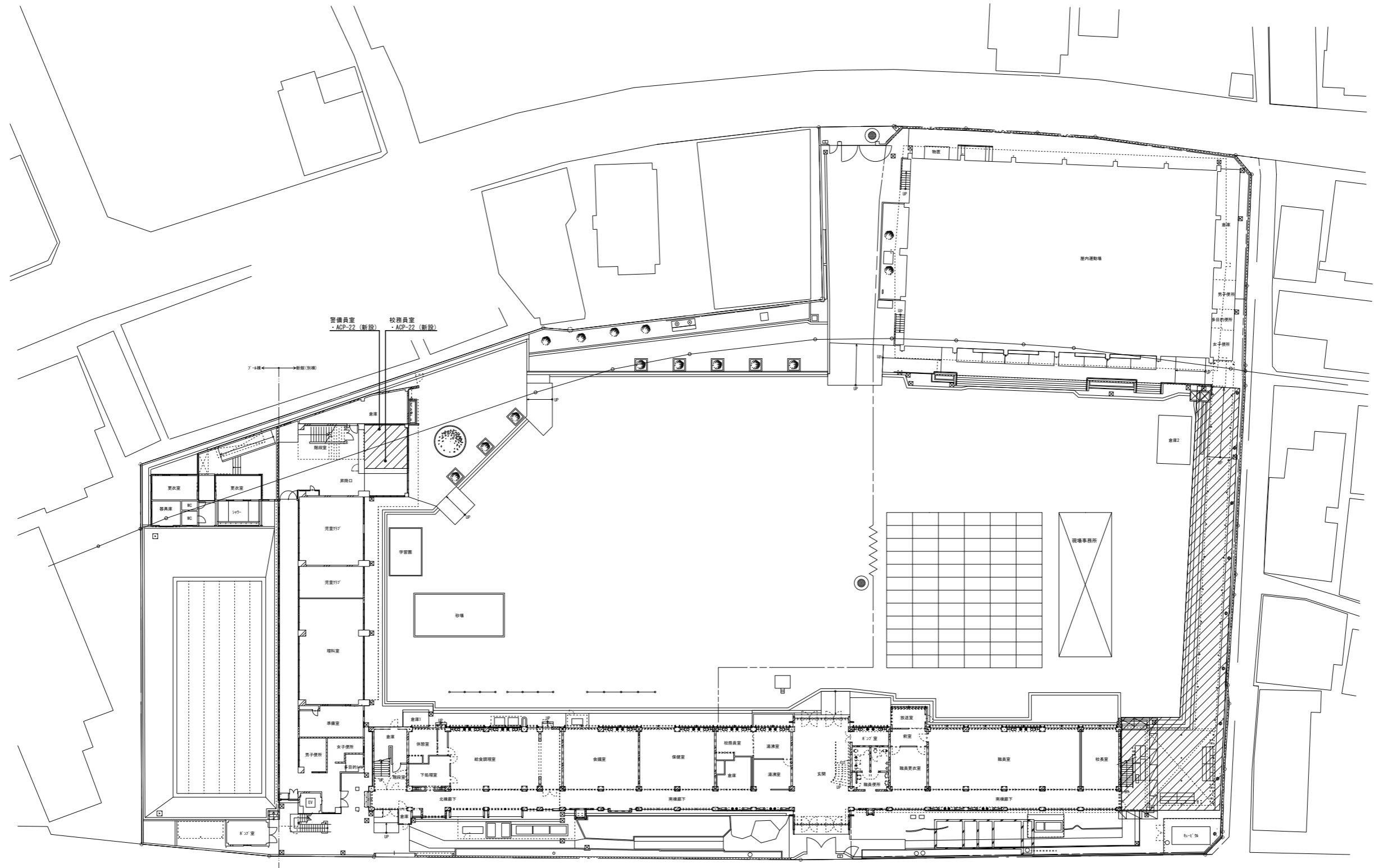
方位



凡例

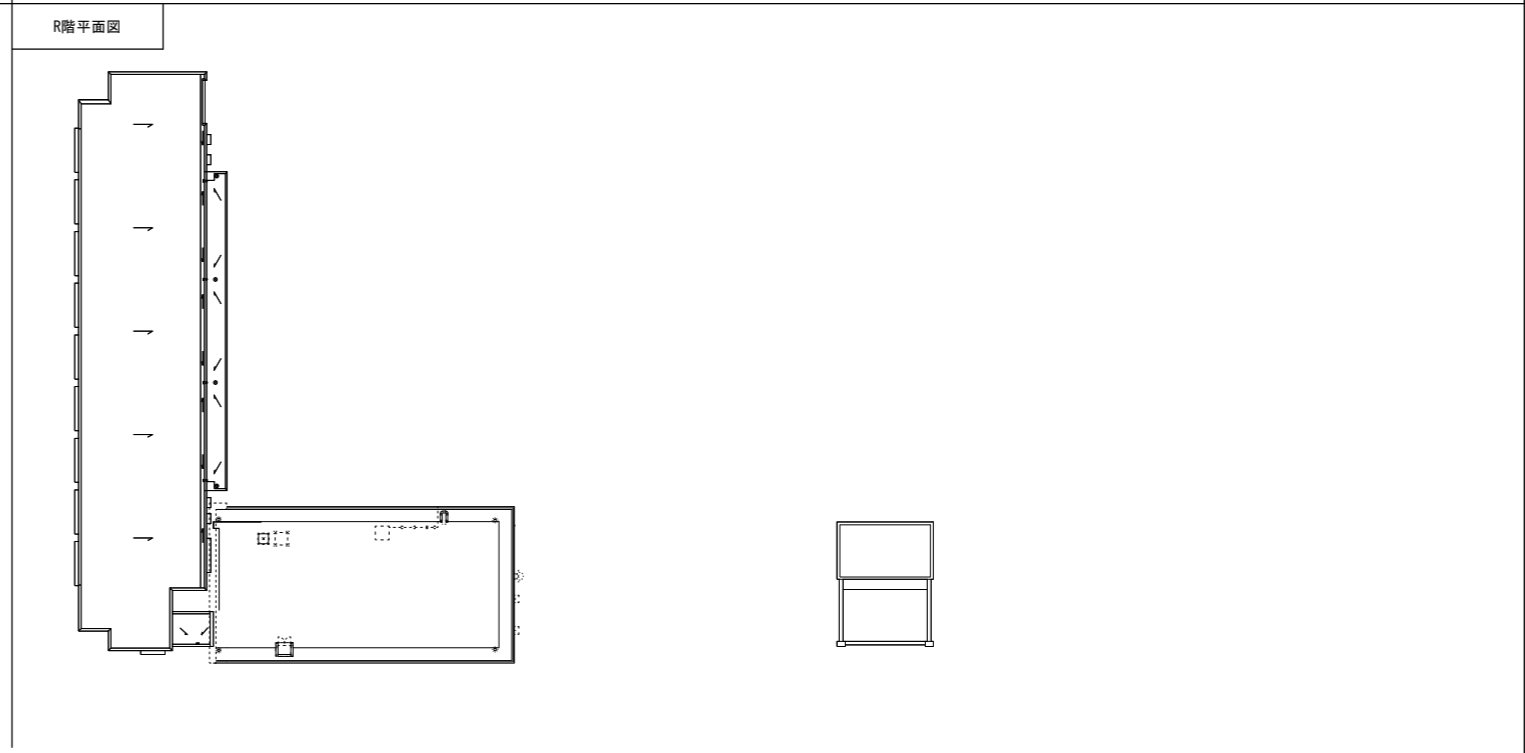
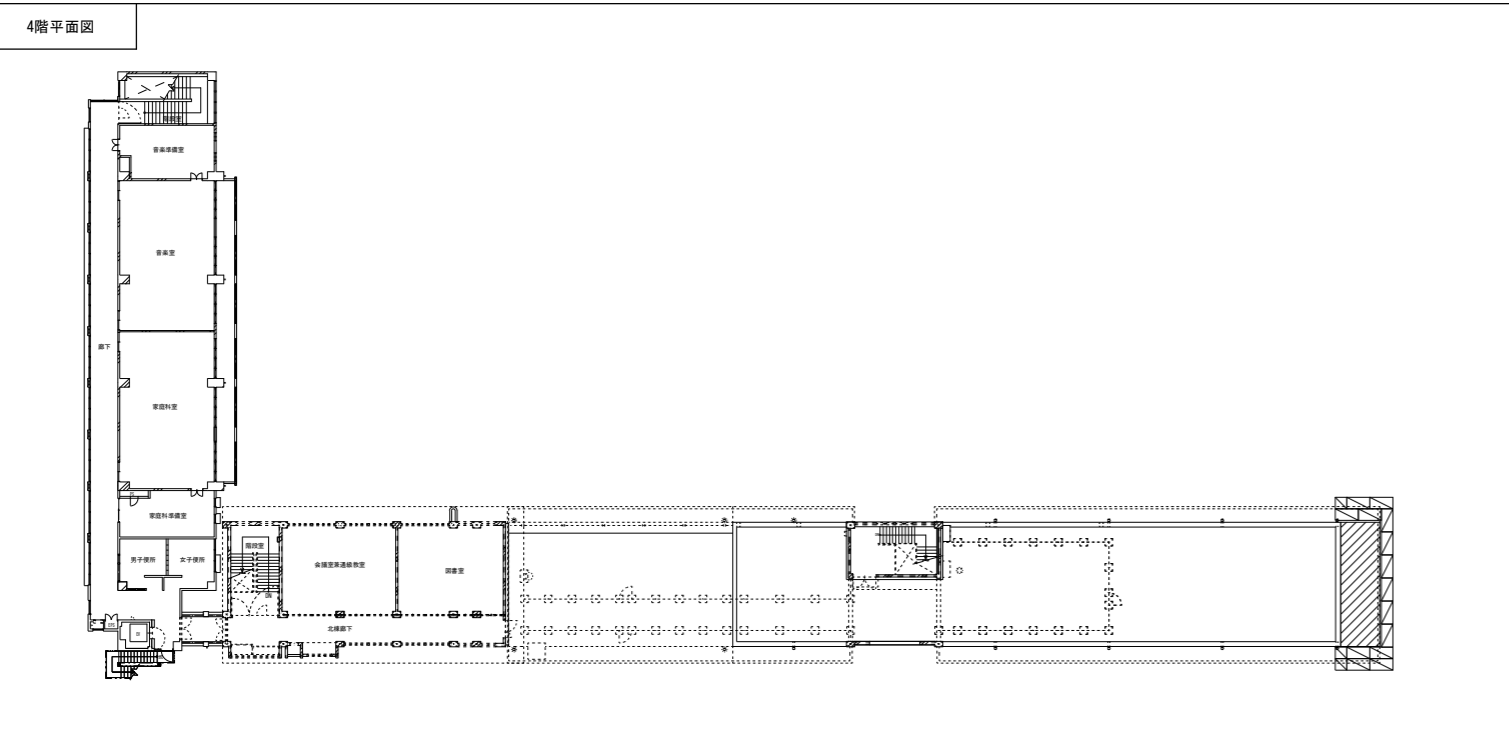
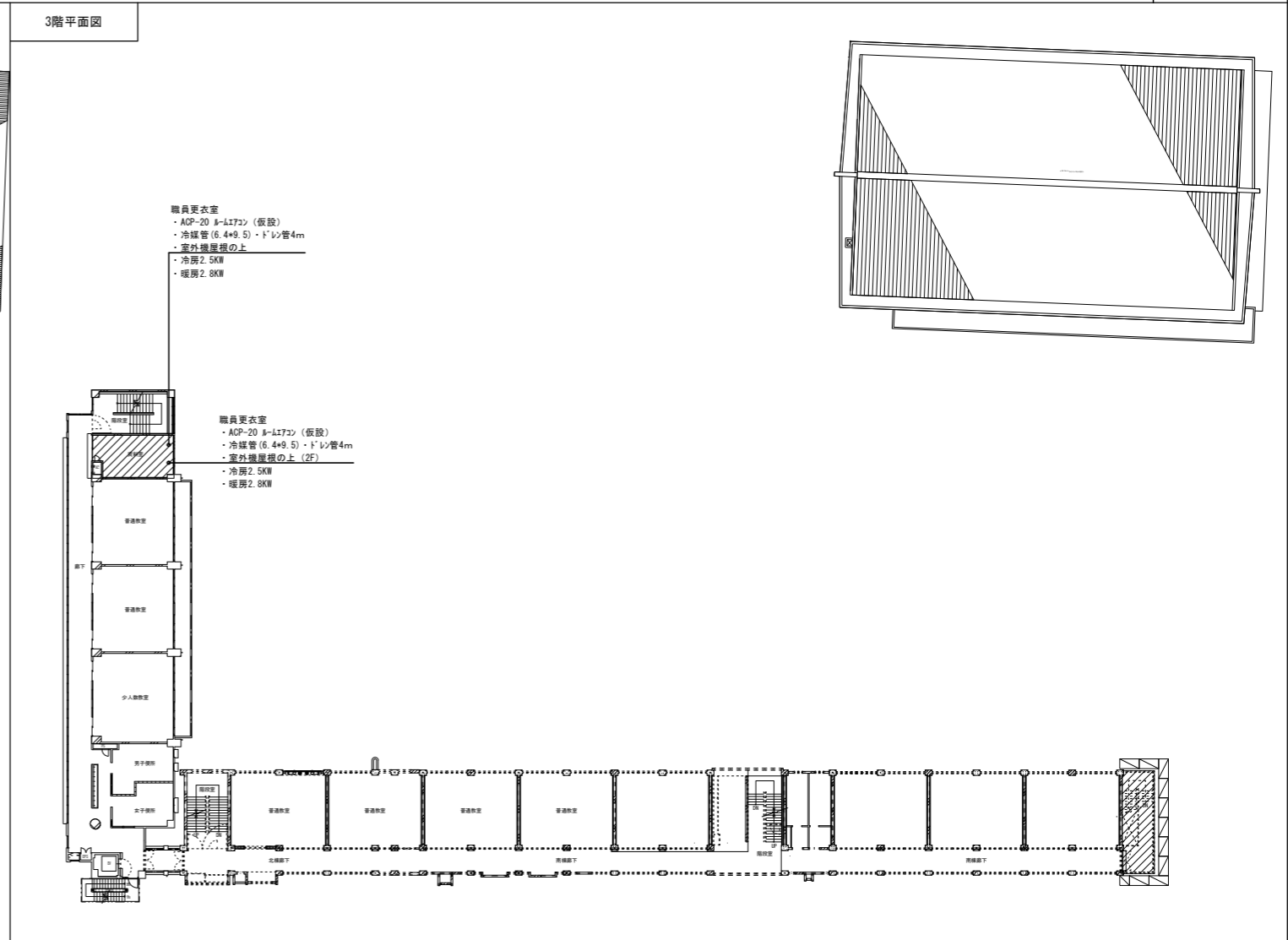
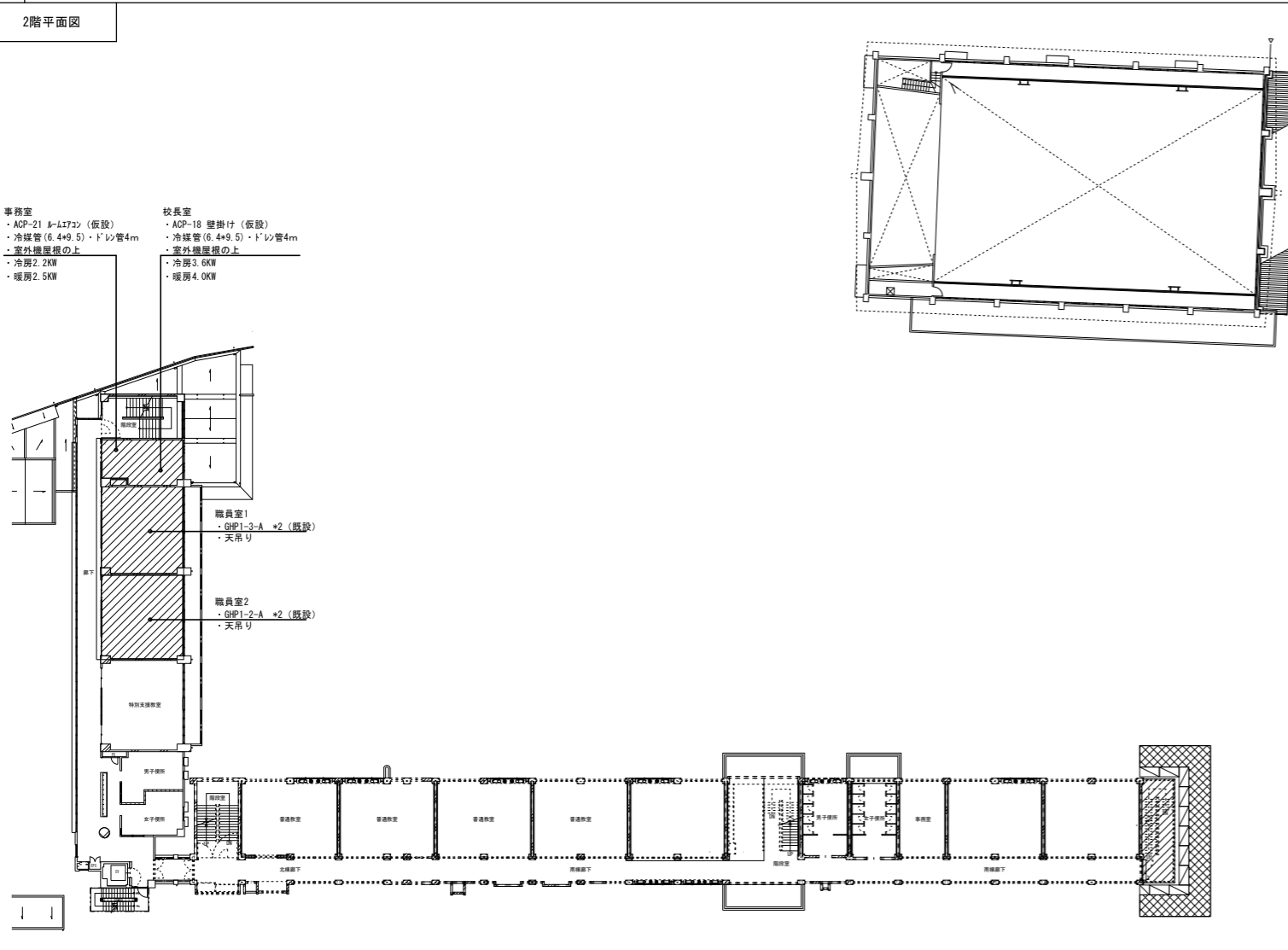
- 既存エリア
- 工事エリア
- 完成エリア
- 仮囲い
- 養生シート張り(防炎Ⅱ種H=2000.4000)
支柱 鋼管(φ48.6) #1800 控え1本毎
接手 クランプ ステパイク共
- 仮設間仕切り(両面)
- 仮設間仕切り(片面)
- 仮設間仕切り(上端開き)
- クロスゲート
- 枠組み本足場
- 朝顔
- 交通誘導員

1階平面図兼配置図



備考	月日	月日	月日	株式会社青木茂建築工房 Shigeru Aoki Architect & Associates 一級建築士 佐藤 信 第362177号 一級建築士事務所 第1-60097号	作成	2025/03/26	担当	佐藤 信	大東市立住道北小学校長寿命化改良工事 (機械設備工事)	図	M	115	
	月日	月日	月日		設計	佐藤 信	監理	伊藤 高基		空調設備 仮設計画図1 (本館仮設工事)	縮	尺	1:250 (A1)
	月日	月日	月日								縮	尺	1:500 (A3)

ローリング工事 (新館仮設工事)		工事期間 2026(令和8)年 10月1日～11月30日(新館内装工事)/11月1日～11月15日(引越し(引越し作業員10人)) 10月15日～11月30日(仮設工事・部分解体)	工事内容 着工準備/校務員室、警備員室工事/他仮設工事	方位
凡例 	養生シート張り(防炎Ⅱ種H=2000, 4000) 支柱 鋼管(φ48.6) #1800 控え1本毎 横手 クランプ ステパイプ共			



備考 月日 月日 月日	月日 月日 月日	株式会社青木茂建築工房 Shigeru Aoki Architect & Associates 一級建築士 佐藤 信 第362177号 一級建築士事務所 第1-60097号	作成 2025/03/26 設計 佐藤 信	監修 佐藤 信 監製 伊藤 高基	大東市立住道北小学校長寿命化改良工事 (機械設備工事) 空調設備 仮設計画図2 (本館仮設工事)	図番 M 116 縮尺 1:300 (A1) 1:600 (A3)
----------------------	----------------	---	--------------------------------	---------------------------	---	---

